陳八弟 3 万							未計逥衣										
事業コート		740			課コード	0603		会計種別	公共下水道	事業特別会計			予算の	種類	■政策	■経常	□なし
1. 事業の	)概要(PLAN)																
		①事業名	基本事業個別事業		体制の確立 料の賦課徴収業	3 <b>x</b>			実施計画へ位置づけ		〇有	〇無	C	②部課名	建設部・下	<b>水道課</b>	
		③事業主体	●市	〇その他		<b>扮</b>		)	④対象地区	□我	孫子		湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1)事業概要		⑤事業期間				~			⑥担当職員数				6 人	(換算人数		1人)	
(17,77)		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始)	年度 (当 初)		115, 08	3 千円 千円	(うち人件費	3	千円) 千円)	
			施策		60000	重点プロジェクト	# F #		基本計画地區			<b>•</b> 4m		部門別計画への	(5) TO (2)	1117	
		⑧施策の位置づけ		の脚会級労	62202	への位置づけ 、未接続世帯への働きかけにより	重点な		計画への位置		〇有	●無 処理場・管渠等の	注水加油:	位置づけ	(計画名)	の建設に伴る供	1 今の海路に
(2)目的		施策目的 · 展開方向				、 不接続世帯への働きがりにより。 促を強化し、増収に努めます。また。						処理場・官条寺の	//5小处理/	他政の維持官理り	『や下小旦他故	の建設に行う信	八並の返済に
			下水道使用			事務は、協定により水道局に委任			İ			促状・督促書(8			<b>ミ施</b> 。		
			使用料の倒り	収を付なう	。毋月、卜小追	使用開始届により水道局と賦課及	) 徴収事務の連給調	<b>全を</b> 行つ。	当該年度	平成	₹31年5	算定方法の改正 月庁議 → 9月					
(3)事業内容		内 容							執行計画		植使用料の 域下水道の	<sup>快討</sup> 公営企業会計化に	伴い、使	用料を検討する。			
									当該年度			使用料の過年度滞	納繰越額	及び及び現年度記		想定值	97
									活動結果指		双収率				単位	実績値	
(4)達成目標(	期待する成果)	下水道使用料の徴	収率の向上を	図る。	達成目	標(期待する成果)			指標種類直接		見用料の過	指 年度滞納繰越額及		年度調定額に対す	単位	(5) 現況値	(6)目標値
		下水道使用料の徴	収率の向上を	 図る。					-	率		年度滞納繰越額及			70	0	9
平成32年月		下水道使用料の徴	収率の向上を	 図る。					直接	率		年度滞納繰越額及			70		-
平成33年月	į				計としての決算	及び経営分析をした上で、使用料の	の見直しをする必要	がある。下水道	直接	率			1	1 2 2 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	%		9
(7)事業実施」	の課題と対応					ね、時期についても、慎重に検討			代替案検討	it i	〇有	●無					
			平成30年	丰度	_		平成31年度				平成32	年度	L		平成	33年度	
		束:	内 容		金額(千円)	策	予算額	(千円) 決算額	策		容	金	盆額(千円)	策:	内 容		金額(千円)
		通信運搬費 徴収等業務委託	毛料		96, 325			20 98, 928	徵	i信運搬費 収等業務委託料			99, 81	7 徴収等業績	<b>务委託料</b>		99, 817
		使用料過誤納還 嘱託職員報酬額			1,000			600 1, 000		用料過誤納還付 託職員報酬額			600 1, 000		吳納還付金 B酬額(2号嘱記	E)	1,000
						* 下水道使用料検討業務委託料	+	5, 735									
	実施内容																
(8)施行事項																	
	費用																
	予算(決算)額	4	· 計		98, 143			106, 283		슬	計		101, 43	7	合 計		101, 437
	国庫支出金	補助率		0 %	(	補助率	0 %	0		助率 助率	н	0 % 0 %	(	) 補助率 ) 補助率	н н	0 % 0 %	(
(9)財源内訳	起債	充当率		0 %	0	充当率	0 %	0		<u>9</u> 当率		0 %	(	2 充当率 2		0 %	C
	その他の財源 換算人数(人)	■特会 □受益	益 口基金 口	その他	98, 143 0, 35	■特会 □受益 □基金 □-	その他	106, 283		■特会 □受益	□基金□	その他	101, 43	7 ■特会	□受益 □基金	口その他	101, 437
(10)人件費等	正職員人件費属託職員報酬額				3, 080 1, 000			8, 800 1, 000					3, 080	0			3, 080 1, 000
市券車/マケ/>	臨時職員賃金額				,			0					(	0			0
(11)単位費用	算)額+正職員人件費)		1, 043. 54千	円/%	101, 223	1, 186. 42千		115, 083		_			104, 51	1			104, 517
	<ul><li>活動結果指標)</li><li>評価 (DO+CHECK)</li></ul>	)	.,			1, 1211 12 1											
	· 価項目	<u> </u>			車 1			Т		車 谷	<b>多季布</b>	i(評価結果に応じ	改 盖室	<b>給討(拡充≠、会</b> 割	7) )		改善検討
				図るため、		ともに本来柱となるべき財源を確	保する必要があると		①事前確認での	想定どおり		(4) (4)		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			712 (711)
	「今必要である理由・	使用者間の公平性 	を保つ。							)想定どおりでた							O要
背景は	は?(事業の必要性)							< t	想定どおりとした	た理由/想定ど	おりでなか	かった原因>					〇不要
		●①民間企業、N				<その他の内容>						施できなかった	<市実施	の具体的な内容	・必要性の理由	>	
必 要			体が市しかなり		どめられている				③市が先導役と	iめなければ実効 ∶なったことで†							
44	産施する必要性は	□その他							促進された ④市の支援が政	策・施策の目標	票の実現に	貢献した					
あるた	<b>\?</b>	○②自治体である (理由) □市が主			対性が得られる	<その他の内容>			⑤サービス水準 ⑥サービスの安	≝が確保された ₹定供給基盤が確	催保された	:					〇要 〇不要
(市美	施の必要性)		施・提供する。 スが保証され		、良質で安定し	<i>t</i> =			<u> ⑦その他</u> その他の内容>								
			援することに、 図られる	より政策・	施策の目標の												
		□その他		10±±			. Ab		実施した参加	・協働の具体的	]な内容(	又は今後、		<i>u</i> .	TH OT	ta .	
		○①事業計画時に	参加・協働			工夫の具体	的な内容			が考えられる場			O①当為	参加・協力を対象を	弱働の程度・内!	<b>E</b>	
参加	I-11-2 - :	○②事業実施時に ○③管理・運営に	市民の参画有	買り									〇②当初	別期待したとおり 別期待以下			
市民の参加工夫して		〇④市民の自主的 〇⑤市民と共同で	りな活動と連携											た以上となった野	単中 / 脚待 いて	であった百円へ	〇要 〇不要
協働の工夫		O⑤市民と共同で ●⑥その他	・尹未で兲肔										∖刑何し	に以 <b>エ</b> とはつだち	ェロノ 刑付以下	このつに原因>	リング要
夫		くその他の内容> 				1											
		該当なし	was to	40 F			<b></b>			B# = ::	· + ·				± . 0 = -		
		□①自然環境を生	配慮の社 Eかしている	倪点		取組む	内容			実施した具体的	な内容		〇①想定		境への配慮		
環境に変える	<b>81 - = *</b>	□②生き物と共有 □③手賀沼を意識	すしている											こ ジ ! どおりでなかっ	<i>t</i> =		
環境に配 環境に配 いるか? 配慮	慮して事業を進めて	□ ④ 環境負荷低減 ■ ⑤ その他		いる									<想定ど	おりでなかった原	7因>		〇 要
虚		■ ○ この心 <その他の内容>															
		該当なし															
		現況値(a)(%)	目標値(b)			目標値の妥当性のチェッ	ク		達成	<b>艾状況</b>		)①目標値達成 )②目標値未達成					$\neg$
(1)目標語	と定は適切か?				□②現況値と比べ	-タ・事実に基づき設定している <実現性が乏しい値ではない		3	€績値(f)(%)	達成率(% (f/b×100	)	日標を達成した理	山 ノキキ・	ポレかっ も 唐田 ^			O要
		0	97		□④適当な比較対	Éが小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例におけ	る目標値(と現況値	の差) と			7	山水で生成しに埋	:山 / 木莲)	<sub>ぬこな</sub> っに原因之			〇不要
		分集事権に に	る事業費削減		同等の水準で				Ф#	         		O①想定事業費未;	茜	市出	費の削減対策	こついて	
		対 東 美 施 に よ   事業費(c)(千円)	事業費削減	額(d) [	コ①国・県助成制	削度活用 □⑤ P F	I 等民間資本の活用	事	養値(g)(千円)	対事業費(9	(A)	) ②概ね想定事業 ) ③想定事業費超i	費以内	○①事前の想	定どおり		
効 (2) 事業者	削減の工夫をして	115.083	(千円) △13.86	60	□②現有体制での □③維持管理費の					(g/c) × 10	iu C	こったテネスだり	-		定どおりでな		
率 (2) 事業3			J減率(%)		3④民間委託 削減の内容>			< <u></u>	2過理由等>	<u> </u>				」<想定どおり   	削減できなかっ	た原因>	〇要 〇不要
-																	
		Δ1	3. 69														
(3)目標(	iを実現する為に		目標値対事業		# 52 2 2	計算方法 ●①単年度の指揮・日標値×毎田				战状況 ▼対目標値(9	(A)	O①目標値以上 O②目標値と同程!		票値以上となった	理由/目標値	以下であった原	
投じる	事業費は適正か?対費用)	0. 08		単位	費用単位	●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値-野		/事業費	実績値(h)	対目標値(9 (h/e)×10	<sup>(0)</sup>	33目標値以下					〇要 〇不要
				%	10万円												
3. 事後記				- 1:													
○現状どお	り推進 〇拡充	〇縮小	〇結合 (	〇休止 評価コメ		〇事業手法見直し 〇その他(	事業完了など)					改善策及(	少展開方向				
評												7.1.X.X.					

康式第3号 ————————————————————————————————————				事務争·	<b>莱</b> 評恤表(平	以引牛皮)						
事業コード	1519		課コード	0603	会言	·種別 公共下水道	<b>董事業特別会計</b>		予算(	の種類    ■	Ⅰ政策 □経常	□なし
1. 事業の概要(PLAN)												
	①事業名	基本事業 公共下				実施計画へ		○有●無		②部課名	建設部・下水道課	
	③事業主体		震対策事業 の他(			位置づけ (4)対象地区	□我務	系子 口天王台	□湖北	□新木	□布佐 ■全市	
(4) the able for the	⑤事業期間	<b>•</b> 112	平成29	9年度 ~ 平成35年度		⑥担当職員数			4 人	(換算人数	0.45 人)	
(1)事業概要	⑦事業費	総事業費	48	30.969 千円		当該(開始)	年度 (当 初)	<u> </u>	21,960 千円	(うち人件費	3,960 千円)	
	(人件費含む)			,			(変更後)		千円	(うち人件費	千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策   コード	62201	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし	基本計画地 計画への位置		○有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名) 我孫子市総合	地震対策事業
(2)目的	施策目的・			ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー				路の耐震性を確保す	「るため、下水道	<b>道施設(マンホール</b>	I I 等)の地震対策を実施する	0
(2) 日的	展開方向	ルからの汚水の噴	出防止など、適切な維	<b>推持管理を進めるとともに、計画的</b>	りな改築に取り組みます。			<b>佐中佐売</b> / <b>ラ</b> シュ	- 11河上叶上			D = 11/46 / T #0
		を実施する。		びき、マンホール浮上防止対策及で ************************************			月~12		、一ル浮上防止、	マンホールトイレ	設置) 4月交付申請、5	月契約(工期:
			施した我孫子市下水道 整備計画により事業を	Í総合地震対策計画の次期計画に₹ E実施する。	昼づき策定した平成31年	度~平成 当該年度 執行計画						
(3)事業内容	内 容											
						当該年度活動結果推	ξ	業務委託の進捗率			単位 % 実績	
(4)達成目標(期待する成果)			達成目標	(期待する成果)		指標種类			指標		単位 (5)現況値	
当該年度	地震対策実施設計	業務委託を完了させ	る。			直接	実施設計	業務委託の進捗率			%	0 10
平成32年度	下水道総合地震対	策計画に基づき事業	を進める。(平成3C	)年度に次期計画策定)		直接	整備率(	実施/計画)			%	2
	下水道総合地震対	策計画に基づき事業	を進める。			直接	整備率(	実施/計画)			%	
				間査し、手戻りのないよう工事を9								
(7)事業実施上の課題と対応	マンホールトイレ	システム設置工事は	、利用者の目線で利便 	更性等を検討し、災害時の快適な 	トイレ環境の確保を行う。	代替案検	討	○有 ●無				
		平成30年度			平成31年度			平成32年度			平成33年度	
	束:	内容 特別表		政 策 内容	予算額(千円)	策		容	金額(千円)	策 :	内 容	金額(千円)
	* 舗装復旧工事		1,000	* 地震対策実施設計業務委託(	補助事業) 18,000	* 7	ンホール浮上防止工薬 ンホールトル設置工事	(補助事業)	8, 0	00   * : マンホールトイレ設	防止工事(補助事業) 置工事(補助事業)	20, 00 8, 00
	* 舗装復旧工事 * 附帯工事(起債	事業)	1, 000 3, 000				付帯工事(起債事 ₹材価格等調査業			00   * :   附帯工事(  00   * :   資材価格等		3, 00 1, 00
	*:総合地震次期計 *:資材価格等調査		8, 500 1, 000									
実施内容												
(8) 施行事項 費 用												
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,												
予算(決算)額	1	計	33, 500	: 	18, 000	:	合	計	32, 0	100	合 計	32, 00
国庫支出金 県支出金	補助率補助率	50 % 0 %	10, 000	110 12 1	50 % 9,000 0 % 0	補	助率 助率	50 % 0 %	14, 0	00 補助率 0 補助率	50 % 0 %	14, 00
(9) 財源内訳 起債 一般財源	充当率	100 %	12, 800	充当率	45 % 8, 100 0		当率	45 %	15, 4	00 充当率	45 %	15, 40
その他の財源 換算人数(人)	■特会 ■受	益 □基金 ■その他	10, 700	■特会 ■受益 □基金 □	・の他 900 0.45		■特会 ■受益	□基金 ■その他	2, 6	00 ■特会 ■	■受益 □基金 ■その他	2, 60
(10) 人件費等			3, 520		3, 960				3, 5			3, 52
臨時職員賃金額 事業費(予算(決算)額+正職員人件費			0 37, 020		0 21, 960				35. 5	0		35, 52
<ul><li>(11)単位費用</li><li>(事業費/活動結果指標)</li></ul>		2,468千円/箇数	37,020	219.6千円	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				30, 0.	20		30, 32
2. 事業の評価 (DO+CHEC	K)											
評価項目			事前				事後	: 評 価(評価結り	果に応じ、改善家		·) )	改善検討
				た場合には重大な事態を生じる	Sそれがある。このため「S			. 4 4				
(1)事業が今必要である理由	操于巾下水追総合:	地震対東計画」に基	づき事業を行う必要か	ා හර ි		○②事前確認での						O要_
背景は?(事業の必要性)						<想定どおりとし	た埋田/想定とる	おりでなかった原因	>			〇不要
		IPO、市民団体等で		<その他の内容>				等では実施できなが	いった <市実施	<b>拖の具体的な内容・</b>	必要性の理由>	
必 要	□提供主	で市が実施すること 体が市しかない	が定められている			□②市が主導で近 □③市が先導役と						
▼   性 (2)市が実施する必要性は	□その他					促進された 口④市の支援が政	対策・施策の目標	の実現に貢献した				
あるか?		市が推進すべきでも 導で進めることによ	ある り実効性が得られる	<その他の内容>		□⑤サービス水準 □⑥サービスの9		保された				〇要 〇不要
(市実施の必要性)		施・提供することに スが保証される	より、良質で安定した	=		□⑦その他 <その他の内容>						
		援することにより政 図られる	策・施策の目標の									
	口その他		3		6h t> th <sup>th</sup>	実施した参加	・協働の具体的	な内容(又は今後、		45 ±= 1.4	<b>熱の</b> 和英・中常	
	O①事業計画時に	参加・協働の内容 	F	工夫の具体	かな 内谷			合にはその内容)	O(1)#	参加・協初期待した以上	働の程度・内容	
参 加 	○②事業実施時に ○③管理・運営に	市民の参画有り							0②当	初期待したとおり初の期待以下		
・ 市民の参加や市民との協働を 協 工夫しているか? (体制づくり)		な活動と連携してい	いる								由/期待以下であった原因	〇要 3> O不要
<sup>勵</sup> の │ (体制づくり) エ │ 夫 │	●⑥その他	, C / no							7.V114.C	J C & J / C 4		019
*	<その他の内容> 該当なし			1		7						
	100 m → 1.00 U	可能のおり			中南		中佐したヨハハ	た中央		-m·	\$ <b>△ ○ ○</b> □ □ □	
		配慮の視点		取組む リサイクル材 (再生材) の活用	**		実施した具体的	つい仕		定どおり	<b>急への配慮</b>	
	□①自然環境を生									定どおりでなかった		
環境・環境に配慮して事業を進めて	□②生き物と共存 □③手賀沼を意識	もしている もしている							く想定と	どおりでなかった原	因>	〇要
環境 環境に配慮して事業を進めているか?	口②生き物と共有	もしている もしている							1,5,72			〇 不要
境 環境に配慮して事業を進めて	□②生き物と共有 □③手賀沼を意識 ■④環境負荷低源	もしている もしている				_						〇不要
環境に配慮して事業を進めてのの記慮	□②生き物と共存 □③手賀沼を意識 ■④環境負荷低減 □⑤その他	もしている もしている				-						〇不要
環境 環境に配慮して事業を進めているか?   の配慮	□②生き物と共存 □③手賀沼を意識 ■④環境負荷低減 □⑤その他	もしている もしている		目標値の妥当性のチェック	7	達月	<b>或状況</b>	○①目標値 ○②目標値	達成			〇不要
環境 環境に配慮して事業を進めているか? にの (1)目標設定は適切か?	□②生き物と共在 □③手質沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(%)	をしている をしている はに貢献している 目標値(b)(%)	□②現況値と比べ	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない	7	達/ 実績値(f)(%)	或状況 達成率(%) (f/b×100)	〇②目標値:	達成未達成	を成したった原田へ		O要
境 環境に配慮して事業を進めて へのいるか? 配慮	□②生き物と共存 □③手賀沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容>	をしている としている なに貢献している	□②現況値と比べ □③現況値との差が	タ・事実に基づき設定している		実績値(f)(%)	達成率(%)	〇②目標値:	達成未達成	達成となった原因>		
境 環境に配慮して事業を進めて へのいるか? 配慮	□②生き物と共在 □③手質沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(%)	Eしている もしている たに貢献している 目標値(b)(%)	□②現況値と比べ □③現況値との差が	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	〇②目標値:	達成 未達成 むした理由/未達		春の削減対策について	O要
境への配慮して事業を進めているか? に感 (1)目標設定は適切か?	□②生き物と共在 □③手質沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(%)	Eしている	□②現況値と比べ。 □③現況値との差が □③現況値との差が 同等の水準である。 ■①国・県助成制が	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF	る目標値(と現況値の差)と 1 等民間資本の活用	実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100) 拖状況 対事業費(%	○②目標値 <目標を達成 ○①想定事 ○②概ね想 ○○②概ね想	達成 未達成 むした理由/未達 業費未満 定事業費以内	事業 ○①事前の想		O要
境への配慮して事業を進めているか? に感像 (1)目標設定は適切か?	□②生き物と共在 □③手質沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円)	Eしている	□②現況値と比べ。 □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で  ■①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の 同・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益:	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	実績値(f)(%) 実施	達成率(%) (f/b×100) 拖状況	○②目標値 <目標を達成 ○①想定事 ○②概ね想 ○○②概ね想	達成 未達成 むした理由/未達 業費未満 定事業費以内	事業 ○①事前の想 ○②事前の想	定どおり 定どおりでなかった	○要 ○不要
境への配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか?	□②生き物と共在 □③手質沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 21,960	Eしている	□②現況値と比べ。 □③現況値との差が回答の水準である。 ■①国・県助成制が回②現有体制でのが	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益:	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	実績値(f)(%) 実施	達成率(%) (f/b×100) 拖状況 対事業費(%	○②目標値 <目標を達成 ○①想定事 ○②概ね想 ○○②概ね想	達成 未達成 むした理由/未達 業費未満 定事業費以内	事業 ○①事前の想 ○②事前の想	定どおり	O要
境へのの配慮 して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか?	□②生き物と共在 □③手質沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 21,960 事業費削	Eしている もしている に貢献している 目標値(b)(%) 100 る事業費削減 事業費削減額(d) (千円) 15,060  減率(%)	□②現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現況値との差 □第の水準で □等の水準で □第の水準で □②現有体制での □③銀有体制での □④民間委託	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益:	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	実績値(f)(%) 実績値(g)(千円)	達成率(%) (f/b×100) 拖状況 対事業費(%	○②目標値 <目標を達成 ○①想定事 ○②概ね想 ○○②概ね想	達成 未達成 むした理由/未達 業費未満 定事業費以内	事業 ○①事前の想 ○②事前の想	定どおり 定どおりでなかった	〇要 〇不要
境へのの配慮 して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか?	□②生き物と共在 □③手質沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 21,960 事業費削	Eしている	□②現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現況値との差 □第の水準で □等の水準で □第の水準で □②現有体制での □③銀有体制での □④民間委託	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益:	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担	実績値(f)(%) 実績値(g)(千円)	達成率(%) (f/b×100) 拖状況 対事業費(%	○②目標値 <目標を達成 ○①想定事 ○②概ね想 ○○②概ね想	達成 未達成 むした理由/未達 業費未満 定事業費以内	事業 ○①事前の想 ○②事前の想	定どおり 定どおりでなかった	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
境への配慮 は 環境に配慮して事業を進めているか? はるか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか?	□②生き物と共在 □③手質発育低源 □③環接向低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 21,960 事業費削	Eしている している に貢献している 目標値(b)(%) 100 る事業費削減 事業費削減額(d) (千円) 15,060 減率(%) .68	□②現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現況値とと較対 同等の水準で。 ■①国・県助成制 □②現有体制理費の □④発情要託 <削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない か小さい値ではない 象方を 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益 削減策の実施 □⑦その	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 也	実績値(f)(%) 実績値(g)(千円) <超過理由等>	達成率 (%) (f/b×100) 布状況 対事業費 (% (g/c) ×100 或状況	○2目標値 <目標を達成 ○1想定事 ○2概ね想 ○3想定事	達成 未達成 なした理由/未達 業費未満 定業費基費以内 業費超過	事業 ○①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 不要
境への配慮 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?	□②生き物と共在 □③手質発育低源 □③牙の他 <その他の内容> 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 21,960 事業費削	Eしている	□②現況値と比べ。 □③現況値との差 □④適当な比率で 同等の水準で  ■①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託  <削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない を	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 也	実績値(f)(%) 実績値(g)(千円) <超過理由等>	達成率 (%) (f/b×100) 拖状況 対事業費 (% (g/c) ×100	○2目標値 ○2目標値 ○1想定事 ○2個板ね想 ○3想定事	達成 未達成 だした理由/未達 業産業 大型生産 業産業費 以内 業費 と に と に と に と に と に と に と に を と と と と と	事業 ○①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった 減できなかった原因>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
境への配慮	□②生き物と共在 □③手質発育低源 □③環接向低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 21,960 事業費削	Eしている している に貢献している 目標値(b)(%) 100 る事業費削減 事業費削減額(d) (千円) 15,060 減率(%) .68 目標値対事業費(e)	□②現況値と比べ。 □③現況値との差 □④適当な比率で 同等の水準で  ■①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託  <削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F 対応 □⑥ 受益 削減策の実施 □⑦ その・ 計算方え	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 也	実績値(f)(%) 実績値(g)(千円) <超過理由等>	達成率 (%) (f/b×100) (f/b×100) (f/b×100) (f/b×100) (f/b×100) (f/c) ×100 (f/c) ×	○2目標値 ○2目標値 ○1想定事 ○2個板ね想 ○3想定事	達成 未達成 だした理由/未達 業産業 大型生産 業産業費 以内 業費 と に と に と に と に と に と に と に を と と と と と	事業 ○①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった 減できなかった原因>	<ul><li>○要</li><li>○不要</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>要</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>●</li></ul>
境への配慮 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?	□②生き物と共在 □③手質発育低源 □③牙の他 <その他の内容> 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 21,960 事業費削	Eしている	□②現況値と比べ。 □③現況値との差 □④適当な水準で □①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託 <削減の内容>	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F 対応 □⑥ 受益 削減策の実施 □⑦ その・ 計算方え	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 也	実績値(f)(%) 実績値(g)(千円) <超過理由等>	達成率 (%) (f/b×100) (f/b×100) (f/b×100) (f/b×100) (f/b×100) (f/c) ×100 (f/c) ×	○2目標値 ○2目標値 ○1想定事 ○2個板ね想 ○3想定事	達成 未達成 だした理由/未達 業産業 大型生産 業産業費 以内 業費 と同程度	事業 ○①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった 減できなかった原因>	<ul><li>○要</li><li>○不要</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>要</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>●</li></ul>
境への配慮	□②生き物と共在 □③手質沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 21,960 事業費削 40	Eしている している に貢献している 目標値(b)(%) 100 る事業費削減 事業費削減額(d) (千円) 15,060 減率(%) .68 目標値対事業費(e) 単位 %	□②現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現別ではといめ対 同等の水準で ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益・削減策の実施 □⑦その・ 計算方  ●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値−3	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 也	実績値(f)(%) 実績値(g)(千円) <超過理由等>	達成率 (%) (f/b×100) を状況 対事業費 (% (g/c)×100 或状況 対目標値 (%)	○②目標値 <目標を達成 ○①想定事 ○②概ね想 ○③想定事 ○②間標値 ○②目標値 ○③目標値	達成 未達成 むした理由/未達 業費未満以内 業費 業費 と と 以上 に 程度	事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった 減できなかった原因>	<ul><li>○要</li><li>○不要</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>要</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>●</li></ul>
境への配慮 は、 環境に配慮して事業を進めているか?	□②生き物と共在 □③手質沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(%) 0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 21,960 事業費削 40	Eしている している に貢献している 目標値(b)(%) 100 る事業費削減 事業費削減額(d) (千円) 15,060 減率(%) .68 目標値対事業費(e) 単位 %	□②現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現況値ととの差対 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策 度活用 □⑤PF 対応 □⑥受益・ 削減策の実施 □⑦その・ 計算方:  ●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値-3	る目標値(と現況値の差)と I 等民間資本の活用 者負担 也	実績値(f)(%) 実績値(g)(千円) <超過理由等>	達成率 (%) (f/b×100) を状況 対事業費 (% (g/c)×100 或状況 対目標値 (%)	○②目標値 <目標を達成 ○①想定事 ○②概ね想 ○③想定事 ○②間標値 ○②目標値 ○③目標値	達成 未達成 だした理由/未達 業産業 大型生産 業産業費 以内 業費 と同程度	事業 〇①事前の想 〇②事前の想 <想定どおり削	定どおり 定どおりでなかった 減できなかった原因>	<ul><li>○要</li><li>○不要</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>要</li><li>○</li><li>○</li><li>○</li><li>●</li></ul>

1	事業コード		1689			課コード		0603		会計科	別	<b>公共下水道事</b>	<b>美特別会計</b>		予算	算の種類	■政	策	□経常	□なし
1	事業の概要	(PLAN)																		
<u> </u>	于木ツ帆头	(I LIMI)		基本事業	公共下水	道の整備						産施計画への								
			①事業名	個別事業	湖北駅北口	口西側地区の整備	構					位置づけ		〇有 〇無		②部課名		建設部・下	水道課	
			③事業主体	●市	Oそのf							<b>才象地区</b>	□我孫子	- □天王台	■湖北	□新木		□布佐	□全市	
(1)	事業概要		⑤事業期間			平月	成29年度 ~	平成34年度			6担	3当職員数	(当 初)		9,940 千円	(換算人 <del></del> · うち人			0.3 人)	
			⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2		177,500 千円				当	該(開始)年度	(変更後)		千円				千円)	
			⑧施策の位置づけ	施策		62201		重点プロジェク		重点なし		本計画地区別		○有 ●無		部門別計画		(計画名)	五か年整備計画	Ī
_				コード 衛生的で	快適な生活理		ため、市街化区	への位置づい 域内の下水道整		めるとともに、既		への位置づけ	7	地区の下水道整備	帯を行い、良好	位置づ 子な生活環境の	אוק			
(2)	目的		施策目的 · 展開方向	の耐震化	やマンホール	ルトイレシステム	ムの整備を行い		朽化に伴う改修	や不明水によるマ:		事業目的	100,100,011,011			, 0				
								口西側地区の下					・舗装復旧	工事 (起債事業)	;7月契約	(工期:8月~	~10月)			
												当該年度 執行計画								
(3)	事業内容		内 容									¥X41」ā1 四								
												当該年度	舗装復旧工	事の進捗率					想定值	i 100
											泪	動結果指標						単位	実績値	
	達成目標(期待する	成果)	舗装復旧工事を実	施する。		達成日	目標(期待する月	<b>艾果</b> )				指標種類	舗装復旧工	事の准捗率	指標			単位		(6)目標値
<u> </u>	当該年度		整備計画に基づき		)整備を実施:	する。						直接		管渠布設延長				%		1
_	平成32年度 		整備計画に基づき									直接		管渠布設延長				m		135
<u> </u>	平成33年度 		当該地区は、狭隘				して第三者の安	全か交通を確保	する			直接	五八十八三	日本市政定民		T		m		491
(7)	事業実施上の課題。	と対応		.延品 (6) (6)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		ося_вод	エマス起と能体	, 0.			代替案検討		○有 ●無						
				平成3	30年度				平成31年度					平成32年度				平原	成33年度	
			政策	内 容		金額(千円)	) 策	内 容	<b>?</b>	予算額(千円)	夬算額(千円	D 数 策	内	容	金額(千	円) 政策		内 容	\$	金額(千円)
			*:下水道管布設二 *: 舗装復旧工事コ			12, 84 1, 36		日工事(起債事業 事(起債事業)	美)	5, 300 2, 000			道管布設工事 ( 道管布設工事 (			,480 * 舗装 ,620 * 舗装				2, 160 540
			* 附帯工事(起係 * 水道切廻し工事	責事業)		2, 00 1, 50	00						L事 (起債事業)			., 000 🛊 : 下水	k道管布設		助事業)	27, 000 1, 440
			* ガス移設補償費				00										节工事(起		<b>R T A</b> /	3, 000
	_																			
(8)	<b>施行車</b> 佰	<b>『施内容</b>																		
``	費	用																		
	予算	(決算)額	1	<b>合</b> 計		18, 20	00	合 計		7, 300		1	合	<u> </u>	10	. 100		合 計		34, 140
		車支出金  支出金	補助率補助率		0 % 0 %		0 補助率 0 補助率		0 % 0 %	0		補助率		50 % 0 %	3	(240 補助)			50 % 0 %	14, 580
(9)	14.循内部	起債-般財源	充当率		100 %	15, 29			95 %	6, 935		充当率		45 %	6	0 充当			45 %	17, 800
	その	が 他の財源 「人数(人)	■特会 ■受	益 □基金	■その他	2, 90		会 ■受益 □基金	☆ □その他	365 0, 3		■特	会 ■受益 □基	基金 □その他		560 <b>■</b>	■特会 ■受	受益 口基金	৳ □その他	1, 760
(10)	上 正職	議員人件費 職員報酬額				2, 64				2, 640					2	0.0				2, 640
車拳:		職員賃金額					0			9, 940					12	0 . 740				0 36, 780
	単位費用			84. 37 <del> T</del>	F円/m	20, 84	40	99 4	  千円/%	9, 940					12	., 740				30, 760
	(車業费 / 活動紅目								T 🗆 / 💯											
2.	事業費/活動結果 事業の評価(		)					33.1	+T											
2.			)			事	前評価	<b>VV.</b> 1	+T				事後	評価(評価結身	果に応じ、改善	善	充も含む)	)		改善検討
2.	事業の評価		当該地区は、駅至	近にも関わ	)らず下水道/					備の要望も強い地		可確認での想象	<b>きどおり</b>		果に応じ、改善	善案検討(拡充	充も含む)	)		改善検討
2.	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要	(DO+CHECK である理由・		近にも関わ	)らず下水道					備の要望も強い地	〇②事前	前確認での想象	きどおり きどおりでなか	った		善案検討(拡充	充も含む)	)		O要
2.	事業の評価( 評価項目	(DO+CHECK である理由・	当該地区は、駅至	近にも関わ	らず下水道					備の要望も強い地	〇②事前	前確認での想象	きどおり きどおりでなか			善案検討(拡充	先も含む)	)		
	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要	(DO+CHECK である理由・	当該地区は、駅至 区である。 ●①民間企業、N	NPO、市目	民団体等では	が未整備で早急に		あり、地元住民;		備の要望も強い地	○②事前 <想定ど □①民間	が確認での想象 おりとした理 引企業、NPC	をどおりでなか。 由/想定どおり	った  でなかった原因  では実施できなか	>	善案検討(拡充 実施の具体的な			<b></b>	O要
必	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要	(DO+CHECK である理由・	当該地区は、駅至区である。  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主	N P O 、市 で市が実施 体が市しか	民団体等では することが;	が未整備で早急に	に整備が必要で	あり、地元住民;		備の要望も強い地	○②事前 <想定ど □①民間 □②市か □③市か	がでの想象 おりとした理 はりとした理 は、NPC で進みで、 で進めなった。	きどおり きどおりでなか 由/想定どおり	った   でなかった原因   では実施できなか がなかった	>				由>	O要
	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業	(DO+CHECK である理由・ ぐの必要性)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主	NPO、市月で市が実施体が市しか	民団体等では することが; ない	が未整備で早急に は実施できない 定められている	<その他の	あり、地元住民2 の内容>		備の要望も強い地	○②事前 <想定ど □①民間 □②市か □③市か 促近 □④市の	が確認での想象 おりとした理 間企業、NPC が主導で役となった。 とされた。 できま援が政策・	をどおりでなか。 由/想定どおり  の、市民団体等なければ実効性 ったことで市民・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	った   でなかった原因   では実施できなか がなかった	>				<b>±&gt;</b>	○要
必要	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施する。 あるか?	(DO+CHECK である理由・ きの必要性)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主	NPO、市月で市が実施体が市しか	民団体等では することがう ない すべきである	が未整備で早急! は実施できない 定められている	<ul><li>ご整備が必要で</li><li>くその他の</li><li>くその他の</li></ul>	あり、地元住民2 の内容>		備の要望も強い地	○②事前 <想定ど □①民間 □②市か □④市か □④市か □⑤サー	が確認での想見 おりとした理 間企業、N単的な が、生導でとなっ して表現が、単語が、 でしている。 でしてい。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でこと。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしてい。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしている。 でしてい。 とっと。 でしてい。 とっと。 でしてい。 とっして、 とっと。 とっと。 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	をどおりでなか。 由/想定どおり  の、市民団体等なければ実効性 ったことで市民・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	った  でなかった原因  では実施できなが がなかった へ普及が一層  実現に貢献した	>				由>	O要
必要	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施するの	(DO+CHECK である理由・ きの必要性)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間企業、N (理由) ■法令等主 □その他  ○②自治体である (理由) □市が実 サービ	NPO、市局で市が実施が市しかる。 で体が市しかる。 る時で進め、 る時で進め、 なが、 なが、 なが、 なが、 なが、 なが、 なが、 なが	民団体等では することがう ない すべきである ことにより! こることにより! れる	が未整備で早急に は実施できない 定められている る 実効性が得られ り、良質で安定	<ul><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li></ul>	あり、地元住民2 の内容>		備の要望も強い地	○②事前 <想定ど □①民間 □②市か □④市か □④市か □⑤サー	が確認での想気 おりとした理 「企業、NPC が主導でとなっ できれたの 支援ス水の安定 ロービスの の他	をどおりでなか 由/想定どおり の、市民団気 のはければ実で市民 がたことで目標の を を を を を を を を を を を を を	った  でなかった原因  では実施できなが がなかった へ普及が一層  実現に貢献した	>				由>	○要 ○不要 ○要
必要	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施する。 あるか?	(DO+CHECK である理由・ きの必要性)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間企業、ト等 □提供・ □提供・ □提供・ □ボックのである。  ●①である。	NPO、市庫 が実施か る導施ス援図 る事が進機にこる	民団体等では することがう ない すべきである ことにより! こることにより! れる	が未整備で早急に は実施できない 定められている な 実効性が得られ	<ul><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li></ul>	あり、地元住民2 の内容>		備の要望も強い地	○②事前 <想定ど □①民間の (日本の)	が確認での想気 おりとした理 「企業、NPC が主導でとなっ できれたの 支援ス水の安定 ロービスの の他	をどおりでなか 由/想定どおり の、市民団気 のはければ実で市民 がたことで目標の を を を を を を を を を を を を を	った  でなかった原因  では実施できなが がなかった へ普及が一層  実現に貢献した	>				<b>由&gt;</b>	○要 ○不要 ○要
必要	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施する。 あるか?	(DO+CHECK である理由・ きの必要性)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間企業、ト (理由) ■法令等主 □提供主 □ その他  ○②自治体である(理由) □市が実 □ 市が実 □ 市がす です	NPO、市施 で体が市が市で体が る市が推進の る連施・提保証 を提保証 と を は で を を を を を を を を を を を を を を を を を	民団体等では することが; すない すべきである ことにより ることによ れる により政策	が未整備で早急に は実施できない 定められている る 実効性が得られ り、良質で安定	<ul><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li></ul>	あり、地元住民; の内容 > の内容 >	からの下水道整	備の要望も強い地	○②事 ○②ま ○③	が確認での想気おりとした理学でという。 「企業、では、 「全事等でとした要素をできた。」では、 「全事でとなった。」では、 「全事でとなった。」では、 「でもなった。」では、 「では、	をどおりでなか 由/想定どおりでなか 由/想定どおりでなか りつなければ民実で 目標の かなったこと 標係されば 確保 と は	った 「でなかった原因」では実施できなががなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	>	<b>乾施の具体的</b> な	な内容・必	要性の理印		○要 ○不要 ○要
必要	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施する。 あるか?	(DO+CHECK である理由・ きの必要性)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間企業、N (理由) ■ 法保生の  ○②自治体である。  (理由) □ 市が主 サーがま サーがま マール・ボリー・ボリー・ボリー・ボリー・ボリー・ボリー・ボリー・ボリー・ボリー・ボリー	NPの、市販施か 市販施かが進提保るようで体がが進提保るようが、 も導施な対するとは、 もでは、 もでは、 もでは、 もでは、 もでは、 ものでは。 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは。 ものでは。 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは、 ものでは。 ものでは。 ものでは。 ものでは。 ものでは。 ものでは。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。 も。	民団体等ではますることがますない すべきであるりことにとに おいる により 政策 傷働の内容	が未整備で早急に は実施できない 定められている る 実効性が得られ り、良質で安定	<ul><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li></ul>	あり、地元住民; の内容 > の内容 >		備の要望も強い地	○②事 ○②ま ○③	が確認での想気おりとした理学でという。 「企業、では、 「全事等でとした要素をできた。」では、 「全事でとなった。」では、 「全事でとなった。」では、 「でもなった。」では、 「では、	を送おりでなか、由/想定どおりでなか、由/想定どおりでなか。 の、市民団体等性に関連が、 はければでする。 がはなったことでは、 ・施策された。 権保された。 使保された。 使保された。 使保された。 使保された。	った 「でなかった原因」では実施できなががなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	> かった	実施の具体的な 参 当初期待した:	な内容・必かい 協働			○要 ○不要 ○要
必要	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施する。 あるか? (市実施の必要	(DO+CHECK である理由・ きの必要性) 必要性は を要性は	当該地区は、駅至区である。  ●①民間企業、等 (理由) ■法提供主 □その他  ○②自治(である。)  ○②自治(である。) ○②自治(である。) ○②自治(である。) ○②自治(である。) ○②自治(である。) ○②自治(である。) ○②自治(である。) ○②自治(である。)	N P O が 本 が 進程 W M M M M M M M M M M M M M M M M M M	民団体等ではがいます。こるれによい かっこるれによい 政 働 動 有有り 目 南有り り	が未整備で早急に は実施できない 定められている ま実効性が得られらり、良質で安定・施策の目標の	<ul><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li></ul>	あり、地元住民; の内容 > の内容 >	からの下水道整	備の要望も強い地	○②事 ○②ま ○③	が確認での想気おりとした理学でという。 「企業、では、 「全事等でとした要素をできた。」では、 「全事でとなった。」では、 「全事でとなった。」では、 「でもなった。」では、 「では、	をどおりでなか 由/想定どおりでなか 由/想定どおりでなか りつなければ民実で 目標の かなったこと 標係されば 確保 と は	った 「でなかった原因」では実施できなががなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	> かった <市等 O① O②	美施の具体的な	な内容・必 かか い上 とおり	要性の理印		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施するが あるか? (市実施の必要 市民の参加や市民の エ夫しているか?	(DO+CHECK である理由・ きの必要性) 必要性は pt)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間企業、N (理由) ■法決等 □程の他  ○②自治体である (理由) □市が対 □市が対 □その他  ○①事業計画時に ○②事業実施時に	NPのが集め、 市販施か で体が お導施・が進提保証こる ・ ・ 参参参 と 通 に ここれない また は かまた は は いまた は かまた は は かまた は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	民団体等でががいることである。 でとこる れにとに 政 できにとに 政 で 有 有 り り て い で で い で で い で で か で の 内 の の の の の の の の の の の の の の の の の	が未整備で早急に は実施できない 定められている ま実効性が得られらり、良質で安定・施策の目標の	<ul><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li></ul>	あり、地元住民; の内容 > の内容 >	からの下水道整	備の要望も強い地	○②事 ○②ま ○③	が確認での想気おりとした理学でという。 「企業、では、 「全事等でとした要素をできた。」では、 「全事でとなった。」では、 「全事でとなった。」では、 「でもなった。」では、 「では、	をどおりでなか 由/想定どおりでなか 由/想定どおりでなか りつなければ民実で 目標の かなったこと 標係されば 確保 と は	った 「でなかった原因」では実施できなががなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	> かった <市到 〇① 〇② 〇③	美施の具体的な 参 当初期待した 当初期待した 当初の期待以	\$加・協働 以上 と下	。要性の理E		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の	事業の評価(1)事業が今必要背景は?(事業) (2)市が実施する。あるか?(市実施の必要	(DO+CHECK である理由・ きの必要性) 必要性は pt)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間企業、等等主の他  ○②自治 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	Nで体があってが、 で体がが進提保され を表している。 お導施が進提保されが を表している。 をましている。 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、	民団体等でががいることである。 でとこる れにとに 政 できにとに 政 で 有 有 り り て い で で い で で い で で か で の 内 の の の の の の の の の の の の の の の の の	が未整備で早急に は実施できない 定められている ま実効性が得られらり、良質で安定・施策の目標の	<ul><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li></ul>	あり、地元住民; の内容 > の内容 >	からの下水道整	備の要望も強い地	○②事 ○②ま ○③	が確認での想気おりとした理学でという。 「企業、では、 「全事等でとした要素をできた。」では、 「全事でとなった。」では、 「全事でとなった。」では、 「でもなった。」では、 「では、	をどおりでなか 由/想定どおりでなか 由/想定どおりでなか りつなければ民実で 目標の かなったこと 標係されば 確保 と は	った 「でなかった原因」では実施できなががなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	> かった <市到 〇① 〇② 〇③	美施の具体的な 参 当初期待した 当初期待した 当初の期待以	\$加・協働 以上 と下	。要性の理E	勺容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加·協	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施するが あるか? (市実施の必要 市民の参加や市民の エ夫しているか?	(DO+CHECK である理由・ きの必要性) 必要性は pt)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間配金業へ等を (理由) □ (型面) □ (□ (型面) □ (型面) □ (型面) □ (□ (型面) □ (□ (□ (□ (□ (□ (□ (□ (□ (□ (□ (□ (□ (	Nで体があってが、 で体がが進提保され を表している。 お導施が進提保されが を表している。 をましている。 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、 をも、	民団体等でががいることである。 でとこる れにとに 政 できにとに 政 で 有 有 り り て い で で い で で い で で か で の 内 の の の の の の の の の の の の の の の の の	が未整備で早急に は実施できない 定められている ま実効性が得られらり、良質で安定・施策の目標の	<ul><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li></ul>	あり、地元住民; の内容 > の内容 >	からの下水道整	備の要望も強い地	○②事 ○②ま ○③	が確認での想気おりとした理学でという。 「企業、では、 「全事等でとした要素をできた。」では、 「全事でとなった。」では、 「全事でとなった。」では、 「でもなった。」では、 「では、	をどおりでなか 由/想定どおりでなか 由/想定どおりでなか りつなければ民実で 目標の かなったこと 標係されば 確保 と は	った 「でなかった原因」では実施できなががなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	> かった <市到 〇① 〇② 〇③	美施の具体的な 参 当初期待した 当初期待した 当初の期待以	\$加・協働 以上 と下	。要性の理E	勺容	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施するが あるか? (市実施の必要 市民の参加や市民の エ夫しているか?	(DO+CHECK である理由・ きの必要性) 必要性は pt)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間 ②企業へ等主他のである。  ●①日間 ③ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NP のがする。 のがする。 のがする。 で体 のでは でががする。 を表と実 がは を表して を表して を表して を表して を表して のの動きを でいがする。 を表して のの動きを のの動きを のの動きを のの動きを ののがまる。 ののもので。 ののもので。 ののの動きを のののもので。 ののの動きを のののもので。 のので。 の。 のので。 のので。 の。 のので。 の。 のので。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の	民団体等ではがいます。これにより、政働の内容の国動画を表していいます。これにより、政の内容の国前有有りのでは、策	が未整備で早急に は実施できない 定められている ま実効性が得られらり、良質で安定・施策の目標の	<ul><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li><li>&lt; その他の</li></ul>	の内容> エ夫の	からの下水道整	備の要望も強い地	○②事 ○②ま ○③	前確認での想気 おりとした理 (*生導導など) (*生きのでといい。 (*生きのでは、 (*tをのでは、 (*tをのでは (*tをのでは (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*te) (*te	をどおりでなかりではかりではいます。 由/想定どおりでなかりでなかりでは、 市民団気効性に関する 目に、 一体には、	った 「でなかった原因 では実施できなが がなかった 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	> かった <市到 〇① 〇② 〇③	美施の具体的な 参 当初期待した 当初期待した 当初の期待以	な内容・必 <b>か</b> 以 と よ よ よ よ な っ た 理 由	の程度・Φ ロン期待以 <sup>-</sup>	勺容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施するが あるか? (市実施の必要 市民の参加や市民の エ夫しているか?	(DO+CHECK である理由・ きの必要性) 必要性は pt)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間の企業で表現である。  ●①民間の企業で発生ののである。  ○②自治には、下等には、下等には、下等には、下等には、下等には、下等には、下等には、下等	Nで体がが進提保るれ かのの動をと実施 で体がが進提保るれ かのの動を を民民のの動を を民民のの動を を配慮いる かっている かってい かっている かっている かっている かっている かっている かっている かってい かっている かっていない かってい かっている かってい かってい かってい かってい かってい かってい かっている かっている かってい かってい かってい かってい かってい かっている か	民団体等ではがいます。これにより、政・ではといいます。これにより、政・ではない。 動画有有りの 自有有りのでいる。 でいる でいる かん でんしん かん かん かん でんしん かん	が未整備で早急に は実施できない 定められている ま実効性が得られらり、良質で安定・施策の目標の	< その他の	の内容> エ夫の	からの下水道整	備の要望も強い地	○②事 ○②事 ○③ ○③ ○③ ○③ ○○ ○○ ○○ ○○	前確認での想気 おりとした理 (*生導導など) (*生きのでといい。 (*生きのでは、 (*tをのでは、 (*tをのでは (*tをのでは (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*te) (*te	をどおりでなか 由/想定どおりでなか 由/想定どおりでなか りつなければ民実で 目標の かなったこと 標係されば 確保 と は	った 「でなかった原因 では実施できなが がなかった 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	> つかった   <市到	実施の具体的な 参 当初期特待したい 当初の期待した以 等した以上とな	な内容・必 か加・協働 ル上 お なった理由 環境へ	。要性の理E	勺容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の	事業の評価( ) 評価項目 (1) 事業が今必要背景は?(事業) (2) 市が実施するがのであるがでであるがでいまたの必要 市民の参加やおかでは、(体制づくり)	(DO+CHECK である理由・ である要性) 必要性は 必要性は	当該地区は、駅至区である。  ●①民間 ②である。  ●①民間 ■②には、 ※ 「等主体の を 法 提供の 他 で が で が で が で が で が で が で が で で が で で で が で	Pで体 も 海施 光接図 ・ ・ 参参参と実	民団ない すこるれに 協 動画画画連施 のる	が未整備で早急に は実施できない 定められている ま実効性が得られらり、良質で安定・施策の目標の	< その他の	があり、地元住民 の内容 > エ夫の	からの下水道整	備の要望も強い地	○②事 ○②事 ○③ ○③ ○③ ○③ ○○ ○○ ○○ ○○	前確認での想気 おりとした理 (*生導導など) (*生きのでといい。 (*生きのでは、 (*tをのでは、 (*tをのでは (*tをのでは (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*te) (*te	をどおりでなかりではかりではいます。 由/想定どおりでなかりでなかりでは、 市民団気効性に関する 目に、 一体には、	った 「でなかった原因 では実施できなが がなかった 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	> つかった <市列	実施の具体的な 参 当初期待した 当当初の期待 した以上とな 想定どおりで	な内容・必 が以上 は ないった なかった	の程度・♪  「別待以」	勺容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施するが あるか? (市実施の必要 市民の参加や市民の エ夫しているか?	(DO+CHECK である理由・ である要性) 必要性は 必要性は	当該地区は、駅至区である。  ●①民間 ②定法供の ②定法供の でかる主提 の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	Pで体 も 海施 光接図 ・ ・ 参参参と実	民団ない すこるれに 協 動画画画連施 のる	が未整備で早急に は実施できない 定められている ま実効性が得られらり、良質で安定・施策の目標の	< その他の	があり、地元住民 の内容 > エ夫の	からの下水道整	備の要望も強い地	○②事 ○②事 ○③ ○③ ○③ ○③ ○○ ○○ ○○ ○○	前確認での想気 おりとした理 (*生導導など) (*生きのでといい。 (*生きのでは、 (*tをのでは、 (*tをのでは (*tをのでは (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*te) (*te	をどおりでなかりではかりではいます。 由/想定どおりでなかりでなかりでは、 市民団気効性に関する 目に、 一体には、	った 「でなかった原因 では実施できなが がなかった 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	> つかった <市列	実施の具体的な 参 当初期特待したい 当初の期待した以 等した以上とな	な内容・必 が以上 は ないった なかった	の程度・♪  「別待以」	勺容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境へ	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施する。 ある実施の必要 市民の参かいの必要 市民の参加いるか? (体制づくりり)	(DO+CHECK である理由・ である要性) 必要性は 必要性は	当該地区は、駅至区である。  ●①民間■公主 (理由) □ (理由) □ (2 自治□□ (2 も 2 は 2 は 2 は 2 は 2 は 2 は 2 は 3 を 3 は 2 は 3 ほ 4 は 2 は 3 ほ 3 ほ 4 は 3 ほ 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4	Nで体 る導施が接図 ・ ・ 参参参と実	民団ない すこるれに 協 動画画画連施 のる	が未整備で早急に は実施できない 定められている ま実効性が得られらり、良質で安定・施策の目標の	< その他の	があり、地元住民 の内容 > エ夫の	からの下水道整	備の要望も強い地	○②事 ○②事 ○③ ○③ ○③ ○③ ○○ ○○ ○○ ○○	前確認での想気 おりとした理 (*生導導など) (*生きのでといい。 (*生きのでは、 (*tをのでは、 (*tをのでは (*tをのでは (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*te) (*te	をどおりでなかりではかりではいます。 由/想定どおりでなかりでなかりでは、 市民団気効性に関する 目に、 一体には、	った 「でなかった原因 では実施できなが がなかった 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	> つかった <市列	実施の具体的な 参 当初期待した 当当初の期待 した以上とな 想定どおりで	な内容・必 が以上 は ないった なかった	の程度・♪  「別待以」	勺容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 要
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施する。 ある実施の必要 市民の参かいの必要 市民の参加いるか? (体制づくりり)	(DO+CHECK である理由・ である要性) 必要性は 必要性は	当該地区は、駅至区である。  ●①民間●②には、下等主他のである。  ●③である。  ●③である。  ●③である。  ●③である。  ●③では、下等主他のでは、下等等には、下等を共和して、下等を共和して、下等を対象のでは、下等をは、下等をは、下等をは、下等をは、下等をは、下等をは、下等をは、下等を	Nで体 る導施が接図 ・ ・ 参参参と実	民団ない すこるれに 協 動画画画連施 のる	が未整備で早急に は実施できない 定められている ま実効性が得られらり、良質で安定・施策の目標の	< その他の	があり、地元住民 の内容 > エ夫の	からの下水道整	備の要望も強い地	○②事 ○②事 ○③ ○③ ○③ ○③ ○○ ○○ ○○ ○○	前確認での想気 おりとした理 (*生導導など) (*生きのでといい。 (*生きのでは、 (*tをのでは、 (*tをのでは (*tをのでは (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*tを) (*te) (*te	をどおりでなかりではかりではいます。 由/想定どおりでなかりでなかりでは、 市民団気効性に関する 目に、 一体には、	った 「でなかった原因 では実施できなが がなかった 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	> つかった <市列	実施の具体的な 参 当初期待した 当当初の期待 した以上とな 想定どおりで	な内容・必 が以上 は ないった なかった	の程度・♪  「別待以」	勺容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 要
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施する。 ある実施の必要 市民の参かいの必要 市民の参加いるか? (体制づくりり)	(DO+CHECK である理由・ である要性) 必要性は 必要性は	当該地区は、駅至区である。  ●①民間●②には、下等主他のである。  ●③である。  ●③である。  ●③である。  ●③である。  ●③では、下等主他のでは、下等等には、下等を共和して、下等を共和して、下等を対象のでは、下等をは、下等をは、下等をは、下等をは、下等をは、下等をは、下等をは、下等を	Nで体 る導施が接図 ・ ・ 参参参と実	民団体等とががいます。こるれによい 政 を で ありまい で とこと い 政 容 面面面連施 の 視点 の の る ている (b) (%)	が未整備で早急! は実施できない。 を を を を を を を の を を の を を の を の を の を	に整備が必要で くその他の くその他の した 目標	あり、地元住民; の内容 > の内容 > エ夫の 取ル材 (再生材) の	からの下水道整の具体的な内容の活用	備の要望も強い地	○② 事 i	が が が が が が が が が が が が が が	をどおりでなかりではおりではからいます。 中人 想定 どおりでなかりである からい 市ればまで 日に 関連 がった から でいます では はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいま	った 「でなかった原因 では実施できなが がなかった 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	> つかった   <市9	実施の具体的な 参 当初期待した 当当初の期待 した以上とな 想定どおりで	な内容・必 が以上 は ないった なかった	の程度・♪  「別待以」	勺容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 要
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配	事業の評価( 評価項目 (1)事業が今必要 背景は?(事業 (2)市が実施する。 ある実施の必要 市民の参かいの必要 市民の参加いるか? (体制づくりり)	(DO+CHECK である理由・ である要性) 必要性は p性)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間 ② (理由) □ (型) □	Nで体 あ 市 で・ が き と 実	民団体等でががいます。これには 動画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画画	が未整備で早急! は実施できないいる を実められている。 を実められてが得で安かり、 が無策の目標の の目標の る を関連し2。 できないいる。 を実められている。 を実している。 を実している。 を変して、 を変して、 をでして、 を変して、 をでして、 をと、 をを、 ををして、 をを、 ををして、 ををして、 ををして、 をををして ををして、 をををと と を と をを と を と を と と を と を と を と	に整備が必要で < その他の くその他の した リサイクノ リサイクノ	があり、地元住民 の内容 > エ夫の の内容 > 取 に材(再生材)の	からの下水道整の具体的な内容の活用	備の要望も強い地	○②事 ○②事 ○③ ○③ ○③ ○③ ○○ ○○ ○○ ○○	が が が が が が が が が が が が が が	をどおりでなかりでは、	つた  でなかった原因 では実施できなが がなかった 一番 大容 (又は今後、 こはその内容)	> つかった   <市列	実施の具体的な 参 当初期待した 当当初の期待 した以上とな 想定どおりで	は内容・必必 かいはと下になった理由 なかった原因	の程度・♪  「別待以」	勺容	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配	事業の評価(1)事業が今必要背景は?(3)市が実施する。 ある実施の必要 (2)市が実施する。 ある実施の必要 市民のの必要 市民の参加いるか? (体制づくり)	(DO+CHECK である理由・ である要性) 必要性は p性)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間●②定法提の □ 企法提の □ 企法提の □ 公主提表 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	Nで体 あ 市 で・ が き と 実	民すない すこるれに 協 画画画車施 ではが えい さにとい 政 内内 りり の りり の の る い の りり の の る て (b) (%)	が未整備で早急には実施のである。 ま実施らられているる。 ま実施らられている。 ま実施らられている。 は実施でするにいる。 まり、施策の目標ののはなとはのできる。 では、できないいる。 でもないいる。 を観視にないなない。 でも、の目標ののはできない。 でも、の目標ののはできない。 できないいる。 を観視にないない。 でも、の目標ののはできない。 できないいる。 を観視にないない。 できる。 でも、の目標ののはできない。 できる。 できる。 できる。 できる。 でも、の目標ののはできない。 できる。 でき	に整備が必要でで くその他の くその 他の もの した と	があり、地元住民 の内容 > エ夫の の内容 > 取 に材(再生材)の	からの下水道整の具体的な内容の活用		○② 事 i	が が が が が が が が が が が が が が	定どおりでなかりできなかりではおりではありです。 中/ 想定どおりでなかりである。 市内に関連をできた。 中/ ではなった。 作業を基盤が確保をは、 一般では、 一	つた  でなかった原因 では実施できなが がなかった 一番 大容 (又は今後、 こはその内容)	> つかった   <市列	実施の具体的な 参 を と と な	は内容・必必 かいはと下になった理由 なかった原因	の程度・♪  「別待以」	勺容	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配	事業の評価(1)事業が今必要背景は?(3)市が実施する。 ある実施の必要 (2)市が実施する。 ある実施の必要 市民のの必要 市民の参加いるか? (体制づくり)	(DO+CHECK である理由・ である要性) 必要性は p性)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間 ② (理由) □ (型) □	Nで体 高導施ス接図 市施 推め供証こる ・ 参参参と実 原のの動き しています しょう はいます しょう しょう はいます しょう	民iすない すこるれに 協 動画画車施 ではい ない きにとい 政 容 画画画車施 のる ている (b) (%)	が未整備で早急には実施できない。 な実施でされている を実められている を実められた。 は実施であれる。 ないのは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般で	に整備が必要でで くその他の くその 他の もの した と	があり、地元住民; の内容 >	からの下水道整の具体的な内容の活用		○② 事 i	が が が が が が が が が が が が が が	定どおりでなかりできなかりではおりではいます。 由/想定どおりでなかりではいます。 のなければというではなかでは、 を作業を基盤が確保というでは、 を作業を基盤が確保というでは、 を作業を基盤ができます。 を作りまする。 の具体的ないでは、 のの具体的ないでは、 ののには、	つた   でなかった原因 では実施できなが が で 普及 が で 音及 で はなかが へ 音 東現 に 貢献 した された	>       へ市列         O①②       ②         O③②          を表す。          C          D          E       表表         C          E       表表         E       表表         E       表表         E       表表         E       表表	実施の具体的な 参れれりを 当当初期特待した以上とな を定じおりでは おおりでは を変えます。	な内容・必必 は	の程度・か   / 期待以     への配慮	勺容	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	事業の評価(1)事業が今必要背景は?(3)市が実施する。 ある実施の必要 (2)市が実施する。 ある実施の必要 市民のの必要 市民の参加いるか? (体制づくり)	(DO+CHECK である理由・ である要性) 必要性は p性)	当該地区は、駅至区である。  ●①民間●②には、駅間・「中山・「中山・「中山・「中山・「中山・「中山・「中山・「中山・「中山・「中山	Nで体 高導施ス接図 市施 推め供証こる ・ 参参参と実 原のの動き しています しょう はいます しょう しょう はいます しょう	民if ない すこるれに 協画画画画画施 のる ではが るりよ 策 動画画画画施 のる てい (b) (%6) 00	が未整備で早急にはまた。 ままた できない いる ままた が 性が質 の目標のの目標のの目標のの目標のの目標のの目標のの目標のの目標のの目標のの目標	に整備が必要で < その他の く その他の く その他の した 「一へを現かいする」 「一へを対するる」 制度活用	あり、地元住民: の内容 >	からの下水道整の具体的な内容の活用	と現況値の差)と	○② 事 i	が が が が が が が が が に が に の の の の の の の の の の の の の	定どおりでなかりできなかりではおりではいます。 由/想定どおりでなかりではいます。 のなければというではなかでは、 を作業を基盤が確保というでは、 を作業を基盤が確保というでは、 を作業を基盤ができます。 を作りまする。 の具体的ないでは、 のの具体的ないでは、 ののには、	つた   でなかった原因 では実施できなが が で 普及 が で 音及 で はなかが へ 音 東現 に 貢献 した された	One   Control	を施の具体的な 参 参 当当初期待した したい したい となる おりで さまま りでなか を達成となった	は内容・必必 かい は かい は かい た 原 国 事 の 恵	要性の理! の程度・グローン 期待以 が 別 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対 対	下であった原因ご	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配	事業の評価(1)事業が今必要 評価(2)事業が今必事業 (2)市が実施する。 (2)市が実施する。 (3)市が実施する。 (4)市が実施する。 (5)市が実施する。 (5)市が実施する。 (6)市が実施する。 (6)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市がまた。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市がまた。 (7)市がま	(DO+CHECK である理由・ であ必要性) 必要性は をとの協働を	当該地区は、駅至区である。  ●①民間●②には、駅間・「中田・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Nで体 お導施ス撲図 では、 **・ **・ **・ **・ **・ **・ **・ **・ **・ **	民iすな が さい	が未整備で早急! ま実施でされいる ま実め かけり でいる でいいる ままり ・ 施策の 性質の 目標の の目標の の値値なの 明体管質の 国国現 機体管理 の 1 (2) 現 (3) 現 (4) で 1 (4)	に整備が必要で	あり、地元住民; の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の 取の の内容>  エ夫の 取が には、 ないでは、 ないでは、 実施予定の対策 □⑤⑥	からの下水道整 からの下水道整 の具体的な内容 の組む内容 の活用	と現況値の差)と	○② ままで   ○②   ○②   ○②   ○②   ○③   ○③   ○○   ○○	が が が が が が が が が に が に の の の の の の の の の の の の の	をどおりでなかりできなかりではおりではありです。 由 / 想定 どおりでなかりです。 市ればと 団 大	つた   でなかった原因   でなかった原因   では実施できなが な音を	One	奏施の具体的な 参数では、 当当初期特待したとなる 当当が明明を持ちます。 当当が明明を表する。 「でなるないでなるないでなるないでなるないでなるないでなるないでなるないでなるな	な内容・必必・協働 リエカ はないった 原 前前のの まののの ままままままままままままままままままままままままままま	要性の理師の程度・ウロックでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	内容 下であった原因) をについて よかった	○
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効	事業の評価(1)事業が今必事業(2)市が実施する。 ある実施の必要では、(2)市が実施の必要がある実施のの必要がある。 (2)市が実施する。 ある実施の必要がある。 (本制がより)をは、できまれている。 は、できまれている。 (本制がより)をは、できまれている。 (は、できまれている。)。 (は、できまなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	(DO+CHECK である理由・ であ必要性) 必要性は をとの協働を	当該地区は、駅至区である。  ●①民間●②には、駅間・「日本 で が で が で が で が で が で で が で で が で で が で で で が で で で が で	Pで体 お導施ス提図 では、 するすさと が 過過回過過 にいるるし 値値 でき 単葉 では、	民はない すこるれに 協動面面画車施 のる でいる (b) (%6) の0 削減 (d) 円) 900	が未整備で早急には実施のです。 1 では、	に整備が必要で	あり、地元住民; の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の 取の の内容>  エ夫の 取が には、 ないでは、 ないでは、 実施予定の対策 □⑤⑥	からの下水道整 からの下水道整 の下水道整 の上が の上が の上が の上が の上が の上が の上が の上が	と現況値の差)と	○② ままで   ○②   ○②   ○②   ○②   ○③   ○③   ○○   ○○	前確 おりと した での たま で 後 で で と に 本導 導	をどおりでなかりできなかりではおりではありです。 由 / 想定 どおりでなかりです。 市ればと 団 大	つた   でなかった原因   でなかった原因   では実施できなが な音を	One	奏施の具体的な 参数では、 当当初期特待したとなる 当当が明明を持ちます。 当当が明明を表する。 「でなるないでなるないでなるないでなるないでなるないでなるないでなるないでなるな	な内容・必必・協働 リエカ はないった 原 前前のの まののの ままままままままままままままままままままままままままま	要性の理師の程度・ウロックでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	下であった原因ご	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価(1)事業が今必要 評価(2)事業が今必事業 (2)市が実施する。 (2)市が実施する。 (3)市が実施する。 (4)市が実施する。 (5)市が実施する。 (5)市が実施する。 (6)市が実施する。 (6)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市がまた。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市がまた。 (7)市がま	(DO+CHECK である理由・ であ必要性) 必要性は をとの協働を	当該地区は、駅至区である。  ●①1日間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	Pで体 る	民はない すこるれに 協動面面画車施 のる でいる (b) (%6) の0 削減 (d) 円) 900	が未整備で早急! ままた ままた ままた ままた ままた かけり できない いる ままた が質 の目標ですれ が質 の 目標 の の の でもれ が質 の 目標 の の の でもれ が質 の 目現 持衛 でもれ の に でもれ が 質 の 目現 持衛 重 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の	に整備が必要で	あり、地元住民; の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の 取の の内容>  エ夫の 取が には、 ないでは、 ないでは、 実施予定の対策 □⑤⑥	からの下水道整 からの下水道整 の下水道整 の上が の上が の上が の上が の上が の上が の上が の上が	と現況値の差)と	○②	前確 おりと した での たま で 後 で で と に 本導 導	をどおりでなかりできなかりではおりではありです。 由 / 想定 どおりでなかりです。 市ればと 団 大	つた   でなかった原因   でなかった原因   では実施できなが な音を	One	奏施の具体的な 参数では、 当当初期特待したとなる 当当が明明を持ちます。 当当が明明を表する。 「でなるないでなるないでなるないでなるないでなるないでなるないでなるないでなるな	な内容・必必・協働 リエカ はないった 原 前前のの まののの ままままままままままままままままままままままままままま	要性の理師の程度・ウロックでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	内容 下であった原因) をについて よかった	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	事業の評価(1)事業が今必要 評価(2)事業が今必事業 (2)市が実施する。 (2)市が実施する。 (3)市が実施する。 (4)市が実施する。 (5)市が実施する。 (5)市が実施する。 (6)市が実施する。 (6)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市がまた。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市が実施する。 (8)市が実施する。 (8)市が実施する。 (7)市がまた。 (7)市がま	(DO+CHECK である理由・ であ必要性) 必要性は をとの協働を	当該地区は、駅至区である。  ●①1日間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	Nで体がが推進提保るれ 参 R R R R R R R R R R R R R R R R R R	民すない すこるれに 協画画画車施 のる いきにとい 政 容 画画画車施 のる いくとこるよい 内のりりていた はが るりよ 策 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	が未整備で早急! ままた ままた ままた ままた ままた かけり できない いる ままた が質 の目標ですれ が質 の 目標 の の の でもれ が質 の 目標 の の の でもれ が質 の 目現 持衛 でもれ の に でもれ が 質 の 目現 持衛 重 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の	に整備が必要で	あり、地元住民: の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の のの内容>  エ夫の のの内容>  エ夫の のの内容>  エ夫の のの内容>  エ夫の のの内容>  エ夫の のの内容>  ロークの には、 を	からの下水道整 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	と現況値の差)と	○②	が が が が が が が が が が が が が か が の と に で 役 と に で 役 と に で 役 と に が よ の の と に が よ の の と に が は の に 。 に の に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 。 。 。 。 に 。 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	をどおりでなかりではおりではおりではおりではおりではおりではなかりできます。 また できま	7 でなかった原因では実施できながいできながいできながいできながいできながいできながいできながいできながい	○①②       ○③       ○③       ○ <td>美施の具体的な 参 をたたい は</td> <td>かい は かい た の の の り り で いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう かい は かい かい は かい かい は かい は かい は かい は かい</td> <td>要性の理師の程度・グークの配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人のどどしてきなかってかっています。</td> <td>内容 下であった原因〉 後について いなかった った原因〉</td> <td>○</td>	美施の具体的な 参 をたたい は	かい は かい た の の の り り で いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう かい は かい かい は かい かい は かい は かい は かい は かい	要性の理師の程度・グークの配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人のどどしてきなかってかっています。	内容 下であった原因〉 後について いなかった った原因〉	○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	事業の評価(1)事業が今必事業 (2)市が実施する。 (2)市が実施の必要 (2)市が実施の必要 市民の参加いるのとでは、(本制) (1)目標設定は適切では、(1)目標設定は適切である。 (3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(3)目標値を実現では、(4)に対して、(5	(DO+CHECK である理由・ である要性は ・ は を は は も と の は 働 を も と の は も も て て て て て て て て て て て て て て て て て	当該地区は、駅至区である。  ●①1日間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	Nで体	民if ない すこるれに 協画画画車を のる てい が るりよ 策 のる てい (b) (%) の り	が未整備で早急にままた。   ま実施でされている   ま実め   ま実め   ないいる   ま実め   ないいる   ま実め   ないが質   は関切の   は関切の   は個値なの   ないのである。   はのでは、   はのでは、   ないのである。   はのでは、   はのである。   はのではないます。   はいないはないます。   はいないます。   はいないないます。   はいないないないます。   はいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	に整備が必要で くその他の くその他の くその他の くその他の した くその他の した と は は は は は は は な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が ま が な が な	あり、地元住民: の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の のの内容>  エ夫の のの内容>  エ夫の のの内容>  エ夫の のの内容>  エ夫の のの内容>  エ夫の のの内容>  ロークの には、 を	からの下水道整 からの下水道整 知組む内容 の活用 エック こおける目標値( を)PFI 等負担 等力送 の他 第方法	と現況値の差)と	○②	が が が が が が が が が が が で の に で の に で の に で の に で の に で の に で の に で の に の の に 。 に 。 。 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	をどおりでなかりではおりではおりではおりではおりではおりではなかりできます。 また できま	つた   でなかった原因 では実施できなが がへ 実現に 大容 (又は今容) 本 (スの内容) 「日標 (値値) 「日標 (値値) 「日間 (値値) 「日間 (値値) 「日間 (値値)	○10       ○20       ○期税       ○10       ○20       ○20       ○20       ○20       ○30       ○40       ○20       ○30       ○40       ○20       ○30       ○40	美施の具体的な 参 をたたい は	かい は かい た の の の り り で いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう かい は かい かい は かい かい は かい は かい は かい は かい	要性の理師の程度・グークの配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人のどどしてきなかってかっています。	内容 下であった原因) をについて よかった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮 効率	事業の評価(1)事業が今必要 評価(2) 市が実施する。 おおまた である また である また である また である また である また である	(DO+CHECK である理由・ である要性は ・ は を は は も と の は 働 を も と の は も も て て て て て て て て て て て て て て て て て	当該地区は、駅至区である。  ●①1日間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	N で体 が	Rift ない さい で ありよ 策	が未整備で早急にまた。 ままた はまた かく はまた	に整備が必要で	あり、地元住民: の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  エ夫の の内容>  本語では、 のの対策 にはない を含えている。 を含えている。 を含えている。 を含えている。 を含えている。 を含えている。 を言うにはない。 を含えている。 を言うにはない。 を言うにはないるはない。 を言うにはない。 を言うにはない。 を言うにはない。 を言うにはない。 を言うにはない。 を言うにはない。 を言うにはないるにはない。 を言うにはないるいるにはないるいるい。 を言うにはないるい。 を言うにはないるい。 を言うにはないるいるいるい。 を言うにはないるいるいるい。 を言うにはないるいるいるいるい。 を言うにはないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	からの下水道整 対	と現況値の差)と	○②	が が が が が が が が が が が で の に で の に で の に で の に で の に で の に で の に で の に の の に 。 に 。 。 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	をどおりでなかりではおりではおりではおりではおりではおりではなかりできます。 ローク 別 できまり できまり できまり できまる はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	つた  でなかった原因  でなかった原因  ではなかるできながいできる。  ではなかるできながいできる。  ではなかるできるがいできる。  ではなかるできるがいできる。   マート   マート	○10       ○20       ○期税       ○10       ○20       ○20       ○20       ○20       ○30       ○40       ○20       ○30       ○40       ○20       ○30       ○40	美施の具体的な 参 をたたい は	かい は かい た の の の り り で いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう かい は かい かい は かい かい は かい は かい は かい は かい	要性の理師の程度・グークの配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人のどどしてきなかってかっています。	内容 下であった原因〉 後について いなかった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性	事業の評価(1)事業の評価(1)事業が(1)事業が(1)事業が(2)事業が(2)事業を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を	(DO+CHECK である理由・ である要性は ・ は を は は も と の は 働 を も と の は も も て て て て て て て て て て て て て て て て て	当該地区は、駅至区である。  ●①日本	N で体 が	民if ない すこるれに 協画画画車を のる てい が るりよ 策 のる てい (b) (%) の り	が未整備で早急にままた。   ま実施でされている   ま実め   ま実め   ないいる   ま実め   ないいる   ま実め   ないが質   は関切の   は関切の   は個値なの   ないのである。   はのでは、   はのでは、   ないのである。   はのでは、   はのである。   はのではないます。   はいないはないます。   はいないます。   はいないないます。   はいないないないます。   はいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	に整備が必要で	あり、地元住民: の内容 >	からの下水道整 対	と現況値の差)と	○②	が が が が が が が が が が が で の に で の に で の に で の に で の に で の に で の に で の に の の に 。 に 。 。 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	定どおりでなかりできた。	つた   でなかった原因 では実施できなが がへ 実現に 大容 (又は今容) 本 (スの内容) 「日標 (値値) 「日標 (値値) 「日間 (値値) 「日間 (値値) 「日間 (値値)	○10       ○20       ○期税       ○10       ○20       ○20       ○20       ○20       ○30       ○40       ○20       ○30       ○40       ○20       ○30       ○40	美施の具体的な 参 をたたい は	かい は かい た の の の り り で いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう いっこう かい は かい かい は かい かい は かい は かい は かい は かい	要性の理師の程度・グークの配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人のどどしてきなかってかっています。	内容 下であった原因〉 後について いなかった った原因〉	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3・	事業の評価(1)事業が同価(2)事業は?(2)市が実施でである。 (2)市が実施でである。 (2)市がまかまがまかまがまかまがまかまがまから、(本事がより) (2)事業のでは、(3)目標には、できまり、(3)目標にできまり、(4)目標にできまり、(4)目標にできまり、(4)目標にできまり、(5)目標にできまりにできまりにできまりにできまりにできまりにできまりにできまりにできまり	(DO+CHECK であるできの必要性) できの必要性は 要性は の協働を ま業を進めて  The same of the sa	当該地区は、駅至区である。  ●①民間 ■②に   (理由)   (	Pで体	Rif ない きによい 政 容 画画画車施 のる ている (b) (%6) の0	が未整備で早急にはまた。 ままた でもれいる ままた が質 の目標でもれいが質 の目標を でもれが質 の目標 のの でもれが質 の目 でもれが質 の目 でもれば のの はない のでは でもれば のの はない ない はい できる	正整備が必要でである。	あり、地元住民: の内容 >	からの下水道整 対	と現況値の差)と	○②	が が が が が が が が が が が で の に で の に で の に で の に で の に で の に で の に で の に の の に 。 に 。 。 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	定どおりでなかりできた。	つた   でなかった原因 では実施できなが がへ 実現に 大容 (又は今容) 本 (スの内容) 「日標 (値値) 「日標 (値値) 「日間 (値値) 「日間 (値値) 「日間 (値値)	○10       ○20       ○期税       ○10       ○20       ○20       ○20       ○20       ○30       ○40       ○20       ○30       ○40       ○20       ○30       ○40	美施の具体的な 参 をたたい は	かい は かい ない かい に 原 事のの り 削 がい た 医 と で 費定定 減 で き しょう で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	要性の理師の程度・グークの配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人のどどしてきなかってかっています。	内容 下であった原因〉 後について いなかった った原因〉	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3・	事業の評価(1)事業の評価(1)事業が(1)事業が(1)事業が(2)事業が(2)事業を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を変更を	(DO+CHECK である理由・ である要性は ・ は を は は も と の は 働 を も と の は も も て て て て て て て て て て て て て て て て て	当該地区は、駅至区である。  ●①民間 ■②に   (理由)   (	N で体 が	Rift ない さい で ありよ 策	が未整備で早急にはまた。 まままた でもれい る ままた が質 の 目標の の はない いる でもれい が質 の 目標 でもれい が質 の 目標 できない が質 の 目現 現 課 の の 値値なの 県体管委 内 値値なの 県体管委 内 単 位 10万円 の 応止	に整備が必要で	あり、地元住民: の内容 >	からの下水道整 対	と現況値の差)と	○②	が が が が が が が が が が が で の に で の に で の に で の に で の に で の に で の に で の に の の に 。 に 。 。 。 に 。 。 。 に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	定どおりでなかりできた。	つた   でなかった原因 では実施できながいできながいできる。 でがいる 書現にたった。   マーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマー	○10       ○20       ○期税       ○10       ○20       ○数       ○本       ○2       ○数       ○2       ○3       ○4       ○3       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○5       ○4       ○5       ○4       ○5       ○4       ○5       ○4       ○5       ○6       ○7       ○8       ○8       ○9       ○9       ○1       ○2       ○3       ○4       ○5       ○6       ○7       ○8       ○9       ○1       ○2       ○3       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4       ○4	実施の具体的な 参数に対した。 参数に対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対してなる を述ばないでなる  を達成となった  ・ 本種には、 ・ 本述は、 ・	かい は かい ない かい に 原 事のの り 削 がい た 医 と で 費定定 減 で き しょう で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	要性の理師の程度・グークの配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人の配慮   一人のどどしてきなかってかっています。	内容 下であった原因〉 後について いなかった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

哥	<b>事業コード</b>	2049		課コード	0603	会計種別	公共下方	k道事業特	特別会計		予算の種	重類  ■	Ⅰ政策	■経常	□なし
1	事業の概要(PLAN)														
Ë	子木の株女 (i Lin)		基本事業 下水道	事業の健全経営の確			実施計画	Fi Λ Λ					Ι		
		①事業名		及び地方消費税の申			位置:		0	有 〇無	2	部課名	建設部・下	水道課	
		③事業主体	●市 Oそ	の他(			④対象地区		□我孫子		湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1) 事	<b>事業概要</b>	⑤事業期間			~		⑥担当職員	数	(当 初)		4 人 0 千円	(換算人数 (うち人件費		2.640 千円)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		41,449 千円		当該(開始	台)年度	(変更後)	00,00	千円	(うち人件費		千円)	
		8施策の位置づけ	施策	62202	重点プロジェクト	重点なし	基本計画		0	有 ●無	台		(計画名)		
		○旭来の位置 517	コード		への位置づけ への位置づけ 人 、未接続世帯への働きかけにより水洗化率を		計画への位	位置づけ		がけるがある。	ニ奴かる	位置づけ	(旧圖石/		
(2) E	的	施策目的 · 展開方向			、不接続世帯への働きがけによりが流化率を 促を強化し、増収に努めます。また、地方公			目的	円貝依及び地/	] / 月貝代の過止な平占	にあめる。				
				費税の申告書を作成	し、納税をする。				平成31年9月	30日までに、平成	30年度分	↑の確定申告を行	い、納税をす	よる。	
							当該年								
(3) 事	<b>掌</b> 業内容	内 容					執行記	†画							
							当該年	F IFF	適正な納税をす	「るための、確定申告	を行う回数	l.		想定值	1
							活動結果						単位	実績値	
	産成目標(期待する成果)		行い、納税をする。	達成目	票(期待する成果)		指標科		済また納税 たっ	指 「るための、確定申告	**	•	単位		(6)目標値
<u></u>	i該年度 ————————————————————————————————————						直接	妾						0	1
3	<sup>2</sup> 成32年度		行い、納税をする。				直接	<b></b>		「るための、確定申告 					1
2	<sup>2</sup> 成33年度		行い、納税をする。		* ^=    -		直接	姜	適止な納税を9	トるための、確定申告	を打フ凹剱	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			
(7) 事	事業実施上の課題と対応	扱いや消費税法改	正など、公営企業の	消費税に関しては難	業会計化することで、消費税の算出方法が変 解な部分が多く、公営企業の消費税について 			検討	0	有  ●無					
		士、柷埋士等と相	<u>談し、適止な甲告、</u> 平成30年度	納税を行っていく必	要がある。 平成31年度				<u> </u>	 成32年度			平成	<b>艾33年度</b>	
		政策	内 容	金額(千円)	政 内 容	予算額(千円) 決	算額(千円) 政策		内 容	金	額(千円)	政策	内 容		金額(千円)
		消費税業務支持	援事業委託料 5消費税(雨水分含む	249 t) 13, 400		32, 472	*	消費税及	及び地方消費税 業務支援事業委言		32, 472		地方消費税 支援事業委託		32, 472
		川見代及び地グ	7. 用臭忧 (附水刀百)	10,400	・申告書作成、提出及び税務代理	253		・申告書	書作成、提出及び	が税務代理	165		成、提出及び		253
					* ・公営企業会計化に伴う * 2020年度予算書類等の作成指導	165	*	税務	企業会計化に伴う ・会計顧問及び》	央算書類作成	528				
							*	指導	月額40,000円	日 * 12月					
(0) #	実施内容 実施内容 # 8														
(O) J	<sup>B1丁争填</sup>														
	7 00 (34 00) 47			10.040		20.000					00.105				00.705
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	<u>計</u> 0%		補助率 0 %	32, 890 0		補助率	合 計	0 %	33, 165 0	補助率	合 計	0 %	32, 725 0
(Q) F	県支出金 起債	補助率 充当率	0 % 0 %	0	充当率 0 %	0		補助率 充当率		0 % 0 %	0	充当率		0 % 0 %	0
(3) %	一般財源 その他の財源	■特会 □受	益 口基金 口その他		■特会 □受益 □基金 □その他	32, 890		■特会	会 口受益 口基金	□その他	33, 165		]受益 口基金	〕□その他	32, 725
(10)	換算人数(人) 正職員人件費			0. 45 3, 960		0. 3 2, 640					0. 6 5, 280				0. 45 3, 960
(10)	属託職員報酬額 臨時職員賃金額			0		0					0				0
	(予算(決算)額+正職員人件費 単位費用	)	17.609千円/回	17, 609	35.530千円/回	35, 530					38, 445				36, 685
	(事業費/活動結果指標)		17,000 1117 🖪		50,500 TTD E										
	- 単重の製価 (1)(1+(:H-(:)	()													
۷.	事業の評価 (DO+CHECHECHECHECHECHECHECHECHECHECHECHECHEC	<u> </u>		東台	介 証 体				東 後 証		心盖室성	計(拡充も今か	.) )		改善給討
<u> </u>	事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目		費税の納税義務があ		介評価		○①事前確認で		どおり	価(評価結果に応じ	、改善案材	討(拡充も含む	·) )		改善検討
			費税の納税義務があ		力 評 価						、改善案核	診討(拡充も含む	·) )		O要
	評価項目		費税の納税義務があ		力 評 価	-	○②事前確認で	での想定と	どおり	È	、改善案材	検討(拡充も含む	·) )		
	評価項目 (1)事業が今必要である理由	消費税及び地方消 ・ ●①民間企業、N	N P O 、市民団体等 <sup>7</sup>	るため。	<その他の内容>	_	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、	での想定と した理由 NPO、	どおり どおりでなかっ <i>†</i> 1/想定どおりで 市民団体等でに	なかった原因>		(献充も含む) (献充も含む) (対応) (対応) (対応) (対応) (対応) (対応) (対応) (対応		h>	O要
必必	評価項目 (1)事業が今必要である理由	消費税及び地方消 ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主	NPO、市民団体等 <sup>7</sup> で市が実施すること 体が市しかない	るため。		_	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、 □②市が主導で □③市が先導行	での想定さ した理由 NPO、 で進めない ひとなった	どおり どおりでなかっ <i>†</i>  /想定どおりで	たなかった原因> なかった原因> は実施できなかった				<b>h</b> >	O要
必要は	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	消費税及び地方消 ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他	N P O、市民団体等1 で市が実施すること 体が市しかない	るため。 では実施できない が定められている	<その他の内容>	_	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、 □②市が主導で □③市が先導行 促進された	での想定された理由 NPOない で進となった	どおり どおりでなかった /想定どおりで 市民団体等でに ければ実効性がな	なかった原因> は実施できなかった はかった き及が一層				<b>拍</b> >	〇要 〇不要
必要は	評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか?	消費税及び地方消  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他  ○②自治体である (理由) □市が主	NPO、市民団体等すで市が実施すること 体が市しかない 5市が推進すべきでも 導で進めることによ	るため。 では実施できない が定められている ある り実効性が得られる	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容>	_	○②事前確認で ○②事前確認で ○③民間企業、 □②市が主導で 促進させれた □④市のゼスカ	での想定 した N進と D N が と 放 が は が は が は が は が れ が れ が れ が れ が れ が れ	どおりでなかっか / 想定どおりで かっか / 利定とどおりで	なかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層				<b>i</b> i>	O要
必要は	評価項目 (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)	消費税及び地方消 ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □での他 ○②自治体である (理由) □市が実	NPO、市民団体等すで市が実施すること 体が市しかない 5市が推進すべきでも 導で進めることによ	るため。 では実施できない が定められている	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容>		○②事前確認で ○②事前確認で ○③民間企業、 □②市が主導で 促進させれた □④市のゼスカ	での想定 した理 O N P めなっか で進と で進と が は が は な が は た は た は た は た は た は た う た う た う た う た	どおりでなかった  I /想定どおりで  市民団体等で  ければ実効性がたことで  ・ 市の目標の実現	なかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層				由>	○要 ○不要
必要	評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか?	消費税及び地方消  ●①民間企業、 N (理由) ■法提供也  ○②自治体である (理由) □市が実 サーが実 サーが実 実現が	NPO、市民団体等でで市が実施すること体が市しかない  5市が推進すべきできずる。とにより施・提供証されるととにより政関のよる。	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容>		○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業。 □②市が主導作 促進された □④市の支援が □⑤サービスが □⑥サービスの □⑥サービスの	での想定 した理 O N P めなっか で進と で進と が は が は な が は た は た は た は た は た は た う た う た う た う た	どおりでなかった  I /想定どおりで  市民団体等で  ければ実効性がたことで  ・ 市の目標の実現	なかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層				<b>H&gt;</b>	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要	評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □ その他 ○②自治体である (理由) □市が実 □ 市が実	NPO、市民団体等で市が実施すること体が市しかない る市が推進すべきでき 導で進めることによ 施・提供することに 接げました。 接ばないる。 とにより政	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 、策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容>		○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業。 □②市が主導剤 促進された □④市の支援が ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での した P B めなっ がとと でとと がとと が W B で W B で	どおりでなかった  I /想定どおりで  市民団体等で  ければ実効性がたことで  ・ 市の目標の実現	をなかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層 見に貢献した		)具体的な内容・	必要性の理由		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要は	評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか?	消費税及び地方消  ●①民間企業、 N (理由) ■法提供也  ○②自治体である (理由) □市が実 サーが実 サーが実 実現が	NPO、市民団体等でで市が実施すること体が市しかない  5市が推進すべきでき 導で進めることによ 施・提供することにより政 図られる 参加・協働の内容	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 、策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容>		○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業では、 □②市が生き導行 (現在できまり) (現在のでは、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 ○○・中では、 ○○・中では	での し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかっか とおりでなかっか 一根定どおりで 市民団体等でに かれば実効性がが たことで市民へ 施策の目標の実現 果された 徐基盤が確保され	なかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層 見に貢献した れた	<市実施の	)具体的な内容・			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加	評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	消費税及び地方消   ●①民間企業、「 (理由)   ■法供生   □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ 市が実   □ □ 市がが実   □ □ 市ががでじる。   □ □ 市がまです。   □ □ 市がまです。   □ □ 市がまです。   □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、市民団体等でで市が実施すること体が市しかない あ市が推進すべきでは 導で進めることによい。 連に提供証ととに ス様することとに ス様することとに ス様することとに での場合である。 参加・協働の内容 では、「ないないないないないないない。」	では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定し 、策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容>		○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業では、 □②市が生き導行 (現在できまり) (現在のでは、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 ○○・中では、 ○○・中では	での し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかった に対してなかった。 ・市民団気効性がたけれるとで、 ・市代は実効性がたいまでは、 ・一、本策の目標の実践が確保された。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層 見に貢献した れた	<市実施の ○①当初 ○②当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり	必要性の理由		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協學	評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	消費税及び地方消   ●①民間企業、「等   □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、市民団体等でで市が実施すべきと体が市しかない。 お専が推進すべきによりでは、提供証さとにより政図られる。参加・協働の内容で市民の参画画有りに市民の動と連携している。	では実施できないが定められているある。 り実効性が得られるより、良質で安定して策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容>		○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業では、 □②市が生き導行 (現在できまり) (現在のでは、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 ○○・中では、 ○○・中では	での し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかった に対してなかった。 ・市民団気効性がたけれるとで、 ・市代は実効性がたいまでは、 ・一、本策の目標の実践が確保された。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層 見に貢献した れた	<市実施の ○①当初 ○②当初 ○③当初	参加・協	必要性の理由	1零	O要 O不要 O不要 O不要
必要性 参加・協働の工	評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、「(理由) ■法供主 □ その他 ○②自治体でがき 「中が実現ががまる。 「現ま 「中がま現が □ その他 ○②事業計画時に ○②事業 「重常にある。」 「「「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」	NPO、市民団体等でで市が実施すべきと体が市しかない。 お専が推進すべきによりでは、提供証さとにより政図られる。参加・協働の内容で市民の参画画有りに市民の動と連携している。	では実施できないが定められているある。 り実効性が得られるより、良質で安定して策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容>		○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業では、 □②市が生き導行 (現在できまり) (現在のでは、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 ○○・中では、 ○○・中では	での し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかった に対してなかった。 ・市民団気効性がたけれるとで、 ・市代は実効性がたいまでは、 ・一、本策の目標の実践が確保された。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層 見に貢献した れた	<市実施の ○①当初 ○②当初 ○③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり	必要性の理由	1零	O要 O不要 O不要 O不要
必要性参加・協働の	評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	消費税及び地方消   ●①民間企業令等   □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、市民団体等でで市が実施すること体が市しかない。 お専が推進すべきによいでは、提供証さとによい政図の・協働の内容では、の参画面有りに市民の参画面有りに市民の参連、市民の参連、市民の参連、市民の参連、市民の参連、市民の参連、市民の参連、市民の参連、市民の参	では実施できないが定められているある。 り実効性が得られるより、良質で安定して策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容>		○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業では、 □②市が生き導行 (現在できまり) (現在のでは、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 ○○・中では、 ○○・中では	での し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかった に対してなかった。 ・市民団気効性がたけれるとで、 ・市代は実効性がたいまでは、 ・一、本策の目標の実践が確保された。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層 見に貢献した れた	<市実施の ○①当初 ○②当初 ○③当初	参加・協	必要性の理由	1零	O要 O不要 O不要 O不要
必要性 参加・協働のエ	評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	消費税及び地方消   ●①民間企業令等   □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、市民団体等でで市が実施することにない。 お市が推進すべきでは多導ではあるいる では、 できない ない は しょう できない は しょう ない は しゅう ない は しゅう ない は しゅう ない は は できます という は ない は は が あい かい は は かい は は しゅう ない は は が は が あい あい は は は は は は は は は は は は は は は は は	では実施できないが定められているある。 り実効性が得られるより、良質で安定して策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容> た		○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業では、 □②市が生き導行 (現在できまり) (現在のでは、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 ○○・中では、 ○○・中では	での し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかった。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった原因>  は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した  れた  『(又は今後、 よその内容)	<市実施の ○①当初 ○②当初 ○③当初	参加・協 動か・協 期待した以上 期待したとおり の期待し以下 と以上となった理	必要性の理由 働の程度・内 由/期待以1	1零	O要 O不要 O不要 O不要
必要性 参加・協働のエ	評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	消費税及び地方消   ●①民間   ②定案、	NPO、市民団体等さで市が実施することはなが市しかない。 お事が推進すべきでは多導施・投供証とにとに表するころ、接対あるる。 参加・協働面有有りに市市民の動と連施・ は動物 動画連携 しているな業を があるるため 配慮の 根点 を している	では実施できないが定められているある。 り実効性が得られるより、良質で安定して策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容>		○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業では、 □②市が生き導行 (現在できまり) (現在のでは、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 ○○・中では、 ○○・中では	での し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかった に対してなかった。 ・市民団気効性がたけれるとで、 ・市代は実効性がたいまでは、 ・一、本策の目標の実践が確保された。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった原因>  は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した  れた  『(又は今後、 よその内容)	< 市実施の 〇①当初初 〇②当初初 〇③当初初 く期待した	参加・協 期待した以上 明の期待したとおり の期特と以下 に以上となった理 環境	必要性の理由 働の程度・内 由/期待以7	1零	O要 O不要 O不要 O不要
必要性参加・協働の工夫 環	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	消費税及び地方消 ●①田(理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理)□□ (型)	NPO、市民団体等ででおります。 で市が実施すない ので市が実施すない のでするではます。 のでは、とことのでは、とことにといる。 のでは、とことのできない。は、 のののののででは、では、 のののののでは、 のでは、 のでは、 のでは、	では実施できないが定められているある。 り実効性が得られるより、良質で安定して策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容> た		○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業では、 □②市が生き導行 (現在できまり) (現在のでは、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 ○○・中では、 ○○・中では	での し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかった。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった原因>  は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した  れた  『(又は今後、 よその内容)	< 市実施の 〇①当初初 〇②当初初 〇③当初初 く期待した	参加・協 製作した以上 期待したとおり の期待しな下 よ以上となった理 環境	必要性の理由 働の程度・内 由/期待以7	1零	O要 O不要 O不要 O不要
必要性参加・協働の工夫環境への	評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	消費税及び地方消 ●①田(理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理由)□□ (理)□□ (型)	NPO、市民団体等とで市施すないで市が実しかです。 ではなことになってはないでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できない。 できないい。 できないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	では実施できないが定められているある。 り実効性が得られるより、良質で安定して策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容> た		○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業では、 □②市が生き導行 (現在できまり) (現在のでは、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 ○○・中では、 ○○・中では	での し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかった。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった原因>  は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した  れた  『(又は今後、 よその内容)	< 市実施の ○①当初初 ○②当初初 < 期待した ○①想定	参加・協 期待した以上 明の期待したとおり の期特と以下 に以上となった理 環境	必要性の理由 働の程度・内 由/期待以口 きへの配慮	1零	O要 O不要 O不要 O不要
必 要 性 参加·協働の工夫 環境へ	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	消費税及び地方消   ●①民間■企業へ等等性の他の表でが実現の他のである。   ○②自治□市市サ市がよび回来を選集をのとがです。   ○②事業理民のと他のある市民の他のある市民の他のある市区のを開発を選集を選集を選集を選集を選集を選集を選集を選集を選集を選集を選集を選集を選集を	NPO、市民団体等とで市施すないで市が実しかです。 ではなことになってはないでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できない。 できないい。 できないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	では実施できないが定められているある。 り実効性が得られるより、良質で安定して策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容> た		○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業では、 □②市が生き導行 (現在できまり) (現在のでは、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 ○○・中では、 ○○・中では	での し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかった。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった原因>  は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した  れた  『(又は今後、 よその内容)	< 市実施の ○①当初初 ○②当初初 < 期待した ○①想定	参加・協 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 に以上となった理 とおりでなかった	必要性の理由 働の程度・内 由/期待以口 きへの配慮	1零	○ 要 要 要
必要性参加・協働の工夫環境への	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	消費税及び地方消   ●①民間■企業令等を   ○②自   □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、市民団体等とで市施すないで市が実しかです。 ではなことになってはないでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できない。 できないい。 できないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	では実施できないが定められているある。 り実効性が得られるより、良質で安定して策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。 <その他の内容> た		○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業では、 □②市が生き導行 (現在できまり) (現在のでは、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 □③・中では、 ○○・中では、 ○○・中では	での し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかった。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なかった原因>  は実施できなかった なかった 音及が一層 見に貢献した  れた  『(又は今後、 よその内容)	< 市実施の ○①当初初 ○②当初初 < 期待した ○①想定	参加・協 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 に以上となった理 とおりでなかった	必要性の理由 働の程度・内 由/期待以口 きへの配慮	1零	○ 要 要 要
必要性参加・協働の工夫環境への	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	消費税及び地方消   ●①民間■金素、「等主性のでは、「等生性のでは、「等生性のでは、「等生性のでは、「等生性のでは、「等生性のでは、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、」では、「できないでは、「できないでは、これでは、「できないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	NPO、市民団体等とで市施すないで市が実しかです。 ではなことになってはないでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できでは、 できない。 できないい。 できないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	では実施できないが定められているある。 り実効性が得られるより、良質で安定しな策・施策の目標の	<その他の内容> 市に申告納税義務があるため。   <その他の内容> たた   工夫の具体的な内容   取組む内容   取組む内容   日標値の妥当性のチェック		○②事前確認。 < 想定 どおりと  □① (	で CO CO CO CO CO CO CO CO CO CO	どおりでなかった レン想定どおりで 市にというでは、 市にはというでは、 市れというでは、 市れというでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	さなかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層 見に貢献した れた  (又は今後、 よその内容)	< 市実施の ○①当初初 ○②当初初 < 期待した ○①想定	参加・協 期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 に以上となった理 とおりでなかった	必要性の理由 働の程度・内 由/期待以口 きへの配慮	1零	○ 要 要 要
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり)	消費税及び地方消   ●①民間■企業へ等等に   (理由) □   (理事業理・のと地   (型事業理・のと地   (型事業理・のと地   (型事業理・のと地   (型事業理・のとを   (型事を   (型事を   (型事を   (型事を   (型事を   (Zetalを)・) (型を   (Zetalを)・) (Zetalを)・) (Zeta	NPO、市民団体等されて市が主には、	では実施できない が定められている ある。 り実効性が得られるしより、良質で安定して策・施策の目標の かる。	〈その他の内容〉 市に申告納税義務があるため。 〈その他の内容〉 大た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 申実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない		○②事前確認。 < 想定 どおりと  □① (	でのし、 Reduction Nation Natio	どおりでなかった レン想定どおりで 市にはというでは 市にはというでは 市れというでは 一ではなかます。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なかった原因>  は実施できなかった はかった かった 音及が一層 見に貢献した れた  (又は今後、 その内容)  〇①目標値達成 〇②目標値未達成	<市実施のの(1)当初初初の(2)当当初初初の(2)当当初初の(2)当当初初の(2)当当をしたの(2)を定定さまた。	参加・協 期待した以上 りの期特となった理 はよりのがなかった理 がありでなかった原	必要性の理由 働の程度・内 由/期待以コ	1零	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて	消費税及び地方消  ●① (理由) □ (型) □	NPO、市民団体等されて市的で東がない。 おりまれ は は で は が 市 と で お が 東 旅 か な さ に と に み な か か な か か か か か か か か か か か か か か か	では実施できない。 では実施できないる が定められている ある。 り実効性が得らなららい。 な策・施策の目標の はより、施策の目標の こ②現況値にといる こ②調温当なと較交			○②事前確認で < 想定 どおりと  □①またが生き導れた (公市・が生き導れた (公市・が生きでは、1000円でのです。) (公市・が生きでは、1000円でです。) (公市・が生きでは、1000円でです。) (本市・が生きでは、1000円でです。) (本市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	でのし、 Reduction Nation Natio	どおりでなかった。  「大想定どおりではかった。 「大きないではなかれる。」  「大きないではながれる。」  「大きないではながれる。」  「大きないではながれる。」  「大きないではないではないではない。」  「大きないではないではないではないではないではない。」  「大きないないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	さなかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層 見に貢献した れた  (又は今後、 よその内容)	<市実施のの(1)当初初初の(2)当当初初初の(2)当当初初の(2)当当初初の(2)当当をしたの(2)を定定さまた。	参加・協 期待した以上 りの期特となった理 はよりのがなかった理 がありでなかった原	必要性の理由 働の程度・内 由/期待以コ	1零	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて	消費税及び地方消 ●①田 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、市民団体等されて市が主には、	では実施できない が定められている ある り実効性が得られるし より、 は策・施策の目標の で な策・施策の目標の で で で で で で で で で で で で で で で で の			○②事前確認で <想定どおりと  □①までは、	でのし、 Reduction Nation Natio	どおりでなかった。  ・ 市民では、 一	なかった原因〉 は実施できなかった は実施できなかった はかった 音及が一層 現に貢献した れた  「文は今後、 その内容)  「日標値連達成  「②目標値・未達成  「②望目標値・未達成  「回載した理	< 市実施のの (1) 当当初初 (2) 当当初初 (2) 当世紀 (2) 世紀 (2)	参加・協 期待したとよりの 期待したととなった理 場待したとなった理 とよおりでなかった はよりでなかった原因〉	必要性の理由 働の程度・内 由/期待以コ	1容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫 環境への配慮	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて	消費税及び地方消 ●①田 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、東京 市民団体等された。 では、	では実施できない。 では実施できないる ある。 いります、		と現況値の差)と	○②事前確認で <想定どおりと  □①までは、	で し Na	どおりでなかった。 「おりでなかった」 「大にこなりでは対しては、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	なかった原因>  は実施できなかった はかった 音及が一層 現に貢献した れた  (又は今後、 まその内容)  (回目標値達成 (の2)目標値未達成 (く目標を達成した理	< 市実施のの (1) 当当初初初 (1) を記さます。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 期待したとと下 にととなった理 がありでなかった でなかった原 ととなった原因> 事前の でであった原 でなかった原	必要性の理由 が	1容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必 要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?	消費税及び地方消 ●①田の □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPの、市民団体等と で体が市を実施ない を導で・提供をこる。 を導で・提供をこる。 を受けることをは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を受けるでは、 を使いる。 をしていいる。 をしていいる。 をしている。 をしている。 をしていいる。 をしてい。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしてい。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしてい。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしてい。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしてい。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をしている。 をして。 をして。 をして。 をし、 をし。 をし、 をし。 をし、 をし。 をし。 をし。 をし。 をし。 を をし。 をし。 をし。 をし。 を	では実施できない。 では実施できないる ある。 りまり、	〈その他の内容〉市に申告納税義務があるため。 〈その他の内容〉 大た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 「実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないがからい値ではないがからが向される場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が方を表する場合を表する場合を表する。	と現況値の差)と	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業。 □②市が先さき導行 ・促進のサービ他 ・である。 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、	で し Na	どおりでなかった。  ・	なかった原因>  は実施できなかった はかった をかった をかった を	< 市実施のの (1) 当当初初初 (1) を記さます。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 期期( 期間( 期間( 時間) 期間( 時間) 時間( 時間) を は と な い た に と な い た た は と な い っ た り で な い っ た り の で な い っ た の い っ た の い っ た の の っ た の っ た の っ た の っ た の っ た の の の の	必要性の理由   動の程度・内   動の配慮   のの配慮   対対   ののでおり   でなおり   でなおり   でな	1容下であった原因〉	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を 工夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて いるか?	消費税及び地方消  ●①田 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、東京では、	では実施できない が定められている ある実効性が得らなられるしまりより、施策の目標の では実施できないる ある実効性が質で安定 のでは実施できない。 「全球のでは、できない。」 「全球ののででは、できない。」 「全球ののででは、できない。」 「全球ののでです。できない。」 「全球ののです。では、できない。」 「全球ののです。では、できない。」 「全球ののです。では、できない。」 「全球のでする。これに、一つでは、できない。」 「全球のでする。これに、できない。」 「全球のできない。」 「はまない。」 「はない。」 「はない。」 「はない。」 「はない。」 「はない。」 「はない。」 「はないい。」 「はないい。」 「はないい。」 「はないい。」 「はないいい。」 「はないいい。」 「はないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	〈その他の内容〉市に申告納税義務があるため。 〈その他の内容〉 大た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 「実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないがからい値ではないがからが向される場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が方を表する場合を表する場合を表する。	と現況値の差)と	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業。 □②市が先さき導行 ・促進のサービ他 ・である。 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、 ・では、	で し Zisty k b c c c c c c c c c c c c c c c c c c	どおりでなかった。 「おりでなかった」 「大にこなりでは対しては、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	なかった原因>  は実施できなかった はかった をかった をかった を	< 市実施のの (1) 当当初初初 (1) を記さます。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 期待したとと下 にととなった理 がありでなかった でなかった原 ととなった原因> 事前の でであった原 でなかった原	必要性の理由   動の程度・内   動の配慮   のの配慮   対対   ののでおり   でなおり   でなおり   でな	1容下であった原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?	消費税及び地方消 ●①田 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPの、市民団体等された。 では、	では実施できないる  が定がでれている  ある。 りまり、	〈その他の内容〉市に申告納税義務があるため。 〈その他の内容〉 大た 工夫の具体的な内容 取組む内容 取組む内容 取組む内容 「実現性が乏しい値ではないが小さい値ではないがからい値ではないがからが向される場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が有る場合、比較対象例における目標値(の表が方を表する場合を表する場合を表する。	と現況値の差)と	○②事前確認で	で し Zisty k b c c c c c c c c c c c c c c c c c c	どおりでなかった。 「おりでなかった」 「大にこなりでは対しては、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	なかった原因>  は実施できなかった はかった をかった をかった を	< 市実施のの (1) 当当初初初 (1) を記さます。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・協 期期( 期間( 期間( 時間) 期間( 時間) 時間( 時間) を は と な い た に と な い た た は と な い っ た り で な い っ た り の で な い っ た の い っ た の い っ た の の っ た の っ た の っ た の っ た の っ た の の の の	必要性の理由   動の程度・内   動の配慮   のの配慮   対対   ののでおり   でなおり   でなおり   でな	1容下であった原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?	消費税及び地方消 ●①田 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、市民団体等されて市が実施ではない。 で市が実しかない できによい では できにない できた では できない できない できない できない できない できない できない できない	では実施できないる  が定がでれている  ある。 りまり、	マモの他の内容> 市に申告納税義務があるため。  マモの他の内容>   「工夫の具体的な内容  工夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  取組む内容  東現性が乏しい値ではない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、上較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、上較対象例における目標値(ない 「象がある」  「東語用」 「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」 「「「「「「」」」 「「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「「」」 「「」」 「「」 「「」」 「「」 「」	と現況値の差)と	○②事前確認で	でし、Nation Nation Nati	どおりでなかった。  「大きないではないではないでは、	なかった原因> は実施できなかった はかった かった かった かった ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	< 市実施のののでは、	大	必要性の理由 を	Pであった原因〉 ほについて かった った原因〉	〇〇       ○○         ○○       ○○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか?	消費税及び地方消 ●①田 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	NPO、市民団体等さでは下で市が実団体のでは、 で市が実団体のでは、 であが実している。 では、	では実施できないる ある実施られている ある実効性が質でを定めるとよりは策・施策の目標の はまり、施策の目標の で現況況当等のが値とと比水準では、 「国現維持間会の。」(国現維持間会の 「国現維持間会の。」(国現維持間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間、大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	マ・マの他の内容> ホに申告納税義務があるため。  マ・マの他の内容> 大た  エ夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  取組む内容  ・実現性が乏しい値ではない ・実現性が乏しい値ではない ・実が小さい値ではない ・実が小さい値ではない ・まかる  実施予定の対策  「度活用 □⑤ PF I 等民間資 ・対応 □⑥ 受益者負担  削減策の実施 □⑦ その他	と現況値の差)と本の活用	○②事前確認では、	で し Zugezwkp A Me	どおりでなかった。  「大きないではないではないでは、	を なかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった はまかった	< 市実施ののののでは、	参加・協 期期( 期間( 期間( 時間) 期間( 時間) 時間( 時間) を は と な い た に と な い た た は と な い っ た り で な い っ た り の で な い っ た の い っ た の い っ た の の っ た の っ た の っ た の っ た の っ た の の の の	必要性の理由 を	Pであった原因〉 ほについて かった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を エ夫しているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めて (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か?	消費税及び地方消 ●①田 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	マース で	では実施できないる ある。	マモの他の内容> 市に申告納税義務があるため。  マモの他の内容>   「工夫の具体的な内容  工夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  取組む内容  東現性が乏しい値ではない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、比較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、上較対象例における目標値(ない 「象が有る場合、上較対象例における目標値(ない 「象がある」  「東語用」 「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」」」 「「「「「「」」」 「「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「「」」 「「「」」 「「「」」 「「」」 「「「」」 「「」」 「「」 「「」」 「「」 「」	と現況値の差)と本の活用	○②事前確認で	で し Z c d c v c d c d c d c d c d c d c d c d	どおりでなかった。	を なかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった	< 市実施ののののでは、	大	必要性の理由 を	Pであった原因〉 ほについて かった った原因〉	OOA       OOA   <
必要性参加·協働のH夫環境への配慮 効率性 -	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして いるか? (3)目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (日標対費用)	消費税及び地方消  ●①田 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	NPO、市民団体等さでは下で市が実団体のでは、 で市が実団体のでは、 であが実している。 では、	では実施できないる ある実施られている ある実効性が質でを定めるとよりは策・施策の目標の はまり、施策の目標の で現況況当等のが値とと比水準では、 「国現維持間会の。」(国現維持間会の 「国現維持間会の。」(国現維持間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間会の)(国現神間、大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	〈その他の内容〉市に申告納税義務があるため。 〈その他の内容〉 た  工夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  取組む内容  取組む内容  (実現性が乏しい値ではない、 が小さい値ではない、 がかさい値ではない。 は家が有る場合、比較対象例における目標値(なお、 は家が有る場合、比較対象例における目標値(なお、 は家が有る場合、比較対象例における目標値(なお、 は家が有る場合、比較対象例における目標値(なお、 は家が有る場合、比較対象例における目標値(なお、 は家がする場合、比較対象例における目標値(なお、 は家がする場合、比較対象例における目標値(なお、 は家がする場合、とい較対象例における目標値(なお、 は家がよる場合、とい較対象例における目標値(なお、 は家がよる場合、とい較対象例における目標値(なお、 は家がよる場合、といずない。 はいまするは、まずないます。  「単年度の指標:目標値×費用単位/事業  ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業	と現況値の差)と本の活用	○②事前確認では、	で し Z c d c v c d c d c d c d c d c d c d c d	どおりでなかった   1/2	を なかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった はまかった	< 市実施ののののでは、	大	必要性の理由 を	Pであった原因〉 ほについて かった った原因〉	OOA       OOA   <
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3.	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) (本記をして事業を進めて (体制づくり) (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現費は適正か? (目標対費用)	消費税及び地方消  ●①田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	NPの、市民団体等では、	では実施できないる ある。 のでは実施できないる ある。 のはまり、 を ではできない。 ある。 のは、		と現況値の差)と本の活用 費用単位/事業費	○②事前確認では、	で し Z c d c v c d c d c d c d c d c d c d c d	どおりでなかった   1/2	を なかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった はまかった	< 市実施ののののでは、	大	必要性の理由 を	Pであった原因〉 ほについて かった った原因〉	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3・	評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) (本制づくり) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして いるか? (3)目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (日標対費用)	消費税及び地方消  ●①田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	NPの、市民団体等では で体がでは、 で体が変しいでは、 のでは、がよこるとのでは、 のでは、がいますが、 のでは、かいますが、 のでは、かいますが、 のでは、かいますが、 のののかとでは、 のののかとでは、 のののかとでは、 ののののとでは、 のでは、	では実施できないる ある。 のでは実施できないる ある。 のはまり、 を ではできない。 ある。 のは、	〈その他の内容〉市に申告納税義務があるため。 〈その他の内容〉 た  工夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  取組む内容  取組む内容  (実現性が乏しい値ではない、 が小さい値ではない、 がかさい値ではない。 は家が有る場合、比較対象例における目標値(なお、 は家が有る場合、比較対象例における目標値(なお、 は家が有る場合、比較対象例における目標値(なお、 は家が有る場合、比較対象例における目標値(なお、 は家が有る場合、比較対象例における目標値(なお、 は家がする場合、比較対象例における目標値(なお、 は家がする場合、比較対象例における目標値(なお、 は家がする場合、とい較対象例における目標値(なお、 は家がよる場合、とい較対象例における目標値(なお、 は家がよる場合、とい較対象例における目標値(なお、 は家がよる場合、といずない。 はいまするは、まずないます。  「単年度の指標:目標値×費用単位/事業  ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業	と現況値の差)と本の活用 費用単位/事業費	○②事前確認では、	で し Z c d c v c d c d c d c d c d c d c d c d	どおりでなかった   1/2	を なかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった はまかった	< 市実施のののののでは、	大	必要性の理由 を	Pであった原因〉 ほについて かった った原因〉	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

=	事業コード		2061			課コード		0603	会詞	<b>十種別</b>	公共下:	水道事業特	特別会計			予算の種	重類	■政策		経常	□なし
_	事業の	概要 (PLAN)																			
<del>  '</del>	子木の	M安 (I LAN)		基本事業	公共下水道	直の整備					実施計	画への	<u> </u>								
			①事業名			則地区の整備					位置		(	〇有〇	無	2	部課名	建設部	『・下水道	<b>直課</b>	
			③事業主体	●市	〇その他					)	④対象地		□我孫子	■天王			□新木	□布佐		口全市	
(1) =	事業概要		⑤事業期間			平月	成29年度	~ 平成38年度			⑥担当職	員数	(当 初)		42, 680	人 <sub>千四</sub>	(換算人数			35 人)	
			⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			364, 200	千円			当該(開	始)年度	(変更後)		12, 000	千円	(うち人件費			千円)	
			⑧施策の位置づけ	施策		62201		重点プロジェクト	重点なし		基本計画			O有 ●	)無	台	部門別計画への	(計画名	名)五か	か年整備計画	
				コード 衛生的で快	適な生活環		ため、市街	への位置づけ への位置づけ 新化区域内の下水道整備を計画的		既存施設	計画への	位置つけ				下水道整備	位置づけ iを行い、良好:				
(2)	目的		施策目的 · 展開方向	の耐震化や	マンホール	レトイレシステム	ムの整備を	を行います。また、老朽化に伴う 型を進めるとともに、計画的なむ	う改修や不明水による		事業	目的	1 // 🗆 🖂	ce (ees		八旦正师	IEIIV RAI	·6 工/11 ※ 5	200110100	e E O	
								下ヶ戸西側地区 (区画整理地区)									5月契約(工 ]:7月~10		-9月)		
											当該		・資材等価権	恪調査;4月	契約(工期	4月~5	月)		/ <del> +</del>	78 105	
(3) =	事業内容		内 容								執行	計画	・マンホー/ 	ルホンノ設直	<b>[工</b> 事(補助)	<b>▶</b> 兼);4	月交付申請、	6月契約	(上期: /	/月~12月	1)
											当該:	年度	マンホール	ポンプ設置エ	事の進捗率					想定值	100
											活動結									% 実績値	
		待する成果)	マンホールポンプ	設置工事を宝	施する	達成目	目標(期待	する成果)			指標		マンホールフ	ポンプ設置エ	指事の准券率	標				(5) 現況値	(6)目標値
	当該年度		整備計画に基づき			± Z					直		公共下水道作						%	0	
	P成32年度		整備計画に基づき								直		公共下水道的						m		442
	P成33年度						上田位品	置を十分調査し、安全に工事を9	宇体 ナス		直	接	五六十八道	日末川政座及					m		1, 350
(7) ∄	事業実施上 <i>0</i>	D課題と対応	ガス、小道、NT	1 寺の地下生	: IX 101 / 101 / 101	+0 (0.0/20)	, пии	■で1分剛且し、女主に工事です	た/地 9 る。		代替案	<b>案検討</b>		O有 ●	無						
				平成30年	年度			平成3	31年度				3	平成32年度					平成33年	年度	
			政策	内 容		金額(千円)	) 政策	内 容	予算額(千円)	決算額	(千円) 政策	Į	内	容	金額	領(千円)	政策	内	容		金額(千円)
			*: 下水道管布設工 *: 下水道管布設工			33, 74 16, 00		装復旧工事(補助事業) 装復旧工事(起債事業)	4, 100 10, 500				管布設工事( 事(起債事業)				* 舗装復旧 * 下水道管			業)	4, 520 50, 890
			* 舗装復旧工事 * 舗装復旧工事			18, 60 2, 50		ンホールポンプ設置工事(補助 帯工事(起債事業)	(事業) 20,000 3,000								* 下水道管 * 附帯工事			業)	10, 860 3, 000
			*:舗装復旧工事	(ガス受託収力	入分)	4, 05 3, 00	50 * 資	材等価格調査業務委託	2, 000								1 1000-4	(KEKTA	ζ,		5,555
		<b>+</b> *+		(学术)		3,00	00														
(8) #	を を行事項	実施内容																			
(-) 12		費用																			
	-	予算(決算)額	4	<b>計</b>		77. 89	90	合 計	39, 600			<u> </u>	合 į	<b></b>		29. 520		合	<del>-</del> -		69, 270
		国庫支出金	補助率		50 % 0 %	17, 30		功率 50 %	6 12, 050			補助率		50 %		13, 260	補助率			50 % 0 %	27, 705
(9) 月	├ オ源内訳 ├	起債	充当率	1	100 %	52, 84	48 充筆	5 9 45 9 45 9 45 9 45 9 45 9 45 9 45 9	6 23, 625			充当率		45 %		14, 700	充当率			45 %	38, 100
		一般財源	■特会 ■受	益 口基金 口·	その他	7, 74		■特会 ■受益 □基金 ■その他				■特会	会 ■受益 □基	基金 □その作	也	1, 560		■受益 □	]基金 🗆	その他	3, 465
(10)	人件費等 -	換算人数(人) 正職員人件費				0. 1, 76	60		0. 35 3, 080							0. 1 880					0. 35 3, 080
		嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額					0		0							0					0
		)額+正職員人件費)		105 107 5	T. (	79, 65	50		42, 680	-						30, 400					72, 350
	単位費用			125. 43 + P	4/ m			426.8壬円/%													
	(事業費/活	活動結果指標) <b>評価 (DO+CHECK</b>	<u> </u> )	125. 43千円	-1/ m			426.8千円/%													
	事業の	評価 (DO+CHECK	) 	125. 43+1	-	事	前評			 			事後:	評 価(評価	<b>π結果に応じ</b> .	改善案椅	計(拡充も含	đ;) )			改善検討
	事業の		当該地区は、土地	区画整理事業			前 評 区であり、				①事前確認		どおり		<b>西結果に応じ、</b>	改善案核	診討(拡充も含	む))			改善検討
2.	(事業費/記事業の) 事業の 評価 (1)事業が会	<b>評価 (DO+CHECK</b>		区画整理事業				価		00	②事前確認	での想定。	どおり どおりでなか・	った		改善案核	計(拡充も含	む))			〇要
2.	(事業費/記事業の) 事業の 評価 (1)事業が会	評価 (DO+CHECK <sup>西項目</sup>	当該地区は、土地	区画整理事業				価		00	②事前確認	での想定。	どおり	った		改善案核	会討(拡充も含	む))			
2.	(事業費/記事業の) 事業の 評価 (1)事業が会	<b>評価 (DO+CHECK</b>	当該地区は、土地 整備の要望が強い。 ●①民間企業、N	区画整理事業 地区である。 NPO、市民E	武体等では	也造成された地区 実施できない	区であり、	価		○ (2)	②事前確認 限定どおりと ①民間企業	での想定。 とした理由 、NPO、	どおり どおりでなか・ 1/想定どおり 、市民団体等・	った  でなかった  では実施でき	原因>		計(拡充も含		)理由>		O要
2.	(事業費/記事業の) 事業の 評価 (1)事業が会	<b>評価 (DO+CHECK</b>	当該地区は、土地 整備の要望が強い、 ●①民間企業、N (理由) ■法令等	区画整理事業 地区である。 NPO、市民店で市が実施す	団体等では つことが気	也造成された地区 実施できない	区であり、	価 下水道は未整備となっているが		○ (d)	②事前確認 限定どおりと ①民間企業 ②市が主導 ③市が先導	での想定。 とした理由 、NPO、 で進めなり 役となった	どおり どおりでなか・ 1/想定どおり	った  でなかった  では実施でき がなかった	原因>				D理由>		O要
2.	(事業費/活事業の記事業の記事業の記事業の記事業が全額では、1)事業が全額では、2)	評価(DO+CHECK ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	当該地区は、土地 整備の要望が強い ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他	区画整理事業 地区である。 NPO、市民に で市が実施す 体が市しかな	団体等では ることが気	也造成された地區 実施できない 宅められている	区であり、	価 下水道は未整備となっているが の他の内容>		○ ② < 想 □ ② □ ③ □ ③ □ ③ □ ③ □ ③ □ ③ □ ④ ④ □ ④ ④ □ ④ ④ □ ④ ● ④ □ ④ □ ④ □ ④ □	②事前確認 湿定どおりと 型に 型に 型に 型に では では では では では では では では では では	での想定。 とした理由 、で後となった 、で後たが政策・が	どおりでなか・ 1/想定どおり ・市民団体等・ ・ナればで市民・ を定るして、 ・たことで市民・ ・施策の目標の9	った  でなかった  では実施でき がなかった へ普及が一層	原因>				7理由>		〇要 〇不要
2.	事業費/記事業費/記事業の	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ?(事業の必要性)	当該地区は、土地 整備の要望が強い、 ●①民間企業、N (理由) □提供主 □その他	区画整理事業 地区である。 NPO、実施すな で体が市しかな 5.時が推進すっ 5.時で進めるこ	団体等では ることが 気い	也造成された地區 実施できない 定められている 実効性が得られる	区であり、   < そ   < そ	価 下水道は未整備となっているが		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	②事前確認 限定 どおりと 限定 と 間がおりと 電主 に 間がが進ったに では では では では では では では では では では	での想定。	どおりでなか・ 1/想定どおり ・市民団体等・ ・ナればで市民・ を定るして、 ・たことで市民・ ・施策の目標の9	った  でなかった  では実施でき がなかった へ普及が一層 実現に貢献し	原因>				D理由>		O要
2.	事業費/記事業費/記事業の	評価 (DO+CHECK 西項目 合必要である理由・ (事業の必要性)	当該地区は、土地 整備の要望が強い  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他  ○②自治体である (理由) □市が主 □市が主 サービ	区画整理事業。 図地区である。 IPのがにしたで体がを提供のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	団体等ではない ではない ではない べきであるりましたにより ことにより	也造成された地區 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定し	区であり、   < そ   < そ	価 下水道は未整備となっているが の他の内容>			②事前確認 限定どおりと 間にいる ではなりと 電子では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	での想定・した理由、で役を取進なった。	どおりでなか・ は一根定どおりであから、 市民団体勢性にある。 には、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	った  でなかった  では実施でき がなかった へ普及が一層 実現に貢献し	原因>				D理由>		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.	事業費/記事業費/記事業の	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ?(事業の必要性)	当該地区は、土地 整備の要望が強い  ●①民間企業、等 □提表供生 □提供の他  ○②自治体市が実 □中が変 □中が変 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	区画整理事象。 理理ある。 理理ある。 下で体が でで体が が推進の供ささと ででなりますると では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	団体等ではない ではない ではない べきであるりましたにより こと	也造成された地區 実施できない 定められている 実効性が得られる	区であり、   < そ   < そ	価 下水道は未整備となっているが の他の内容>			②事前確 記 定 民市が進 の で で で で で で で で で で で で で	での想定・した理由、で役を取進なった。	どおりでなか・ は一根定どおりであから、 市民団体勢性にある。 には、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	った  でなかった  では実施でき がなかった へ普及が一層 実現に貢献し	原因>				り理由>		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.	事業費/記事業費/記事業の	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ?(事業の必要性)	当該地区は、土地整備の要望が強い 整備の要望が強い  ●①民間企業、ト (理由) ■法令等 □提供主・□ に である (理由) □市が生・□市が変・□ に である	区画整理事業。  区画を理ある。  P の	団体等ではないい べきであることがす くとによりまり とことにる より政策・	也造成された地區 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定し	区であり、   < そ   < そ	価 下水道は未整備となっているが の他の内容 > の他の内容 >	とめ、住民からも下水		全学に対しています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での想定。 L した理由 C N P が A が A が A が A が A が A が A が A が A が	どおりでなか・  「一根定とおりでなか・  「一根定とおり・  「一本のでは、  「「一本のでは、  「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「「「「」」、  「「「「「」」、  「「「「」」、  「「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「」」、  「「」、  「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「」、  「」  「「」、  「「」、  「「」  「	った 「でなかった」 「でなかった」 では実施できがなかた 層 実現に貢献しまれた	原因>		)具体的な内容	・必要性の			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2.	事業費/記事業費/記事業の	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ?(事業の必要性)	当該地区は、土地を 整備の要望が強い。  ●①民間企業、N (理由) ■ は法令等主 □提その他  ○②自治体市が生 □中が現かったが主 □中が現が □マの他	区画整理事る。 理事を理事を記せます。 アで体がするでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	により宅場 団体等ではが できにといる より政策・ かの内容 目り	也造成された地區 実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定し	区であり、   < そ   < そ	価 下水道は未整備となっているが の他の内容>	とめ、住民からも下水		全学に対しています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での想定。 L した理由 C N P が A が A が A が A が A が A が A が A が A が	どおりでなか。 は、市民団体等は は、市民団体等は ければ実効性とで 施策の目標の いまれた になれた には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	った 「でなかった」 「でなかった」 では実施できがなかた 一層 実現に貢献しまれた	原因>  「ではなかった」   <市実施の ○①当初	● 具体的な内容 参加・1 関待した以上	・必要性の			○要 ○不要 ○ ○ ○ 要	
必要性 参加	(事業費/デ 事業の) 評価 (1)事業が4 背景はご (2)市が実施 あるか? (市実施	評価 (DO+CHECK 画項目 今必要である理由・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	当該地区は、土地を 整備の要望が強い  ●①民間企業、等等 □位をである。 「理由) □ 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	区画整理事る。  「中本のでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	はにより宅地 はない べきにより の 内有有有有 の ない でんこるよ り 内容 の りりりり	地造成された地區 実施できない をめられている 実効性が得られる り、良質で安定し ・施策の目標の	区であり、   < そ   < そ	価 下水道は未整備となっているが の他の内容 > の他の内容 >	とめ、住民からも下水		全学に対しています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での想定。 L した理由 C N P が A が A が A が A が A が A が A が A が A が	どおりでなか・  「一根定とおりでなか・  「一根定とおり・  「一本のでは、  「「一本のでは、  「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「「「「」」、  「「「「「」」、  「「「「」」、  「「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「」」、  「「」、  「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「」、  「」  「「」、  「「」、  「「」  「	った 「でなかった」 「でなかった」 では実施できがなかた 一層 実現に貢献しまれた	原因>	<市実施の ○①当初 ○②当初	9具体的な内容	・必要性の			○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
名. 必要性参加·協働	(事業費の) 評価 (1)事業がはで (2)市がの(1) あるの(1) あの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (3)	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・ (事業の必要性) をする必要性は ・ の必要性)	当該地区は、土地 整備の要望が強い  ●①民間企業、N 電法令等 □提供主 □ その他  ○②自治体である (理由) □市市が実 □ 市市が実 実現が □ その他  ○③事業計画時に ○②事業実施時に	区画整理事る。 理ある 理ある 理ある 実 の 下で体がが進提保証こる を 民民すな するすさとに 権 のの動と で 市市民活動 を の の 動と で の か と で か の か と で か の か と で か の か と で か の か と か の か と か の か と か の か と か の か と か で か の か と か で か の か と か で か で か か で か か で か か で か か で か か で か か で か か で か か で か で か か で か か で か か で か か で か で か か で か か で か	はにより宅地 はない べきにより の 内有有有有 の ない でんこるよ り 内容 の りりりり	地造成された地區 実施できない をめられている 実効性が得られる り、良質で安定し ・施策の目標の	区であり、   < そ   < そ	価 下水道は未整備となっているが の他の内容 > の他の内容 >	とめ、住民からも下水		全学に対しています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での想定。 L した理由 C N P が A が A が A が A が A が A が A が A が A が	どおりでなか・  「一根定とおりでなか・  「一根定とおり・  「一本のでは、  「「一本のでは、  「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「「「「」」、  「「「「「」」、  「「「「」」、  「「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「」」、  「「」、  「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「」、  「」  「「」、  「「」、  「「」  「	った 「でなかった」 「でなかった」 では実施できがなかた 一層 実現に貢献しまれた	原因> きなかった ・ を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	< 市実施の ○①当初 ○②当初 ○③当初	●具体的な内容 参加・† 明待した以上 明待したとおり	・必要性 <i>の</i> 協働の程度	・内容		<ul><li>○要の不要</li><li>○不要の不要</li><li>○の要要要</li><li>○の要要要</li></ul>
・ 必要性 参加・協働のエ	(事業費/元 事業の) 評価 (1)事業がはい 背景はい (2)市が実施 (2)市が実施	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・ (事業の必要性) をする必要性は ・ の必要性)	当該地区は、土地を整備の要望が強い、 ●①民間企業、等・ □足間の上にである主 □は、である主 □は、である主 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	区画整理事る。 理ある 理ある 理ある 実 の 下で体がが進提保証こる を 民民すな するすさとに 権 のの動と で 市市民活動 を の の 動と で の か と で か の か と で か の か と で か の か と で か の か と か の か と か の か と か の か と か の か と か で か の か と か で か の か と か で か で か か で か か で か か で か か で か か で か か で か か で か か で か で か か で か か で か か で か か で か で か か で か か で か	はにより宅地 はない べきにより の 内有有有有有有有 の ない	地造成された地區 実施できない をめられている 実効性が得られる り、良質で安定し ・施策の目標の	区であり、   < そ   < そ	価 下水道は未整備となっているが の他の内容 > の他の内容 >	とめ、住民からも下水		全学に対しています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での想定。 L した理由 C N P が A が A が A が A が A が A が A が A が A が	どおりでなか・  「一根定とおりでなか・  「一根定とおり・  「一本のでは、  「「一本のでは、  「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「「「「」」、  「「「「「」」、  「「「「」」、  「「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「」」、  「「」、  「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「」、  「」  「「」、  「「」、  「「」  「	った 「でなかった」 「でなかった」 では実施できがなかた 一層 実現に貢献しまれた	原因> きなかった ・ を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	< 市実施の ○①当初 ○②当初 ○③当初	参加・† 明待した以上 明待したとおり の期待以下	・必要性 <i>の</i> 協働の程度	・内容		O要 O不要 O不要 O不要
② 必要性 参加·協働の	(事業費の) 評価 (1)事業がはで (2)市がの(1) あるの(1) あの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (3)	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・ (事業の必要性) をする必要性は ・ の必要性)	当該地区は、土地整備の要望が強い、 ●①民間企業令等 □は、日本であるは、日本であるは、 □は、日本であるは、日本であるは、 □は、 □は、 □は、 □は、 □は、 □は、 □は、 □	区画整理事る。  「中国 では	はにより宅地 はない べきにより の 内有有有有有有有 の ない	地造成された地區 実施できない をめられている 実効性が得られる り、良質で安定し ・施策の目標の	区であり、   < そ   < そ	価 下水道は未整備となっているが の他の内容 > の他の内容 >	とめ、住民からも下水		全学に対しています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での想定。 L した理由 C N P が A が A が A が A が A が A が A が A が A が	どおりでなか・  「一根定とおりでなか・  「一根定とおり・  「一本のでは、  「「一本のでは、  「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「「「「」」、  「「「「「」」、  「「「「」」、  「「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「」」、  「「」、  「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「」、  「」  「「」、  「「」、  「「」  「	った 「でなかった」 「でなかった」 では実施できがなかた 一層 実現に貢献しまれた	原因> きなかった ・ を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	< 市実施の ○①当初 ○②当初 ○③当初	参加・† 明待した以上 明待したとおり の期待以下	・必要性 <i>の</i> 協働の程度	・内容		O要 O不要 O不要 O不要
必要性 参加・協働のエ	(事業費の) 評価 (1)事業がはで (2)市がの(1) あるの(1) あの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (3)	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・ (事業の必要性) をする必要性は ・ の必要性)	当該地区は、土地を整備の要望が強い、 ●①民間企会、会議のでは、1年のでは、1	区画整理事象。  「文庫」  「文庫」  「文庫」  「文庫」  「文庫」  「大庫」  大庫」	では、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 ない きにとに  り  ない  ない  ない  ない  ない  ない  ない  ない  ない	地造成された地區 実施できない をめられている 実効性が得られる り、良質で安定し ・施策の目標の	区であり、   < そ   < そ	価 下水道は未整備となっているが の他の内容> の他の内容> エ夫の具体的な	ため、住民からも下水		全学に対しています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で し た R A B B B B B B B B B B B B B	どおりでなか・  1/想定どおり  ・市民(実)が、市民(実)が、市民(実)が、できた。  ・でなった。 ・でなった。 ・でなった。 ・では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	った  でなかった  では実施でき がなかん 責献し 実現に貢献し された	原因> きなかった ・ を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	< 市実施の ○①当初 ○②当初 ○③当初	参加・† 明待した以上 明待したとおり の期待以下 :以上となった	・必要性の 協働の程度 リ 理由/期名	き・内容		O要 O不要 O不要 O不要
・ 必要性 参加・協働のエ	(事業費の) 評価 (1)事業がはで (2)市がの(1) あるの(1) あの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (2) 市がの(1) ボース (3)	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・ (事業の必要性) をする必要性は ・ の必要性)	当該地区は、土地を整備の要望が強い、 ●①民間 ■ は	区画整理事る。  「理事る。  「理事る。  「理事る。  「理事る。  「理事る。  「理事る。  「理事る。  「理事る。  「実しが、実しが、実にでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	では、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 はいでは、 ない きにとに  り  ない  ない  ない  ない  ない  ない  ない  ない  ない	地造成された地區 実施できない をめられている 実効性が得られる り、良質で安定し ・施策の目標の	< そ < そ るした	価 下水道は未整備となっているが の他の内容 > の他の内容 >	ため、住民からも下水		全学に対しています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で し た R A B B B B B B B B B B B B B	どおりでなか・  「一根定とおりでなか・  「一根定とおり・  「一本のでは、  「「一本のでは、  「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「一本のでは、  「「「「「「「」」、  「「「「「」」、  「「「「」」、  「「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「「」」、  「「」」、  「「」、  「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「「」、  「」、  「」  「「」、  「「」、  「「」  「	った  でなかった  では実施でき がなかん 責献し 実現に貢献し された	原因>  をなかった  ・ 後、  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	< 市実施の ○①当初初 ○②当初 <期待した	参加・1 期待した以上 期待もしたとおり の期待となった	・必要性の 協働の程度 理由/期名	き・内容		O要 O不要 O不要 O不要
2. 必要性参加·協働の工夫 環	(事業費の) 評価 (1) 事業 がは (2) 市が実 かった (2) 市がる 市 実 かった (大利) づく し	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・ (事業の必要性) をする必要性は ・ の必要性は ・ の必要性)	当該地区は、土地を 整備の要望が強い、 ●①民間■金素保護の (理由) □位本法提供の他 る法提供の他 の2自治□位本ががビジュータの □位本ががビジュータの □位本がのでは、 □位本がのでは、 □位本は □位本 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	区画を理事る。  「中華」では、「中、「中華」では、「中	により では は か	地造成された地區 実施できない をめられている 実効性が得られる り、良質で安定し ・施策の目標の	< そ < そ るした	価 下水道は未整備となっているが の他の内容>  エ夫の具体的な  取組む内容	ため、住民からも下水		全学に対しています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で し た R A B B B B B B B B B B B B B	どおりでなか・  1/想定どおり  ・市民(実)が、市民(実)が、市民(実)が、できた。  ・でなった。 ・でなった。 ・でなった。 ・では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	った  でなかった  では実施でき がなかん 責献し 実現に貢献し された	原因>	< 市実施の ○①当初が ○②当初が <期待した ○①想定定	参加・† 期待した以上 りまりに 以上となった ほがい ないかった はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	・必要性の 協働の程度 理由/期名	き・内容		○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
2. 必要性参加・協働の工夫環境への	(事業費の) 評価 (1) 事業 がは (2) 市が実 かった (2) 市がる 市 実 かった (大利) づく し	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・ (事業の必要性) をする必要性は ・ の必要性)	当該地区は、土地を整備の要望が強い、 ●①民間電点を実施のでは、1年のでは、1	区画を理事る。  「中華」では、「中、「中華」では、「中	により では は か	地造成された地區 実施できない をめられている 実効性が得られる り、良質で安定し ・施策の目標の	< そ < そ るした	価 下水道は未整備となっているが の他の内容>  エ夫の具体的な  取組む内容	ため、住民からも下水		全学に対しています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で し た R A B B B B B B B B B B B B B	どおりでなか・  1/想定どおり  ・市民(実)が、市民(実)が、市民(実)が、できた。  ・でなった。 ・でなった。 ・でなった。 ・では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	った  でなかった  では実施でき がなかん 責献し 実現に貢献し された	原因>	< 市実施の ○①当初が ○②当初が <期待した ○①想定定	参加・1 期待した以上 期待もしたとおり の期待となった	・必要性の 協働の程度 理由/期名	き・内容		O要 O不要 O不要 O不要
2. 必要性参加·協働の工夫環境へ	(事業費の) 評価 (1) 事業がない (2) 市かる市大民のしがいた。 (2) 市かる市と民のしがいた。 (1) 環境に配慮 虚虚	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・ (事業の必要性) をする必要性は ・ の必要性は ・ の必要性)	当該地区は、土地を 整備の要望が強い、 ●①民間■企業へ等主 口口を法提供の他の の②自治口市かが実に支が 口である。 でがより、下等主 の③常す、実のののでは、でのです。 の③では、でのです。 の③では、でのです。 でのでする。 でのでのでする。 でのでのでのでする。 でのでのでのでする。 でのでする。 でのでする。 でのでのでのでのでのでする。 でのでする。 でのでのでのでのでする。 でのでする。 でのでのでのでのでのでのでです。 でのでのでのでのででする。 でのでのででででのでででででででです。 でのででする。 でのでのでででででででする。 でのででする。 でのででででででででででででででででででででででででででででででででででで	区画を理事る。  「中華」では、「中、「中華」では、「中	により では は か	地造成された地區 実施できない をめられている 実効性が得られる り、良質で安定し ・施策の目標の	< そ < そ るした	価 下水道は未整備となっているが の他の内容>  エ夫の具体的な  取組む内容	ため、住民からも下水		全学に対しています。 では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で し た R A B B B B B B B B B B B B B	どおりでなか・  1/想定どおり  ・市民(実)が、市民(実)が、市民(実)が、できた。  ・でなった。 ・でなった。 ・でなった。 ・では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	った  でなかった  では実施でき がなかん 責献し 実現に貢献し された	原因>	< 市実施の ○①当初が ○②当初が <期待した ○①想定定	参加・† 期待した以上 りまりに 以上となった ほがい ないかった はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	・必要性の 協働の程度 理由/期名	き・内容		○ 要要要 ○ 不要要 ○ 不不要要
2. 必要性参加・協働の工夫環境への	(事業費の) 評価 (1) 事業がない (2) 市かる市大民のしがいた。 (2) 市かる市と民のしがいた。 (1) 環境に配慮 虚虚	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・ (事業の必要性) をする必要性は ・ の必要性は ・ の必要性)	当該地区は、土地を 整備の要望が強い、 ●①民間■□□ に 本法供の ○②自治□□ 中か現がにで、 下等主体の ある主提・の ある・注提・の でかがにで、 下がにで、 下がにで、 下がにで、 下がにで、 下がにで、 下がにで、 下がにで、 下がいて、 下がいいて、 下がいいで、 下がいいて、 下がいいて、 下がいいて、 下がいいて、 下がいて、 下がいいて、 下がいていていていていていていていていていていていていていていていていていていて	区地区 P で体	ににより では ない べきこるよ り でが ありよ 策 容 いのりりてい からない 策 を からない ない のりりてい からない ない な	地造成された地區 実施できない をめられている 実効性が得られる り、良質で安定し ・施策の目標の	< そ < そ るした	価 下水道は未整備となっているが の他の内容>  エ夫の具体的な  取組む内容	ため、住民からも下水		② 学定 と で で で で で で で で で で で で で で で で で で	で で し に N 正 に N 正 に N 正 に N 正 に N 正 に の に 。 に 。 に の に 。 に に に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 。 。 。 。	どおりでなかり イン想定 どおり ではた ではたこ 策な主な ではたこ 策な主な ではたこ 策な主な では、 ではた。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	った  でなかった  では実施できたでいる	原因>  をなかった  後  (後)	< 市実施の ○①当初が ○②当初が <期待した ○①想定定	参加・† 期待した以上 りまりに 以上となった ほがい ないかった はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	・必要性の 協働の程度 理由/期名	き・内容		○ 要 要 要 ○ ○ 要 要 要 ○ ○ ○ 要 ● ○ ○ ○ ○ ● ○ ○ ○ ○
2. 必要性参加・協働の工夫環境への	(事業費の) 評価 (1) 事業がない (2) 市かる市大民のしがいた。 (2) 市かる市と民のしがいた。 (1) 環境に配慮 虚虚	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・ (事業の必要性) をする必要性は ・ の必要性は ・ の必要性)	当該地区は、土地を 整備の要望が強い、 ●①民間■□□ に 本法供の ○②自治□□ 中か現がにで、 下等主体の ある主提・の ある・注提・の でかがにで、 下がにで、 下がにで、 下がにで、 下がにで、 下がにで、 下がにで、 下がにで、 下がいて、 下がいいて、 下がいいで、 下がいいて、 下がいいて、 下がいいて、 下がいいて、 下がいて、 下がいいて、 下がいていていていていていていていていていていていていていていていていていていて	区画を理事る。  「中華」では、「中、「中華」では、「中	ににより マンド は は ない	地造成された地區 実施できない。 をめられている 実効性が得られる り、良質で安定し ・施策の目標の	区であり、   < そ   るした	価 下水道は未整備となっているが の他の内容> の他の内容> エ夫の具体的な 取組む内容 イクル材(再生材)の活用	ため、住民からも下水	□ (	② R 定 ど だ に か に か に か に か に か に か に か に か に か に	でした。 Right To A To	どおりでなかりでなかりではおりでなかりです。 はたこまでは、 はたこまな盤が確保。 はたこまな盤がです。 はたこまなとの。 はたこまなとの。 はたこまなといる。 はたると、	つた  でなかった   でなかった   では実施った  ではなかる   (ではなかる   (でがっまい。) (ではなかる   (でがっまい。) (でがっまい。) (でがっまい。) (でがっまい。) (でがっまい。) (でがっまい。) (ではなかった。) (では	原因>	< 市実施の ○①当初が ○②当初が <期待した ○①想定定	参加・† 期待した以上 りまりに 以上となった ほがい ないかった はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	・必要性の 協働の程度 理由/期名	き・内容		○ 要要要 ○ 不要要 ○ 不不要要
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮	(事業費の) 評価 (1) 事業 (2) 市かま (2) 市かる (市 大 ) (2) 市かる (市 ) (2) 市かる (1) で (2) で (3) で (4) で (4) で (4) で (5)	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・ (事業の必要性) をする必要性は ・ の必要性は ・ の必要性)	当該地区は、土地を構の要望が強い、 ●①民間 ■②定法保・等・ □□	区画整理事る。  「文字で体がする。 「本語を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	により でかく とこるより 内 有有有	电達成された地區 実施できないる 実効性が得でをないる より、施策の目標の ■①②表現別値となびでは、 ■②②表別では、 ■○②を観別ができない。	区であり、	価 下水道は未整備となっているがの他の内容> の他の内容> エ夫の具体的な 取組む内容 イクル材(再生材)の活用	ため、住民からも下水	○ Q	② 学定 と で で で で で で で で で で で で で で で で で で	でし、で役たが水の Py 参加	どおりでなかり イン想定 どおり ではた ではたこ 策な主な ではたこ 策な主な ではたこ 策な主な では、 ではた。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	つた  でなかった  では実施でき がな音及に 東現に 東現に 内容 その内容	原因>  をなかった  後、  ・  ・  ・  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	○① 当初初初初初初初初初日 ○② 当日本 ○○② は思定定 <想定とまる	参加・† 期待した以上 りまりに 以上となった ほがい ないかった はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいかい はいか	・必要性の 協働の程度 理由/期名	き・内容		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮	(事業費の) 評価 (1) 事業 (2) 市かま (2) 市かる (市 大 ) (2) 市かる (市 ) (2) 市かる (1) で (2) で (3) で (4) で (4) で (4) で (5)	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	当該地区は、土地を整備の要望が強いいを開催をは、土地を要望が強いいを要望が強いいを要望が強い。  ●①日民間■公法保ののである主張を作ののである主張をのである主張をのである主張をのといる。 ○②事業計画施には、1000年のでは、100	区地区 P で体	ににより では ない べきにと い 政 容 の りり てい ない	世達成された地區 実施できない。 実効性ができない。 実効性が質では現況では を認识にない。 「空の現況ではない。」 「空の現況ではない。」 「学しののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	区であり、	価 下水道は未整備となっているがの他の内容> の他の内容> エ夫の具体的な 取組む内容 イクル材(再生材)の活用	ため、住民からも下水	○ (	② R 定 ど だ に か に か に か に か に か に か に か に か に か に	でし、で役たが水の Py 参加	どおりでなかりにおりでなかり、 さいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	つた  でなかった  では実施でき がな音及に 東現に 東現に 内容 その内容	原因>  をなかった  後、  ・  ・  ・  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	○① 当初初初初初初初初初日 ○② 当日本 ○○② は思定定 <想定とまる	参加・1 明待した以上 はしした以下 に以上となった ほうがいなかった	・必要性の 協働の程度 理由/期名	き・内容		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮	(事業費の) 評価 (1) 事業 (2) 市かま (2) 市かる (市 大 ) (2) 市かる (市 ) (2) 市かる (1) で (2) で (3) で (4) で (4) で (4) で (5)	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	当該地区は、土地区 整備の要望が強い、 「	区画整理事る。  「文字で体がする。 「本語を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	により では は 気 なり で は は 気 なり ない べきにとり 政 容 ない さい で とし の ない	世達成された地區 実施できないる 実効性が得られている 実効性質質では、 できないである。 実効性が得られたしてでは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、	区であり、 そ そ く く く く く く く ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	価 下水道は未整備となっているがの他の内容> の他の内容>  エ夫の具体的な  エ夫の具体的な  なる場合、以前ではないい値ではないい値ではないい値ではない。 る場合、比較対象例における目 実施予定の対策	内容	○ (	② R 定 ピ を	で と N で役たが水の P	どおりでなかりにおりでなかり、	つた   でなかった  では実施できた だがへ 実現に マックの マックでは マックでがった 層 はなかのがっました マックでがった。 マックでがった。 マックでがった。 マックでがった。 マックでがった。 マックでがった。 マックでがった。 マックでがった。 マックでは マックで マっな マっな マっな マっな マっな マっな マっな マっな	原因>  「なかった」  「後、こ)  「では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	○①①当初初初の②の②当初初初の○②当本記定 ○○②当本記定定 ○○○②おります ○○○②おります ○○○②おります ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・† 明待したととおりになった 環 どおりでなかった はとなった 原因:	・必要性の 協働の程度 理由/期名 の配加・ であった。 原因> ・業費の削減	度・内容 詩以下でき	あった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2 必要性参加・協働の工夫環境への配慮	(事業費の) 評価 (1) 事業 (2) 市かま (2) 市かる (市 大 ) (2) 市かる (市 ) (2) 市かる (1) で (2) で (2) で (3) で (4) で (4) で (4) で (5)	評価 (DO+CHECK 面項目 合必要である理由・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	当該地区は、土地区 整備の要望が強い、 「	区画を理事る。  区地  区地  区地  区域  区域  区域  区域  区域  区域  区域	には 団るい べとこるよ めの 有有有隽 してが ありよ 策 容 いい ない	世達成された地區 実施できない。 実効性ができない。 実効性が質では現況では を認识にない。 「空の現況ではない。」 「空の現況ではない。」 「学しののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	区で るした く く く く	価 下水道は未整備となっているがの他の内容> の他の内容>  エ夫の具体的な  エ夫の具体的な  なる場合、以前ではないい値ではないい値ではないい値ではない。 る場合、比較対象例における目 実施予定の対策	内容	○ (	② R 定 ピ を	で と	どおりでなかりにおりでなかり、	つた  でなかった   でなかった   でなかった   でなかった   では実施できた	原因>  「なかった」  後、 」  「「では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	○①①当初初初初初初初初初初初初初初初初初初日上た ○②②当当した ○②②おきによる ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・ 期等待した以下 期等待けられていた。 関連のようには、 がは、 がは、 がは、 がは、 がいたがいたがいた。 がいたがいたがいた。 がいたがいた。 がいた原因。 となった原因。	・必要性のの程度のの程度を対しています。	度・内容 ・内容 歳 対策につ	あった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 必要性参加・協働の工夫環境への配慮	(事業 <b>の)</b> (1) 事業 の	評価 (DO+CHECK 画項目 の必要である理由・ の必要である理性) でする必要性は の必要性(は の必要性) である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	当該地区は、土地区 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学 学	区地区で体がです。 「中で体がでする。 「中で体がでする。 「中で体がでする。 「中で体がでする。 「中で体がでする。 「中で体がでする。 「中で体がでする。 「中で体がでする。 「中で体がでする。 「中で体がでする。 「中では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	に 団るい べとこるよ め 有有有男 視 い く (%6) でが ありよ 策 容 い く (%6) (%6) (%6) (%6) (%6) (%6) (%6) (%6)	世達成された地區 実定が表すいる。 実定がないいる。 実定がないいる。 実定がない。 実定がない。 実定がない。 はできない。 等では、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、ない。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	区で るした リ リ ・現れがる	価 下水道は未整備となっているがの他の内容> の他の内容>  の他の内容>  エ夫の具体的な  エ夫の具体的な  取組む内容  イクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック 実に基づき設定しているがにとしい値ではない にもではないい。 る場合、比較対象例における目 実施予定の対策  「⑥受益者負	内容	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	② R 定 ど 業 導 ら れ と と 業 導 ら れ と と ま り ら き ら ら ら う ・ の を か か し も ・ 1 を か か し ・ 1 を か し ・	で と N で役たが水の P	どおりでなかりによりでは、すれてはという。 では、	つた  でなかった   でなかった   でなかった   でなかった   では実施できた	原因〉  「たるなかった」  後(人)  「標價値達木 成 理 は 表 業 定 を お 表 業 定 お 表 業 定 お 表 業 定 お 表 業 定 お 表 業 定 お 表 業 定 お 表 ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま ま た お ま た お ま ま た お ま た お ま た お ま た お ま た お ま た お ま た お ま た お ま た お ま た お ま た ま た	○①①当初初初初初初初初初初初初初初初初初初日上た ○②②当当した ○②②おきによる ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・1 期待したといいまりのでなかったとなった原因:	・必要性のの程度のの程度ののでは、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	度・内容 ・ ・ は が 策に こ なかっ なかっ	あった原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効	(事業 <b>の)</b> (1) 事業 の	評価 (DO+CHECK 画項目 の必要である理由・ の必要である理性) でする必要性は の必要性(は の必要性) である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	当該地区は、土地区 要望が強い、 「	区地区 Pで体 お 導流ス接図 市市 かき 大きに	に 団るい べとこるよ め 有有有男 視 い く (%6) でが ありよ 策 容 い く (%6) (%6) (%6) (%6) (%6) (%6) (%6) (%6)	世達成された地區 実施できないる 実力、作物でもないる 実力、作物である。 実力を表現のは でもない。 できない。 できな、 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できな。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できな、 できな、 できな、 できな、 できな、 できな、 できな、 できな、	区で るした リ リ ・現れがる	価 下水道は未整備となっているがの他の内容> の他の内容>  の他の内容>  エ夫の具体的な  エ夫の具体的な  取組む内容  イクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック 実に基づき設定しているがにとしい値ではない にもではないい。 る場合、比較対象例における目 実施予定の対策  「⑥受益者負	内容	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	② 常定 がお りと	で と N で役たが水の P	どおりでなかりによりでは、すれてはという。 では、	つた  でなかった   でなかった   でなかった   でなかった   では実施できた	原因〉  「たなかった」  後(人)  「標價値達木 成 理 は 表 業 定 を お 表 業 定 お 表 業 定 お 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	○①①当初初初初初初初初初初初初初初初初初初日上た ○②②当当した ○②②おきによる ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・† 明待した以上 明明明明明時待したとおりの。 以上となった なった 原因: でなかった (2) 事前のが (2) で② 事前のが (3) で② 事前のが (4) で (4) で (4) で (4) で (5) で (	・必要性のの程度のの程度ののでは、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	度・内容 ・ ・ は が 策に こ なかっ なかっ	あった原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率	(事業 <b>の)</b> (1) 事業 の	評価 (DO+CHECK 画項目 の必要である理由・ の必要である理性) でする必要性は の必要性(は の必要性) である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	当該地区区は、土地い ト等主体の	区画を理事る。  「文字を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	に 団るい べとこるよ め 有有有男 視 い く (%6) でが ありよ 策 容 い く (%6) (%6) (%6) (%6) (%6) (%6) (%6) (%6)	世達成された地區 実定が表すいる。 実定がないいる。 実定がないいる。 実定がない。 実定がない。 実定がない。 はできない。 等では、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、ない。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	区で るした リ リ ・現れがる	価 下水道は未整備となっているがの他の内容> の他の内容>  の他の内容>  エ夫の具体的な  エ夫の具体的な  取組む内容  イクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック 実に基づき設定しているがにとしい値ではない にもではないい。 る場合、比較対象例における目 実施予定の対策  「⑥受益者負	内容	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	② R 定 ど 業 導 ら れ と と 業 導 ら れ と と ま り ら き ら ら ら う ・ の を か か し も ・ 1 を か か し ・ 1 を か し ・	で と N で役たが水の P	どおりでなかりによりでは、すれてはという。 では、 はいでは、 はいではいいでは、 はいではいいではいいでは、 はいでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいではいいではいいでは、 はいではいいではいいではいいでは、 はいでは、 はいでは、 はいではいいでは、 はいではいいではいいでは、 はいではいいではいいではいいでは、 はいではいいではいいではいいでは、 はいではいいでは、 はいではいいではいいではいいでは、 はいではいいではいいではいいでは、 はいではいいではいいではいいではいいではいいではいいでは、 はいではいいではいいではいいでは、 はいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいいではいい	つた  でなかった   でなかった   でなかった   でなかった   では実施できた	原因〉  「たなかった」  後(人)  「標價値達木 成 理 は 表 業 定 を お 表 業 定 お 表 業 定 お 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	○①①当初初初初初初初初初初初初初初初初初初日上た ○②②当当した ○②②おきによる ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	参加・† 明待した以上 明明明明明時待したとおりの。 以上となった なった 原因: でなかった (2) 事前のが (2) で② 事前のが (3) で② 事前のが (4) で (4) で (4) で (4) で (5) で (	・必要性のの程度のの程度ののでは、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	度・内容 ・ ・ は が 策に こ なかっ なかっ	あった原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率	(事業 <b>の)</b> (1) 事業 の	評価 (DO+CHECK 画項目 の必要である理由・ の必要である理性) でする必要性は の必要性(は の必要性) である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	当該地区は、土地、 整備の要望が強い、 ●①民間 □□に   □□	区地区 P で体 が で	にはなり ではない べきにより 内内 りりりてい からは、策・・ ではたしい 政 容の りりりてい はなり (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%)	世達成された地區 実定が表すいる。 実定がないいる。 実定がないいる。 実定がない。 実定がない。 実定がない。 はできない。 等では、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、ない。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	区で るした リ リ ・現れがる	価 下水道は未整備となっているがの他の内容> の他の内容>  エ夫の具体的な 取組む内容 イクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック 実に基づき設定しているがに追ではないい値ではないい値ではないいはないる場合、比較対象例における目 実施予定の対策 □⑥テ A の	内容	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	② R 定	で と N で役たが水の P	どおりでなかりでは、 オン想定どおりでなかりです。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	つた   でなかった  でがなき 東 記れた   マット	原因〉  「たなかった」  後(人)  「標價値達木 成 理 は 表 業 定 を お 表 業 定 お 表 業 定 お 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表 表	○①①②当当初初初初初初初初初初初初初初初初初初初日上た ○②②当日上た ○②②参加 ○②② たま ② はた ② はた ※ はた ※ はた の	参加・† 明待した以上 明明明明明時待したとおりの。 以上となった なった 原因: でなかった (2) 事前のが (2) で② 事前のが (3) で② 事前のが (4) で (4) で (4) で (4) で (5) で (	・必要性のの程度ののでは、できない。	度・内容 ・内容 域対策についていなかった。	あった原因> ついて った 原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率	(事業 <b>事業の)</b> (1) 事業 (2) 市 がはった。 (3) 目標 環境 (3) 目標 (3) 目標 (4) 事業 (4) 音 (5) 音 (5) 音 (6) 音 (6) 音 (7)	評価 (DO+CHECK 画項目 の必要である理由・ の必要である理性) でする必要性は の必要性(は の必要性) である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	当該地区は、土地、 整備の要望が強い、 ●①民間 □□に   □□	区地区 P で体 お 導施ス接図	にはなり ではない べきにより 内内 りりりてい からは、策・・ ではたしい 政 容の りりりてい はなり (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%) (%)	世達成された地區 実定が表すいる。 実定がないいる。 実定がないいる。 実定がない。 実定がない。 実定がない。 はできない。 等では、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、できない。 のでは、ない。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	区で るした マーベ差対で 制のの	価 下水道は未整備となっているがの他の内容>  の他の内容>  エ夫の具体的な  取組む内容 イクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック 実に基い値ではないい値ではないい値ではないい値ではないの場合、比較対象例における目 実施予定の対策  □⑤ P F I 等負にの実施  □⑥ その他  計算方法  年度の指標:目標値×費用単位	内容 標値(と現況値の差)と 民間資本の活用 担	○	② R 定	で と N で役たが水の P 参	どおりでなかり ( 大力 を	つた   でなかった   では   でがへ 実 された   でがへ 実 された   でがへ 実 された   マック   では   でがへ まれた   マック   でがへ まれた   マック   では   でがへ ままれた   マック   マック   でがへ ままれた   マック   マック   でがん ままれた   マック   マ	原因〉 た 後、	(本市実施のののでは、本本学権ののでは、本本学権ののでは、本本学権ののでは、本本学権のでは、本来学権のでは、本本学権のでは、本来学権のでは、本学教育を、本学教育を、本学教育を、本学学権のでは、本学学権のでは、本学学権のでは、本学学権のでは、本学権のでは、本学教育を、生、本学教育を、生、本学教育を、生、本学教育を、本学教育を、本学教育を、本学教育を、生、本学教育を、生、本	関係的な内容   参加・	・必要性のの程度ののでは、できない。	度・内容 ・内容 域対策についていなかった。	あった原因> ついて った 原因>	OO     OO       OO
2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率	(事業 <b>事業の)</b> (1) 事業 (2) 市 がはった。 (3) 目標 環境 (3) 目標 (3) 目標 (4) 事業 (4) 音 (5) 音 (5) 音 (6) 音 (6) 音 (7)	評価 (DO+CHECK 面項目	当該地区は、土地、 整備の要望が強い、 ●①民間 □□に   □□	区地区 Pで体 の 導流 ス援図 を 下で体 が 進提保証 こる ・ 参	には 切るい べとこるよ り 内 内 りり てい か るりよ 策 で よに と り 内 内 りり てい か るりよ 策 ・ るりよ 策 ・ るり (%) (d) く	世達成された地區 実施できないる 実施のできないる 実施のできない。 を対し、施 できない。 のは、 のは、 できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	区で るした マーベ差対で 制のの	価 下水道は未整備となっているがの他の内容> の他の内容>  エ夫の具体的な 取組む内容 イクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック 実に基づき設定しているがに近いないないにないいる場合、比較対象例における目 実施予定の対策 □⑥・受益の使じのできるの実施 □⑥・マの他	内容 標値(と現況値の差)と 民間資本の活用 担	○	② P 定 ピカー	で と N で役たが水の P 参	どおりでなかりでは、 はたことには、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	つた   でなかった   では   でがへ 実 された   でがへ 実 された   でがへ 実 された   マック   では   でがへ まれた   マック   でがへ まれた   マック   では   でがへ ままれた   マック   マック   でがへ ままれた   マック   マック   でがん ままれた   マック   マ	原因> た 後、	(本市実施のののでは、本本学権ののでは、本本学権ののでは、本本学権ののでは、本本学権のでは、本来学権のでは、本本学権のでは、本来学権のでは、本学教育を、本学教育を、本学教育を、本学学権のでは、本学学権のでは、本学学権のでは、本学学権のでは、本学権のでは、本学教育を、生、本学教育を、生、本学教育を、生、本学教育を、本学教育を、本学教育を、本学教育を、生、本学教育を、生、本	関係的な内容   参加・	・必要性のの程度ののでは、できない。	度・内容 ・内容 域対策についていなかった。	あった原因> ついて った 原因>	OO     OO       OO
2     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性	(事 <b>李</b> 東 (1) 事業 (2) 市 がは (2) 市 が (3) 日 標 (2) 事 * (3) 日 標 (2) 事 * (3) 日 (3) 日 (4) 日 (4) 日 (5) 日 (5) 日 (5) 日 (6) 日 (7) 日 (7) 日 (7) 日 (8) 日 (	評価 (DO+CHECK 面項目	当該地区は、土地い 整備の要望が強いい ●①日間 □□に   □□	区地区 Pで体 の 導流 ス援図 を 下で体 が 進提保証 こる ・ 参	により マンド は は	世達成された地區 東京 か は で は で れ で い る で まない い る で まない い る で れ で い で れ で い で れ で は で れ で は で まない い る で 表 り 、 施 等 の 目標の の は 値 と と 比 か まなの か 原 県 体 管 委 名 で 日 の 3 (3 現 適 同 回 回 ② 3 度 間 回 回 ② 4 度 間 内 内 で で れ の 取 準 回 回 ② 4 度 間 内 内 で す に の 軟 準 回 回 回 3 後 日 可 は の 内 の す は の 内 の す に の す は の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の は の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の は の す に の は の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の に の	区で るした マーベ差対で 制のの	価 下水道は未整備となっているがの他の内容>  の他の内容>  エ夫の具体的な  取組む内容 イクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック 実に基い値ではないい値ではないい値ではないい値ではないの場合、比較対象例における目 実施予定の対策  □⑤ P F I 等負にの実施  □⑥ その他  計算方法  年度の指標:目標値×費用単位	内容 標値(と現況値の差)と 民間資本の活用 担	○	② P 定 ピカー	で と N で役たが水の P 参	どおりでなかり ( 大力 を	つた   でなかった   では   でがへ 実 された   でがへ 実 された   でがへ 実 された   マック   では   でがへ まれた   マック   でがへ まれた   マック   では   でがへ ままれた   マック   マック   でがへ ままれた   マック   マック   でがん ままれた   マック   マ	原因> た 後、	(本市実施のののでは、本本学権ののでは、本本学権ののでは、本本学権ののでは、本本学権のでは、本来学権のでは、本本学権のでは、本来学権のでは、本学教育を、本学教育を、本学教育を、本学学権のでは、本学学権のでは、本学学権のでは、本学学権のでは、本学権のでは、本学教育を、生、本学教育を、生、本学教育を、生、本学教育を、本学教育を、本学教育を、本学教育を、生、本学教育を、生、本	関係的な内容   参加・	・必要性のの程度ののでは、できない。	度・内容 ・内容 域対策についていなかった。	あった原因> ついて った 原因>	OO     OO       OO
2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3.	(事業	評価 (DO+CHECK 面頂目	当該地区区は、土地区要望が強い、「「中国」」 「中国」 「日本	区画区では、	により マンド は は	世達成された地區 東京 か は で は で れ で い る で まない い る で まない い る で れ で い で れ で い で れ で は で れ で は で まない い る で 表 り 、 施 等 の 目標の の は 値 と と 比 か まなの か 原 県 体 管 委 名 で 日 の 3 (3 現 適 同 回 回 ② 3 度 間 回 回 ② 4 度 間 内 内 で で れ の 取 準 回 回 ② 4 度 間 内 内 で す に の 軟 準 回 回 回 3 後 日 可 は の 内 の す は の 内 の す に の す は の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の す は の 内 の す に の は の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の は の す に の は の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の す に の に の	区でであり、	価 下水道は未整備となっているがの他の内容>  の他の内容>  エ夫の具体的な  取組む内容 イクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック 実に基い値ではないい値ではないい値ではないい値ではないの場合、比較対象例における目 実施予定の対策  □⑤ P F I 等負にの実施  □⑥ その他  計算方法  年度の指標:目標値×費用単位	大の、住民からも下水 内容 標値(と現況値の差)と 民間資本の活用 担 /事業費 (i)×費用単位/事業費	○	② P 定 ピカー	で と N で役たが水の P 参	どおりでなかり ( 大力 を	つた   でなかった   では   でがへ 実 された   でがへ 実 された   でがへ 実 された   マック   では   でがへ まれた   マック   でがへ まれた   マック   では   でがへ ままれた   マック   マック   でがへ ままれた   マック   マック   でがん ままれた   マック   マ	原因> た 後、	(本市実施のののでは、本本学権ののでは、本本学権ののでは、本本学権ののでは、本本学権のでは、本来学権のでは、本本学権のでは、本来学権のでは、本学教育を、本学教育を、本学教育を、本学学権のでは、本学学権のでは、本学学権のでは、本学学権のでは、本学権のでは、本学教育を、生、本学教育を、生、本学教育を、生、本学教育を、本学教育を、本学教育を、本学教育を、生、本学教育を、生、本	関係的な内容   参加・	・必要性のの程度ののでは、できない。	度・内容 ・内容 域対策についていなかった。	あった原因> ついて った 原因>	OO     OO       OO
2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3.	(事業	評価 (DO+CHECK 面頂目	当該地区区は、土地区要望が強い、「「中国」」 「中国」 「日本	区画区では、	に は	世達成された地區 実定的ないる。 実定的ないのであれている。 実定的ないのである。 実定的ないのである。 実定的ないのである。 実定的ないのである。 実定的ないのである。 実定ののである。 実定ののである。 実施られている。 実施られている。 実施られている。 実施のののである。 実施のののである。 実施のののである。 実施のののである。 実施のののである。 実施のののである。 実施のののである。 実施のののである。 実施のののである。 までは、のののである。 までは、のののである。 では、のののである。 では、のののである。 では、のののである。 では、のののである。 では、のののである。 では、のののである。 では、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、の	区でであり、	価 下水道は未整備となっているがの他の内容> の他の内容>  エ夫の具体的な  エ夫の具体的な  取組む内容  イクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック 実に基づき設定しているがではない。 ではない。 の場合、比較対象例における目 実施予定の対策 □⑤・日本負 の実施 □⑦・その他  計算方法  年度の指標:目標値・現況値	大の、住民からも下水 内容 標値(と現況値の差)と 民間資本の活用 担 /事業費 (i)×費用単位/事業費	○	② P 定 ピカー	で と N で役たが水の P 参	どおりでなかり ( 大力 を	つた   でなかった   では   でがへ 実 された   でがへ 実 された   でがへ 実 された   マック   では   でがへ まれた   マック   でがへ まれた   マック   では   でがへ ままれた   マック   マック   でがへ ままれた   マック   マック   でがん ままれた   マック   マ	原因> た 後、	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	関係的な内容   参加・	・必要性のの程度ののでは、できない。	度・内容 ・内容 域対策についていなかった。	あった原因> ついて った 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

## 事務事業評価表(平成31年度)

事業コード	2062		課コード	0603	会計種別	公共下水道事業	特別会計	予算の種類	■政策	□経常 □	]なし
1. 事業の概要(PLAN)											
1. 学来切佛女(12111)		基本事業 公共下	水道の整備			実施計画への					
	①事業名	個別事業 青山地區	区の流域下水道への持	妾続事業		位置づけ	〇有〇無	②部課名	建設部・下左	水道課	
	③事業主体	●市 ○その	の他( 	7.6 m = 100.6 m	)	④対象地区	□我孫子  ■天王台	□湖北  □新オ		□全市	
(1)事業概要	⑤事業期間 ⑦事業費		平成2			⑥担当職員数	(当 初) 7,6	3 人 (換算人 520 千円 (うち人		0.4 人) 3,520 千円)	
	(人件費含む)	総事業費	17	75, 200 千円		当該(開始)年度	(変更後)	千円 (うちん	、件費	千円)	
	⑧施策の位置づ	カー 施策 ナーコード	62201	重点プロジェクト への位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無	部門別計 位置つ		五か年整備計画	
	施策目的・	衛生的で快適な生活				設	青山地区他の公共下水道は、平成	29年度に流域下水道			
(2)目的	展開方向			D整備を行います。また、老朽化に伴う改修 推持管理を進めるとともに、計画的な改築/		事業目的	青山汚水中継ポンプ場の運転を停 安全な道路交通等を確保する。	止している。今後、≦	当該ポンプ場に接続す	る圧送管及び流入管	管を閉塞し、
		当該ポンプ場は、	すでに供用開始してか	から20年余りが経過し、老朽化にくわえ、 公共下水道は、平成29年度に流域下水道・	流域下水道(手賀沼北		圧送管・流入管閉塞実施設計業務	委託;5月契約(工期	朗:6月~11月)		
		し、完了した。		用マンホールトイレ等の資機材置場として-		当該年度 執行計画					
(3)事業内容	内 容			及び流入管を閉塞し、道路陥没等の事故防」							
						当該年度	圧送管・流入管閉塞実施設計業務	委託の進捗率	単位	想定值	100
(4)達成目標(期待する成果)			達成日超	票(期待する成果)		活動結果指標 指標種類	指	標	単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該年度	圧送管・流入管	引塞実施設計業務委託		ह (知可り 勿以本)		直接	圧送管・流入管閉塞実施設計業務		<b>学位</b> %	0 現が値	100
平成32年度	圧送管、流入管!	別塞工事を実施する。				直接	圧送管、流入管閉塞延長		m		890
平成33年度						_					0
				接続切替え工事に伴い、運転を停止してお	り、圧送管、流入管を閉		0.5				
(7)事業実施上の課題と対応	し、安全な道路	を通等を確保する必要:	がある。			代替案検討	○有  ●無				
	Th:	平成30年度		平成31年		The	平成32年度	A to ( a m) Th		33年度	
	策 資料整理	内 容	金額(千円)	政 内 容	予算額(千円) 決算 4,100	算額(千円) 政 策	内 容 、流入管閉塞工事	金額(千円) 政策 36,000	内 容	1	金額(千円)
		調整協議、現地調査	0	- 江泛古、加八百月至天池畝日	4, 100		、加入目间坐工事	00,000			
実施内容											
(8)施行事項 費 用											
7 65 (34 66)		-			4.400						
予算(決算) 国庫支出金	補助率	合 計 0 %	0	補助率 0 %	4, 100	補助率	合 計 0 %	36,000 補助		0 %	0
県支出金 県支出金 起債	補助率 充当率	0 % 0 %	0		0	補助率 充当率	0 % 0 %	0 補助 0 充当		0 %	0
一般財源その他の財		受益 □基金 □その他	0	■特会 □受益 □基金 ■その他	4, 100	<b>■</b> 特:	会 □受益 □基金 ■その他		□特会 □受益 □基金	□その他	0
換算人数( <i>J</i> 正職員人件	費		0. 25 2, 200		0. 4 3, 520			0. 25 2, 200			0
鳴 計 順 員 報 間 臨 時 職 員 賃 金	<b>会額</b>		0		0			0			0
事業費(予算(決算)額+正職員人 (11)単位費用 (事業費/活動結果指標)	件質)	22千円/%	2, 200	76.2千円/%	7, 620			38, 200			0
2. 事業の評価 (D0+C)	HECK)										
評価項目			+ 4								
			事 削	京評 価			事 後 評 価(評価結果に応	じ、改善案検討(拡き	充も含む))		改善検討
Прод			度に公共下水道を流域	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転		〇①事前確認での想定	どおり	じ、改善案検討(拡き	充も含む)) 		改善検討
(1)事業が今必要である理	該ポンプ場に接終 里由・ 設計を早期に実施		度に公共下水道を流域		閉塞のための調査・	○②事前確認での想定	どおり どおりでなかった	じ、改善案検討(拡)	充も含む))		O要
	該ポンプ場に接終 里由・ 設計を早期に実施	売する圧送管及び流入 <sup>5</sup>	度に公共下水道を流域	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転	閉塞のための調査・	○②事前確認での想定	どおり	じ、改善案検討(拡	充も含む)) 		
(1)事業が今必要である野背景は?(事業の必要	護ポンプ場に接続 設計を早期に実施性) ●①民間企業、	売する圧送管及び流入 色する必要がある。 NPO、市民団体等で	度に公共下水道を流域管が道路に埋設されて	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転	閉塞のための調査・  -	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPO	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかった			1>	O要
(1)事業が今必要である理	理由・ 該ポンプ場に接続 設計を早期に実施 ●①民間企業、 (理由) ■法令等	表する圧送管及び流入 をする必要がある。 NPO、市民団体等で 等で市が実施することに となが市しかない	度に公共下水道を流域管が道路に埋設されて	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転 ており、道路陥没等の危険を伴うことから!	閉塞のための調査・	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  □①民間企業、NPO □②市が主導で進めな □③市が先導役となっ	どおり どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因>			1>	O要
(1)事業が今必要である野背景は?(事業の必要	理由・ 設計を早期に実施性) ●①民間企業、 (理由) ■法令等 □提供3	売する圧送管及び流入 色する必要がある。 NPO、市民団体等で 序で市が実施することに となが市しかない 也	度に公共下水道を流り管が道路に埋設されて 管が道路に埋設されて では実施できない が定められている	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから! <その他の内容>	閉塞のための調査・	○②事前確認での想定 〈想定どおりとした理E □①民間企業、NPO □②市が主導で後めな □③市が先導でとなっ 促進された □④市の支援が政策・	どおりとおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した			1>	O要 O不要
(1)事業が今必要である理 背景は?(事業の必要	理由・ 読ポンプ場に接続 設計を早期に実施 (理由) ■法令 □提供: □その付  ○②自治体であ (理由) □市が ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	売する圧送管及び流入 をする必要がある。 NPO、市民団体等で 等で市が実施すること と体が市しかない も も る市が推進すべきであ を を を を を を を を を を を を を	度に公共下水道を流り 管が道路に埋設されて では実施できない が定められている ある り実効性が得られる	域下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから	閉塞のための調査・	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  □①民間企業、NPO □②市が主導でとなっ 促進された □④の中の支援が攻策・確 □⑥サービスの安定供	どおりとおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した保された			1>	O要
(1) 事業が今必要であるE 背景は?(事業の必要 必 要 性 (2) 市が実施する必要性に あるか?	理由・ 該ポンプ場に接続 設計を早期に実施 (理由) ■法会等 □その付 (理由) □市が3 □市が3 サービ	売する圧送管及び流入 をする必要がある。 NPO、市民団体等で 作で市が実施することに を体が市しかない も を を を で を を で を を を を を を を を を を を を を	度に公共下水道を流り管が道路に埋設されて 管が道路に埋設されて では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定した	域下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから	閉塞のための調査・	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  □①民間企業、NPO □②市が生導でとなっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービス水準が確	どおりとおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した保された			1>	○要 ○不要 ○要
(1) 事業が今必要であるE 背景は?(事業の必要 必 要 性 (2) 市が実施する必要性に あるか?	理由・ 該ポンプ場に接続	売する圧送管及び流入 をする必要がある。 NPO、市民団体等で 等で市が実施するい をはなが市しかない をはなが市しかない をはずで進めまることによりで を変が、提供証される を変が、とにより政が が関いるのではない。	度に公共下水道を流り管が道路に埋設されて 管が道路に埋設されて では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定した	域下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから	閉塞のための調査・	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理目  「民間企業、NPO □②市が主導で進めなっ 促進された □④市の支援が政策・ □⑤サービスの安定供 □⑦その他	どおりとおりでなかった。 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した保された			1>	○要 ○不要 ○要
(1) 事業が今必要であるE 背景は?(事業の必要 必 要 性 (2) 市が実施する必要性に あるか?	理由・ 該ポンプ場に接続 設計を早期に実施 (理由) ■ 1	売する圧送管及び流入 をする必要がある。 NPO、市民団体等で 等で市が実施するい をはなが市しかない をはなが市しかない をはずで進めまることによりで を変が、提供証される を変が、とにより政が が関いるのではない。	度に公共下水道を流り 管が道路に埋設されて では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定した 策・施策の目標の	域下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理日  □①民間企業、NPOなのでと導ってととである。 □③市が先き導でといて、後されたが改策を描しる。サービス水安定供での他  〈その他の内容〉	どおりとおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された終基盤が確保された	<市実施の具体的/			○要 ○不要 ○要
(1) 事業が今必要である形 背景は?(事業の必要 必 要 性 (2) 市が実施する必要性に あるか? (市実施の必要性)	理由・ 該ポンプ場に接続	表する圧送管及び流入。 ドアの、市民団体等で 等で市が実施するい を上体が市しかない を上体が市しかない を連び進進のできてよりで を変が、提供証されるとことに に対している。 を関いるのもの内容 を動か・協働の内容 に市民の参画有り	度に公共下水道を流り 管が道路に埋設されて では実施できない が定められている ある り実効性が得られる より、良質で安定した 策・施策の目標の	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから 《その他の内容》	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理日  □①民間企業、NPOなのでと導ってととである。 □③市が先き導でといて、後されたが改策を描しる。サービス水安定供での他  〈その他の内容〉	どおりとおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因> 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した保された 給基盤が確保された	<市実施の具体的 <sup>7</sup> (本・大きなの。)	な内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上		○要 ○不要 ○要
(1)事業が今必要である理 背景は?(事業の必要 必 要 性 (2)市が実施する必要性にあるか? (市実施の必要性)	理由・ 該ポンプ場に接続 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	東する圧送管及び流入・ 下 日本	度に公共下水道を流れているでは実施できないが定められている り実効性が得られる より、良質で安定した策・施策の目標の	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから 《その他の内容》	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理日  □①民間企業、NPOなのでと導ってととである。 □③市が先き導でといて、後されたが改策を描しる。サービス水安定供での他  〈その他の内容〉	どおりとおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された終基盤が確保された	<市実施の具体的が	な内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 とおり		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である理 背景は?(事業の必要 必 要 性 (2)市が実施する必要性にあるか? (市実施の必要性)	理由・ 該ポンプ場に接続 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	東する圧送管かある。  NPO、実施でおいて、	度に公共下水道を流れているでは実施できないが定められている り実効性が得られる より、良質で安定した策・施策の目標の	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから 《その他の内容》	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理日  □①民間企業、NPOなのでと導ってととである。 □③市が先き導でといて、後されたが改策を描しる。サービス水安定供での他  〈その他の内容〉	どおりとおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された終基盤が確保された	<市実施の具体的が る ○①当初期待した ○②当初期待した ○③当初の期待した	な内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 とおり	容	○要 ○不要 ○要
(1)事業が今必要である理 背景は?(事業の必要 必要 性 (2)市が実施する必要性にあるか? (市実施の必要性)	理由・ 該ポンプ場に接続 診計を早期に実施  ●①民間企業へ (理由) ■法供供  ○②自治体市市が サーが 実現の  ○②自治体市市が サーが 実現の  ○②③舎市市の ○②③舎市市民と共同  ⑥を	東するに送り、	度に公共下水道を流れているでは実施できないが定められている り実効性が得られる より、良質で安定した策・施策の目標の	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから 《その他の内容》	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理日  □①民間企業、NPOなのでと導ってととである。 □③市が先き導でといて、後されたが改策を描しる。サービス水安定供での他  〈その他の内容〉	どおりとおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された終基盤が確保された	<市実施の具体的が る ○①当初期待した ○②当初期待した ○③当初の期待した	な内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 とおり 下	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である理 背景は?(事業の必要 必 要 性 (2)市が実施する必要性にあるか? (市実施の必要性)	理由・ 該ポンプ場に接続	東するに送り、	度に公共下水道を流れているでは実施できないが定められている り実効性が得られる より、良質で安定した策・施策の目標の	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから 《その他の内容》	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理日  □①民間企業、NPのないでと導ってとといる。 ○③市が先き導でといる。 ④市の支援が政策を通りでとス水安定とのでによるの地の内容  実施した参加・協	どおりとおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された終基盤が確保された	<市実施の具体的が る ○①当初期待した ○②当初期待した ○③当初の期待した	な内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 とおり 下	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である理 背景は?(事業の必要 必 要 性 (2)市が実施する必要性にあるか? (市実施の必要性)	理由・ ・ 設	京するに送管なる。 NPO、市民団体ことである。 NPO、市施すのはない。 等で市が市しかない。 等で市が推進することにはない。 を導施・提供配されるより政策を を選が、とことは、政策を 参加・参画画有有りににのの参連施 ににの動と連施 にににいる事業を にににのする。	度に公共下水道を流れているでは実施できないが定められている り実効性が得られる より、良質で安定した策・施策の目標の	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから!	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  □①民間企業、NPのなつ。 ②電がが生導でといる。 ・「のでせれたが改策を持れた。 ・「のサービスの安と ・「の他の内容〉  「実施した参加・協働が考」	どおりとおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因〉 、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層施策の目標の実現に貢献した保された終基盤が確保された	<市実施の具体的が るででは、 ○①当初期待した ○②当初の期待した ○③当初の期待した ○③当初の期待した以上とが	な内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 とおり 下	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 事業が今必要である理 背景は?(事業の必要 を要 性 (2) 市が実施する必要性に あるか? (市実施の必要性) かにないるか? (体制づくり)	型曲・ ・ 設ポンプ場別に ・ 記録 を早期に ・ 記録 を早期に ・ 記録 では、 ・ でががりに ・ でががりに ・ でががりに ・ でががりに ・ でががりた。 ・ でがいる。 ・ でががりた。 ・ でががりた。 ・ でががりた。 ・ でがいる。 ・ でががりた。 ・ でがいる。 ・ でががりた。 ・ でがいる。 ・	売するに送り、	度に公共下水道を流れているでは実施できないが定められている り実効性が得られる より、良質で安定した策・施策の目標の	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから!  《その他の内容》  《その他の内容》  工夫の具体的な内容	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  □①民間企業、NPのなつ。 ②電がが生導でといる。 ・「のでせれたが改策を持れた。 ・「のサービスの安と ・「の他の内容〉  「実施した参加・協働が考」	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因>  、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した保された 給基盤が確保された	<市実施の具体的が る ○①当初期待した ○②当初期待した ○③当初の期待した	な内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 ととおり 下 なった理由/期待以下	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 事業が今必要である理 背景は?(事業の必要 を要 性 (2) 市が実施する必要性に あるか? (市実施の必要性) かにないるか? (体制づくり)	理由・・・ 該ボンブ場別に 実施 (理由・・・ を (理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	売するに送り、	度に公共下水道を流れているでは実施できないが定められている り実効性が得られる より、良質で安定した策・施策の目標の	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから!	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  □①民間企業、NPのなつ。 ②電がが生導でといる。 ・「のでせれたが改策を持れた。 ・「のサービスの安と ・「の他の内容〉  「実施した参加・協働が考」	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因>  、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した保された 給基盤が確保された	<市実施の具体的が るででは、 ○①当初期待した ○②当初期待した ○③当初の期待以 <期待した以上とが	な内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 とおり 下 なった理由/期待以下 環境への配慮 なかった	容	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である要背景は?(事業の必要をある要性に表しているのがでは、 (2)市が実施する必要性にあるか? ((市実施の必要性)) おおいているか? ((本制づくり)) ・ ((本制づくり)) ・	型由・ ・ 設計 を	表をしている。	度に公共下水道を流れているでは実施できないが定められている り実効性が得られる より、良質で安定した策・施策の目標の	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから!	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  □①民間企業、NPのなつ。 ②電がが生導でといる。 ・「のでせれたが改策を持れた。 ・「のサービスの安と ・「の他の内容〉  「実施した参加・協働が考」	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因>  、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した保された 給基盤が確保された	<市実施の具体的がのできます。 ○①当初期待した ○②当初期待した ○③当初の期待した ○③当初の期待した以上とか ○①想定どおり ○②想定どおりで	な内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 とおり 下 なった理由/期待以下 環境への配慮 なかった	容	○ 要要 ○ 要要 ○ ○ 可要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 事業が今必要である理 背景は?(事業の必要 を要 性 (2) 市が実施する必要性に あるか? (市実施の必要性) かにないるか? (体制づくり)	理由・・・ 該ボンブ場別に 実施 (理由・・・ を (理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	表をしている。	度に公共下水道を流れているでは実施できないが定められている り実効性が得られる より、良質で安定した策・施策の目標の	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから!	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  □①民間企業、NPのなつ。 ②電がが生導でといる。 ・「のでせれたが改策を持れた。 ・「のサービスの安と ・「の他の内容〉  「実施した参加・協働が考」	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因>  、市民団体等では実施できなかったければ実効性がなかったたことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した保された 給基盤が確保された	<市実施の具体的がのできます。 ○①当初期待した ○②当初期待した ○③当初の期待した ○③当初の期待した以上とか ○①想定どおり ○②想定どおりで	な内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 とおり 下 なった理由/期待以下 環境への配慮 なかった	容	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 事業が今必要である理 背景は?(事業の必要 を要 性 (2) 市が実施する必要性に あるか? (市実施の必要性) かにないるか? (体制づくり)	型由・ ・ 設計 を	表をしている。	度に公共下水道を流域管が道路に埋設されて では実施できないが定められている のより、良質ので安定した 策・施策の目標の	成下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから	閉塞のための調査・ - <	○②事前確認での想定  「②事前確認での想定  「②事前確認での想定  「②事所が主導でとした理理  「②事が主導でとと 「②事が生導でとと 「③・サービスス (現進された 政策で度と) 「③・サービスス (現進された (政策・確少な) 「第・サービスス (現 (本)	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった 由/想定どおりでなかった 日本のでは実施できなかった ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 動の具体的な内容(又は今後、えられる場合にはその内容)		な内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 とおり 下 なった理由/期待以下 環境への配慮 なかった	容	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 事業が今必要である理 背景は?(事業の必要 を要 性 (2) 市が実施する必要性に あるか? (市実施の必要性) かにないるか? (体制づくり)	型由・ ・	売する必必。 NPO、実施をするいかでは、 を導体がある。 NPO、実体ができるいかできた。 特で市が推進のはないできた。 を選が、とここるよりのできた。 を選が、とここるよりのできた。 を選が、とここるよりのできた。 を選が、とここるよりのできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を表している。 を表している。 を表しては、ここでは、といいる。 を表している。 を表しては、ここでは、ここでは、また。 を表している。 を表しては、ここでは、ここでは、また。 を表している。 を表しては、ここでは、また。 を表している。 を表しては、ここでは、また。 を表している。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、また。 を表しては、ここでは、また。 を表している。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、また。 をまた。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 をまた。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 をまた。	度に公共下水道を流れて 管が道路に埋設されて では実施できない が定められている のより、良質 は実効性が得られる より、、危策の目標の で安定して でである。 では実施できない。 のは、 のはできない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	成下水道へ切替えたことから、ポンブ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから!   〈その他の内容〉  【大の具体的な内容〉  【大の具体的な内容〉  【大の具体的な内容〉  【大の具体的な内容〉  「大の具体的な内容〉  「大の異体的な内容〉  「大の表情の表情の表情の表情の表情の表情の表情の表情の表情の表情の表情の表情の表情の	別塞のための調査・	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  ③①民間企業。NPのなって、でもというでは、NPのなって、のではさりでして、のではないのでは、のではないのでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因>  、市民団体等では実施できなかった ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容	<市実施の具体的が るででは、 ○①当初期等した ○②当初の期待した ○③当初の期待以 <期待した以上とが ○②想定どおりでなが く想定どおりでなが く想定どおりでなが なただおりでなが このでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、 にのでは、	は内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 ととおり 下 はった理由/期待以下 環境への配慮 なかった	容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である要性の必要である要性に会議を表現である。事業の必要性にある。の必要性のの必要性のでは、「市民の参加や市民との協力を表現では、「は、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、」、「は、「は、」は、」は、、」は、	型由・ ・ 設ポンプリス は で が が 3 で か 4 で か	売をする。	度に公共下水道を流れて 管が道路に埋設されて では実施できない が定められている の名。 りまり、 ・ 施策の目標の は 策の のでででである。 ののでは、 の。 ののでは、 ののでは、 ののでは、 の。 のでは、 の。 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	成下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから  《その他の内容〉  《その他の内容〉  【大の具体的な内容〉  工夫の具体的な内容  リサイクル材(再生材)の活用  日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が更しい値ではない が小さい値ではない がからい偶合、比較対象例における目標値	別塞のための調査・	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  ③①民間企業。NPのなって、でもというでは、NPのなって、のではさりでして、のではないのでは、のではないのでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、	どおりでなかった 由/想定どおりでなかった原因>  、市民団体等では実施できなかった ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された 動の具体的な内容(又は今後、えられる場合にはその内容) した具体的な内容 した具体的な内容		は内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 ととおり 下 はった理由/期待以下 環境への配慮 なかった	容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である要性の必要である要性に会議を表現である。事業の必要性にある。の必要性のの必要性のでは、「市民の参加や市民との協力を表現では、「は、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、「は、」、「は、「は、」、「は、」、「は、」、「は、「は、」は、」は、、」は、	理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	売する必必。 NPO、実施をするいかでは、 を導体がある。 NPO、実体ができるいかできた。 特で市が推進のはないできた。 を選が、とここるよりのできた。 を選が、とここるよりのできた。 を選が、とここるよりのできた。 を選が、とここるよりのできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を主導で、提供のようないできた。 を表している。 を表している。 を表しては、ここでは、といいる。 を表している。 を表しては、ここでは、ここでは、また。 を表している。 を表しては、ここでは、ここでは、また。 を表している。 を表しては、ここでは、また。 を表している。 を表しては、ここでは、また。 を表している。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、また。 を表しては、ここでは、また。 を表している。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、また。 を表しては、ここでは、また。 を表しては、また。 をまた。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 をまた。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 を表しては、また。 をまた。	度に公共下水道を流れている。 「は実施できないが定められている。 「は実施できないが定められている。 「ないできないができないができないができないが得られる。 「は実施できないができないができないができない。 「は実施できない。 「は実施できない。 「は実施できない。 「は実施できない。 「は実施できない。 「は実施できない。 「は実施できない。 「は実施できない。 「は実施できない。」 「は実施できない。 「は実施できない。 「は実施できない。」 「は実施できない。 「は実施できない。 「は実施できない。」 「は実施できない。 「は実施できない。 「は実施できない。」 「は実施できない。 「は実施できない。」 「は実施できない。 「は実施できない。」 「は実施できない。 「は実施できない。」 「は実施できない。 「は実施できない。」 「は実施できない。」 「は実施できない。 「は実施できない。」 「は実施できない。」 「は実施できない。 「は実施できない。」 「はまない。」 「はまないるい。」 「はないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	成下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから  《その他の内容〉  《その他の内容〉  【大の具体的な内容〉  工夫の具体的な内容  リサイクル材(再生材)の活用  日標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が更しい値ではない が小さい値ではない がからい偶合、比較対象例における目標値	別塞のための調査・	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  ③①民間企業。NPのなって、でもというでは、NPのなって、のではさりでして、のではないのでは、のではないのでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、	とおりでなかった		は内容・必要性の理由 参加・協働の程度・内容 以上 ととおり 下 はった理由/期待以下 環境への配慮 なかった	容であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である理背景は?(事業の必要性)を要性 (2)市が実施する必要性にあるか?(市実施の必要性)をかったは働の工夫は制力では、(1)目標設定は適切か?	理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	売するの	度に公共下水道を流れています。 は実施に公共下水道を流れています。 は実施には実施られている おりまり、 は実施られる はりより、 た 策の目標の はとの数理のではとの数理のでは、 できないのでは、 できないのでは、 できないのでは、 できないのできない。 「「国・県助成制」では、 できない。 「国・県助成制」では、 できない。 「国・県助成制」では、 できない。 「国・県助成制」では、 「国・国・国・国・国・国・国・国・国・国・国・国・国・国・国・国・国・国・国・	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから!	引塞のための調査・ (と現況値の差)と	○②事前確認での想定  「包集」でありとした理目  「日間企業、NPのなっている。 「包含市が生き導作のでといるでという。「日間ではなっている。「日本のではないのではないのではないのではないのではない。「日本のではない。「日本のではない。「日本のでは、「日本のでは	とおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった		は内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容 以上とおり 下はった理由/期待以下 環境への配慮 がなかった いった原因>  事業費の削減対策 で  「前の想定どおり	容であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である要性の事業の必要性は、事業の必要性は、(2)市が実施する必要性はあるか。(市実施の必要性)のおからのの以表していりのの以来は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は、「は	型曲・ ・	売をするのでは、	度に公共下水道を流れている。   「は実施には実施にない。   「は実められている。   「は実められている。   「は実められる。   「は実められる。   「は実められる。   「ない。   「ないい。   「ないいい。   「ないい。   「ないいい。   「ないいいいいい。   「ないいいいいいいいいい。   「	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転にており、道路陥没等の危険を伴うことから。	引塞のための調査・ (と現況値の差)と	○②事前確認での想定  「包集」でありとした理目  「日間企業、NPのなっている。 「包含市が生き導作のでといるでという。「日間ではなっている。「日本のではないのではないのではないのではないのではない。「日本のではない。「日本のではない。「日本のでは、「日本のでは	とおりでなかった	<ul> <li>(本実施の具体的が)</li> <li>(本実施の具体的が)</li> <li>(本)</li> /ul>	は内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容・以上 に対した。 はいいには、はいには、はいには、はいいにはいいに	容 であった原因> について かった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今必要である理背景は?(事業の必要性)を要である必要性にあるか? (市実施する必要性)をおるか? (市実施する必要性)をおるか? (市実施の必要性)をおいるが? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進いるか? (1)目標設定は適切か?	理由性)  ・	売するの	度に公共下水道を流れている。 「は実施できない」 「は実施られている。 「は実施られている。 「などのできない」 「などのできない」 「などのできない」 「などのできない」 「などのできない」 「などのでする。「などのです。「などのです。「などのです。」 「などのでする。「などのです。」 「などのでする。「などのです。」 「などのでする。」 「などのでする。「などのでする。」 「などのでする。「などのでする。」 「などのでする。「などのでする。」 「などのでする。」 「などのできない。」 「などのでする。」 「ないている。」 「ないているいるいないないないないないないないないないないないないないないないない	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転にており、道路陥没等の危険を伴うことから。	引塞のための調査・ <  (と現況値の差)と  資本の活用	○②事前確認での想定  「包集」でありとした理目  「日間企業、NPのなっている。 「包含市が生き導作のでといるでという。「日間ではなっている。「日本のではないのではないのではないのではないのではない。「日本のではない。「日本のではない。「日本のでは、「日本のでは	とおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった	<ul> <li>(本実施の具体的が)</li> <li>(本実施の具体的が)</li> <li>(本)</li> /ul>	は内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容 以上とおり 下はった理由/期待以下 環境への配慮 がなかった いった原因>  事業費の削減対策 で  「前の想定どおり	容 であった原因> について かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である要性 (2)市が実施する必要性に (2)市が実施する必要性に (2)市が実施する必要性に (1)市の参加や市のの必要性に (1) 日標 環境にか? (1) 日標設定は適切か? (1) 日標設定は適切か?	型由・ 放	売するのから、	度に公共下水道を流れている。   「は実施られている   「は実められている   「ないできないる   「ないできない。   「ないできないできない。   「ないできないできない。   「ないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転にており、道路陥没等の危険を伴うことから。	引塞のための調査・ <  (と現況値の差)と  資本の活用	○②事前確認での想定  「記をというとした理E  「記を実施した理E  「記を実施した理E  「記を実施した理E  「記を実施を表示できた。 (別のでは、1000円のでは、1000	とおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった	<ul> <li>(本実施の具体的が)</li> <li>(本実施の具体的が)</li> <li>(本)</li> /ul>	は内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容・以上 に対した。 はいいには、はいには、はいには、はいいにはいいに	容 であった原因> について かった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今必要である要性 (2)市が実施する必要性に (2)市が実施する必要性に (2)市が実施する必要性に (1)市の参加や市のの必要性に (1) 日標 環境にか? (1) 日標設定は適切か? (1) 日標設定は適切か?	型由・ 放	売するの (大きな)	度に公共下水道を流れている。   「は実施られている   「は実められている   「ないできないる   「ないできない。   「ないできないできない。   「ないできないできない。   「ないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転になり、道路陥没等の危険を伴うことから。	引塞のための調査・ <  (と現況値の差)と  資本の活用	○②事前確認での想定  「②事前確認での想定  「③を業、 N P O なっ 保証 の で	とおりでなかった	マホ実施の具体的がある。  マールのでは、対象をは、対象をは、対象をは、対象をは、対象をは、対象をは、対象をは、対象を	は内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容 以と下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理は がった いった原因〉 事業費をどおりでなかった いった原因〉	容 であった原因> について かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今必要である返要である必要である必要である必要である必要性にある。事業の必要性にあるか? (市実施する必要性にある事施の必要性にある事業を進いるか?) (本制づくり) (1)目標設定は適切か? (2)事業者がの配慮 (1)目標設定は適切か?	田由性	売するので、	度に公共下水道を流れている。 「は実められている」 「は実められる」は実められる。 「は実められる」は実められる。 「は実められる」は 「空現現適一等では、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、一で、	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転になり、道路陥没等の危険を伴うことから。	引塞のための調査・  (と現況値の差)と 資本の活用	○②事前確認での想定  「記した理E  「記して理E  「記した理E  「記して理E  「記した理E  「記した理E  「記した要素を表現する。 「記した理E  「記した要素を表現する。」 「記した要素を表現する。 「実験を表現する。」 「表現する。 「実験を表現する。」  「実験を表現する。」  「表現する。」  「表現する。」 「まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	とおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった原因>  、市民団体等では実施できなかった ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 給基盤が確保された  動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)  した具体的な内容  した具体的な内容  した具体的な内容  (f/b×100)  「種標を達成した:  は対事業費(%) (g/c)×100  「① 目標値以上同程値以上同程値以上同程値以上同程値以上同程値以上同程値以上同程値以上同程	<市実施の具体的の	は内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容・以上 に対した。 はいいには、はいには、はいには、はいいにはいいに	容 であった原因> について かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今必要である要である必要性は、(2)市が実施する必要性は、(1)事業の必要性は、ある実施する必要性は、ある実施の必要性は、ある実施の必要性は、ある実施の必要性は、ある実施の必要性は、あるないりり、(1)目標は、1)目標とは、1)目標は、1)目標とは、1)目標とは、1)目標とは、1)目標とは、1)目標とは、1)目標とは、1)目標とは、1)目標とは、1)目標は、1)目標とは、1)目標とは、1)目標は、1)目述は、1)目標は、1)目標は、1)目標は、1)目標は、1)目標は、1)目述は、1)目述は、1)目述は、1)目述は、1)目述は、1)目述は、1)目述は、1)目述は、1)目	田由性	売するのでは、	度に公共下水道を流れている。   「は実められている」   「は実められている」   「は実められている」   「ないできないの。   「ないできないの。   「ないできないの。   「ないできないの。   「ないのです。   「ないのです。   「ないのです。   「ののです。   「のです。   「ののです。   「のの	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転になり、道路陥没等の危険を伴うことから。	引塞のための調査・  (と現況値の差)と 資本の活用  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  ③②事前確認での想定  ③②自治・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 日本 / できなかった ければ実効性がなかった たことで市民へ普及が一層 施策の目標の実現に貢献した 保された 総基盤が確保された  動の具体的な内容(又は今後、 えられる場合にはその内容)  した具体的な内容 (目標を達成した・ と 対事業費(%) ((f/b×100) (第一次	<市実施の具体的の	は内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容 以と下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理は がった いった原因〉 事業費をどおりでなかった いった原因〉	容 であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業が今必要である要である必要性は、 (1)事業が今必要である必要性は、 (2)市が実施する必要性は、 あるか? (市実施の必要性) おるか? (市実施の必要性) おのった。 (本制のの工夫 環境では適切が? (1)目標設定は適切が? (2)事業者が? (2)事業者が? (3)目標はできませばでは、 (4)事業をは、 (5)事業をは、 (5)事業をは、 (6)事業をは、 (6)事業をは、 (6)事業をは、 (6)事業をは、 (6)事業をは、 (7)事業をは、 (7)事業をは、 (8)事業をは、 (8)事業をは、 (1)事業をは、 (1)事業をは、 (1)事業をは、 (2)事業をは、 (1)事業をは、 (2)事業をは、 (3)目標は、 (4)事業をは、 (4)事業をは、 (5)事業をは、 (5)事業をは、 (5)事業をは、 (6)事業をは、 (	型曲性   該ポンプ   場別   で   で   で   で   で   で   で   で   で	売するの (大きな)	度に公共下水道を流れている。  「は実められている」  「は実められている」  「は実められている」  「は実められている」  「ないできないいる」  「ないできないできない。  「ないできないできない。  「ないできない。」  「ないできないできない。」  「ないできないできない。」  「ないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから。	引塞のための調査・  (と現況値の差)と 資本の活用  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  ③②事前確認での想定  ③②自治・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった	<市実施の具体的の	は内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容 以と下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理は がった いった原因〉 事業費をどおりでなかった いった原因〉	容 であった原因> について かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今必要である要である必要である必要性は、(2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おる大きをであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるが	田由性	売するの (表)	度に公共下水道を流れている。  「は実められている。  「は実められている。  「ないできないる。  「ないできないる。  「ないできないる。  「ないできないる。  「ないできない。  ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。」 「ないできないできない。」 「ないできない。」 「ないできない。」 「ないできないできない。」 「ないできない。」 「ないできないできない。」 「ないできないできない。」 「ないできないできない。」 「ないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから。	別塞のための調査・  (と現況値の差)と 資本の活用  (と現現地位/事業費用単位/事業費	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  ③②事前確認での想定  ③②自治・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった 由 / 想定どおりでなかった	<市実施の具体的の	は内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容 以と下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理は がった いった原因〉 事業費をどおりでなかった いった原因〉	容 であった原因> について かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今必要である要である必要である必要性は、(2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おる大きをであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるが	型曲性   該ポンプ   場別   で   で   で   で   で   で   で   で   で	売するの	度に公共下水道を流れている。  「は実められている。  「は実められている。  「ないできないる。  「ないできないる。  「ないできないる。  「ないできないる。  「ないできない。  ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。」 「ないできないできない。」 「ないできない。」 「ないできない。」 「ないできないできない。」 「ないできない。」 「ないできないできない。」 「ないできないできない。」 「ないできないできない。」 「ないできないできないできないできないできないできないできないできないできないでき	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから。	別塞のための調査・  (と現況値の差)と 資本の活用  (と現現地位/事業費用単位/事業費	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  ③②事前確認での想定  ③②自治・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とおりでなかった	<市実施の具体的の	は内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容 以と下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理は がった いった原因〉 事業費をどおりでなかった いった原因〉	容 であった原因> について かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1)事業が今必要である要である必要である必要性は、(2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) おる大きをであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるがであるが	田由性	売するの	度に公共下水道を流れている。  「では実められている。  「ではまれている。  「ではまれている。  「ではまれている。  「ではまれている。  「ではまれている。  「ではまれている。  「ではまれている。  「ではまれている。  「ではまれている。」  「ではまれている。  「ではまれている。」  「ではまれているまれている。」  「ではまれている。」  「ではまれている。」  「ではまれている。」  「ではまれている。」  「ではまれている。」  「で	或下水道へ切替えたことから、ポンプ運転でおり、道路陥没等の危険を伴うことから。	別塞のための調査・  (と現況値の差)と 資本の活用  (と現現地位/事業費用単位/事業費	○②事前確認での想定  〈想定どおりとした理E  ③②事前確認での想定  ③②自治・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	とおりでなかった	マ市実施の具体的がのできます。	は内容・必要性の理由  参加・協働の程度・内容 以と下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理由/期待以下 はった理は がった いった原因〉 事業費をどおりでなかった いった原因〉	容 であった原因> について かった た原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

				707	<b>耒評価表(半</b> 成)	71千度/							
事業コード	2166		課コード	0603	会計種別	公共下水道事	業特別会計		予算の種	類   ■	■政策 □経常	ち □な	îl
1. 事業の概要(PLAN)													
·· 子不VIM女(I LAN)		基本事業 公共下	水道の整備			実施計画への							
	①事業名		東側地区の整備			一 英胞計画への 位置づけ	C	有 〇無	② 普	部課名	建設部・下水道課		
	③事業主体	●市 ○そ	の他(		)	④対象地区	□我孫子	口天王台 □	湖北	□新木	■布佐 □:	全市	
(1)事業概要	⑤事業期間		平成29	9年度 ~ 平成34年度		⑥担当職員数				(換算人数	0. 25 .		
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	3	34,400 千円		当該(開始)年度	(当初)	10, 60		(うち人件費	2, 200	千円)  千円)	
	(XII gad)	佐生		重点プロジェクト		基本計画地区別				門別計画への		TH)	
	⑧施策の位置づけ	施策   コード	62201	単点プロジェクト   への位置づけ	重点なし	計画への位置づ		)有 ●無	司	位置づけ	(計画名) 五か年	整備計画	
(2)目的	施策目的・			り、市街化区域内の下水道整備を記 り整備を行います。また、老朽化に			布佐駅東側地	区の下水道整備を行い	、良好な生活	活環境の形成を	図る。		
(2) H FY	展開方向	ルからの汚水の噴	出防止など、適切な維	推持管理を進めるとともに、計画的	]な改築に取り組みます。	争来日的	T-1.27 # # 1			t 0 0 t 1 / /		`	
		衛生的で快週な生	沽塓項を帷保するため	かに、布佐駅東側地区の下水道整備	を行う。			設工事(補助事業) ; 設工事(起債事業) ;				)	
						当該年度 執行計画							
(3)事業内容	内 容												
						当該年度	公共下水道管	渠布設延長			単位 m	想定值	8
						活動結果指標			_			実績値	
(4)達成目標(期待する成果)	公共下水道管布設	工事を実施する。	達成目標	票(期待する成果)		指標種類	公共下水道管	指 	標				6) 目標値
当該年度 		、下水道の整備を実	塩ナス			直接	公共下水道管				m	0	
平成32年度 ————————————————————————————————————			DE 7 0 0			直接					m		2
平成33年度	舗装復旧工事を実					直接	舗装復旧工事	の進捗率			%		10
(7)事業実施上の課題と対応	ガス、水道等の地	下埋設物が集中して	いるため、占用位置を	を十分調査し、安全に工事を実施す	-a.	代替案検討		)有 ●無					
		平成30年度		5	<sup>☑</sup> 成31年度		377	成32年度			平成33年度	<b>.</b>	
	政		金額(千円)	政 内 容		算額(千円) 政			☆額(千円)	政	内容		額(千円
	* 実施設計(補助	**	= 150 ( 1 . 1)	策 * 下水道管布設工事(補助事業		束:	復旧工事(補助事	_		*:舗装復旧工		- W1	1, 2
			,	* 下水道管布設工事(起債事業 * 附帯工事(起債事業)		* 舗装	復旧工事(起債事 道管布設工事(補	業)	1, 300		事(起債事業)		2, 12 2, 00
				17 的第二字(起度学术)	2,000	* 下水	道管布設工事(起		6, 360	" 阿斯士事 (	,起模学术/		2, 00
						*   附帯	工事(起債事業)		2, 000				
実施内容													
(8) 施行事項 費 用													
, , , ,													
マ佐 / 沖佐 / 歩		=1	10,000	A =1	0.400		A =1		14 140		A =1		F 40
予算(決算)額 国庫支出金	補助率	50 %	10, 000 5, 000	110 - 2 1	8, 400 0 % 600	補助率		50 %	14, 140 2, 240	補助率	<u>合計</u> 50		5, 40 64
県支出金 起債	補助率 充当率	0 % 100 %	0 4, 500		0 % 0 1 5 % 7, 380			0 % 45 %	11, 100	補助率 充当率		%	4, 40
(9) 財源内訳 -般財源 ・ その他の財源	■特会 ■受	益 □基金 □その他	0 500	■特会 ■受益 □基金 □そ	0 の他 420	■ #	持会 ■受益 □基	金 口その他	0 800	■特会■	■受益 □基金 □その	D他	36
換算人数(人)			0. 3 2. 640	-1/12 -/	0. 25 2. 200				0. 3 2. 640	-17-		- 10	0. S
(10)人件質等 嘱託職員報酬額			0		0				0				2, 040
│ 臨時職員賃金額 事業費(予算(決算)額+正職員人件費			12, 640		0 10, 600				0 16, 780				8, 040
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		126.4千円/%		132.5千円.	/m								
2. 事業の評価(DO+CHEC	K)												
評価項目			事前	· 評 価			事後評	価(評価結果に応し	、改善案検	討(拡充も含む	;))		改善検討
	当該地区は、公共に整備を行う必要		り、県道千葉竜ヶ崎線	泉の建設に伴い分断されている。均		○①事前確認での想 ○②事前確認での想		t-					
(1)事業が今必要である理由		2.00.00°				(想定どおりとした理							〇要 〇不要
背景は?(事業の必要性)					ľ	、想定 こわりこした母	∄田 / 恩足 ⊂ ありり	ごなかつに原囚 /					0个安
		IPO、市民団体等で		<その他の内容>				は実施できなかった	<市実施の	具体的な内容・	必要性の理由>		
必		で市が実施すること: 体が市しかない	が定められている			□②市が主導で進める □③市が先導役となる							
要性 (2) 市が実施する必要性け	口その他					促進された □④市の支援が政策	・施策の目標の実	現に貢献した					
任 (2) 市が実施する必要性は あるか?		市が推進すべきであ	ある り実効性が得られる	<その他の内容>		□⑤サービス水準が □⑥サービスの安定	確保された						〇要 〇不要
(市実施の必要性)	□市が実	施・提供することに	より、良質で安定した	=		□⑦その他	八和坐曲が確保で	10/2					0.1.3
	口市が支	スが保証される 援することにより政	策・施策の目標の		ľ	〈その他の内容〉							
	実現が □その他	図られる											
		参加・協働の内容		工夫の具体	的な内容		協働の具体的な内 考えられる場合に			参加・協	働の程度・内容		
参	〇①事業計画時( 〇②事業実施時(					> 17E (III) (±1) 14 ' →		· / · · · · · /		明待した以上 明待したとおり			1
参   加   市民の参加や市民との協働を	○③管理・運営に	市民の参画有り	\ 7						O②当初期 O③当初の				
協 工夫しているか? (体制づくり) 大夫 大夫	〇④市民の目主B 〇⑤市民と共同で	]な活動と連携してい 『事業を実施	<b>い</b> る						<期待した	以上となった理	由/期待以下であっ	た原因>	_ O要 O不要
U 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	●⑥その他												
<u></u>													
美	● 0~0 ml <その他の内容> 該当なし				1								
<b>美</b>	<その他の内容>	記念の提点		Tin 公日 ナン	n co	<b>*</b>	なした目体的な中	<del>ش</del>		<b>199</b> +	e ^ 아피면		
<del>美</del>	<その他の内容>	配慮の視点		取組む リサイクル材(再生材)の活用	内容	実別	施した具体的な内:	容	〇①想定と		竟への配慮		
環		かしている している		1 1	内容	実別	<b>施した具体的な内</b>	容			- · · · · · ·		
環	< その他の内容> 該当なし □①自然環境を当 □②生き物と共意 ■④環境負荷低調	を いしている なしている なしている		1 1	内容	実施	<b>布した具体的な内</b>	容	○②想定と	ぎおり	tc		〇要
環	<その他の内容> 該当なし □①自然環境を当 □②生き物と共産 □③手質沼を意記 ■④環境負荷低派 □⑤その他	を を している ましている		1 1	内容	実が	<b>施した具体的な内</b>	容	○②想定と	ざおり ざおりでなかっ?	tc		〇要〇不要
環境 環境に配慮して事業を進めて	< その他の内容> 該当なし □①自然環境を当 □②生き物と共意 ■④環境負荷低調	を を している ましている		1 1	内容	実放	施した具体的な内	容	○②想定と	ざおり ざおりでなかっ?	tc		
環	<その他の内容> 該当なし □①自然環境を当 □②生き物と共産 □③手質沼を意記 ■④環境負荷低派 □⑤その他	を を している ましている		1 1		実施		〇①目標値達成	○②想定と	ざおり ざおりでなかっ?	tc		
環境 環境に配慮して事業を進めているか?	< その他の内容> 該当なし  □①自然環境を名□②生きする。 □③手質沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他  < その他の内容>	かしている Eしている Eしている Eしている Rに貢献している		リサイクル材 (再生材) の活用 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している			·况 達成率 (%)		○②想定と	ざおり ざおりでなかっ?	tc		〇不要
環	< その他の内容> 該当なし  □①自然環境を名□②生きする。 □③手質沼を意識 ■④環境負荷低源 □⑤その他  < その他の内容>	かしている Eしている Eしている Eしている Rに貢献している	□②現況値と比べ □③現況値との差が	リサイクル材 (再生材) の活用 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない	,	達成状	況	〇①目標値達成	○②想定と	ざおり ざおりでなかっ りでなかった原	た (因)		
環境 環境に配慮して事業を進めているか?	< その他の内容>該当なし  □①自然環境を当 □②生き物と共意 ■③環境負荷低減 □⑤その他  < その他の内容>  現況値(a)(m)	かしている をしている をしている なに貢献している 目標値(b)(m)	□②現況値と比べ □③現況値との差が	リサイクル材(再生材)の活用 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実別性が乏しい値ではない が小さい値ではない がかさい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ	,	達成状	·况 達成率 (%)	<ul><li>○①目標値達成</li><li>○②目標値未達成</li></ul>	○②想定と	ざおり ざおりでなかっ りでなかった原	た (因)		〇 不要 - 〇要
環境 環境に配慮して事業を進めているか?	< その他の内容> 該当なし  □①自然環境を名□②生き物と共意 □③手賀須負荷低温 □⑤その他 <その他の内容>  現況値(a)(m)	かしている している している に貢献している 目標値(b)(m) 80	□②現況値と比べ □③現況値との差が □④適当な比較対象 同等の水準である。	リサイクル材(再生材)の活用 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけ ある 実施予定の対策	る目標値(と現況値の差)と	達成状	況 達成率 (%) (f/b×100)	<ul><li>○①目標値達成</li><li>○②目標値未達成</li><li>&lt;目標を達成した理</li><li>○①想定事業費未</li></ul>	○②想定と <想定どお ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ざおり ぎおりでなかった りでなかった原 となった原因> 事業	を	τ	〇 不要 - 〇要
環境 環境に配慮して事業を進めての配慮 (1)目標設定は適切か?	< その他の内容> 該当なし  □①自然環境を名□②生き物と共意 □③手賀須負荷低温 □⑤その他 <その他の内容>  現況値(a)(m)	かしている としている としている に貢献している 目標値(b)(m)	□②現況値と比べ。 □③現況値との差が回答の水準である。 ■①国・県助成制が回②現有体制でのが	リサイクル材(再生材)の活用 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 対応 □⑤PF 対応	る目標値(と現況値の差)と 「等民間資本の活用 背負担	達成状 実績値(f)(m)	況 達成率 (%) (f/b×100)	○①目標値達成 ○②目標値未達成 - <目標を達成した理	○②想定と <想定どお 目由/未達成の 費以内	があり がありでなかった りでなかった原 となった原因> 事業 ○①事前の想	を		〇 不要 - 〇要
環境へいるか? 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	< その他の内容>該当なし  □①自然環境を生 □②生き物と共意 ■④環境負荷低減 □⑤その他  < その他の内容>  現況値(a)(m)  0  対策実施によ 事業費(c)(千円)	かしている をしている をしている はに貢献している 目標値(b)(m) 80 る事業費削減 事業費削減額(d)	□②現況値と比べ。 □③現況値との差が □③現況値との差が 同等の水準である。 ■①国・県助成制が	リサイクル材(再生材)の活用 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 対応 □⑤PF 対応	る目標値(と現況値の差)と 「等民間資本の活用 背負担	達成状 実績値(f)(m) 実施状	況 達成率 (%) (f/b×100) 況 対事業費 (%)	<ul><li>○①目標値達成</li><li>○②目標値未達成</li><li>─&lt;目標を達成した理</li><li>○①想定事業費未</li><li>○②概ね想定事業</li></ul>	○②想定と <想定どお ■由/未達成。	ばおり がおりでなかった原 りでなかった原 となった原因> 事業 ○①事前の想	た (因) 費の削減対策につい 定どおり		〇 不要 - 〇要
環境 環境に配慮して事業を進めて の配慮 (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして いるか?	< その他の内容>該当なし  □①自然環境を名 □②生き物と共 ■②等質項負荷低減 ■③等質項負荷低減 ■③等質項負荷低減 □⑤その他  < その他の内容>  現況値(a)(m)  0  対策実施によ 事業費(c)(千円) 10,600	かしている している している に貢献している 目標値(b)(m) 80 る事業費削減 事業費削減額(d) (千円)	□②現況値と比べ。 □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で  ■①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の 同・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	リサイクル材(再生材)の活用 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 対応 □⑤PF 対応	る目標値(と現況値の差)と 「等民間資本の活用 背負担	達成状 実績値(f)(m) 実施状	況 達成率 (%) (f/b×100) 況 対事業費 (%)	<ul><li>○①目標値達成</li><li>○②目標値未達成</li><li>─&lt;目標を達成した理</li><li>○①想定事業費未</li><li>○②概ね想定事業</li></ul>	○②想定と <想定どお ■由/未達成。	ばおり がおりでなかった原 りでなかった原 となった原因> 事業 ○①事前の想	た 「因> 費の削減対策につい 定どおり 定どおりでなかった		○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 不要
環境 環境に配慮して事業を進めて の配慮 (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして いるか?	< その他の内容>該当なし  □①自然環境を生 □②生き物と共意 ■④環境負荷低減 □⑤その他  < その他の内容>  現況値(a)(m)  0  対策実施によ 事業費(c)(千円) 10,600 事業費肖	かしている している している に貢献している に貢献している 80 る事業費削減額(d) (千円) 2,040  滅率(%)	□②現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で。 ■①国・県助成制。 □②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託	リサイクル材(再生材)の活用 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 対応 □⑤PF 対応	る目標値(と現況値の差)と 「等民間資本の活用 背負担	達成状 実績値(f)(m) 実施状 実績値(g)(千円)	況 達成率 (%) (f/b×100) 況 対事業費 (%)	<ul><li>○①目標値達成</li><li>○②目標値未達成</li><li>─&lt;目標を達成した理</li><li>○①想定事業費未</li><li>○②概ね想定事業</li></ul>	○②想定と <想定どお ■由/未達成。	ばおり がおりでなかった原 りでなかった原 となった原因> 事業 ○①事前の想	た 「因> 費の削減対策につい 定どおり 定どおりでなかった		○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 不要
環境 環境に配慮して事業を進めて の配慮 (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をして いるか?	<その他の内容>該当なし □①自然環境を与 □②生き質沼を連びると共産 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(m)  0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 10,600 事業費肖 16	かしている をしている をしている に貢献している に貢献している の の の の の の の の の の の の の	□②現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現況値との差 □④適当な比較対 同等の水準で。 ■①国・県助成制。 □②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託	リサイクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある  実施予定の対策 度活用  □⑤PF 対応  □⑥受益・ 削減策の実施  □⑦その付	。 る目標値(と現況値の差)と 「等民間資本の活用 皆負担 也	達成状 実績値(f)(m) 実施状 実績値(g)(千円) 〈超過理由等〉	況 達成率 (%) (f/b×100) 況 対事業費 (%) (g/c)×100	○①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理 ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業 ○③想定事業費超	○②想定と <想定どお ■ 由/未達成の	ばおり がおりでなかった原 りでなかった原 となった原因> 事業 ○①事前の想 ○②事的の想 <想定どおり削	た (因> 変の削減対策につい 定どおりでなかった 定どおりでなかった原因	1>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
環境への配慮して事業を進めての配慮 (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか?	<その他の内容>該当なし □①自然環境を与 □②生き質沼を連びると共産 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(m)  0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 10,600 事業費肖 16	かしている としている えしている に貢献している 同標値(b)(m) 80 る事業費削減 事業費削減額(d) (千円) 2,040 減率(%)	□②現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現況値とと較対 同等の水準で。 ■①国・県助成制 □②現有体制理費の □④発情要託 <削減の内容>	リサイクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある  実施予定の対策 度活用  □⑤PF 対応  □⑥受益・ 削減策の実施  □⑦その付	る目標値(と現況値の差)と 「等民間資本の活用 皆負担	達成状 実績値(f)(m) 実施状 実績値(g)(千円) 〈超過理由等〉	況 達成率 (%) (f/b×100) 況 対事業費 (%) (g/c)×100	○①目標値達成 ○②目標値未達成 ○□根を達成した理 ○①想定事業費素 ○②概ね想定事業費 ○③想定事業費 ○③想度事業費 ○③包標値以上 ○②目標値以上 ○②目標値と同程	○②想定と <想定とお <想定とお ■由/未達成。 ■   <目標個	ばおり がおりでなかった原 りでなかった原 となった原因> 事業 ○①事前の想 ○②事的の想 <想定どおり削	た 「因> 費の削減対策につい 定どおり 定どおりでなかった	1>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
環境への配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?  (2)事業費削減の工夫をしているか?	<その他の内容>該当なし □①自然環境を与 □②生き質沼を連びると共産 ■④環境負荷低源 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(m)  0 対策実施によ 事業費(c)(千円) 10,600 事業費肖 16	かしている をしている をしている に貢献している 目標値(b)(m) 80 事業費削減額(d) (千円) 2,040  減率(%)	□②現況値と比べ。 □③現況値との差 □④適当な水準で □①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託 <削減の内容>	リサイクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある  実施予定の対策 度活用  □⑤PF 対応  □⑥受益・ 削減策の実施  □⑦その付	る目標値(と現況値の差)と 1等民間資本の活用 皆負担 	達成状 実績値(f)(m) 実施状 実績値(g)(千円) 〈超過理由等〉	況 達成率 (%) (f/b×100) 況 対事業費 (%) (g/c)×100	○①目標値達成 ○②目標値未達成 ○目標を達成した理 ○①想定事業費素 ○②概ね想定事業 ○③想定事業費超	○②想定と <想定とお <想定とお ■由/未達成。 ■   <目標個	ばおり がおりでなかった原 りでなかった原 となった原因> 事業 ○①事前の想 ○②事的の想 <想定どおり削	た (因> 変の削減対策につい 定どおりでなかった 定どおりでなかった原因	1>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
環境への配慮して事業を進めての配慮 環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に、投じる事業費は適正か?	<その他の内容>該当なし □①自然環境を生 □②生き質沼を共意調 ■④環境負荷低調 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(m)  0  対策実施によ 事業費(c)(千円) 10,600 事業費肖 16	かしている をしている をしている に貢献している に貢献している の事業費削減 事業費削減額(d) (千円) 2,040 減率(%) .14 目標値対事業費(e)	□②現況値と比べ。 □③現況値との差 □④適当な比率で 同等の水準で  ■①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託  <削減の内容>	リサイクル材(再生材)の活用 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F F 方 の ○○○ そ の 付 ○○○ を 立 ○○○○ を 立 ○○○○ を 立 ○○○○○○○○	る目標値(と現況値の差)と 1等民間資本の活用 皆負担 	達成状 実績値(f)(m) 実施状 実績値(g)(千円) 〈超過理由等〉	況 達成率 (%) (f/b×100) 況 対事業費 (%) (g/c)×100	○①目標値達成 ○②目標値未達成 ○□根を達成した理 ○①想定事業費素 ○②概ね想定事業費 ○③想定事業費 ○③想度事業費 ○③包標値以上 ○②目標値以上 ○②目標値と同程	○②想定と <想定とお <想定とお ■由/未達成。 ■   <目標個	ばおり がおりでなかった原 りでなかった原 となった原因> 事業 ○①事前の想 ○②事的の想 <想定どおり削	た (因> 変の削減対策につい 定どおりでなかった 定どおりでなかった原因	1>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
環境(のの配慮 現場に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用)	<その他の内容>該当なし □①自然環境を生 □②生き質沼を共意調 ■④環境負荷低調 □⑤その他 <その他の内容> 現況値(a)(m)  0  対策実施によ 事業費(c)(千円) 10,600 事業費肖 16	かしている をしている をしている に貢献している 目標値(b)(m) 80 事業費削減額(d) (千円) 2,040  減率(%)	□②現況値と比べ。 □③現況値との差 □④適当な水準で □①国・県助成制 □②現有体制での □③維持管理費の □④民間委託 <削減の内容>	リサイクル材(再生材)の活用 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 □⑤ P F F 方 の ○○○ そ の 付 ○○○ を 立 ○○○○ を 立 ○○○○ を 立 ○○○○○○○○	る目標値(と現況値の差)と 1等民間資本の活用 皆負担 	達成状 実績値(f)(m) 実施状 実績値(g)(千円) 〈超過理由等〉	況 達成率 (%) (f/b×100) 況 対事業費 (%) (g/c)×100	○①目標値達成 ○②目標値未達成 ○□根を達成した理 ○①想定事業費素 ○②概ね想定事業費 ○③想定事業費 ○③想度事業費 ○③包標値以上 ○②目標値以上 ○②目標値と同程	○②想定と <想定とお <想定とお ■由/未達成。 ■   <目標個	ばおり がおりでなかった原 りでなかった原 となった原因> 事業 ○①事前の想 ○②事的の想 <想定どおり削	た (因> 変の削減対策につい 定どおりでなかった 定どおりでなかった原因	1>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
環境(のの配慮 現場に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用)	< その他の内容>該当なし  □①自然環境を当 □②生き物と決意は ■③環境負荷(加速) ■③環境負荷(加速) ●③現境負荷(加速) ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かしている している している に貢献している 目標値(b)(m) 80 る事業費削減額(d) (千円) 2,040 減率(%) .14 目標値対事業費(e) 単位 m	□②現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現別ではといめ対 同等の水準で ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	リサイクル材(再生材)の活用 目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある 実施予定の対策 度活用 対応 □⑤受益が 削減策の実施 □⑦その付 計算方法 ●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:目標値-現	る目標値(と現況値の差)と 1等民間資本の活用 皆負担 	達成状 実績値(f)(m) 実施状 実績値(g)(千円) 〈超過理由等〉	況 達成率 (%) (f/b×100) 況 対事業費 (%) (g/c)×100	○①目標値達成 ○②目標値未達成した理 ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業費 ○③想定事業費超 ○③目標値以上 ○②目標値以下	○②想定とお <想定とお ● は ● は ● は ● は ● は ● は ● は ● は	ばおり がおりでなかった原 りでなかった原 となった原因> 事業 ○①事前の想 ○②事的の想 <想定どおり削	た (因> 変の削減対策につい 定どおりでなかった 定どおりでなかった原因	1>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
環境(のの配慮 現境に配慮して事業を進めての配慮 現境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用) 3.事後評価	< その他の内容>該当なし  □①自然環境を当 □②生き物と決意は ■③環境負荷(加速) ■③環境負荷(加速) ●③現境負荷(加速) ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かしている している している に貢献している 目標値(b)(m) 80 る事業費削減額(d) (千円) 2,040 減率(%) .14 目標値対事業費(e) 単位 m	□②現況値と比べ。 □③現況値と比べ。 □③現況値ととの差対 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	リサイクル材(再生材)の活用  目標値の妥当性のチェック タ・事実に基づき設定している 実別性が乏しい値ではない が小さい値ではない 象が有る場合、比較対象例におけある  実施予定の対策 度活用 対応 □⑤・P 芸術 対応 □⑦・その付  計算方法  ●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:目標値-現	る目標値(と現況値の差)と 1等民間資本の活用 背負担 1 単位/事業費 況値)×費用単位/事業費	達成状 実績値(f)(m) 実施状 実績値(g)(千円) 〈超過理由等〉	況 達成率 (%) (f/b×100) 況 対事業費 (%) (g/c)×100	○①目標値達成 ○②目標値未達成した理 ○①想定事業費未 ○②概ね想定事業費 ○③想定事業費超 ○③目標値以上 ○②目標値以下	○②想定と <想定とお <想定とお ■由/未達成。 ■   <目標個	ばおり がおりでなかった原 りでなかった原 となった原因> 事業 ○①事前の想 ○②事的の想 <想定どおり削	た (因> 変の削減対策につい 定どおりでなかった 定どおりでなかった原因	1>	○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要

事美	<b>業コード</b>	2170		課	コード	060	03	会計種	別 公共下水	道事業特	特別会計		予算0	の種類	■政策	□糸	圣常	□なし
1. 3	事業の概要(PLAN)																	
	7-3K-03-1992 (1 = 110)		基本事業 公	公共下水道の	整備				実施計画	<b>への</b>				© 4-1m F				
		①事業名	個別事業 為	胡北駅北口東·	側地区の整備				位置づ		0	有 〇無		②部課名	建設	と部・下水道	:課	
		③事業主体	●市	○その他(		205-			) ④対象地区		□我孫子	□天王台	■湖北	□新木	口布		口全市	
(1)事業	<b>業概要</b>	⑤事業期間			平成2	28年度 ~ 平成39:	年度		⑥担当職員	数	(当 初)	26	3 人 660 千円	(換算人数 (うち人作			2 人)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		2	282,600 千円			当該(開始)	年度	(変更後)	20,	千円	(うち人作		.,,,,	千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策		62201	重点プロシ		重点なし	基本計画地		C	)有 ●無		部門別計画		画名) 五か	年整備計画	
				商な生活環境	を確保するた	への位置 め、市街化区域内の下水道			計画への位施設	直つけ		 則地区の下水道整備	またい、良	位置づけ	7			
(2)目前	ሳ	施策目的 · 展開方向	の耐震化やマ	マンホールト	イレシステム	の整備を行います。また、 維持管理を進めるとともに	老朽化に伴う改修	や不明水によるマン		的	1401-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-10-1	烈心区 47 1 77 运证 师	ال ۱۱۰۱ ا	(M) & 11/11/45	200 110 100 C E	<b>40</b> 0		
						<sup>権持官理を進めるとともに</sup> い、衛生的で快適な生活球		- 双り組のより。				設工事(補助事業) 設工事(起債事業)					月)	
									当該年		・舗装復旧工	事(補助事業);4	月交付申請	5、7月契約	(工期:8月			
(3)事業	<b>業内容</b>	内容							執行計	曲	・舗装復旧工	事(起債事業);7	/月契約(工	□期:8月~	11月)			
									当該年	<b></b>	公共下水道管	<b>桌布設延長</b>					想定值	224
									活動結果							単位 n		
	成目標(期待する成果)	整備計画に基づき	エルドの数は	# <i>t</i> 字标士 7		標(期待する成果)			指標種		公共下水道管		標			単位	(5) 現況値	(6)目標値
当i 	亥年度 ————————————————————————————————————	整備計画に基づき							直接		公共下水道管					m	0	224
	<b>成32年度</b>	整備計画に基づき							直接		公共下水道管					m		462
平原	<b>成33年度</b>					て第三者の安全な交通を研	<b>佐伊士 Z</b>		直接		公共下小道官	未们放進文				m		895
(7)事業	業実施上の課題と対応	一日政地区は、沃隆	追路でめるため	の、適正な辻	.凹路を計画し	(第二名の女主な文通を)	唯体する。		代替案核	討	С	有●無						
			平成30年	度			平成31年度	Ę			<u>平</u>	成32年度	L			平成33年	F度	
		政策	内 容		金額(千円)	政策内	容	予算額(千円) 決	R.算額(千円) 政 策		内容	\$	金額(千円)	) 政策	内	容容		金額(千円)
		*:下水道管布設工				* 舗装復旧工事(補助 * 舗装復旧工事(起債		1, 200 3, 900			日工事(補助事 日工事(起債事			80 * 舗装40 * 舗装				3, 820 940
		* 附帯工事(起信		.,		* 下水道管布設工事(	(補助事業)	11, 600 6, 200	*	下水道管	音布設工事 (補) 管布設工事 (起)	助事業)	11, 46	60 * 下水i 20 * 下水i	直管布設工 事	事(補助事業		20, 820 5, 160
						* 附帯工事(起債事業		2, 000			事(起債事業)	貝尹木/		00 * 附帯			<)	3, 000
(8)施行	実施内容																	
(0) 1/21	費用																	
	予算(決算)額	4	<b>計</b>		19, 320	合	計	24, 900			合 計		21. 00	00	合	計		33, 740
	国庫支出金県支出金	補助率	5	50 % 0 %	4, 400	補助率	50 % 0 %	6, 400		助率		50 % 0 %	7, 22	20 補助率 0 補助率	<u> </u>		50 % 0 %	12, 320
(9) 財派	<del>拉信</del>	充当率	10	00 %	13, 954 0		45 %	17, 160	五	当率		45 %	12, 70	00 充当率	<u> </u>		45 %	19, 700 0
	その他の財源 換算人数(人)	■特会 ■受	益 口基金 口そ	その他	966 0, 2	■特会 ■受益 □	基金 □その他	1, 340		■特会	会 ■受益 □基金	金□その他	1, 08	80 ■#	寺会 ■受益	□基金□²	その他	1, 720 0, 2
(10)人	正融昌人件费				1, 760			1, 760					1, 76					1, 760
車業典/	福品報員報酬報 臨時職員賃金額 予算(決算)額+正職員人件費)				21, 080			26, 660					22, 76	0				0 35, 500
(11)単	位費用 事業費/活動結果指標)		72.69千円/	/m	21,000		 19. 02千円/m	20, 000					22, 70	00				33, 300
(=		I																
2. 3	事業の評価 (DO+CHECK	)																
2.		)			事 育	前 評 価					事後評	価(評価結果に応	なじ、改善案	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	も含む))			改善検討
2. 4	事業の評価(DO+CHECK		下水道整備を進	進めている地		ー 前 評 価 民からの要望もあり、早紀		ていく必要がある	○①事前確認で		どおり		5じ、改善案	<b>と検討(拡充</b> を	も含む))			改善検討
	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・		下水道整備を進	進めている地				ていく必要がある	○②事前確認で	の想定と	どおり どおりでなかっ;	t-	なじ、改善案	<b>《検討(拡充</b>	も含む))			O要
	事業の評価 (DO+CHECK <sub>評価項目</sub>		下水道整備を進	進めている地				ていく必要がある		の想定と	どおり どおりでなかっ;	t-	ぶじ、改善案	<b>条検討(拡充</b> )	も含む))			
(1	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・	当該地区は、公共 。 ●①民間企業、N	NPO、市民団 <sup>、</sup>	体等では実施	区であり、住			っていく必要がある	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業、	の想定と	どおり どおりでなかっ: //想定どおりて 市民団体等で	た でなかった原因> は実施できなかった		を検討(拡充・ をの具体的なに		生の理由>		O要
	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・	当該地区は、公共 。  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主	NPO、市民団 で市が実施する 体が市しかない	体等では実施 ることが定め	区であり、住	民からの要望もあり、早紅		ていく必要がある	○②事前確認で <想定どおりとし □①民間企業、 □②市が主導で □③市が先導役	の想定された理由 NPO、 進となった	どおり どおりでなかっ! /想定どおりて - 市民団体等で! ナれば実効性が!	た でなかった原因> は実施できなかった なかった				生の理由>		O要
(1 必 要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・	当該地区は、公共。  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他	NPO、市民団 で市が実施する 体が市しかなし	体等では実が ることが定め い	区であり、住	民からの要望もあり、早紅		ていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業、 □②市が主導導  促進された □④市の支援が	の 想 定 N 進 と 政 策 ・ i	どおりでなかった。 ・ 市民団体等ではいるというでは、 ・ 市民団体等では、 ・ すれば実効性が、 ・ たことで市民へ、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層				生の理由>		〇要 〇不要
(1 必 要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	当該地区は、公共 。  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他 ○②自治体である (理由) □市が主	NPO、市民団で市が実施する で市が実施する 体が市しかなし る市が推進すべ 導で進めること	体等では実施 ることが定め ハ  きである  とにより実効	区であり、住 施できない られている 性が得られる	民からの要望もあり、早着		っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先ま導作 促進さ支援がた □③市が先さ支援がし 回・サービス水	の 想定 理 P P めなっ ・ が確 が 確 が 確 が 確 が で が に が に が に が に が に が に が に が に が に	どおりとおりでなかつことをおりてなかってがます。 一市民団体等では、 一市民団体等でがたことで市民へ、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				生の理由>		O要
(1 必 要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) )市が実施する必要性は あるか?	当該地区は、公共 。  ●①民間企業、 (理由) ■法会等 □提供主 □その他  ○②自治体である (理由) □市が実 サービ	NPO、市民団で で市が実施するし 体が市しかなし る事で進供できるでも みでとこれで 場にが保証される	体等では実施 ることが定め い   きである   きにより実効   ことにより、	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着		でいく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が生導で 促進され援が □④市の支援が □⑤サービス水	の想定と トロースを トロースに トロース トロース トロース トロース トロース トロース トロース トロース	どおりとおりでなかつことをおりてなかってがます。 一市民団体等では、 一市民団体等でがたことで市民へ、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				生の理由>		О <b>要</b> О <b>т要</b>
(1 必 要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) )市が実施する必要性は あるか?	当該地区は、公共  ●①民間企業、ト等 □程のの  ②②自治体市が主 □ボッチができる。 「理由) □市がデビマーのできます。	NPO、市民団で で市が実しかない で本が推進めますこる る導施でが進保にこる は保証こと でよるこる	体等では実施 ることが定め い   きである   きにより実効   ことにより、	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着		っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が生導導 促進さ支援が に③すったころ。 □③サービスか □⑥サービスの □⑦その他	の想定と トロースを トロースに トロース トロース トロース トロース トロース トロース トロース トロース	どおりとおりでなかつことをおりてなかってがます。 一市民団体等では、 一市民団体等でがたことで市民へ、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				生の理由>		О <b>要</b> О <b>т要</b>
(1 必 要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) )市が実施する必要性は あるか?	当該地区は、公共  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・	NPO、市民団で で市が実しかない で本が推進めますこる る導施でが進保にこる は保証こと でよるこる	1体等では実施 ることが定めい きである とにより実効 ことにより、 る より政策・施	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着		ていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先生さ遅れたが □③サービスの □⑦チの他の内容>  実施した参	の た R進と 政準安 い のなか ・ 旅が定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった。 一/想定どおりで 市民団体等が 市民団体外性が たことで ・ 市民民へ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた		徳の具体的な(				O要 O不要
(1 必 要	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) )市が実施する必要性は あるか?	当該地区は、公共 。  ●①民間企業、N (理由) ■ (選由) □ (選供の他  ○②自治体である(理由) □ (理由) □ 市ががにです。 サーボリー です。 できるの他	NPO、市民団で で本が下しいでは い実施すなし のでは で本が進進なする のでで で 提保 に る 等 施 が す る り で る り で と と る り る り る り る り る ら る ら ら る ら ら る ら る ら	体等では実施 なことが定めい きである とによりい ことにによる より政策・施 の内容	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着	急に下水道整備進め	っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先生さ遅れたが □③サービスの □⑦チの他の内容>  実施した参	の た R進と 政準安 い のなか ・ 旅が定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった。 ・ 大田 大田 大学で ・ 大田 大田 大学で ・ 大田 は 大学で ・ 大田 は 大学で ・ 大田 は 大田	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	- <市実施	をの具体的な(参加の関係)を含めています。 かいまい でんしん かいまい でんしん かいまい 初期待した じ	内容・必要を			O要 O不要
(1 必要性(2	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) )市が実施する必要性は あるか?	当該地区は、公共  ●①民間企業、、 ・  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	NP O、実施ない べところ 専施・状態の は 強動 画画画 市民の 参 動 面 画面 有 有 原	体等では実施 ることが定める きとにと るよりは 策・施 の内容	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着	急に下水道整備進め	っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先生さ遅れたが □③サービスの □⑦チの他の内容>  実施した参	の た R進と 政準安 い のなか ・ 旅が定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった。 一/想定どおりで 市民団体等が 市民団体外性が たことで ・ 市民民へ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C <市実施 O①当 O②当	徳の具体的な(	内容・必要作 ロ・協働の程 U.L. おり			○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
(1 必要性(2	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  ) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  つ市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	当該地区は、公共  ●①民間 ② 定会 業 へ 等 を	NPO、実施のでは、 下で体がが進し、 で体がが進提供ないでは、 お導施、がまるはできる。 ないでは、 お導施、がまるはできる。 が進提保こる。 参加・参数を多数と、 は、 の面画面連携	体等では実施 ることが定める きとにと るよりは 策・施 の内容	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着	急に下水道整備進め	でいく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先生さ遅れたが □③市からではでする。 □⑤サービスの □⑦その他の内容〉  実施した参	の た R進と 政準安 い のなか ・ 旅が定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった。 一/想定どおりで 市民団体等が 市民団体外性が たことで ・ 市民民へ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C <市実施 O①当 O②当 O③当	をの具体的な! 参加 初期待したと	内容・必要を ロ・協働の程 によ おり	程度・内容	あった原因>	○要 ○不要 ○不要 ○不要
(1 必要性(2	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) )市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	当該地区は、公共  ●①民間企業、等 (理由) ■ 1 提供 で が 3 を 3 を 4 を 4 を 4 を 5 を 5 を 5 を 5 を 6 を 6 を 6 を 6 を 6 を 6	NPO、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない	体等では実施 ることが定める きとにと るよりは 策・施 の内容	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着	急に下水道整備進め	っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先生さ遅れたが □③市からではでする。 □⑤サービスの □⑦その他の内容〉  実施した参	の た R進と 政準安 い のなか ・ 旅が定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった。 一/想定どおりで 市民団体等が 市民団体外性が たことで ・ 市民民へ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C <市実施 O①当 O②当 O③当	をの具体的な( 参加 初期待したと 初期待したと 初初期待以下	内容・必要を ロ・協働の程 によ おり	程度・内容	あった原因>	○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
(1	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  ) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  つ市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	当該地区は、公共  ●①民間 ② 定会 業 へ 等 を	NPO、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない	体等では実施 ることが定める きとにと るよりは 策・施 の内容	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着	急に下水道整備進め	でいく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先生さ遅れたが □③市からではでする。 □⑤サービスの □⑦その他の内容〉  実施した参	の た R進と 政準安 い のなか ・ 旅が定 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	どおりでなかった。 一/想定どおりで 市民団体等が 市民団体外性が たことで ・ 市民民へ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	た なかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	C <市実施 O①当 O②当 O③当	をの具体的な( 参加 初期待したと 初期待したと 初初期待以下	内容・必要を ロ・協働の程 によ おり	程度・内容	あった原因>	○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
(1 必要性 (2 参加·	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  ) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  つ市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	当該地区は、公共  ●①民間 ②定法(共生の ○②自治体であれる。 ○③管・市ののと、 ○③管・下ののと、 ○③では、 ○○では、 ○○で	NPO、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない、実施ない	体等では実施 はをというである。 とにとと、政策・・施 の内容	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着	急に下水道整備進め	っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先生さ遅れたが □③市からではでする。 □⑤サービスの □⑦その他の内容〉  実施した参	の カート Right Appendix Appen	どおりでなかった。 一/想定どおりで 市民団体等が 市民団体外性が たことで ・ 市民民へ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ただなかった原因> は実施できなかった ななかった 普及が一層 現に貢献した れた  なく又は今後、 はその内容)	C <市実施 O①当 O②当 O③当	をの具体的な( 参加 初期待したと 初期待したと 初初期待以下	内容・必要を ロ・協働の程 によ おり	星度・内容 朝待以下で <i>も</i>	うった原因>	○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
(1 必要性(2	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  ) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  つ市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	当該地区は、公共  ●①民間企業で等主  (理由) □民間の企業で等主  (理由) □日本である主  (理由) □日本である主  (理由) □日本のである主  (理由) □日本のである主  (理由) □日本のである主  (理由) □日本のである主  (理由) □日本のである主  (理由) □日本のである主  (国本のののでする主  (国本のののでする主  (国本のののでする主  (国本のののでする主  (国本のののでする主  (国本のののでする主  (国本のののでする主  (国本のののでする主  (国本の他ののでする主  (国本の他のでする主	NPOが体があり、では、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変には、大変に	体等では実施 はをというである。 とにとと、政策・・施 の内容	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着	急に下水道整備進め 夫の具体的な内容 取組む内容	っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先生さ遅れたが □③市からではでする。 □⑤サービスの □⑦その他の内容〉  実施した参	の カート Right Appendix Appen	どおりでなかって 一	ただなかった原因> は実施できなかった ななかった 普及が一層 現に貢献した れた  なく又は今後、 はその内容)	- <市実施 O①当 O②当 <期待し	をの具体的なり 参加 が が が が が が が が が が が が が が が が が が	内容・必要 を	星度・内容 朝待以下で <i>も</i>	うった原因>	○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
が 要 性 参加・協働の工夫 環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  )市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	当該地区は、公共  ●①民間 ②では、公共  ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	Pで体	体等とは実施 あい きにとと ひめ内 の「りり」 している	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着 <その他の内容> <その他の内容> た	急に下水道整備進め 夫の具体的な内容 取組む内容	っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先生さ遅れたが □③市からではでする。 □⑤サービスの □⑦その他の内容〉  実施した参	の カート Right Appendix Appen	どおりでなかって 一	ただなかった原因> は実施できなかった ななかった 普及が一層 現に貢献した れた  なく又は今後、 はその内容)	- <市実施 ○①当当 ○②当 <期待し ○①想想	をかけるでは 参加初期待したという。 ではいたという。 では、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	内容・必要 f	星度・内容 朝待以下で <i>も</i>	あった原因>	○要 〇不要           ○要 〇不要           ○可要 〇不要
が 要 性 参加・協働の工夫 環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  つ市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか?	当該地区は、公共  ●①民間 ②定法供生の  ②②自治 「一市 かっかった。」  ○②自治 「一市 かっかった。」  「理由) 「日本 がった。」  「理由) 「日本 でがった。」  「中本 でが現か。  「中本 でがまかます。  「中本 でがまかます。  「中本 でがまかます。  「中本 では、「中本 では、「	Pで体	体等とは実施 あい きにとと ひめ内 の「りり」 している	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着 <その他の内容> <その他の内容> た	急に下水道整備進め 夫の具体的な内容 取組む内容	っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先生さ遅れたが □③市からではでする。 □⑤サービスの □⑦その他の内容〉  実施した参	の カート Right Appendix Appen	どおりでなかって 一	ただなかった原因> は実施できなかった ななかった 普及が一層 現に貢献した れた  なく又は今後、 はその内容)	- <市実施 ○①当当 ○②当 <期待し ○①想想	をの具体的なり 参加 が が が が が が が が が が が が が が が が が が	内容・必要 f	星度・内容 朝待以下で <i>も</i>	あった原因>	○要 ○不要 ○不要
(1)     (2)     参加・協働の工夫     環境へ       (2)     市工(に)     環境へ	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  )市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	当該地区は、公共  ●①民間 ■②では、公共  「理由) □ では、 「等主 には、 「では、 「では、 「では、 」では、 でがませま。 「では、 」では、 」では、 「では、 」では、 「では、 」では、 」では、 「では、 」では、 「では、 」では、 「では、 」では、 」では、 「では、 」では、 」では、 」では、 」では、 「では、 」では、 」では、 」では、 」では、 」では、 」では、 」では、 」	Pで体 も 市が進提保る かまでは、 一本では、 一本で	体等とは実施 あい きにとと ひめ内 の「りり」 している	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早着 <その他の内容> <その他の内容> た	急に下水道整備進め 夫の具体的な内容 取組む内容	っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が先生さ遅れたが □③市からではでする。 □⑤サービスの □⑦その他の内容〉  実施した参	の カート Right Appendix Appen	どおりでなかって 一	ただなかった原因> は実施できなかった ななかった 普及が一層 現に貢献した れた  なく又は今後、 はその内容)	- <市実施 ○①当当 ○②当 <期待し ○①想想	をかけるでは 参加初期待したという。 ではいたという。 では、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	内容・必要 f	星度・内容 朝待以下で <i>も</i>	あった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
が 要 性 参加・協働の工夫 環	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  )市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	当該地区は、公共  ●①民間 ② (理由) □ (型)	NP Oがするいで体がが進程ない。 お導施スがすら、 も導施スがすらところれには が進提保されができるが、参参参と実施でいてでは、 を表示していて、 を表示していてでは、 を表示していてでは、 を表示していてでは、 を表示していてでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は等では実施している。 きとにというない。 きとにというない。 なりは、策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	区であり、住 施できない られている 性が得られる 良質で安定し	民からの要望もあり、早気	表の具体的な内容 取組む内容 の活用	っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業で □③市が促進でするでは、 □③市が提びするでは、 □③市が現後でするでは、 □③中のの内では、 でのでするのでするのでするのでするのです。  「実施した・協信を表現が、 ・場合では、 ・場合いは、 ・場合では、	の た R R D C D C C D C C D C D D C D D D D D D D D D D D D D	どおりでなかった。 一人想定どおりでなかった。 一人想定どおりでなかった。 一十九にとでは一大力にといる。 一十九にとでは一大力にといる。 一十九にといる。 「中央のなり、「中央のなり、「中央のなり、「中央のなり、」 「中央のなり、「中のなり、	ただなかった原因> は実施できなかった ななかった 音及が一層 現に貢献した れた	- <市実施 ○①当当 ○②当 <期待し ○①想想	をかけるでは 参加初期待したという。 ではいたという。 では、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	内容・必要 f	星度・内容 朝待以下で <i>も</i>	うった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 環い 環い	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  (市実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	当該地区は、公共  ●①民間 ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	Pで体 も 市が進提保る かまでは、 一本では、 一本で	体等と 体等と ない きにとと 政内容 の の の の の の の の の の の の の	区であり、住施できない。   応できないる   はいのでもないる   は性が得られるし、   策の目標の	民からの要望もあり、早着  <その他の内容>  <その他の内容>  た  リサイクル材(再生材  リサイクル材(再生材	急に下水道整備進め 夫の具体的な内容 取組む内容 () の活用	っていく必要がある	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企主等のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の た Z 進と 政準安 A 加動 定 理 O C to か f を f 体	どおりでなかって では では では できまり でなかって でない りて でない りて でない できます できます できます できます かい こう できます できます かい こう できます かい こう できます できます かい こう できます できます かい こう できます かい こう できます できます かい こう できます しょう	ただなかった原因> は実施できなかった ななかった 普及が一層 現に貢献した れた  なく又は今後、 はその内容)	- 〈市実施 O①当当 O②当当 <期待し O②想 <想定と	をかけるでは 参加初期待したという。 ではいたという。 では、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これに	内容・必要 f	星度・内容 朝待以下で <i>も</i>	<b>あった原因&gt;</b>	○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ 不要
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 環い 環い	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  )市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	当該地区は、公共  ●①民間 ② (理由) □ (型)	NP Oがするいで体がが進程ない。 お導施スがすら、 も導施スがすらところれには が進提保されができるが、参参参と実施でいてでは、 を表示していて、 を表示していてでは、 を表示していてでは、 を表示していてでは、 を表示していてでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は実施 は実め をとしるよりの内容 でよには 政 な をとしる より の 内 り り り り り り り り り し し し	であり、住施できない。 かけ、 住をできない。 かけ、 得らない。 の性が得らない。 の性が得ら安定。 のは、 できない。	民からの要望もあり、早気 < その他の内容> < その他の内容> た < その他の内容> た	表の具体的な内容 取組む内容 かの活用		○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業で □③市が促進でするでは、 □③市が提びするでは、 □③市が現後でするでは、 □③中のの内では、 でのでするのでするのでするのでするのです。  「実施した・協信を表現が、 ・場合では、 ・場合いは、 ・場合では、	の た Z 進と 政準安 A 加動 定 理 O C to か f を f 体	どおりでなかって 大き では できない できない できない できない できない できない できない できない	た でなかった原因> は実施できなかった 普及が一層 現に貢献した れた タ(又は今後、 よその内容)	- 〈市実施 〇①当当 〇②当 〈期待し 〇①想想 〈想定と	をの具体的な( 参加期待 したし待したと下 にをといる。 では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	内容・必要 を	星度・内容 朝待以下で <i>も</i>	あった原因>	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 環い 環い	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  (市実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	当該地区は、公共。  ●①民間 ②企業へ等主 □□ 本 でが、 下等主 □□ 本 でが、 下ですが □□ 本 でが、 下ですが □□ 本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	P O が 本 ・ 実施 で は ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大 ・ 大	は実施 は実め をとしるよりの内容 でよには 政 な をとしる より の 内 り り り り り り り り り し し し	であり、住施できない。 住施できないる かけり はり は できない を は できない を は できない を できない できない できない できない できない できない できない できない	民からの要望もあり、早紅 < その他の内容 > < その他の内容 >	表の具体的な内容 取組む内容 かの活用		○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企主等のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の た Z 進と 政準安 A 加動 定 理 O C to か f を f 体	どおりでなかって では では では できまり でなかって でない りて でない りて でない できます できます できます できます かい こう できます できます かい こう できます かい こう できます できます かい こう できます できます かい こう できます かい こう できます できます かい こう できます しょう	た だなかった原因> は実施できなかった なかった 管及が一層 現に貢献した れた ②(又は今後、 よその内容)	- 〈市実施 〇①当当 〇②当 〈期待し 〇①想想 〈想定と	をの具体的な( 参加	内容・必要 を	星度・内容 朝待以下で <i>も</i>	あった原因>	○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 環い 環い	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  (市実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	当該地区は、公共  ●①日間	Pで体 る 市が推進のすさと で	体等と 体等と が定と が定と が定まし、 政 内 内 りりり りししている	であり、住施できない。 できない。 できない。 の性段質で 標のの にない。 のはと を教えの にない。 できない。 のは にない。 できない。 できない。 できない。 のは にない。 できない。 できないい。 できないい。 できないい。 できないい。 できないい。 できないい。 できないいい。 できないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	民からの要望もあり、早気 < その他の内容> < その他の内容> < その他の内容> た	表の具体的な内容 取組む内容 の活用 のチェック でいる 例における目標値( 対策	と現況値の差)と	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業で同一のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の た Z 進と 政準安 A 加動 定 由 O C to か f を供料 「 M	どおりでなかって 一	た だなかった原因> は実施できなかった なかった 管及が一層 現に貢献した れた ②(又は今後、 よその内容)	- <市実施 O①当当 - <期待し O①想想 - <想定と - <想定と - <担任 - <し	をの具体的な「参りない」を表示したという。 またい という でない かん こうかい でない でない でない でない でない でない でんしん という にんしん という にんしん という にんしん という はんしん しんしん はんしん しんしん はんしん しんしん しんしん はんしん しんしん ん しんしん ん しんしん ん しんしん しんしんしんしん しんしんしんしんしん しんしんしんしんしんしんしんしん しんしんしん しんしんしんしん しん	内容・必要性には、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切で	関待以下であ		○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 環い 環い	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  (市実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	当該地区は、公共  ●①日間	Pで体	体等では実施の内容   10   10   10   10   10   10   10   1	1区であり、住生施られている 1性良質 目標の 1を表現の 1を表現	民からの要望もあり、早紅	表に下水道整備進め 表に下水道整備進め 大の具体的な内容 取組む内容 かの形形 のチェック でい 例における目標値( 対策 の受 手 I 等負担 同⑥受 基番負担	と現況値の差)と	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業で同一のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	の た Z 進と 政準安 〉 In M 実	どおりでなかって では では では できます できます できます できます できます できます できます できます	た でなかった原因 > は実施できなかった	- <市実施 O①(1)当当 ( 期待し O①(2)当 ( 規想)	参りしたしたい ない 一定定 どおりでな かい には となった 原 でなかい でなかい でなかい でなかい でなかい しん となった 原 でん となった 原 でん しん となった 原 でん かい しん となった 原 でん しん	内容・必要性 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	関待以下であ	かいて	○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
び要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  (市実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	当該地区は、公共。  ●①民間 ■ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ③ ② ② ③ ③ ② ② ③ ③ ② ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ②	Pで体 5 専施・大学の で	体等と  体等と  体等と  である   まと   とこと   政	18区であり、住 できている。 でもている。 でもないいる。 でもない。 には、できている。 は観況に当等では、 でととと比ができている。 では、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	民からの要望もあり、早紅	急に下水道整備進め 大の具体的な内容 取組む内容 かでい 例における目標値( の対策 □⑤PFI等民間資	と現況値の差)と	○②事前確認で	の た Z 進と 政準安 〉 In M 実	どおりでなかって では では できまり でなかって できまり でなおりで でまた できまれば 大 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た になかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた ②(又は今後、 はその内容) ②(型目標値を達成した ○(型根を達成した) ○(型根を変形)	- <市実施 O①(1)当当 ( 期待し O①(2)当 ( 規想)	参り かい 参り かい	内容・必要性 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	程度・内容 明待以下であ が対策につ	oいて た	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)     (2)     参加・協働の工夫     環境への配慮     (1)       (1)     (2)     市工(4)     環い     (1)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  ) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  () 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を表しているか? 本制づくり)  は境に配慮して事業を進めてるか?  ) 目標設定は適切か?	当該地区は、公共。  ●①民間 ■ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ③ ② ② ③ ③ ② ② ③ ③ ② ② ② ② ② ② ③ ③ ③ ②	Pで体 る 市が進提図	体等と  体等と  体等と  である   まと   とこと   政	であり、住 をできている。 でもている。 でもている。 でもないいる。 でもないが得でで標準ののはにとといる。 ではととないが、動きではないが、は、としているとないが、は、は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	民からの要望もあり、早紅	表に下水道整備進め 表に下水道整備進め 大の具体的な内容 取組む内容 かの形形 のチェック でい 例における目標値( 対策 の受 手 I 等負担 同⑥受 基番負担	と現況値の差)と	○②事前確認で  <想定どおりとし  □①民間企業。 □②市が促進する。 □③市が促進する。 □③市が促進する。 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □③では、 □④では、 □⑥では、	の た Z 進と 政準安 〉 In M	どおりでなかって では では できまり でなかって できまり でなおりで でまた できまれば 大 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た になかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた ②(又は今後、 はその内容) ②(型目標値を達成した ○(型根を達成した) ○(型根を変形)	- <市実施 O①(1)当当 ( 期待し O①(2)当 ( 規想)	参り かい 参り かい	内容・必要性 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	程度・内容 期待以下であ 配慮 可能 がなかっ	oいて た	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (1)     (2)     市工(作)     環い     (1)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  ) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  () 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を表しているか? 本制づくり)  は境に配慮して事業を進めてるか?  ) 目標設定は適切か?	当該地区は、公共。  ●①民間 ■②定法供の	Pで体 5 専施・大学の で	体等と  体等と  体等と  である   まと   とこと   政	18区であり、住 できている。 でもている。 でもないいる。 でもない。 には、できている。 は観況に当等では、 でととと比ができている。 では、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	民からの要望もあり、早紅	表に下水道整備進め 表に下水道整備進め 大の具体的な内容 取組む内容 かの形形 のチェック でい 例における目標値( 対策 の受 手 I 等負担 同⑥受 基番負担	と現況値の差)と	○②事前確認で	の た Z 進と 政準安 〉 In M	どおりでなかって では では できまり でなかって できまり でなおりで でまた できまれば 大 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	た になかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた ②(又は今後、 はその内容) ②(型目標値を達成した ○(型根を達成した) ○(型根を変形)	- <市実施 O①(1)当当 ( 期待し O①(2)当 ( 規想)	参り かい 参り かい	内容・必要性 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	程度・内容 期待以下であ 配慮 可能 がなかっ	oいて た	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)     市工化     環い     (1)     (2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) )市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を夫しているか? 本制づくり) )目標設定は適切か?	当該地区は、公共  ●①日民間 ②企法保の  ②②自治 □□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	マで体	体等と   (m)   (2) (3) (4) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	18区であり、住 できている。 でもている。 でもないいる。 でもない。 には、できている。 は観況に当等では、 でととと比ができている。 では、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	民からの要望もあり、早紅	表に下水道整備進め 表に下水道整備進め 大の具体的な内容 取組む内容 かの形形 のチェック でい 例における目標値( 対策 の受 手 I 等負担 同⑥受 基番負担	と現況値の差)と	○②事前確認で	の た Z 進と 政準安 〉 In M	どおり で	た でなかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった 管	C   C   T   T   T   T   T   T   T   T	参り かい 参り かい	内容・必要性 の の は は は し は は は し は は は は は は は は は な かった	程度・内容 期待以下であ が は りりでなった原	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
の要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)     市工化     環い     (1)     (2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  ) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  () 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を表しているか? 本制づくり)  は境に配慮して事業を進めてるか?  ) 目標設定は適切か?	当該地区は、公共  ●①日民間 ②日本 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	P O	体等と   (m)   (m)	18区であり、住 他できている かけ と いる いっと	民からの要望もあり、早紅  〈その他の内容〉  〈その他の内容〉  〈その他の内容〉  た  目標値の妥当性の 「中夕・事実に基づにを対しているではない対象が有る場合、比対象が有る場合、比対象がある。 実施予定の  別度活用 「対応の実施	急に下水道整備進め 大の具体的な内容 取組む内容 かてい 例における目標値( 対1⑤の受その が対100のでである。 計算費用単位/プラストの は、対200のである。 計算費用単位/プラストのである。 は、対200のである。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	と現況値の差)と	○②事前確認で	の た Z 進と 政準安 / In M 実	どおりでなかって では おりでなおりで なおりでなおりでなおりでなおりでなおりでない 一方に では 一方に では 一方に で 一	た でなかった原因 > は実施できなかった 原因 > は実施できなかった 層 現 に できなかが ー 層 現 に できながる	C   C   T   T   T   T   T   T   T   T	をの具体的な in あり が が が が が が が が が が が が が が が が が が	内容・必要性 の の は は は し は は は し は は は は は は は は は な かった	程度・内容 期待以下であ が は りりでなった原	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
の要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)     市工化     環い     (1)     (2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) )市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を夫しているか? 本制づくり) )目標設定は適切か? ) 目標設定は適切か?	当該地区は、公共  ●①日民間 ②企法保の  ②②自治 □□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	P O	体 等と と	18区であり、住 他できている かけ と いる いっと	民からの要望もあり、早紅	急に下水道整備進め 大の具体的な内容 取組む内容 かてい 例における目標値( 対1⑤の受その が対100のでである。 計算費用単位/プラストの は、対200のである。 計算費用単位/プラストのである。 は、対200のである。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	と現況値の差)と	○②事前確認で	の た Z 進と 政準安 / In M 実	どおり で	た でなかった原因 > は実施できなかった 原因 > は実施できなかった 層 現 に た	C   C   T   T   T   T   T   T   T   T	をの具体的な in あり が が が が が が が が が が が が が が が が が が	内容・必要性 の の は は は し は は は し は は は は は は は は は な かった	程度・内容 期待以下であ が は りりでなった原	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)     市工化     環い     (1)     (2)	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目 ) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) ) 市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を大しづくり) 事業を進めてるか?	当該地区は、公共  ●①日民間 ②日本 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	P O	体 等と と	(区であり、住 を で	民からの要望もあり、早紅  〈その他の内容〉  〈その他の内容〉  〈その他の内容〉  た  目標値の妥当性の 「中夕・事実に基づにを対しているではない対象が有る場合、比対象が有る場合、比対象がある。 実施予定の  別度活用 「対応の実施	急に下水道整備進め 大の具体的な内容 取組む内容 かてい 例における目標値( 対1⑤の受その が対100のでである。 計算費用単位/プラストの は、対200のである。 計算費用単位/プラストのである。 は、対200のである。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	と現況値の差)と	○②事前確認で	の た Z 進と 政準安 / In M 実	どおりでなかって では おりでなおりで なおりでなおりでなおりでなおりでなおりでない 一方に では 一方に では 一方に で 一	た でなかった原因 > は実施できなかった 原因 > は実施できなかった 層 現 に た	C   C   T   T   T   T   T   T   T   T	をの具体的な in あり が が が が が が が が が が が が が が が が が が	内容・必要性 の の は は は し は は は し は は は は は は は は は な かった	程度・内容 期待以下であ が は りりでなった原	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3.	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目  ) 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  () 市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を表しているか? 本制づくり)  は境に配慮して事業を進めてるか? なわい?  () 目標設定は適切か?  () 自標である。 () 自様である。 (	当該地区は、公共。  ●①民間 ■ □ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○	□ P で体	体	であり、住 できている できている いてきている いてきている いてきている いてきている にない おり に は できない いる に できている に できている に できている に できている に できている は に できている は に できている は に できている は に できない こう に は に は に は に は に は に は に は に は に は に	民からの要望もあり、早気 < その他の内容> < その他の内容> < その他の内容> た	急に下水道整備進め 大の具体的な内容 取組む内容 かてい 例における目標値( 対1⑤の受その が対100のでである。 計算費用単位/プラストの は、対200のである。 計算費用単位/プラストのである。 は、対200のである。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	と現況値の差)と	○②事前確認で	の た Z 進と 政準安 / In M 実	どおりでなかって では おりでなおりで なおりでなおりでなおりでなおりでなおりでない 一方に では 一方に では 一方に で 一	た でなかった原因 > は実施できなかった 原因 > は実施できなかった 層 見 に た	C   C   C   C   C   C   C   C   C   C	を の 具体的 な が か が か が か が か が か が か が か か か か か か	内容・必要性 の の は は は し は は は し は は は は は は は は は な かった	程度・内容 期待以下であ が は りりでなった原	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3.	事業の評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK 評価 (DO+CHECK	当該地区は、公共。  ●①民間 ■ □ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○ □ ○	□ P で体	体等と が	であり、住 できている できている いてきている いてきている いてきている いてきている にない おり に は できない いる に できている に できている に できている に できている に できている は に できている は に できている は に できている は に できない こう に は に は に は に は に は に は に は に は に は に	民からの要望もあり、早気 < その他の内容> < その他の内容> < その他の内容> た	急に下水道整備進め 表に下水道整備進め 大の具体的な内容 取組む内容 でいののでは、 かていののでは、 かていののでは、 かていののでは、 かでは、 のでは	と現況値の差)と	○②事前確認で	の た Z 進と 政準安 / In M 実	どおりでなかって では おりでなおりで なおりでなおりでなおりでなおりでなおりでない 一方に では 一方に では 一方に で 一	た でなかった原因 > は実施できなかった 原因 > は実施できなかった 層 見 に た	C   C   T   T   T   T   T   T   T   T	を の 具体的 な が か が か が か が か が か が か が か か か か か か	内容・必要性 の の は は は し は は は し は は は は は は は は は は	程度・内容 期待以下であ が は りりでなった原	かいて た 原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

様式第	第3号						事務事:	業評価表	(平成31	年度)									
事	<b>業コード</b>	2176			課コード		0603		会計種別	公共下水	道事業特	寺別会計		予算の	の種類	■政	策	□経常	□なし
1.	事業の概要(PLAN)																		
		①事業名	基本事業	下水道事業	美の健全経営の確何	:保				実施計画	<b>への</b>	0	± 0=		②部課名	7	₽≣₽₩₽₽	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		① 争 兼 名	個別事業	地方公営企	<b>全業法適用化事業</b>					位置づ	け	0	有 〇無		②部課名	X	ととします とこう という という という という という という という という という とい	水追謀	
		③事業主体	●市	〇その他		00 <del>= =</del>	T-20155		)	④対象地区		□我孫子	□天王台	□湖北	□新木		7布佐	■全市	
(1)事	<b>業概要</b>	⑤事業期間			—————————————————————————————————————	29年度 ~	平成31年度			⑥担当職員	剱	(当 初)		6 人	(換算人		1	1.25 人)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			34,611 千円				当該(開始)	)年度	(変更後)		千円	(うち人		·	千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策		62202		重点プロジェクト	重点な	.1	基本計画地	也区別		)有 ●無		部門別計画	画への	計画名)		
		の応来の位直 リリ	コード	k		± ++/+ III +++	への位置づけ			計画への位	置づけ			> 0/4#JIND	位置づ	סוד		~ (- 1)  <del>- 1</del> () <del>24</del> (	^ ** · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
(2)目	ris l	施策目的 · 展開方向	使用料や受				への働きかけによりが 曽収に努めます。また				的	経営放績で		らの経営状況の	)より的値な	『把握かり	能となるよ	うに地万公宮1	企業法を適用し、
		134(7)3731-3	みます。           ・地方公営	営企業法適用	引化基本計画に基	づき地方公営企	<b>È業法適用化移行業</b> 務	<b>务を行う</b> 。				地方公営企業	法適用化に係る	次の委託業務に	こついて契約	り及び執行'	管理を行う	0	
										当該年	度		企業法適用に関 定資産調査・評		終 (H29	9~31年	度継続事業	)	
(3)事	<b>些</b> 内突	内容								執行計			システム購入(	H30~31年	F度債務負担 『局との調整				
(0) 4	Kr7 L												法適用化に係る					40-4-14	100
										当該年月活動結果	茂	地力公呂正来/	<b>広週用化に除る</b>	安託未務の執1.	日生		単位	想定值 % 実績値	
(4)達	成目標(期待する成果)				達成目標	標(期待する成身	果)			指標種類				指標			単位	(5) 現況値	(6)目標値
当	亥年度	地方公営企業法適	用化に係る委	委託業務の進	<b>生</b> 捗率					直接		地方公営企業	法適用化に係る	委託業務の進捗	李		%	(	0 100
平.	成32年度	地方公営企業法適	用化に係る科	多行業務を年	F度末までに終了	<b>する</b> 。				直接		地方公営企業	法適用化に係る	移行業務の完了	•		%		100
平	成33年度	地方公営企業法財	務適用による	る適切な計理	型と財務諸表の作	成による経営の	D健全化。			直接		月例監査の回	 数						12
	X444 1 1 X	2020年度企業	会計化にむけ	ナての最終年	F度として、業務:	<b>発量が集中するこ</b>	こととなる。特に、第	条例規則整備・会計	処理業務を含む					T					
(7)事	業実施上の課題と対応 おおおおお	、関係部局との調 て定着するまで、					曽員が最大の課題でも	ある。会計処理業務	が日常業務とし	, 代替案検	食討	С	)有 ●無						
		CACIA 7 U O CC	平成30		C137 C X = C V V V		ī	平成31年度			1	平	成32年度	L.			平成	33年度	
		政策	内 容		金額(千円)	政策	内 容	予算額	i(千円) 決算額	頁(千円) 政策		内容	容	金額(千円	) 政策		内 容		金額(千円)
		* 地方公営企業法 * (起債対象/継			20, 070		企業法適用化移行業 象・継続費29年~		17, 702	1	公営企業	美会計システム	保守料	4	73 公営	常企業会計	システム保	守料	473
		* 公営企業会計シ			0	) * 公営企業	会計システム購入費	:	21, 846										
		* 実行予算なし * (債務負担30	)~31年)			) * 公営企業	象・債務負担30~ 会計システム保守		237										
		研修旅費 研修負担金				* 研修旅費		<b>河</b> )	49										
(O) #=	実施内容					* 研修負担:	金角印、データ印等)		339 43										
(8)施	<sup>丁争垻</sup>					* 印刷製本	費 (納入通知書等)		294										
	予算(決算)額 国庫支出金		計	0 %	20, 233		合 計	0 %	40, 510	***	甫助率	合 計	0 %		73 補助:		合 計	0 %	473
	県支出金	補助率		0 %	0	補助率		0 %	0	補	前助率		0 %		0 補助	率		0 %	0
(9)財	一般財源	充当率		100 %	19, 900	)			39, 600	升	23率		0 %		0 充当			0 %	0
	その他の財源 換算人数(人)	■特会 □受拍	益 □基金 □	]その他	333 0. 75		□受益 □基金 □そ	その他	910 1. 25		■特会	○受益 □基金	金 □その他		73 <b>■</b> . 8	■特会 □受	益 □基金	□その他	473
(10) 人	件費等 正職員人件費 嘱託職員報酬額				6, 600				11,000					24, 6	0				17, 600 0
					0	1									_				0
車業費	■ 臨時職員賃金額 予質(決質)類+正職員人供費)				26 833				51 510	+				25 1	13				18 073
(11) 単	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用		536.66千	·円/%	26, 833		515.1千円.		51, 510					25, 1	<u> </u>				18, 073
(11) 単 (i	予算(決算)額+正職員人件費)	)	536.66千	円/%	26, 833		515.1千円.							25, 1	<u> </u>				18, 073
(11) 単 (i	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価 (DO+CHECK)	)	536. 66千	円/%		3	515.1千円.					事後評	価(評価結果		13	奈も含む)			
(11) 単 (i	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標)	今後、施設の老	朽化、人口调	或少による使	事育	前 評 価	業をめぐる経営環境が	/%	51,510 く中で、 OO	①事前確認で		 	価(評価結果		13	先も含む)			改善検討
(11) 単 (i	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価 (DO+CHECK)	今後、施設の老 自らの経営状況を	朽化、人口洞 正確に把握し	載少による使 した上で経営	事 育 使用料収入の減少 営基盤の強化と財	前 評 価 等、下水道事業 対マネジメント		/% /% が厳しさを増してい 必要がある。	51,510 く中で、 OO						13	先も含む)			改善検討
(11) 単 (i	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価(DO+CHECK) 評価項目	今後、施設の老自らの経営状況を そのためには、 、公営企業会計に	朽化、人口源 正確に把握し 経営成績や 移行すること	或少による使 した上で経営 け政状態など とが必要とな	事 育  恵用料収入の減少  素整の強化と財  ご自らの経営状況  なる。	前 評 価等、下水道事業では、下水道事業のより的確な担	業をめぐる経営環境か トの向上に取り組む必	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法	51,510 く中で、 ぐ適用し くを適用し	②事前確認で	の想定と	ごおり ごおりでなかっ:		に応じ、改善系	13	先も含む)			改善検討
(11) 単 (i	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価(D0+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・	今後、施設の老 自らの経営状況を そのためには、、 、公営企業公営企業 また、公営企業 ことができ、地方	朽化、人口足 人口握 人に接づ で が 子 の る 適 間 で る の 利 間 の の 利 間 の 利 に 利 に 利 れ に 利 ま う る う る う る う る う る う る う る う る う る う	載少による は した上でな が な 大 を は な と が と な と な と な と と な と と と と と と と と	事 f 使用料収入の減少 含基盤の強化と財 ご自らの経営状況 いる。 最中取組期間が平 には普通交付税措	前 評 価 等、下水道事業 一 下水道事業 一 下水道事業	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組む必 巴握が可能となるよう	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認で	の想定と	ごおり ごおりでなかっ? /想定どおりて	たでなかった原因>	に応じ、改善等	を検討(拡チ				改善検討
(11)单(:	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価(D0+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・	今後、施設の老 自らの経営状況を そのためには、 、公営企業会計に また、公営企業 ●①民間企業、 (理由) ■法令等	朽化、人口源し 大正経営成すの元利市の元利市の元利市の元利市の元利市の元利市の元利市の元利市のである。	或少による保 は いた大・ は いた大・ に で な が と が に に つ で を な と な と な と な と な と な と な と は ま で と な り は で る で る で る で る で る で る で る で る で る で	事 育 使用料収入の減少: (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	前 評 価 等、下水道事業 政マネジメント のより的確な把	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組む必 巴握が可能となるよう	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法	51,510 く中で、 ○ を適用し 発行する	②事前確認で 限定どおりとし ①民間企業、 ②市が主導で	の想定と ンた理由。 NPO、 進めなけ	ごおりでなかっ ごおりでなかっ /想定どおりて 市民団体等で ければ実効性が	た でなかった原因> は実施できなか なかった	に応じ、改善等	13			1>	改善検討
(11)单(: <b>2.</b> (11)单(:	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価(D0+CHECK 評価項目 )事業が今必要である理由・	今後、施設の老 自らの経営状況を そのためには、 、公営企業会計に また、公営企業 ●①民間企業、 (理由) ■法令等	析化、人口を が正経移会動の 大田を ではでするのでで がまして がまして がまして がまして がまして がまして がまして がまして がまして がまして がまして がまして がまして がまいて がまいて がまいて がまいて がまいて がまいて がまいて がまいで がまいで がまいで がまいで がまいて がまいで がまいで がまいで がまいで がまいて が は が は が は が は が は が は が は が は が は が は が が は が は が は が は が は が は が は が は が は が は が は	或少による保 は いた大・ は いた大・ に で な が と が に に つ で を な と な と な と な と な と な と な と は ま で と な り は で る で る で る で る で る で る で る で る で る で	事 育 使用料収入の減少: (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	前 評 価 等、下水道事業 一 下水道事業 一 下水道事業	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組む必 巴握が可能となるよう	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法	51,510 く中で、 ○○ を適用し 発行する	②事前確認で 限定どおりとし ①民間企業、 ②市が主導で ③市が先導役 促進された	の想定と レた理由。 NPO、 が となった	ざおりでなかった が想定どおりて が見団体等で ければ実効性が こことで市民へ	た でなかった原因> は実施できなかなかった 普及が一層	に応じ、改善等	を検討(拡チ			>>	改善検討
(11)单(: <b>2.</b>	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価(DO+CHECK) 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	今後、施設の老自らの経営状況をそのためには、、 、公営企業ができ、地方・ ●①民間企業、 ○ (理由) ■ 選供主・ □ 日本・ □ 日本	朽化、人口源 大正経営成化に把を を会計の記利賞 の元利賞 のアロ、市実 の下で体が市しかな のでは、	或少による使営というによるを営となりによるを営じた。 はいかい はいかい はいかい はい	事 育 東用料収入の減少 対基盤の強化と財 だ自らの経営状況 は合。 長中取組期間が平 には普通交付税措 実施できない とめられている	前 評 価 等、下水道事業 政マネジメント のより的確な把 成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組む必 巴握が可能となるよう ら平成31年度となっ 内容>	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法	51,510 く中で、 O(の) を適用し	②事前確認で 限定どおりとし ①民間企主導導に ②市が先さき導れた援が、 個市のビビスボッツ	の 想定 と N 進と 取 策が を 策 確 保 保 の な り た れ た れ た れ た れ た れ た れ た た れ た れ た	さおり だおりでなかつ   一想定どおりて   市民団体等で   ければ実効性が   にことで市民へ   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	に応じ、改善等	を検討(拡チ				改善検討 〇要 〇不要
(11)单(i	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費ン活動結果指標) 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	今後、施設の老 自らの経営以況を そのためには、 、公営企業会計にま また、公営、地方 ●①民間企業令等 □提その他 〇②自治体である。 (理由) □市が実	朽化、人口足り 村化、人口握し取る 人把績る適利を 大門績る適利では 大門様のと がでは、 がでは、 がでは、 はない、 では、 はない、 はな、 はない、 はない、 はない、 はない、 はない、 はない、 はない、 はない、 はない、 はな	或少による保営となり、 は大きなとなりでは、 は大きな大に、 は大きなは、 は大きなは、 では、 できない。 とっと。 できない。 とっと。 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	事 育 東用料収入の減少 対基盤の強化と財 だ自らの経営状況 は合。 長中取組期間が平 には普通交付税措 実施できない とめられている	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組む必 巴握が可能となるよう ら平成31年度となっ 内容>	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の想定と トロートのはない。 アクのないで、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ごおりでなかった。 一想定どおりでかった。 一想定どおりで 市民団体等でければ実効性が とことで市民へ、 施策の目標の実	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	に応じ、改善等	を検討(拡チ			>>	改善検討 〇要 〇不要
(11)单(: <b>2.</b>	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価(DO+CHECK) 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	今後、施設の老自らの経営状況をそのたまは、よった実営・世界のでは、は、また、公営企業ができた。また、できる。 世界の 国法提供の他 ○②自治 中市が主、日本のでは	朽化、人口経験では、 人把練る適利市を 人把練る適利市実し が進機取ったがが進機では がが進機配こ が進機配ことに がが進機配ことに がなるされた。	或少によるを はした上状態を はした上状態要係ついば とは大量体 には はない ではない でよい でよい でよい でよい でありまり	事 育 東用料収入の減少 な基盤の強化と財 ご自らの経営状況 でも取組期間が平 には普通交付税措 実施できない とめられている	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組む必 巴握が可能となるよう ら平成31年度となっ 内容>	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認で ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の想定と トロートのはない。 アクのないで、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	さおり だおりでなかつ   一想定どおりて   市民団体等で   ければ実効性が   にことで市民へ   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	に応じ、改善等	を検討(拡チ			>	改善検討 〇要 〇不要
(11)单(: <b>2.</b>	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価(DO+CHECK) 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	今後、施設の老自らの経営状況をそのたまは、よった実営・世界のでは、は、また、公営企業ができた。また、できる。 世界の 国法提供の他 ○②自治 中市が主、日本のでは	朽化、人口握し駅と 析化、人口握し駅と 人把練る高度NPのが市が連提保配の 進るので体がする 進るのでは 進るのは がすると がするは がすると がると がなと がなると がなると がなると がなると がなると がなると がなると がな	或少によるを はした上状態を はした上状態要係ついば とは大量体 には はない ではない でよい でよい でよい でよい でありまり	事 育 使用料収入の減少 含基盤の強化と財 にる。の経営状況・ には普通交付税措 実施できない。 とめられている を対性が得られるし、 良質で安定し、	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組む必 巴握が可能となるよう ら平成31年度となっ 内容>	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	の想定と トロートのはない。 アクのないで、 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	さおり だおりでなかつ   一想定どおりて   市民団体等で   ければ実効性が   にことで市民へ   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・   ・	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	に応じ、改善等	を検討(拡チ				改善検討 〇要 〇不要
(11)单(: <b>2.</b>	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価(DO+CHECK) 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	今後、施設の老 自らの経対には、 、公営企業営にはは、 、公営企業営地が ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	朽化、人口握し駅と 析化、人口握し駅と 人把練る高度NPのが市が連提保配の 進るので体がする 進るのでは 進るのは がすると がするは がすると がると がなと がなると がなると がなると がなると がなると がなると がなると がな	或少による保営と 成した大はない はないないには はないないにいていています。 ではいいでは、 でいないでは、 でいないでいないでは、 でいないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	事 育 使用料収入の減少 含基盤の強化と財 にる。の経営状況・ には普通交付税措 実施できない。 とめられている を対性が得られるし、 良質で安定し、	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組む必 巴握が可能となるよう ら平成31年度となっ 内容>	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の れ R B B B B B B B B B B B B B	どおりでなかった。 が表現では、 が表現では、 が表現では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	たでなかった原因>は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	に応じ、改善等	高温 を検討(拡チを検討(拡チを使う)をある。		要性の理由		改善検討 〇要 〇不要
(11) <sup>单</sup> ()	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価(DO+CHECK) 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	今後、施設の老 きの経営には、 、公営企業営には、 、公営企業営地方 ・ では、 ・ でがまがまがまがます。 ・ でも、 ・	析化、に経営行計の元、 人把績る適利市主し 人把績る適利市実し がするれ ・ で体がするれ ・ を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	或少によるない。 成した大きない。 はないたにに等でいる。 では、ここのでは、 では、ここのでは、 では、ここのでは、 では、ここのでは、 では、ここのでは、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でい	事 育 使用料収入の減少 含基盤の強化と財 にる。の経営状況・ には普通交付税措 実施できない。 とめられている を対性が得られるし、 良質で安定し、	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境がトの向上に取り組む必 円握が可能となるよう のでは31年度となっ 内容〉	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の れ R B B B B B B B B B B B B B	どおりでなかっ / 想定どおりて ・ 市民団体等で ・ ければ実効性 ・ ことで市民へ ・ 施策の目標の実 ・ こきな ・ こまな ・ こまな こまな ・ こまな ・ こまな こまな こまな こまな こまな こまな こまな こまな こまな こまな こまな こまな こまな	たでなかった原因>は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	った <市実施	(3) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	な内容・必 参加・協働 以上	要性の理由		改善検討 〇要 〇不要
(11) <sup>4</sup> (1) <b>2</b> .	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  )市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を	今後、施設の老さい。 今後、施設の老さい。 自らの企業会がには、は、また、公舎企業、一〇・「民間 ■ 公主提供である。 ○②自治 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	析正経常会債ので体 ・ で体 ・ で体 ・ では ・ では ・ では ・ できるすると ・ できるすると ・ できるすると ・ できるすると ・ できるすると ・ はい ・ は ・ はい ・ は ・ は ・ は ・ は ・ は ・ も	或少たはなとなりでは、 は大きなとなりでは、 はで態要係つですという。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 育 使用料収入の減少 含基盤の強化と財 にる。の経営状況・ には普通交付税措 実施できない。 とめられている を対性が得られるし、 良質で安定し、	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境がトの向上に取り組む必 円握が可能となるよう のでは31年度となっ 内容〉	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の れ R B B B B B B B B B B B B B	どおりでなかった。 が表現では、 が表現では、 が表現では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	たでなかった原因>は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	に応じ、改善素 った <市実施 〇①当当 〇②当	を検討(拡充を	な内容・必 か・協働の 以上 とおり	要性の理由		○要 ○不要
(11) <sup>4</sup> (· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業費/活動結果指標) 事業の評価(DO+CHECK) 評価項目 )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) )市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	今後、施設のを 今後、施設のを そのたなには、、、 くのた金業のには、、、 などの企業のでは、 またいで企業のでは、 (理由) □ □ 同間 ■ 日本のでは、 「理由 □ 日本のでは、 「理由 □ 日本のでは、 「日	析正経常会債Pで体 5 導施ス援図 参 民民民活 がで と が 過 画画画連	成した対比が出ています。 成した対比が出ています。 は一点にはないでは、 は一点にないでは、 は一点にないできないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 育 使用料収入の減少 含基盤の強化と財 にる。の経営状況・ には普通交付税措 実施できない。 とめられている を対性が得られるし、 良質で安定し、	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境がトの向上に取り組む必 円握が可能となるよう のでは31年度となっ 内容〉	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の れ R B B B B B B B B B B B B B	どおりでなかった。 が表現では、 が表現では、 が表現では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	たでなかった原因>は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	に応じ、改善系 った	第3 客検討(拡充 をの具体的な をの具体的な をのしたしたしたしたしたした。	\$加・協働の 以上 とおり 下	要性の理由		○要 ○不要 ○不要 ○不要
(11) 单() <b>2</b> . (	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	今後、施設の老さい。 今後、施設の名を自らのを全のた金とのた金とのた金と、一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一個の一	析正経移会債Nで体 お導施ス援図 大田線る適利市実し 推め供証こる ・ 参参参と実施がすらい ・ 参参参と実施がする ・ 参参参と実施がする。	成した対比が出ています。 成した対比が出ています。 は一点にはないでは、 は一点にないでは、 は一点にないできないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 育 使用料収入の減少 含基盤の強化と財 にる。の経営状況・ には普通交付税措 実施できない。 とめられている を対性が得られるし、 良質で安定し、	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境がトの向上に取り組む必 円握が可能となるよう のでは31年度となっ 内容〉	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の れ R B B B B B B B B B B B B B	どおりでなかった。 が表現では、 が表現では、 が表現では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	たでなかった原因>は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	に応じ、改善系 った	第3 客検討(拡充 をの具体的な をの具体的な をのしたしたしたしたしたした。	\$加・協働の 以上 とおり 下	要性の理由	容	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ 要
(11) 单() <b>2</b> . (	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	今後、施設のを 今後、施設のを そのたなには、、、 くのた金業のには、、、 などの企業のでは、 またいで企業のでは、 (理由) □ □ 同間 ■ 日本のでは、 「理由 □ 日本のでは、 「理由 □ 日本のでは、 「日	朽化、に在経営行計の元、 人把績る適利市で体 人把績る適利市実し 推め供証こる ・ の参りを は、がすられ ・ のの動り実 を は、がするれ ・ のの動りま ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、	或少によるとない。 成した対比が大にに等しいできないできないできないできないできないできないできないできないできないできな	事 育 東用料収入の減少 許さ基盤の発営状況・ 注自らの経営状況・ 実施でもない を動られている を対している をがしな をがしな をがしな をが をが をがしな をがしな をが をが をが をが をが をが をが をが をが をが	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境がトの向上に取り組む必 円握が可能となるよう のでは31年度となっ 内容〉	/% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の れ R B B B B B B B B B B B B B	どおりでなかった。 が表現では、 が表現では、 が表現では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	たでなかった原因>は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	に応じ、改善系 った	第3 客検討(拡充 をの具体的な をの具体的な をのしたしたしたしたしたした。	\$加・協働の 以上 とおり 下	要性の理由	容	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ 要
(11) 单() <b>2</b> . (	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	今後、施設のを自らのを経対には、、公営を保証しては、、公営を全のたるを発生している。 「田田」 □ 日間 □ 日	朽化、に在経営行計の元、 人把績る適利市で体 人把績る適利市実し 推め供証こる ・ の参りを は、がすられ ・ のの動り実 を は、がするれ ・ のの動りま ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、 ・ は、	或少によるななのでは、 成した状態要係のです。 はこれをはなとなりです。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 育 東用料収入の減少 許さ基盤の発営状況・ 注自らの経営状況・ 実施でもない を動られている を対している をがしな をがしな をがしな をが をが をがしな をがしな をが をが をが をが をが をが をが をが をが をが	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境がトの向上に取り組む必 円握が可能となるよう のでは31年度となっ 内容〉	グ% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の た R A R D D D D D D D D D D D D D	どおりでなかった。 が表現では、 が表現では、 が表現では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	たでなかった原因ンは実施できなかなかった一層現に貢献したれた	に応じ、改善系 った	第3 客検討(拡充 をの具体的な をの具体的な をのしたしたしたしたしたした。	\$加・協働の 以上 とおり 下	要性の理由 の程度・内 /期待以下	容	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ 要
(11) <sup>4</sup> (· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	今後、施設の老さくのでは、10年の10年の日本の大学を表示しています。 10年の大学を表示しています。 10年の大学生の大学を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	析正経移会債 N で体 お 導施ス援図	或少による経なとるいは、定のでは、 は、大変体のでは、大変にというでというできないできた。 では、大変体のできないできた。 では、大変体のできないできた。 では、大変をできないできた。 では、大変をできないできないできた。 では、大変をできないできた。 では、大変をできないできた。 では、大変をできないできた。 では、大変をできないできた。 では、大変をできないできた。 では、大変をできないできた。 は、大変をできないできた。 は、大変をできないできた。 は、大変をできないできた。 は、大変をできないできた。 は、大変をできないできた。 は、大変をできないできた。 は、大変をできないできた。 は、大変をできないできた。 は、大変をできないできた。 は、大変をできないできた。 は、大変をできた。 は、た変をできた。 は、た変をできた。 は、た変をできた。 は、た変をできたなできたなできたなできたなできたなできたなできたなできたなできたなできたな	事 育 東用料収入の減少 許さ基盤の発営状況・ 注自らの経営状況・ 実施でもない を動られている を対している をがしな をがしな をがしな をが をが をがしな をがしな をが をが をが をが をが をが をが をが をが をが	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境がトの向上に取り組む必 円握が可能となるよう の容〉 内容〉 工夫の具体	グ% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の た R A R D D D D D D D D D D D D D	どおりでなかった 想定どおりでなかった 市民団体等でが おれば実前 民団体等でが ままるといる 機の実 高くない をいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる は	たでなかった原因ンは実施できなかなかった一層現に貢献したれた	に応じ、改善系 った	13 客検討(拡 あ を を を を を を を を を を を を を を を を を を	な内容・必 かい協働の 以とおり 下 た理由	要性の理由 の程度・内 /期待以下	容	○要 ○不要 ○不要 ○不要
(11) <b>2</b> .	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  い市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	今後、施設の老さいでは、「は、「は、」」では、「は、」」では、「は、」」では、「は、」」では、「は、」」では、またいできた。またいできた。とが、「は、またいできた。」では、「は、またいできた。」では、「は、またいできた。」では、「は、またいできた。」では、「は、またいできた。」では、「は、またいできた。」では、「は、またいでは、は、またいでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	析正経移会債Pで体 も導施ス援図 市市市な事 と は 協画画画連施 ししてていい と は 動画画連施 してているる と は 協画画画連施 しんてん と は 協画画画連施 していい と は は してい と は は していい と な と と と と と と と と と と と と と と と と と	或少たは一般では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 育 東用料収入の減少 許さ基盤の発営状況・ 注自らの経営状況・ 実施でもない を動られている を対している をがしな をがしな をがしな をが をが をがしな をがしな をが をが をが をが をが をが をが をが をが をが	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境がトの向上に取り組む必 円掘が可能となるよう の容〉 内容〉 工夫の具体	グ% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の た R A R D D D D D D D D D D D D D	どおりでなかった 想定どおりでなかった 市民団体等でが おれば実前 民団体等でが ままるといる 機の実 高くない をいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる は	たでなかった原因ンは実施できなかなかった一層現に貢献したれた	に応じ、改善系 った	13 家検討(拡 す をの具体的な 参 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	は内容・必 か 以と下 はった理由 なかった	要性の理由 の程度・内 /期待以下	容	改善検討 〇要 〇不要 〇不要 〇不不要
(11) <b>2</b> .	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	今後、施設のを 今後、施設のを そのたまなには、、、 くのたまなきを そのたまなき、 では、、 のででは、 では、では、 のでは、	析正経移会債Pで体 も導施ス援図 市市市な事 と は 協画画画連施 ししてていい と は 動画画連施 してているる と は 協画画画連施 しんてん と は 協画画画連施 していい と は は してい と は は していい と な と と と と と と と と と と と と と と と と と	或少たな生ない。 成とないながいにはないです。 はいた変にないです。 ないとないです。 でにともりのりりりしている。 ないところれて、政密でいる。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでは、 ないでは、 ないでする。 ないでする。 ないでは、 ないで	事 育 東用料収入の減少 許さ基盤の発営状況・ 注自らの経営状況・ 実施でもない を動られている を対している をがしな をがしな をがしな をが をが をがしな をがしな をが をが をが をが をが をが をが をが をが をが	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境がトの向上に取り組む必 円掘が可能となるよう の容〉 内容〉 工夫の具体	グ% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の た R A R D D D D D D D D D D D D D	どおりでなかった 想定どおりでなかった 市民団体等でが おれば実前 民団体等でが ままるといる 機の実 高くない をいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる は	たでなかった原因ンは実施できなかなかった一層現に貢献したれた	に応じ、改善系 った	13 客検討(拡 あ を を を を を を を を を を を を を を を を を を	は内容・必 か 以と下 はった理由 なかった	要性の理由 の程度・内 /期待以下	容	○要 ○不要 ○不要 ○不要
(11) <b>2</b> .	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  のおるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	今後、施設の老さには、には、一次の名は、には、ことが民間を対している。 では、では、には、ことが民間を対している。 では、では、一次のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	析正経移会債 Pで体 5 導施ス援図 にここりで 民 上子戦 にには がすられ でとりで はめ供証こる か 多参をと実 や 配 ていい献 かっかった はめ供証こる か 多参をと実 や 配 ていい献 のの動き か してて貢 がららい できるして は 歯 画画画連施	或少たな生ない。 成とないながいにはないです。 はいた変にないです。 ないとないです。 でにともりのりりりしている。 ないところれて、政密でいる。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでは、 ないでは、 ないでする。 ないでする。 ないでは、 ないで	事 育 東用料収入の減少 許さ基盤の発営状況・ 注自らの経営状況・ 実施でもない を動られている を対している をがしな をがしな をがしな をが をが をがしな をがしな をが をが をが をが をが をが をが をが をが をが	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境がトの向上に取り組む必 円掘が可能となるよう の容〉 内容〉 工夫の具体	グ% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の た R A R D D D D D D D D D D D D D	どおりでなかった 想定どおりでなかった 市民団体等でが おれば実前 民団体等でが ままるといる 機の実 高くない をいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる は	たでなかった原因ンは実施できなかなかった一層現に貢献したれた	に応じ、改善系 った	13 家検討(拡 す をの具体的な 参 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	は内容・必 か 以と下 はった理由 なかった	要性の理由 の程度・内 /期待以下	容	→ ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
(11) <b>2</b> .	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  のおるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	今後、施設のを 今後、施設のを そのたまなには、 、公室を地方への を変と、でき企業と でのは、 では、一般では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	析正経移会債 N で体 あ 導施ス援図 にここうで 人把績る適利市実し 推め供証こる か ののの割を してて貢献 にいい献 のいは ののです と いい献 してて貢献 いんしてて貢献 のいるるし ないい献 ののの数と実 や 虚いるるし ないい献 ののの数と実 や は 画画画連施 市 虚 のる て のる の の の の の の の の の の の の の の の の	或少たな生ない。 成とないながいにはないです。 はいた変にないです。 ないとないです。 でにともりのりりりしている。 ないところれて、政密でいる。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでする。 ないでは、 ないでは、 ないでする。 ないでする。 ないでは、 ないで	事 育 東用料収入の減少 許さ基盤の発営状況・ 注自らの経営状況・ 実施でもない を動られている を対している をがしな をがしな をがしな をが をが をがしな をがしな をが をが をが をが をが をが をが をが をが をが	前 評 価 等、下水道事業 i 政マネジメント のより的確な担 に成27年度から 置がある。 <その他の	業をめぐる経営環境がトの向上に取り組む必 円掘が可能となるよう の容〉 内容〉 工夫の具体	グ% が厳しさを増してい 必要がある。 うに地方公営企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認では 限定どおりとし ①民間企主導導にを ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ○では、	の た R A R D D D D D D D D D D D D D	どおりでなかった 想定どおりでなかった 市民団体等でが おれば実前 民団体等でが ままるといる 機の実 高くない をいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる は	たでなかった原因ンは実施できなかなかった一層現に貢献したれた	に応じ、改善系 った	13 家検討(拡 が を の 具体的 な の 関 が の が の が が が が が が が が が が が が が が	は内容・必 か 以と下 はった理由 なかった	要性の理由 の程度・内 /期待以下	容	→ ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
(11) <b>2</b> .	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  のおるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	今後、施設のを 今後、施設のを そのた金とのた金と、では、に、業大のを を対して、なきを、一のでは、一のでは、できる。 ・ ののでは、できる。 ・ ののでは、できる。 ・ でがが、できる。 ・ でががが、できる。 ・ でがががが、できる。 ・ できる。 ・ できる。 ・ できる。 ・ でががが、できる。 ・ できる。 ・ できる。	析正経移会債 N で体 あ 導施ス援図 にここうで 人把績る適利市実し 推め供証こる か ののの割を してて貢献 にいい献 のいは ののです と いい献 してて貢献 いんしてて貢献 のいるるし ないい献 ののの数と実 や 虚いるるし ないい献 ののの数と実 や は 画画画連施 市 虚 のる て のる の の の の の の の の の の の の の の の の	では	事 育 東用料収入の減少 含基盤の発とでは さ自なの経営状況に 変わ取組期間付れた 実施できないる を対している をがしている をがしな をがしな をがしている をがしな をがしている をがしな をがしな をがしな をがしな をがしな をがしな をがしな をがしな をが	前 評 価 等、下水道事業と に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組む必 円板が可能となるよう 一を 内容〉 本表の具体 取組む 取組む	/% が厳しさを増している。 が歌がある。 かまる公業 は大方債を	51,510 く中で、 び を適用し 発行する	②事前確認でした。 思定どおりとし、 ②の最前が先れた。 ②のは、 ②のは、 ②のは、 ②のは、 ②のは、 ②のは、 ②のは、 ②のは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	の た R Z 進と 政準安 か 加働が が 実施 に が考考 も し し に が に に が考考 も し し に に に に に に に に に に に に に	だおりでなかって 想定どおりて 市民団体等で かって 市民団体 特性 にことで 博なれた 確保 会主 総が 確保 はられる場合 にいる はい	たでなかった原因ンは実施できなかなかった層のできなかなかった層のできながます。 現に貢献したれた なくない ない できない ない ない できない ない ない できない ない できない でき	に応じ、改善系  った	13 家検討(拡 が を の 具体的 な の 関 が の が の が が が が が が が が が が が が が が	は内容・必 か 以と下 はった理由 なかった	要性の理由 の程度・内 /期待以下	容	→ ○ ○ 要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
(1) 2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  のおるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	今後、施設のを 今後、施設のを そのた金となった。 ・ 公室を地方へ ・ 大きなと、でき企とでは ・ 大きないでは、 ・ 大きないでは、 ・ 大きないでは、 ・ 大きないでは、 ・ 大きないでは、 ・ 大きないでは、 ・ でかがでいる。 ・ 大きないでは、 ・ 大きないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがな	析正経移会債Pで体 る導施ス援図 市市市内で 民 上手戦域 当・人把練る適利市実し 推め供証こる か のの動を してて貢 はんていい献 してて貢 な ののの動を か 配 にいい献 しんてて貢 な しん しん と は は 画画画連施 してて貢 な しん は ののの かから を と しん に は しんてて  しん は ののの から から と ま と は は 画画画連施 しま で は から ののの から から と ま と は は に これがら と から に これがら と から と いん は し に これがら と から と いん は 画画画連施 し ま から と いん は に これがら と から と いん は に これがら と いん は に いん は に いん は に に に いん は に に に に に いん は に に に に に に に に に に に に に に に に に に	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 育 使用料収入の減少財法 整合の経営状況 は 1 名の 1 名 1 名 1 名 1 名 1 名 1 名 1 名 1 名 1	前 評 価 等、下水道事本・ 一タ・事実に基・	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組む必 円曜が可能となるよう ら平成31年度となっ 内容〉  工夫の具体  取組む  取組む  でき設定している	/% が厳しさを増している。 が歌がある。 かまる公業 は大方債を	51,510 く中で、 を適用し 発行する  □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	②事前確認でした。 思定どおりとし、 ②の最前が先れた。 ②のは、 ②のは、 ②のは、 ②のは、 ②のは、 ②のは、 ②のは、 ②のは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	の C N進と 政準安 A 加働 実 成	どおりでなかった 想定どおりでなかった 市民団体等でが おれば実前 民団体等でが ままるといる 機の実 高くない をいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる はいまる は	た でなかった原因ン は実施できなかな音 及が一層 現に貢献 したれた 容 (又は今後、	に応じ、改善等 つた	R な検討(拡 な検討(拡 な を検討(拡 が の 具体的が をしたした は た な い な が が が の の の を したした な い な が な	は内容・必 かいはおり なかった原理由 なかった原因	要性の理由 の程度・内 /期待以下	容	改善検討         ○要の不要         ○不要要         ○不要要         ○不要要
(1) 2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  むあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	今後、施設のを 今後、施設のを そのた金となった。 ・ 公室を地方へ ・ 大きなと、でき企とでは ・ 大きないでは、 ・ 大きないでは、 ・ 大きないでは、 ・ 大きないでは、 ・ 大きないでは、 ・ 大きないでは、 ・ でかがでいる。 ・ 大きないでは、 ・ 大きないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがないがな	析正経移会債Pで体 る導施ス援図 市市市内で 民 上手戦域 当・人把練る適利市実し 推め供証こる か のの動を してて貢 はんていい献 してて貢 な ののの動を か 配 にいい献 しんてて貢 な しん しん と は は 画画画連施 してて貢 な しん は ののの かから を と しん に は しんてて  しん は ののの から から と ま と は は 画画画連施 しま で は から ののの から から と ま と は は に これがら と から に これがら と から と いん は し に これがら と から と いん は 画画画連施 し ま から と いん は に これがら と から と いん は に これがら と いん は に いん は に いん は に に に いん は に に に に に いん は に に に に に に に に に に に に に に に に に に	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 育 東用料収入の減少 に対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 でもれている。 のとでもている。 でもれている。 でも、たったでは、できない。。	前 評 価 事業 ト で で で で で で で で で で で で で で で で で で	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組むと の中域が可能となった。 内容〉  工夫の具体  取組む  でき設定している いはない	グ% が厳しさを増してい 必要がある。 企業法 っており、地方債を	51,510   C	②事前確認でした。 限定どおりとし、 (②) 民間企主導・連れたが、 (型) では、 (型) では、 (世) では、 (世) では、 (世) では、 (世) では、 (世) では、 (世) では、 (世) では、 (世) では、	の C N進と 政準安 A 加働 実 成	どおりでなかって	た でなかった原因ン は実施できなかな音 及が一層 現に貢献 したれた 容 (又は今後、	に応じ、改善系  った	R な検討(拡 な検討(拡 な を検討(拡 が の 具体的が をしたした は た な い な が が が の の の を したした な い な が な	は内容・必 かいはおり なかった原理由 なかった原因	要性の理由 の程度・内 /期待以下	容	→ 改善検討 ○ 要 ○ 不要 ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で
(1) 2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  むあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	今後、施設のを 今後、施設のを 今後、施設の表示。 会のため、 会のため、 会のため、 会のため、 会のと、できな、 会のと、できな、 会のと、できな、 会のと、できな、 では、 のの	析正経移会債 Nで体 も導施ス援図 市市市な事 と は 国画画連施 日 の	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 育 東用料収入の減少 に対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 を対している。 でもれている。 のとでもている。 でもれている。 でも、たったでは、できない。。	前 評 価 事 下 本 で 本 が か で 本 の 他 の 回 を で で か で か で か で か で か で か で か で か で か	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組む必 円曜が可能となるよう ら平成31年度となっ 内容〉  工夫の具体  取組む  取組む  はないはないはないはない対象例におけ	グ% が厳しさを増してい 必要がある。 企業法 っており、地方債を	51,510   Control of the property of the prop	②事前確別では、 限定 どおりとし、 (2) (2) (3) (2) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	の た R 2 A 2 A 3 A 3 A 3 A 3 A 4 A 5 A 5 A 6 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7 A 7	どおりでなかって	た でなかった原因ン は実施できなかな	に応じ、改善第 へ	R な検討(拡 な検討(拡 な を検討(拡 が の 具体的が をしたした は た な い な が が が の の の を したした な い な が な	は内容・必 か以と下 なかった原因	要性の理由 ク ク の配慮	容であった原因	→ 改善検討 ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○
(1) 2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  むあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	今後、施設のを 今後、施設の表 そのた金、公司を そのた金、公司を ・ (理由) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	析正経移会債 Nで体 も導施ス援図 市市市な事 と は 国画画連施 日 の	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 育 連用料収入強と では、	前 評 価 事業 下水道事業 下水道事業 下水道事業 下水道事業 下水道事業 下水道を できない できない できない できない できない できない できない できない	業をめぐる経営環境が トの向上に取り組むを ・四板が可能となる。 ・四板31年度となる。 内容〉  工夫の具体  取組む  でおきではない。 はないする。 はないする。 はないする。 はないする。 実施予定の対策	グ% が厳しさを増してい 必要がある。 企業法 っており、地方債を	51,510 く中で、 OOO	②事前確認では 限定どおりとし ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ②では、 ③では、 ④では、 ③では、 ④では、 ●では、	の た R A B A B A B A B A B A B A B A B A B A	どおりでなかって	た でなかった原因〉 は実施できなか は 実施できなか が	に応じ、改善等 つった	13	は内容・必 か以と下 なかった原因	要性の理由 クリングを できます できます できます できます かいまま できます できます できます できます できます できます できます でき	容であった原因	→ 改善検討 ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○
(1) 2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  むあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫していいり)  は境に配慮して事業を進めて るか?  )目標設定は適切か?	今後、施設のを表示。 今後、施設ので表示。 今後、施設ので表示。 今後、経営にはには、に業力である。 今後、経営に会営を地方である。 「田田」 日本 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	析正経移会債 N で体 お 導施ス援図 市市市な事	では   では   では   では   では   では   では   では	事 育 連用料収入強格	前 等 平 価 事	業をめぐる経営環境がのの向いでは、大の具体ののでは、大の具体のでは、大の具体のでは、大の異体のでは、大の要当性のチェックではない対象のでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるできない。	ク%  が厳しさを増している。 が必要があかり、地方債を  が必要があかり、地方債を  が必要があかり、  のな内容  内容  「養担	51,510 く中で、 OOO	②事前確別では、 限定 どおりとし、 (2) (2) (3) (2) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	の た Z進と 政準安 / 加働が 実 成 状況 対 と 由 、 C t を A か に の なっ ・ 確保 に ・ 協考 と 由 、 C t を A か に で は 、 C が に か に で は で が ま か に で が に か に で が で に で が ま か に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかった具体的な内容の (5/b×100)	た でなかった原因ン は実施できなかな音 現に	に応じ、改善等 つった	13	は内容・必 かい上おり なかった原因 本 ないった原因	要性の理由 クリングを の配慮 クリングを クリールで クリーの クリールで クリーの クリーの クリーの クリーの クリーの クリーの クリーの クリーの	容であった原因:	→ 改善検討 ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 要 ○ ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○ で ○
(1) 2.     必要性     参加・協働の上夫     環境への配慮     効率	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  むあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)	今後、施設が記されてきた。 今後、施設が記されてきた。 「田田」 □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □	析正経移会債 N で体 お導施ス援図 市市市な事 と 上子戦域 画画画連施	では   では   では   では   では   では   では   では	事 (東)	前 等 平 価 事	業をめぐる経営環境がのの向いでは、大の具体ののでは、大の具体のでは、大の具体のでは、大の異体のでは、大の要当性のチェックではない対象のでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるできない。	ク%  が厳しさを増している。 が必要があかり、地方債を  が必要があかり、地方債を  が必要があかり、  のな内容  内容  「養担	51,510   C	②事前確 りとし (別定 ) (	の た Z進と 政準安 / 加働が 実 成 状況 対 と 由 、 C t を A か に の なっ ・ 確保 に ・ 協考 と 由 、 C t を A か に で は 、 C が に か に で は で が ま か に で が に か に で が で に で が ま か に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	だおりでなかった 対抗 とこと が は かった は ない の 具体 的な 内 に の 目 に ない の に い の い の い の い の い の い の い の い の い	た でなかった原因〉 は実施できなか は 実施できなか が	に応じ、改善等 つった	13   2   2   2   2   2   2   2   2   2	は内容・必 かいとお なかった原因 事の想定。	要性の理由 の配慮 の配慮 の配慮	容 であった原因: について かった	改善検討
(1) 2.     必要性     参加・協働の上夫     環境への配慮     効率	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価 (D0+CHECK)  評価項目  事業の評価 (D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  の参加や市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)  は境に配慮して事業を進めて るか?  )目標設定は適切か?	今後、施設が記されてきた。 今後、施設が記されてきた。 「田田」 □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □ は □	析正経移会債 N で体 お 導施ス援図 市市市な事	では   では   では   では   では   では   では   では	事 育 東田料収入強格 南 減少財 別 水	前 等 平 価 事	業をめぐる経営環境がのの向いでは、大の具体ののでは、大の具体のでは、大の具体のでは、大の異体のでは、大の要当性のチェックではない対象のでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるできない。	ク%  が厳しさを増している。 が必要があかり、地方債を  が必要があかり、地方債を  が必要があかり、  のな内容  内容  「養担	51,510   C	②事前確認では 限定どおりとし ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ②では、 ③では、 ②では、 ③では、 ④では、 ③では、 ④では、 ●では、	の た Z進と 政準安 / 加働が 実 成 状況 対 と 由 、 C t を A か に の なっ ・ 確保 に ・ 協考 と 由 、 C t を A か に で は 、 C が に か に で は で が ま か に で が に か に で が で に で が ま か に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	だおりでなかった 対抗 とこと が は かった は ない の 具体 的な 内 に の 目 に ない の に い の い の い の い の い の い の い の い の い	た でなかった原因〉 は実施できなか は 実施できなか が	に応じ、改善等 つった	13   2   2   2   2   2   2   2   2   2	な内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	要性の理由 の配慮 の配慮 の配慮	容 であった原因: について かった	改善検討         ○要の不要         ○不要         ○不要要         ○不要要         ○不要要
(1) 2.     必要性     参加・協働の上夫     環境への配慮     効率	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価 (D0+CHECK)  評価項目  事業の評価 (D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  の参加や市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)  は境に配慮して事業を進めて るか?  )目標設定は適切か?	今後、施設の老さ、 今後、施設の記さ、は、に業本方への会と、では、公主を分のには、のは、できると、できると、できると、できると、できると、できるとのでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	析正経移会債 N で体 お導施ス援図 市市市な事 と 上子戦域 画画画連施	では   では   では   では   では   では   では   では	事 (東)	前 等 平 価 事	業をめぐる経営環境がのの向いでは、大の具体ののでは、大の具体のでは、大の具体のでは、大の異体のでは、大の要当性のチェックではない対象のでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるでは、大変によるできない。	ク%  が厳しさを増している。 が必要があかり、地方債を  が必要があかり、地方債を  が必要があかり、  のな内容  内容  「養担	51,510   C	②事前確 りとし (別定 ) (	の た Z進と 政準安 / 加働が 実 成 状況 対 と 由 、 C t を A か に の なっ ・ 確保 に ・ 協考 と 由 、 C t を A か に で は 、 C が に か に で は で が ま か に で が に か に で が で に で が ま か に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	だおりでなかった 対抗 とこと が は かった は ない の 具体 的な 内 に の 目 に ない の に い の い の い の い の い の い の い の い の い	た でなかった原因〉 は実施できなか は 実施できなか が	に応じ、改善等 つった	13   2   2   2   2   2   2   2   2   2	な内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	要性の理由 の配慮 の配慮 の配慮	容 であった原因: について かった	→ 改善検討 ○ 要要要
(1) 2.     必要性     参加・協働の上夫     環境への配慮     効率	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価 (D0+CHECK)  評価項目  事業の評価 (D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  の参加や市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 本制づくり)  は境に配慮して事業を進めて るか?  )目標設定は適切か?	今後、施設の老さくのでは、	析正経移会債 N で体 お導施ス援図	では   では   では   では   では   では   では   では	事 (東)	前 等 平 価 事	業をめぐる経営環境がの向いては、比較の向いでは、比較の向いでは、比較の向いでは、比較の向いでは、比較のでは、   「「「「「「」」」  「「「」」」  「「」  「「」  「「」」  「「  「「  「	グ% が厳しさを増している。 が必要にある公 地している方に おり、地方に おり、地方に かって おり 、地方で 使を を 方 で で で で で で で で で で で で で で で で で	51,510   C	②事前確 りとし (記で) は (記で) とし (記で) とし (記で) とし (記で) ま (記で) とし (記で) で (記で) に (	の た R 2 進と 政準安 A 加働が 実施 大 R 2 由 O なっ ・確保 ・	だおりでなかった 対抗 とこと が は かった は ない の 具体 的な 内 に の 目 に ない の に い の い の い の い の い の い の い の い の い	た でなかった原因〉 は実施できなか は 実施できなか が	に応じ、改善等 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本)	13	かいい は かい	要性の理由 クロー・ウェー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロ	容 であった原因: について かった	→ 改善検討 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 2.     必要性     参加・協働の出夫     環境への配慮     効率性	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性はある要性)  のおりかったの必要性はあるか? はあるが? はあるが? はあるが? はあるか?  は遠に配慮して事業を進めてるか?  は遠に配慮して事業を進めてるか?  は遠に配慮して事業を進めて。  はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はずい。 はず	今後、施設の老さくのでは、	析正経移会債 Nで体 お導施ス援図 市市市な事業 ** ・	では   では   では   では   では   では   では   では	事 育 東田料収入強経 南	前 評 価 事 下 本 が 等 で 水 が が 等 で 水 が が 等 で 木 が が な で 水 が が で か で 水 が が で か で 水 が か く そ の 他 の の に 成	業をめぐる経営環境が の向上に取りなるよう。 ら平成31年度となった。 内容〉  工夫の具体  取組む  の子説にはいり対象ではないが対象ではないが対象ではないが対象での対策  にないが対象での対策  にないできるができるができます。  「このできるが、対象の対策をはないが対象である。」  「このできるが、対象の対策をはないが対象である。」  「このできるが、対象の対策をはないが対象である。」  「はないが対象である。」  「はないが、対象である。」  「はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、	/% が厳しさを増しているというに対しており、地方におり、地方におり、地方におり、地方でなっており、地方である公本業法では、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きに	51,510   C	② 東	の た N進と 政準安 / 加働 実 成 炭 状状 スター	ごおりでなかって	た でなかった原因ン はな音の できなか できなか できなか できなか できなか が 耐 した れた で (又内内容) で (マの内容) で (マ	に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	13	かいい は かい	要性の理由 クロー・ウェー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロ	容 であった原因: について かった た原因>	改善検討       ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1) 2     必要性     参加・協働の出夫     環境への配慮     効率性	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK) 評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性は あるか? (市実施の必要性)  民人していり)  民人していり)  境に配慮して事業を進めて るか?  )目標設定は適切か?	今後、施設の老さくのでは、	析正経移会債 Pで体 お 導施ス援図	では、	事 育 情報を は で は で で で で で で で で で で で で で で で で	前 評 価 事 下 本 が 等 で 水 が が 等 で 水 が が 等 で 木 が が な で 水 が が で か で 水 が が で か で 水 が か く そ の 他 の の に 成	業をめぐる経営環境がの向いては、比 実施予定の対策 □⑤ P F 益のは、比 実施予定の対策 □⑥ P F 益のは、比 実施予定の対策 □⑥ P F 益のである。	/% が厳しさを増しているというに対しており、地方におり、地方におり、地方におり、地方でなっており、地方である公本業法では、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きに	51,510   C	②事前確 りとし (記で) は (記で) とし (記で) とし (記で) とし (記で) ま (記で) とし (記で) で (記で) に (	の た N進と 政準安 / 加働 実 成 炭 状状 スター	ごおりでなかって	た でなかった原因ン はな音 現 に た に で なか で	に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	13	かいい は かい	要性の理由 クロー・ウェー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロ	容 であった原因: について かった た原因>	→ 改善検討 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1) 2     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性	予算(決算)額+正職員人件費) 作費用 事業の評価 (D0+CHECK)  評価項目  事業の評価 (D0+CHECK)  評価項目  事業が今にある理由・ 背景は?(事業の必要性)  の参加やある要性)  の参加やあい。 はあるか? 本制づくり)  は遠に配慮して事業を進めて るか?  は適切か?  は適切か?  は適切か?  は適けでは適正が?  は同様に配慮を実費は のがまます。 は適いで  は適いで  は適いで  は過ぎませる にはでする にはできる にはできる にはできる にはできる にはできる にはできる。 にはできる にはてきる にはできる にはてきる にはできる にはできる にはできる にはできる にはできる にはてきる	今後、施設以は、に、	析正経移会債 Pで体 お 導施ス援図	では	事 育 東田料収入強経 南	前 評 価 事 下 本 が 等 で 水 が が 等 で 水 が が 等 で 木 が が な で 水 が が で か で 水 が が で か で 水 が か く そ の 他 の の に 成	業をめぐる経営環境が の向上に取りなるよう。 ら平成31年度となった。 内容〉  工夫の具体  取組む  の子説にはいり対象ではないが対象ではないが対象ではないが対象での対策  にないが対象での対策  にないできるができるができます。  「このできるが、対象の対策をはないが対象である。」  「このできるが、対象の対策をはないが対象である。」  「このできるが、対象の対策をはないが対象である。」  「はないが対象である。」  「はないが、対象である。」  「はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、はないが、	/% が厳しさを増しているというに対しており、地方におり、地方におり、地方におり、地方でなっており、地方である公本業法では、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きに	51,510   C	② 東	の た N進と 政準安 / 加働 実 成 炭 状状 スター	ごおりでなかって	た でなかった原因ン はな音の できなか できなか できなか できなか できなか が 耐 した れた で (又内内容) で (マの内容) で (マ	に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	13	かいい は かい	要性の理由 クロー・ウェー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロ	容 であった原因: について かった た原因>	改善検討         ○○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○
(1) 2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3.	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  のおる要性はある。 のおいっの必要性はあるでののでは、 はあるがでは、では、 はあるがである。 はあるがでは、 はいるがでは、 はいるができないができないができないができないができないができないができないができない	今後、施設が記されています。 今後、施設が記されています。 今後、施設がはは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、など、などのでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	析正経移会債 P で体 お 導施ス援図 市市市ならで と かししてて貢 な 目標	では   では   では   では   では   では   では   では	事 (東) は (東	前 評 価 事	業をめぐる経営環境が必要をあった。 本の人の内容 はない はない ない はない は	小彩 が厳しさを増している。 が必ずしまかり、地方におり、地方におり、地方になり、地方になり、地方になり、地方になり、地方である公のである。 のな内容	51,510   C	② 東	の た N進と 政準安 / 加働 実 成 炭 状状 スター	ごおりでなかって	た でなかった原因ン はな音の できなか できなか できなか できなか できなか が 耐 した れた で (又内内容) で (マの内容) で (マ	に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	13	かいい は かい	要性の理由 クロー・ウェー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロ	容 であった原因: について かった た原因>	改善検討
(1) 2.     必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3.	予算(決算)額+正職員人件費) 作費用 事業の評価 (D0+CHECK)  評価項目  事業の評価 (D0+CHECK)  評価項目  事業が今にある理由・ 背景は?(事業の必要性)  の参加やある要性)  の参加やあい。 はあるか? 本制づくり)  は遠に配慮して事業を進めて るか?  は適切か?  は適切か?  は適切か?  は適けでは適正が?  は同様に配慮を実費は のがまます。 は適いで  は適いで  は適いで  は過ぎませる にはでする にはできる にはできる にはできる にはできる にはできる にはできる。 にはできる にはてきる にはできる にはてきる にはできる にはできる にはできる にはできる にはできる にはてきる	今後、施設が記されています。 今後、施設が記されています。 今後、施設がはは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、など、などのでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	析正経移会債 Pで体 お 導施ス援図	では	事 (東) 東京 (東) 東) (東) 東京 (東) 東京 (東) 東京 (東) 東) (東) 東東 (東) 東) (東) (東) 東東 (東) 東) (東) (	前 評 価 事 下 本 が 等 で 水 が が 等 で 水 が が 等 で 木 が が な で 水 が が で か で 水 が が で か で 水 が か く そ の 他 の の に 成	業をめぐる経営環境が必要をあった。 本の人の内容 はない はない ない はない は	/% が厳しさを増しているというに対しており、地方におり、地方におり、地方におり、地方でなっており、地方である公本業法では、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きには、大きに	51,510   C	② 東	の こ N進と 政準安 / 加働 実 成 炭 状 沢 対 パ 次 対 と 由 の なった 確保終 働え しし 過 ( )	ごおりでなかって	た でなかった原因ン はな音 現に まかか	に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	13	かいい は かい	要性の理由 クロー・ウェー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロ	容 であった原因: について かった た原因>	改善検討       ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
(1) <b>2</b>	予算(決算)額+正職員人件費) 位費用 事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  事業の評価(D0+CHECK)  評価項目  )事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  のおる要性はある。 のおいっの必要性はあるでののでは、 はあるがでは、では、 はあるがである。 はあるがでは、 はいるがでは、 はいるができないができないができないができないができないができないができないができない	今後、施設が記されています。 今後、施設が記されています。 今後、施設がはは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、など、などのでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個	析正経移会債 P で体 お 導施ス援図 市市市ならで と かししてて貢 な 目標	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	事 (東) 東京 (東) 東) (東) 東京 (東) 東京 (東) 東京 (東) 東) (東) 東東 (東) 東) (東) (東) 東東 (東) 東) (東) (	前 評 価 事	業をめぐる経営環境が必要をあった。 本の人の内容 はない はない ない はない は	小彩 が厳しさを増している。 が必ずしまかり、地方におり、地方におり、地方になり、地方になり、地方になり、地方になり、地方である公のである。 のな内容	51,510   C	② 東	の こ N進と 政準安 / 加働 実 成 炭 状 沢 対 パ 次 対 と 由 の なった 確保終 働え しし 過 ( )	ごおりでなかって	た でなかった原因ン はな音 現に まかか	に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (に応じ、改善第 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	13	かいい は かい	要性の理由 クロー・ウェー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロー・ クロ	容 であった原因: について かった た原因>	改善検討       ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

## 事務事業評価表(平成31年度)

事業コード	2179							会計種別	公共下:	水道事業物	<b>보메스</b> 타		- 子質	の種類	■政策		
争未コート	2179			課コード		0603		AH (E)	XX F	小坦争采1	<b>付別本</b> 副			07性規	■以東	□経常	ロなし
1. 事業の概要(PLAN)	_		1								T						
	①事業名	基本事業個別事業		設の整備と維持管理 					実施計画 位置		_ c	有 〇無		②部課名	建設部・-	下水道課	
	③事業主体	●市	○その付		一				④対象地[		□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1)事業概要	⑤事業期間			平成29	9年度 ~	平成34年度			⑥担当職員	員数			6 人	(換算人数		0.6 人)	
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			3,520 千円				当該(開始	始)年度	(当 初)		21,280 千円	(うち人件費		5,280 千円)	
	@## <b>#</b> #################################	施策		00001		重点プロジェクト		F.E.4.1	基本計画	画地区別		)± 0#		部門別計画への	(=1 = A)		
	⑧施策の位置づけ	コード	h '辛 +\ '干 T	62201	4 +4:11.07.H	への位置づけ		重点なし 四方:	計画への化	位置づけ		)有	<b>各</b> 1.1 版本(	位置づけ		五か年整備計画	
(2)目的	施策目的 • 展開方向	の耐震化や	やマンホール	環境を確保するため ルトイレシステムの	の整備を行いま	す。また、老朽化	に伴う改修やオ	「明水によるマン		目的		ト計画を策定し			推持官理、 议:	築、修繕を行って	いくためストッ
		ストック	フマネジメ:	防止など、適切な約 ントに基づく予防係	保全型の施設管	理を実現するため	、明確かつ具体		標				定業務委託;4	4月交付申請、5	月契約		
		また、こ	これらの計画	討に基づく点検・訓 画を実行し、評価、				<b>、</b> ックマネジメン				6月~12月 リスク評価、施	設管理の目的記	役定、長期的な改善	築事業のシナ	リオ設定、点検・	調査計画の策定
(3) 事業内容	内 容		こは、①導力	入準備、②施設情報 実行、⑥改築・修約					執行記	計画							
				美行、⑥以梁・修約 下水道課)、雨水事			見胆しという』	-柱となる。	当該年	年度	ストックマネ	ジメント計画策!	定業務委託の途	<b>進捗率</b>	224 /	想定值	100
									活動結集						単位	実績値	
(4)達成目標(期待する成果) 当該年度	ストックマネジメ	ント計画策算	定業務委託		票(期待する成身	<b>是</b> )			指標和		ストックマネ	ジメント計画策!	指標 定業務委託の近		単位		(6)目標値
平成32年度	・リスク評価;優点検・調査業務委			の抽出					直拉		点検・調査業	務委託の進捗率			%		100
平成33年度	改築・修繕実施設	計業務委託	を実施する。	•					直拉		改築・修繕実	施設計業務委託	の進捗率		%		100
十成35年及	公共施設の長寿命	化について	ま、市全体(	の施設の修繕・改多	築計画と整合を	·図る必要があるた	め、資産経営認	果及び下水道課、		女					70	<u>'                                      </u>	100
(7)事業実施上の課題と対応	課で調整を図って	いく必要がる	ある。						代替案	<b>k検討</b>		有○無					
	Th	平成30	)年度		Th:		平成31年度					成32年度				成33年度	
	政 策 *: ストックマネジメント計	内 容 画策定調査	<b>坐</b> 務禾缸	金額(千円)	政 策 * 2トックマネジ	内 容 い計画策定業務委		予算額(千円) 決 16,000	朿	Į :	内 !	**	金額(千円	j) 政 策  35 * ストックマネシ*;	内る		金額(千円)
	(汚水分)	(補助事業)	未伤安乱	24, 640		(補助事業)	at.	10,000		点検・記	アルドロ画に塞り 調査業務委託 分)(補助事業		33, 1	実施設計			15,000
	(下水道台帳0		化)							(/5/1/)	7) (補助爭未	:)			帳システム等	導入費	3, 000
実施内容																	
(8)施行事項 費 用																	
予算(決算)額	1	음 計		24, 840		合 計		16, 000		<u> </u>	合 計		33. 1	35	合 計		18, 000
国庫支出金	補助率	д ні	50 % 0 %	12, 420			50 % 0 %	8,000		補助率	п п	50 % 0 %	16, 5		ш п	50 % 0 %	7, 500
(9) 財源内訳 起債 一般財源	充当率		0 %	0	充当率		0 %	0		充当率		0 %		0 充当率		0 %	0
その他の財源 換算人数(人)	■特会 □受	益 □基金 ■	■その他	12, 420 0, 45	■特会	□受益 □基金 ■・	その他	8, 000 0, 6		■特会	€ □受益 □基	金 ■その他	16, 5		口受益 口基金	金 ■その他	10, 500 0, 45
(10) 人件費等				3, 960				5, 280					3, 5				3, 960
臨時職員賃金額 事業費(予算(決算)額+正職員人件費	)			28, 800				0 21, 280					36, 6	0			21, 960
(11)単位費用 (事業費/活動結果指標)		288千円	9/%	20,000													21,000
						212.8千円	]/%	21, 200					,				
2. 事業の評価(DO+CHEC	K)					212.8千円	1/%	2., 200					,				
	K)			事前	方評価	212.8千円	]/%	21,200			事後評	· 価(評価結果		案検討(拡充も含	<b>む</b> ))		改善検討
2. 事業の評価(DO+CHEC	本市の下水道建		4 2 年度か	事 前 ら始まり、平成1( に基づく予防保全型	0 年代までの間	に集中的に整備さ	れ、今後急速に	こ老朽化するこ	<ul><li>①①事前確認</li><li>○②事前確認</li></ul>						t))		改善検討
2. 事業の評価(DO+CHEC	本市の下水道建		4 2 年度か	ら始まり、平成1(	0 年代までの間	に集中的に整備さ	れ、今後急速に	こ老朽化するこ	○②事前確認	での想定と	どおり どおりでなかっ		に応じ、改善		t:))		改善検討 〇要 〇不要
2. 事業の評価 (DO+CHEC 評価項目 (1)事業が今必要である理由	本市の下水道建とが見込まれる。・	ストックマ	4 2年度か ネジメント(	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型	〇年代までの間型の施設管理を	Iに集中的に整備さ 実現するため、早	れ、今後急速に	こ老朽化するこ	○②事前確認 <sup>・</sup> <想定どおりと	での想定と	どおり どおりでなかっ 1∕想定どおりっ	たでなかった原因>	に応じ、改善 >	案検討(拡充も含			O要
2. 事業の評価 (DO+CHEC 評価項目 (1)事業が今必要である理由	本市の下水道建 とが見込まれる。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ストックマン NPO、市民 で市が実施す	4 2年度かれジメント(	ら始まり、平成10に基づく予防保全型	0 年代までの間	Iに集中的に整備さ 実現するため、早	れ、今後急速に	こ老朽化するこ	○②事前確認・ <想定どおりと □①民間企業、 □②市が主導・	での想定さ とした理由 、NPO、 で進めない	どおり どおりでなかっ 一/想定どおり <sup>で</sup> 市民団体等で ナれば実効性が	た でなかった原因〉 は実施できなか なかった	に応じ、改善 >			由>	O要
2. 事業の評価 (D0+CHEC) 評価項目 (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)	本市の下水道建 とが見込まれる。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ストックマネ NPO、市民 で市が実施す 体が市しかが	4 2年度かれジメント(	ら始まり、平成10に基づく予防保全型	〇年代までの間型の施設管理を	Iに集中的に整備さ 実現するため、早	れ、今後急速に	こ老朽化するこ	○②事前確認 <想定どおりと □①民間企業 □②市が主導 □③市が先導 促進され	での想定さ とした理由 、NPO、 で進めない そ でとなった	どおりでなかっ」/想定どおりで ・ 市民団体等で ・ ナれば実で市民へ たことで市民へ	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層	に応じ、改善 >	案検討(拡充も含		由>	O要
2. 事業の評価 (D0+CHEC)         評価項目         (1) 事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性(2) 市が実施する必要性は	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他  ○②自治体である	ストックマネ NPO、市民で 体が市しかが る市が推進す	4 2年度か 4 2年度か ネジメント 団体等では することが ない	ら始まり、平成1( に基づく予防保全型 は実施できない 定められている	〇年代までの間型の施設管理を	に集中的に整備さ 実現するため、早           	れ、今後急速に	こ老朽化するこ	○②事前確認 ○②事前確認 ○③民間企業 □③市が生導導 促進をされ □④市が生き接 □④ホがモラ援	での想定とした理由 、アロスには、アロスにはなった。 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	どおりでなかっ どおりでなかっ 一根定どおりで 市民団体等では ければとではなった。 を変の目標の実 それた	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	に応じ、改善 >	案検討(拡充も含		由>	О <b>要</b> О <b>т</b>
2. 事業の評価 (DO+CHEC 評価項目 (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性) 必 要	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間企業、N(理由) ■法令等 □提供主 □での他 ○②自治体である(理由) □市が実	ストックママストックの、 NPO 、 下で体が 下が進 ので が進 ので ので は で は で で も で は で も る で る で も る で も で も で も で も で も で も で も で も る で も で も で も る で も で も で も で も で も で も を る も る に る に る に る に る に る に る に る に る に る る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る る に 。 に 。 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。	4 2 年度かト 4 2 年度かト 全団体等では ない べきである。 ことにより 3 ことにといる。	ら始まり、平成1(に基づく予防保全型 に基づく予防保全型 は実施できない 定められている	0年代までの間型型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ 実現するため、早           	れ、今後急速に	こ老朽化するこ	○②事前確認 ○【想定どおりと □①民間企業 導口 □③市が主導導 促進されれて □④市の支援 援いービスで □⑥サービスで	での想定とした理由 、で役た の で役た が 水 変 で 役 た が 水 進 と 、 で 後 た 、 後 、 後 、 後 、 後 、 た 、 た 、 た 、 た 、 た	どおりでなかっ / 想定どおりでなかっ / 想定どおりでなかっ / 市民団体等で ければ実効 またことで 市民へ を策の目標の実	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	に応じ、改善 >	案検討(拡充も含		由>	〇要 〇不要
2. 事業の評価 (D0+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要         性(2)市が実施する必要性はあるか?	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他  ○②自治体である (理由) □市が実 サーが支	ストックマーストックの、実しいでは、大きなでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、大きないでは、	42年度かり 42年度かり はすることがかい べきでよい べきでよいよ もれる	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 な実施できない 定められている 5 実効性が得られる	0年代までの間型型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ 実現するため、早           	れ、今後急速に	こ老朽化するこ	○②事前確認 ○②事前確認 ○③中のでは、 ○③中が発達される ○③中が先さされる ○③中が先される ○○・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での想定とした理由 、で役た の で役た が 水 変 で 役 た が 水 進 と 、 で 後 た 、 後 、 後 、 後 、 後 、 た 、 た 、 た 、 た 、 た	どおりでなかっ どおりでなかっ 一根定どおりで 市民団体等では ければとではなった。 を変の目標の実 それた	た でなかった原因> は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	に応じ、改善 >	案検討(拡充も含		由>	О <b>要</b> О <b>т</b>
2. 事業の評価 (D0+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要         性(2)市が実施する必要性はあるか?	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他  ○②自治体である (理由) □市が実 サーが支	ストックマーストックのが実し、大きになったが、実し、が実し、が進場にいていていていていていていていていていていていていている。では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	42年度かり 42年度かり はすることがかい べきでよい べきでよいよ もれる	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 は実施できない 定められている を実効性が得られる り、良質で安定した	0年代までの間型型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ 実現するため、早           	れ、今後急速に	こ老朽化するこ	○②事前確認 ○②事前確認 ○①、日間企業 ○②市が主 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での想と N M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	どおりでなかっつ/想定どおりでなかっつ/想定どおりでありった。 市氏はではない。 市氏はとではかけたことでの目標の実 を楽された。 会基盤が確保さ	た でなかった原因〉 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した れた	に応じ、改善 >	案検討(拡充も含		由>	О <b>要</b> О <b>т</b>
2. 事業の評価 (D0+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要         性(2)市が実施する必要性はあるか?	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間企業、ト (理由) ■法会等 □提供主 □その他  ○②自治体である (理由) □市が主 サーが支 実現が □その他	ストックマネートック マネートック ( ***)	42年度かり 42年度かり 42メントト は は することがり で あることにとにと ることし ることり 政策	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 は実施できない 定められている を実効性が得られる り、良質で安定した	0年代までの間型型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ 実現するため、早           	れ、今後急速に 急に行う必要が	こ老朽化するこ	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①、日間を業導のでは、 □②、市が先さを実導のでは、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 ○○、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での想定 に い に で で の に で で 他 と の な な な が 水 の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に し に の に の に の に の に し に の に の に し に の に 。 に の に の に 。 に の に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	どおりでなかっ どおりでなかっ 一根定どおりで 市民団体等では ければとではなった。 を変の目標の実 それた	たでなかった原因>は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	に応じ、改善	案検討(拡充も含 施の具体的な内容 参加・t			О <b>要</b> О <b>т</b>
2.事業の評価 (D0+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要         性       (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間企業、等 □提供主 □ 2自治体である。  (理由) □ 法供生 □ 4市が実 □ 7市が実 □ 7・が現っている。	ス Pで体 b 導施ス援図 に市市 が が 進るすさと	42年度かトーイン は は は は ない さい さい は ない さい さい は ない さい は ない さい は ない ない は 、	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 は実施できない 定められている を実効性が得られる り、良質で安定した	0年代までの間型型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ 実現するため、早   	れ、今後急速に 急に行う必要が	こ老朽化するこ	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①、日間を業導のでは、 □②、市が先さを実導のでは、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 ○○、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での想定 に い に で で の に で で 他 と の な な な が 水 の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に し に の に の に の に の に し に の に の に し に の に 。 に の に の に 。 に の に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	どおりでなかっつつ かかり を はいまり でなかって	たでなかった原因>は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	に応じ、改善  った   <市実加	案検討(拡充も含 を加・性 を加・性 を加・性 を加・性 を対明待したとより である。	・必要性の理		О <b>要</b> О <b>т</b>
2. 事業の評価 (D0+CHEC)       評価項目       (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)       必要性       (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間企業へ等 □提長の自治体である。  ○②自治体市が実 □中市が現かにです。 ○②事業実施時に ○②事業・運営に ○③市民の自主	ス Nで体 あ 導施 ス 接図 市市市 が 進 提 保 る	42年度かり 42年度かり 42年度かり 42年度かり 44年 24年 44年 44年 44年 44年 44年 44年 44年 44年	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 な実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	0年代までの間型型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ 実現するため、早   	れ、今後急速に 急に行う必要が	こ老朽化するこ	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①、日間を業導のでは、 □②、市が先さを実導のでは、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 ○○、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での想定 に い に で で の に で で 他 と の な な な が 水 の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に し に の に の に の に の に し に の に の に し に の に 。 に の に の に 。 に の に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	どおりでなかっつつ かかり を はいまり でなかって	たでなかった原因>は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	つた   <市実が	素検討(拡充も含 をの具体的な内容を を加・ でである。 を加・ でである。 を加・ でである。 を加・ でである。 での関係した以上 をある。 をある。 でである。 でである。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	・必要性の理	内容	<ul><li>○要 ○不要</li><li>○の要 ○不要</li></ul>
2. 事業の評価 (D0+CHEC)       評価項目       (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)       必要性       (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間企業、ト (理由) ■法供主 □その他  ○②自治体でが主 □市が火ビートで支援の他 ○①事業計画時に ○②事業・運営に	ス Nで体 あ 導施 ス 接図 市市市 が 進 提 保 る	42年度かり 42年度かり 42年度かり 42年度かり 44年 24年 44年 44年 44年 44年 44年 44年 44年 44年	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 な実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	0年代までの間型型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ 実現するため、早   	れ、今後急速に 急に行う必要が	こ老朽化するこ	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①、日間を業導のでは、 □②、市が先さを実導のでは、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 ○○、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での想定 に い に で で の に で で 他 と の な な な が 水 の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に し に の に の に の に の に し に の に の に し に の に 。 に の に の に 。 に の に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	どおりでなかっつつ かかり を はいまり でなかって	たでなかった原因>は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	つた   <市実が	素検討(拡充も含 をの具体的な内容を を加・ でである。 を加・ でである。 を加・ でである。 を加・ でである。 での関係した以上 をある。 をある。 でである。 でである。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	・必要性の理		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (D0+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)         必要性         (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)         市民の参加や市民との協働を 工夫しているか?	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間企業、等 □提表の他  ○②自治体である。  (理由) □市がまで □市がまで □中がまで □をの他  ○③管理・運送に ○④市民と由同で	ス Nで体 Spi施ス援図 Richard が進光保るれ 加 ののの動を RERE活業 を参参参と実施 を参参参と実施 を参参参と実施 Richard	42年度かり 42年度かり 42年度かり 42年度かり 44年 24年 44年 44年 44年 44年 44年 44年 44年 44年	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 な実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	0年代までの間型型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ 実現するため、早   	れ、今後急速に 急に行う必要が	こ老朽化するこ	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①、日間を業導のでは、 □②、市が先さを実導のでは、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 ○○、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での想定 に い に で で の に で で 他 と の な な な が 水 の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に が よ の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に し に の に の に の に の に し に の に の に し に の に 。 に の に の に 。 に の に 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。	どおりでなかっつつ かかりではいまりでなかった。 市民団体効性性 小力に を まれた を まれた 産業 な 盤が 体 保 く な しゅう な りゅう な りゅう は か の 具体的な 内 は か の 具体的な 内 は か の 具体 の な れ か の 具体 の れ か の れ か の ま か の れ か の れ か の ま か の れ か の ま か の れ か の ま か の な か の ま か の な か の ま か の な	たでなかった原因>は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	つた   <市実が	素検討(拡充も含 をの具体的な内容を を加・ でである。 を加・ でである。 を加・ でである。 を加・ でである。 での関係した以上 をある。 をある。 でである。 でである。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 でき	・必要性の理	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (D0+CHEC)       評価項目       (1) 事業が今必要である理由 背景は?(事業の必要性)       必要性       (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間企業へ等 □提そのである。  ●②自治体でがませる。  ○②自治体でががませる。 ○②事業業更の他 ○②事業業・運自自司でののです。 ○③情で見と共ののとませる。	ス Nで体 あ 導施ス援図 ににこれない は あ は かまりで また かまり で また かまり かまり かまり かまり で また かまり できません いまり できません いまり できました いまり できません いまり かまり かまり できません いまり できません いまり かまり かまり かまり かまり かまり かまり かまり かまり かまり か	42年度かトー はかける はいます はい べとこと り 政 容 [有有有携]	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 な実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	0年代までの間型型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ 実現するため、早   	れ、今後急速は急に行う必要が	こ老朽化するこ	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①、日間を業導のでは、 □②、市が先さを実導のでは、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 ○○、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	でした。 でとし、で役たが水の。 Pがなった。 Pがなった。 Pがなった。 Pがなった。 Pがある。 Pがなる。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがな。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。	どおりでなかっついます。 市民 実 が はいりではいりであり でおりで おりで おりで おりで おりで おりで おりで で は ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で	たでなかった原因>は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	つた   <市実が	案検討(拡充も含 を加・t を加・t 初期待したとより、 初の期待以下 した以上となった。	・必要性の理  協働の程度・「  理由/期待以	内容	<ul><li>○要 ○不要</li><li>○の要 ○不要</li></ul>
2. 事業の評価 (DO+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)         ホストで、(市実施の必要性)	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間電企業へ等には、下等主には、下等主には、下等主には、下等主には、下等主には、下等主には、下等主には、下等主には、下等主には、下がまが、にです。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ス Nで体 お導施ス援図 市市な市 が進提保証こる ・ 参参参と実施 配 い ののの動を 配 て にここれでする ・ 参参参と実施 配 ののの動を に がするすると ・ 参参参と実施 のる	42年度かトーマイン 42年度かトーマイン 42年度かトーマイン 42年度かトーマイン 42年度かトーマイン 42年度かトーマイン 42年度かトーマイン 42年度かトーマイン 42年度か 42年度か 42年度から 44年度が 42年度から 44年度が 44年度	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 な実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	〇年代までの間型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ 実現するため、早   	れ、今後急速に急に行う必要が	こ老朽化するこ	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①、日間を業導のでは、 □②、市が先さを実導のでは、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 ○○、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	でした。 でとし、で役たが水の。 Pがなった。 Pがなった。 Pがなった。 Pがなった。 Pがある。 Pがなる。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがな。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。	どおりでなかっつつ かかりではいまりでなかった。 市民団体効性性 小力に を まれた を まれた 産業 な 盤が 体 保 く な しゅう な りゅう な りゅう は か の 具体的な 内 は か の 具体的な 内 は か の 具体 の な れ か の 具体 の れ か の れ か の ま か の れ か の れ か の ま か の れ か の ま か の れ か の ま か の な か の ま か の な か の ま か の な	たでなかった原因>は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	でに応じ、改善。	案検討(拡充も含 をの具体的な内容を をの具体的な内容を をかりしたという。 は初期待したという。 した以上となった: 環境を選挙がある。	・必要性の理  高働の程度・「  理由/期待以  境への配慮	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (D0+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性         (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)         ・市民の参加や市民との協働を表しているか?(体制づくり)         (体制づくり)         環境環境に配慮して事業を進めて	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間の企業へ等等には、下等主には、下等には、下等には、下等主には、下等には、下等には、下等には、下等には、下等には、下等には、下等には、下等	ス Nで体 Sipin Xigo Time That Yie A Sipin Xigo Time That Yie A Sipin Xie A Sipi	4 2 年度かトー はかける はいました はいました はいました はいました はいました はい はい ない	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 な実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	〇年代までの間型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ  実現するため、早    内容  	れ、今後急速に急に行う必要が	こ老朽化するこ	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①、日間を業導のでは、 □②、市が先さを実導のでは、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 ○○、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	でした。 でとし、で役たが水の。 Pがなった。 Pがなった。 Pがなった。 Pがなった。 Pがある。 Pがなる。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがな。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。	どおりでなかっついます。 市民 実 が はいりではいりであり でおりで おりで おりで おりで おりで おりで おりで で は ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で	たでなかった原因>は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	に応じ、改善3 った	案検討(拡充も含 を加・t 初期待したとおり 初の期待したとおり 初の期待以下 した以上となった: 環定どおりでなかっ	・必要性の理  協働の程度・「 理由/期待以  境への配慮	内容	○
2.事業の評価(D0+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性         (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)         市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり)         (体制づくり)         環境に配慮して事業を進めて	本市の下水道建 とが見込まれる。  ●①日民間 ② は であえま は である。   ・	ス Nで体 Sipin Xigo Time That Yie A Sipin Xigo Time That Yie A Sipin Xie A Sipi	4 2 年度かトー はかける はいました はいました はいました はいました はいました はい はい ない	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 な実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	〇年代までの間型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ  実現するため、早    内容  	れ、今後急速に急に行う必要が	こ老朽化するこ	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①、日間を業導のでは、 □②、市が先さを実導のでは、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 ○○、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	でした。 でとし、で役たが水の。 Pがなった。 Pがなった。 Pがなった。 Pがなった。 Pがある。 Pがなる。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがな。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。	どおりでなかっついます。 市民 実 が はいりではいりであり でおりで おりで おりで おりで おりで おりで おりで で は ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で	たでなかった原因>は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	に応じ、改善3 った	案検討(拡充も含 をの具体的な内容を をの具体的な内容を をかりしたという。 は初期待したという。 した以上となった: 環境を選挙がある。	・必要性の理  協働の程度・「 理由/期待以  境への配慮	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (D0+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性         (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)         市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり)         (体制づくり)         環境に配慮して事業を進めて	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間企業、等生化 (理由) ■「提その 体でが主提その 体でが主要でで、 で、 等 準理 の と 中で、 で、 第 準理 民 民 化 の の 内 容 〉 を で の 他 の 内 容 〉 を が ま 単 の と は 然 で 数 と を 近 の の は は な と 本 だ 計	ス Nで体 Sipin がすら 参 民民民活業 してて貢 に市市れるるし のの動を 配 ていい献 はるすさと 協 参参多連施 してて貢 を参していい献 ののの動を に下れてするして いいが 参参を連施 してて貢 にからて しから しんしょう かいしょう かいしょう は のいしょう は のいしょう は のいしょう は かいしょう は は いいしょう は かいしょう は は いいしょう は は は いいしょう は いいしょう は は いいしょう は は いいしょう は は いいしょう いいしょう は いいしょう は いいしょう は いいしょう いいしょう は いいしょう は いいしょう は いいしょう いい いいしょう いいしょう いいしょう いいしょう いいしょう いいしょう いいしょう いい いいしょう いいしょう いいしょう いいしょ いいしょ	4 2 年度かトー はかける はいました はいました はいました はいました はいました はい はい ない	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 な実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	〇年代までの間型の施設管理を <その他のI	に集中的に整備さ  実現するため、早    内容  	れ、今後急速に急に行う必要が	こ老朽化するこ	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①、日間を業導のでは、 □②、市が先さを実導のでは、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 □③、中では、 ○○、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	でした。 でとし、で役たが水の。 Pがなった。 Pがなった。 Pがなった。 Pがなった。 Pがある。 Pがなる。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがな。 Pがなる。 Pがなる。 Pがなる。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。 Pがな。	どおりでなかっついます。 市民 実 が はいりではいりであり でおりで おりで おりで おりで おりで おりで おりで で は ない で で で で で で で で で で で で で で で で で で	たでなかった原因>は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	に応じ、改善3 った	案検討(拡充も含 を加・t 初期待したとおり 初の期待したとおり 初の期待以下 した以上となった: 環定どおりでなかっ	・必要性の理  協働の程度・「 理由/期待以  境への配慮	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ の 不要
2.事業の評価(D0+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性         (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)         市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり)         (体制づくり)         環境に配慮して事業を進めて	本市の下水道建 とが見込まれる。  ●①民間■企業会集集 (理由) □日には、等等主他 ○②自治体であが実にです。 「理由) □日には、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	ス Nで体 お導施ス援図 市市的 が進提保るれ 加 ののの動を してて貢 作品が が進提保金れ 加 ののの動を 配 ていい献 してて貢 にここれで き参参を連 値 いるるし のる て の の の の の の の の の の の の の の の の の	42年度かト は	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 な実施できない 定められている 実効性が得られる り、良質で安定した ・施策の目標の	〇年代までの間型の施設管理を <その他のI <その他のI リサイクル	に集中的に整備さ 実現するため、早 内容> 大容> 工夫の具体 取組む 材(再生材)の活用	れ、今後急速に 急に行う必要が かな内容	こ老朽化するこ	○②事前確認  〈想定どおりと  □③市が進さ支げに □③市が進さ支げに □⑤サーーの ・「□⑤サーーのののの ・「□⑥・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で CO CO CO CO CO CO CO CO CO CO	どおりでなかっつつ かまりではありでなかった。 市民環体性 内に でいる でいる でいる でいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます は	たでなかった原因〉は実施できなかなかった層はに変してきなかながら一層に現に貢献したれた	つた   へ	案検討(拡充も含 を加・t 初期待したとおり 初の期待したとおり 初の期待以下 した以上となった: 環定どおりでなかっ	・必要性の理  協働の程度・「 理由/期待以  境への配慮	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ の 不要
2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目  (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  およしているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	本市の下水道建。 本市の下水道建。 とが見込まれる。  ●①民間■企業会保土他 ○②自□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	ス Nで体 Sipin がすら 参 民民民活業 してて貢 に市市れるるし のの動を 配 ていい献 はるすさと 協 参参多連施 してて貢 を参していい献 ののの動を に下れてするして いいが 参参を連施 してて貢 にからて しから しんしょう かいしょう かいしょう は のいしょう は のいしょう は のいしょう は かいしょう は は いいしょう は かいしょう は は いいしょう は は は いいしょう は いいしょう は は いいしょう は は いいしょう は は いいしょう いいしょう は いいしょう は いいしょう は いいしょう いいしょう は いいしょう は いいしょう は いいしょう いい いいしょう いいしょう いいしょう いいしょう いいしょう いいしょう いいしょう いい いいしょう いいしょう いいしょう いいしょ いいしょ	4 2 年度 か	ら始まり、平成10 に基づく予防保全型 は実施できない。 を実施できない。 を実効性が得られる。 り、施策の目標の	〇年代までの間型の施設管理を <その他のI <その他のI リサイクルi	に集中的に整備さ  実現するため、早    内容     内容     大の具体     取組む    の妥当性のチェッ	れ、今後急速に 急に行う必要が かな内容	こ老朽化するこ	○②事前確認  〈想定どおりと  □③市が進さ支げに □③市が進さ支げに □⑤サーーの ・「□⑤サーーのののの ・「□⑥・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	でし、で役たが水の Po か協働 集	どおりでなかっつつのからからない。 おりの ではいい ではいい ではいい ではいい ではいい ではいい ではいい ではい	たでなかった原因>は実施できなかなかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、はその内容)	に応じ、改善  った	案検討(拡充も含 を加・t 初期待したとおり 初の期待したとおり 初の期待以下 した以上となった: 環定どおりでなかっ	・必要性の理  協働の程度・「 理由/期待以  境への配慮	内容	○要         ○不要         ○○不要要         ○○不要要         ○○不要要
2.事業の評価(D0+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性         (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)         市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり)         (体制づくり)         環境に配慮して事業を進めて	本市の下水道建 とが見込まれる。  ●①民間■企業会集集 (理由) □日には、等等主他 ○②自治体であが実にです。 「理由) □日には、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	ス Nで体 お導施ス援図 市市的 が進提保るれ 加 ののの動を してて貢 作品が が進提保金れ 加 ののの動を 配 ていい献 してて貢 にここれで を 参参参と連 に のる て の の の の の の の の の の の の の の の の の	4 2 年度 2 年	ら始まり、平成 1 でに基づく予防保全型 ま実施できない ま実施できない る にま できない できない できない できない できない できない できない できない	の年代までの関型の施設管理を  <その他の「  <その他の「  」リサイクル  リサイクル  リサイクル  が小さいでは、  がいまして  がいまして  がいまして  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「  「	に集中的に整備さ 実現するため、早 内容>  工夫の具体  取組む  対(再生材)の活用	れ、今後急速に 急に行う必要が 急に行う必要が のな内容	こ老朽化するこ	○②事前確認・ <想定どおりと □③市が進さ支げ、 □□③市が進さ支げ、 □□⑤ササー・ □□⑤ササー・ □□⑥・ □□⑥・ □□○・ ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	でし、で役たが水の Po か協働 集	どおり でなおりでなおりでなおりである。 市民ではたいではないではないではないでは、 またに、または、 ではないではないでは、 ではないではないでは、 ではないでは、 ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た でなかった原因〉 は実施できなかなかった 一層 現に貢献した れた マスは今後、はその内容)	に応じ、改善:   (本字)	案検討(拡充も含 を加・t 初期待したとおり 初の期待したとおり 初の期待以下 した以上となった: 環定どおりでなかっ	・必要性の理  高働の程度・「 理由/期待以  境への配慮  た	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ の 不要
2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目  (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  およしているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	本市の下水道建。 本市の下水道達。 をが見込まれる。  ●①民間■企業会等主他 〇②自一口体ですが一が見がます。 □□は提子をですが一が現の他 〇②事業業理・のとと他 ○③管市民民の他内容等業型・のののでは、一つのでは、「一つのでは、「一のでは、「一つのでは、「一のでは、「」のでは、「一のでは、「一のでは、「」」」、「のでは、「」のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「のでは、「一のでは、「一のでは、「一のでは、「のでは、	ス Pで体 Sipin A Typin	4 2 年度 か	ら始まり、平成10に基づく予防保全型 は実施できない。 を実施られている。 は実施できない。 のは性が骨で安定り、 が策の目標の ・施策の目標の	の年代までの間型の施設管理を	に集中的に整備さ早 大容〉  本容〉  「大の具体  「ない」  「の要当性のチェッ  「おき設ではいいませい。」  「ない」  「はい」  「ない」  「はい」  はい」	れ、今後急速に 急に行う必要が 急に行う必要が のな内容	こ老朽化するこ	○②事前確認・ <想定どおりと <想定じおりと  □□③市が発さった。 □□③市が発さった。 □□③中では、 □□⑤サービ・ □□⑥サーののの内容  実施した・ 1  実績値(f)(%)	でし、で役たが水の Py 参加 By は でとし、で役たが水の Py 参加 W でとし、で役たが水の Py 参加 M でとし、で役たが水の Py 参加 M では、で役たが水の Py 参加 M では、で役たが水の Py 参加 M では、で役たが水の Py 参加	どおりでなかっつつかのからにというでは、 一本 に で は の は に で は かられる 場合 に 上た 具体的な に かられる は に の は に で は で がられる は に の は に で は で がられる は に の は に で は で がられる は に の は に で は で がられる は に の は に で は で がられる は に で は で は で は で は で は で は で は で は で は	た でなかった原因> は実施できなか なかかが できなかの できなかの できなかの できなかの できなかのできなかのできなかのできなかのできなかのできなかのできなかのできなかの	に応じ、改善語 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本	案検討(拡充も含 を加・t 初期特したとおり 初期特したとおり 初の期待したとなった。 でをどおりでなかった。 どおりでなかった。	・必要性の理  協働の程度・「 理由/期待以  境への配慮  た 原因>	内容 下であった原因>	○
2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目  (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  およしているか? (体制づくり) 環境に配慮して事業を進めているか?	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①民間 ② は ② は ② は ② は ② は ② は ② は ② は ② は ②	ス Pで体 Sipin A 提図	4 2 年度 か	ら始まり、平成10に基づく予防保全型は実施できない。 実施られている 実効性性質で表別に値を表別に値を表別に値を表別に値なとという。 「②現況値なか水準でできない。 「③現適等のはどの影対では、10回。10回。10回。10回。10回。10回。10回。10回。10回。10回。	〇年代までの間型の施設管理を  マールの回動を表現性がある場合にある場合にある。  「リサイクルな」  「リサイクルな」  「リサイクルな」  「はない。「はない。」  「はない。「はない。」  「はない。「はない。」  「はない。「はない。」  「はない。」  「はないい。」  「はないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	に集中的に整備を早 内容〉  本容〉  本表の具体  取組む  以表の要当性のチェッ  がき設定している  はない  はない  と比較対象例におけ  実施予定の対策	れ、今後急速は急に行う必要が 急に行う必要が かな内容 の内容 の内容	ご老朽化するこがある。	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①(事前確認・ □②(事前では、) (表記 ) (表記	で C C L N Z E L L N Z E L L N Z E L L N Z E L L N Z E L L N Z E L L N Z E L L N Z E L L N Z E L N Z	どおりでなかっつつかのからにいます。 では、	た でなかった原因〉 は実施できなかなきなかがな音。現に貢献したれた (又内内容) でででででです。 ではできながらないできながらないできながらないできながらない。 できない はくない はくない はくない できる (文) 根標標値値 未できまた できる (文) 根標値値 まる (文) では、 できる (文) 根標値値 まる (文) では、 できる (文) では、 できる (本) できる (	に応じ、改善等:   (本本)	案検討(拡充も含 を加・t 初期特したとおり 初期特したとおり 初の期待したとなった。 でをどおりでなかった。 どおりでなかった。	・必要性の理  協働の程度・「 理由/期待以  境への配慮  た 原因>	内容 下であった原因>	○
2. 事業の評価 (DO+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)         参加・抗傷物のイ大夫         環境になりり)         環境に配慮して事業を進めているか?         (1)目標設定は適切か?         効	本市の下水道建 とが見込まれる。 ●①田の □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	ス Nで体 a 導施ス援図	4 2 年 2 年 2 年 3 年 4 2 年 4 2 年 4 2 年 5 年 4 2 年 5 年 5 年 6 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7 年 7	ら始まり、平成 1 位 1 を 対 1 を 対 2 を 対 2 を 対 2 を 対 3 を 対 2 を 対 3 を 対 2 を 対 3 を	○ 年代までの限金 マーマ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	に集中的に整備さ早 大容シストライン は、大の具体 は、大の具体 は、大の具体 は、大の具体 は、大の異性のチェンのでは、大の子とは、大きをできる。なない。 は、大きをできる。 は、たきをできる。 は、たきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできをできをできをできる。 は、いきをできをできをできをできをできをできをできをできをできをできをできをできをでき	れ、今後急速に 急に行う必要が 急に行う必要が かな内容 の内容 の内容 「等民間 である。	ご老朽化するこがある。	○②事前確認・ <想定どおりと <想定じおりと  □□③市が発さった。 □□③市が発さった。 □□③中では、 □□⑤サービ・ □□⑥サーののの内容  実施した・ 1  実績値(f)(%)	で と N Z W Y W Y W Y W Y W Y W Y W Y W Y W Y W	どおりでなかっつつかのからにというでは、 一本 に で は の は に で は かられる 場合 に 上た 具体的な に かられる は に の は に で は で がられる は に の は に で は で がられる は に の は に で は で がられる は に の は に で は で がられる は に の は に で は で がられる は に で は で は で は で は で は で は で は で は で は	た でなかった原因 > は実施できなかなかった 層 現に 貢献 した れた マイマット マイマー マイス マイマー マイマー マイマー マイマー マイマー マイマー	に応じ、改善等:   (本本)	案検討(拡充も含 を加・1 初期持したとはりしたという。 では、対力の期待したとなった。 では、対力の期待はなった。 では、対力でなかった。 を成となった原因。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理  協働の程度・「 理由/期待以  境への配慮  た 原因>	内容 下であった原因>	○
2. 事業の評価 (DO+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性         (2)市が実施する必要性はあるか?(本制づくり)         市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり)         (本制づくり)         環境(に配慮して事業を進めているか?)         (1)目標設定は適切か?         効率         (2)事業費削減の工夫をしているか?	本市の下水道建。 とが見込まれる。  ●①民間■企業へ等主他 〇②自 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ス Pで体 Sipin A で	4 2 年 度 次 4 2 年 度 次 4 2 年 度 次 4 2 年 度 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 5 年 次	らに基 できている に は 実施 いる に ま 実施 いる に な と に な と に な と に な と に な と と に な と と と の な と と と の な と と の 数 準 に は の の の に ② 郷 供 情 響 正 ② 郷 推 情 圏 で ② 郷 推 情 圏 で ② 郷 推 間 ② 郷 推 間 ② 郷 推 間 ② 郷 推 間 ② 図 単 ① ② 郷 推 間 の の の 回 ④ ② 郷 上 は で の の の の の の の の の の の の の の の の の の	○ 年代までの限金 マーマ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	に集中的に整備を早れるため、早れない。 大容シスクをシスクをシスクをシスクをシスクをシスクをシスクをとしている。 はないなり、はないなり、はないなり、はないなり、はないなり、はないなり、はないなり、これは、これではない。	れ、今後急速に 急に行う必要が 急に行う必要が かな内容 の内容 の内容 「等民間 である。	ご老朽化するこがある。	○②事がはいる。 ○②事がはいる。 ○②事ががます。 ○②市がが進さ支ビののでは、できる。 ○○②市が進さ支ビののでは、できる。 ○○③中では、できる。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	で と N で役たが水の P	どおりでなかっつつかかりではいます。 ままり でなかり でなかり でなおり でなおり でなおり でなおり できまり できまり できまれた これ	た でなかった原因〉 は実施できなかなきなかがな音。現に貢献したれた (又内内容) でででででででででででででいます。 マーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマー	に応じ、改善等:   (本本)	案検討(拡充も含 を加・1 初期持したとはりしたという。 では、対力の期待したとなった。 では、対力の期待はなった。 では、対力でなかった。 を成となった原因。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理 ・ 必要性の理 ・ 必要性の理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容 下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (DO+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性         (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)         市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり)         環境に配慮して事業を進めているか?         (1)目標設定は適切か?         効率         (2)事業費削減の工夫をして	本市の下水道建。 とが見込まれる。  ●①民間■企業へ等主他 〇②自 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ス Nで体 a 導施ス援図	4 2 年 度 次 4 2 年 度 次 4 2 年 度 次 4 2 年 度 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 5 年 次	らはまり、平成10 に基づく予防保全型 大実施できない。 を実施られるした。 実効性が質で 標のの 日で現況に随なかかとと比対での では、このを対すでは、 は、このを対する。 は、このを対する。 は、このを対する。 は、このを対すでは、 は、このを対する。 は、このをがは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	○ 年代までの限金 マーマ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	に集中的に整備さ早 大容シストライン は、大の具体 は、大の具体 は、大の具体 は、大の具体 は、大の異性のチェンのでは、大の子とは、大きをできる。なない。 は、大きをできる。 は、たきをできる。 は、たきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできをできをできをできる。 は、いきをできをできをできをできをできをできをできをできをできをできをできをできをでき	れ、今後急速に 急に行う必要が 急に行う必要が かな内容 の内容 の内容 「等民間 である。	ご老朽化するこがある。	○②事前確認・ 〈想定どおりと □①(事前確認・ □②(事前では、) (表記 ) (表記	で と N で役たが水の P	どおりでなかっつつかかりではいます。 ままり でなかり でなかり でなおり でなおり でなおり でなおり できまり できまり できまれた これ	た でなかった原因〉 は実施できなかなきなかがな音。現に貢献したれた (又内内容) でででででででででででででいます。 マーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマー	に応じ、改善等:   (本本)	案検討(拡充も含 参加・† ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理 ・ 必要性の理 ・ 必要性の理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容 下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (DO+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性         (2)市が実施する必要性はあるか?(本制づくり)         市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり)         (本制づくり)         環境(に配慮して事業を進めているか?)         (1)目標設定は適切か?         効率         (2)事業費削減の工夫をしているか?	本市の下水道建 とが見込まれる。  ●①民間電金素、等等性 (理由) □はそ 体でががっぱ支 (理由) □はそ 体でががっぱ支 (理由) □なきには ですがっぱませい。 では、	ス Pで体 Sipin A で	4 2 年 度 次 4 2 年 度 次 4 2 年 度 次 4 2 年 度 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 4 2 年 次 5 年 次	らに基 できている に は 実施 いる に ま 実施 いる に な と に な と に な と に な と に な と と に な と と と の な と と と の な と と の 数 準 に は の の の に ② 郷 供 情 響 正 ② ② 維 民 間 ② ② 維 民 間 ② ② 維 民 間 ② ③ 維 民 間 ③ ② 1 回 ② 3 性 月 の こ ② 3 性 月 の こ ② 3 性 月 の こ ② 3 性 月 の こ ② 3 性 月 の こ ② 4 に ま か に か に か に か に か に か に か に か に か に	○ 年代までの限金 マーマ で で で で で で で で で で で で で で で で で で	に集中的に整備さ早 大容シストライン は、大の具体 は、大の具体 は、大の具体 は、大の具体 は、大の異性のチェンのでは、大の子とは、大きをできる。なない。 は、大きをできる。 は、たきをできる。 は、たきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできる。 は、いきをできをできをできをできる。 は、いきをできをできをできをできをできをできをできをできをできをできをできをできをでき	れ、今後急速に 急に行う必要が 急に行う必要が かな内容 の内容 の内容 「等民間 である。	ご老朽化するこがある。	○②事がはいる。 ○②事がはいる。 ○②事ががます。 ○②市がが進さ支ビののでは、できる。 ○○②市が進さ支ビののでは、できる。 ○○③中では、できる。 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	で と N で役たが水の P	どおりでなかっつつかかりではいます。 ままり でなかり でなかり でなおり でなおり でなおり でなおり できまり できまり できまれた これ	た でなかった原因〉 は実施できなかなきなかがな音。現に貢献したれた (又内内容) でででででででででででででいます。 マーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマー	に応じ、改善等:   (本本)	案検討(拡充も含 参加・† ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・必要性の理 ・ 必要性の理 ・ 必要性の理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容 下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (DO+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性         (2)市が実施する必要性はあるか?(本制づくり)         市民の参加や市民との協働を工夫しているか?(体制づくり)         (本制づくり)         環境(に配慮して事業を進めているか?)         (1)目標設定は適切か?         効率         (2)事業費削減の工夫をしているか?	本市の下水道建 とが見込まれる。  ●①民間電金素、等等性 (理由) □は提子 体でががっぱ支 との他の内容を含む。  ○②事業費(の) (第一日) では、	ス Nで体 a 導施ス援図 r i i i i i i i i i i i i i i i i i i	4 2 年メン マン	らは基リ、平成 1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (	○ 年代記憶 で の で で で で で で で で で で で で で で で で で	に集中的に整備さ早 大容>  「大容」  大容」	れ、今後急速は からに行う必要が かの容 の内容 ク 1等民間資本の ま物色 と野	ご老朽化するこがある。	○②事	で L N で役たが水の P	どおりでなかっつつ かまり で で おり で で おり で な おり で な おり で な おり で で おり で で おり で で おり で で ま で ま で ま で で に で ま で で で で で で で で	た でなかった原因〉 は実施できなかなきなかがな音。現に貢献したれた (又内内容) でででででででででででででいます。 マーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマーマー	に応じ、改善語 (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本) (本本	案検討(拡充も含 をの具体的な内容をある。 をの具体的な内容をある。 をしたと下 したと下 したと下 に定どおりりでなかった。 と定じおりでなかった。 と定じおりでなかった。 となった原因。 事ののの。 を対している。 となった原因。	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 は ・の	内容 下であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (DO+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性         (2)市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)         おの場別を打造して、の協働をであるがでである。         (本制づくり)         環境(に配慮して事業を進めているか?)         (1)目標設定は適切か?         効率性	本市の下水道建 とが見込まれる。  ●①民間電金素、等等性 (理由) □は提子 体でががっぱ支 との他の内容を含む。  ○②事業費(の) (第一日) では、	ス Nで体 お i i i i i i i i i i i i i i i i i i	4 2 年度 次 4 2 年度 か 5 により か 7 で よ に 3 か 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5	らは基リ、平成 1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (1 (	O 年代までの限の目標を マ・現内の 中の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	に集中的に整備。早 内容 > 大容 > 工夫の具体 取組を表現するため、 取組を表現するため、 ない。 本のでは、 ないでは、 ないでは	れ、今後急速は れ、今後急速は からな内容 のな内容 のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは	記況値の差)と	○②事	で L N Z 進と D S A S A S A S A S A S A S A S A S A S	どおりでなかっつつでありであれています。 また は は と は は な は な は な な は な な は な な れ は た に を また 盤 盤 が の 具 体 あ な 合 に は た し は た と は な か な 合 に は た し な な な な は な ら れ な な ら れ な な ら れ な な ら れ な ら れ な ら れ な な ら れ な な ら れ な な ら れ な な ら れ な な ら れ な な ら れ な な な ら れ な な ら れ な な な ら れ な な ら れ な な な な	た でなかった原因 > は x x か で x か った 原因 > は x x か で x か で x か で x か が 献 した れた マスは内容 ( x の 内容 ) は x な で な で で な で で なか 可 は は な な で で な な で で で なか で で なか で で で な か で で な か で で な な で で で で	に応じ、改善 (	案検討(拡充も含 をの具体的な内容をある。 をの具体的な内容をある。 をしたと下 したと下 したと下 に定どおりりでなかった。 と定じおりでなかった。 と定じおりでなかった。 となった原因。 事ののの。 を対している。 となった原因。	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 は ・の	内容 下であった原因> 策について なかった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目  (1) 事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)  ホ民の参加や市市民との協働を工夫していり)  環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?  (1) 目標設定は適切か?	本市の下水道建とが見込まれる。  ●①日間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	ス Nで体 お i i i i i i i i i i i i i i i i i i	4 2 年メン マン	らは基 リステ	O 年代までの限の目標を マ・現内の 中の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	旧に集中的に整備を早れるため、早年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	れ、今後急速は れ、今後急速は からな内容 のな内容 のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは	記況値の差)と	○②事 に	で L N Z 進と D S A S A S A S A S A S A S A S A S A S	どおりでなかっつつのからにという。 まま (%) (g/c) × 1000 は は (g/c) × 1000 は 1目標値 (%)	た でなかった原因 >	に応じ、改善 (	案検討(拡充も含 をの具体的な内容をある。 をの具体的な内容をある。 をしたと下 したと下 したと下 に定どおりりでなかった。 と定じおりでなかった。 と定じおりでなかった。 となった原因。 事ののの。 を対している。 となった原因。	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 は ・の	内容 下であった原因> 策について なかった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (DO+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)         がたましているか? (体制づくり)         環境に配慮して事業を進めているか? (体制で)         (1)目標設定は適切か?         対象 (2)事業費削減の工夫をして投じる事業力に投いるか?         (3)目標値を事業別は適正か? (目標対費は適正か? (目標対費用)         3. 事後評価	本市の下水道建 とが見込まれる。  ●①民間 □ 定案、等 (理由) □ 足提行 でがが一が現 □ 合体市市・一が表 □ 大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ス Nで体 Sipin A	4 2 年 y x 4 2 年 y x 4 2 年 y x 4 2 年 y x 4 2 年 y x 4 2 年 y x 4 2 年 y x 4 2 年 y x 4 2 年 y x 4 2 年 y x 4 2 1 日 y x 5 1 2 1 2 1 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	回 (1) の (	O単の の他の の で で で で で で で で で で で で で で で で	に集中的に整備。早   内容   内容   内容   内容   内容   内容   内容   内	れ、今後急速は れ、今後急速は からな内容 からな内容 からなり からなり では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	記況値の差)との活用	○②事 に	で L N Z 進と D S A S A S A S A S A S A S A S A S A S	どおりでなかっつつのからにという。 まま (%) (g/c) × 1000 は は (g/c) × 1000 は 1目標値 (%)	た でなかった原因 >	に応じ、改善 (	案検討(拡充も含 をの具体的な内容をある。 をの具体的な内容をある。 をしたと下 したと下 したと下 に定どおりりでなかった。 と定じおりでなかった。 と定じおりでなかった。 となった原因。 事ののの。 を対している。 となった原因。	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 は ・の	内容 下であった原因> 策について なかった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (DO+CHEC) 評価項目  (1) 事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性) 必要性 (2) 市が実施する必要性はあるか?(市実施の必要性)  ホ民の参加や市市民との協働を工夫していり)  環境に配慮して事業を進めているか? (1) 目標設定は適切か?  (1) 目標設定は適切か?	本市の下水道建 とが見込まれる。  ●①民間 □ 定案、等 (理由) □ 足提行 でがが一が現 □ 合体市市・一が表 □ 大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ス Nで体 お i i i i i i i i i i i i i i i i i i	4 2 年度 次 4 2 年度 か 5 により か 7 で よ に 3 か 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5	らに基 リース 1 (1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を	O 年代までの限の目標を マ・現内の 中の で で で で で で で で で で で で で で で で で で	に集中的に整備。早   内容   内容   内容   内容   内容   内容   内容   内	れ、今後急速は れ、今後急速は からな内容 のな内容 のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは のは	記況値の差)との活用	○②事 に	で L N Z 進と D S A S A S A S A S A S A S A S A S A S	どおりでなかっつつのからにという。 まま (%) (g/c) × 1000 は は (g/c) × 1000 は 1目標値 (%)	た でなかった原因	に応じ、改善 (	案検討(拡充も含 を加・t ・ でありな内容 を加・t ・ でもなった。 ・ では、 でもなった。 ・ では、 でなかった。 ・ では、	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 は ・の	内容 下であった原因> 策について なかった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
2. 事業の評価 (DO+CHEC)         評価項目         (1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)         必要性 (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)         がたましているか? (体制づくり)         環境に配慮して事業を進めているか? (体制で)         (1)目標設定は適切か?         対象 (2)事業費削減の工夫をして投じる事業力に投いるか?         (3)目標値を事業別は適正か? (目標対費は適正か? (目標対費用)         3. 事後評価	本市の下水道建 とが見込まれる。  ●①民間 □ 定案、等 (理由) □ 足提行 でがが一が現 □ 合体市市・一が表 □ 大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ス Nで体 Sipin A	4 2 年 y x x x x x x x x x x x x x x x x x x	らに基 リース 1 (1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を	O単の の他の の で で で で で で で で で で で で で で で で	に集中的に整備。早   内容   内容   内容   内容   内容   内容   内容   内	れ、今後急速は れ、今後急速は からな内容 からな内容 からなり からなり では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	記況値の差)との活用	○②事 に	で L N Z 進と D S A S A S A S A S A S A S A S A S A S	どおりでなかっつつのからにという。 まま (%) (g/c) × 1000 は は (g/c) × 1000 は 1目標値 (%)	た でなかった原因	に応じ、改善 (	案検討(拡充も含 を加・t ・ でありな内容 を加・t ・ でもなった。 ・ では、 でもなった。 ・ では、 でなかった。 ・ では、	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 は ・の	内容 下であった原因> 策について なかった った原因>	○

	事業コード	2208			課コード	0603	会計種類	引 公共下水道事	業特別会計		予算(	の種類	■政策	□経常	□なし
Ξ		2200			px → 1	3333	All'E	四八十八世子.	K IN MAIN		1,34.4	TEAR I	<b>-</b> W.X.	口收工的	
1.	. 事業の概要(PLAN)	<u> </u>		64 14 66 TO 2							ı				
		①事業名	$\vdash$	維持管理の	充実 2丁目地区不明	水対策事業		実施計画への 位置づけ		〇有〇無		②部課名	建設部・下ス	水道課	
		③事業主体	●市	〇その他		W. W		) ④対象地区	■我孫	子 □天王台	<u> </u> □湖北	□新木	□布佐	□全市	
(1):	事業概要	⑤事業期間			平成	29年度 ~ 平成35年度		⑥担当職員数			4 人	(換算人数		0.35 人)	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円		当該(開始)年度	(当 初)	7, (	080 千円 千円	(うち人件費	3	3,080 千円) 千円)	
			施策			重点プロジェクト		基本計画地区別			1113	部門別計画への	I		
		⑧施策の位置づけ	コード		62201	への位置づけ	重点なし	計画への位置づ	+	○有 ●無		位置づけ	(計画名)	五か年整備計画	
(2)	目的	施策目的 · 展開方向				め、市街化区域内の下水道整備を の整備を行います。また、老朽化				、大雨時に下水道マン 、マンホール等の下水				因を把握し、適	i正な対策工事を
		展開刀門				維持管理を進めるとともに、計画的確に把握するための不明水実態		果を	不明水詳細	調査解析(取付管)業	務委託:5	5月契約(工期:6	6月~12月)		
						TVカメラを使用した詳細調査・い、平成32年度以降、補修実施		年度 当該年度							
(3):	事業内容	内容	1 0 1 3 1,3 1	7,17	(M) 12 / C / 3			執行計画							
(=)	, , , , , ,								不明水詳細	調査解析(取付管)業	※季託の油	<b>排</b> 家		想定值	100
								当該年度 活動結果指標	1 91/104		17) S 11 07 72	=19 —	単位	実績値	
(4)	達成目標(期待する成果)		1			標(期待する成果)		指標種類			標		単位	(5)現況値	(6)目標値
:	当該年度	不明水詳細調査解	析 (取付管)	業務委託を	実施する。			直接	不明水詳細	調査解析(取付管)業	務委託の進	<b>進</b> 捗率	%	0	100
:	平成32年度	補修実施計画業務	委託を実施す	する。				直接		画業務委託の進捗率			%		100
:	平成33年度	補修工事を実施す						直接	整備率(実	施/計画)			%		50
(7)	事業実施上の課題と対応	調査・補修工事は	、住民への記	説明を十分行	い、事業への理	2解を得ながら進めていく必要があ	る。	代替案検討		○有 ●無					
			平成30	)年度			平成31年度			平成32年度	J.		平成	33年度	
		政	内 容	- 1	金額(千円)	1;	予算額(千円) 決	算額(千円) 政	内		金額(千円	)	内容		金額(千円)
		* 不明水詳細調査		託	4, 000	末		* 不明		業務委託(下流域)	7, 6	取: 00 * 補修工事	(下流域) (補	助事業)	10, 000
		│ : (TVカメラ訂	間査)			(TVカメラ調査)		(補1	<b>多実施計画</b> )						
(=)	実施内容														
(8)	施行事項 費 用														
					4.000		4 000				7.0				10.000
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	計	0 %		前 補助率	4, 000 0 % 0	補助率		50 %	7, 6 3, 8	00 補助率	合 計	50 %	10, 000 5, 000
(9)	県支出金 起債 財源内訳	補助率 充当率		0 %	(	) 補助率 ) 充当率	0 % 0	補助率 充当率		0 % 45 %	3, 4			0 % 45 %	4, 500
	一般財源 その他の財源	■特会 □受	益 □基金 ■	■その他	4, 000	□ ■特会 □受益 □基金 ■		<b>■</b> ‡	寺会 ■受益 □	基金 口その他			■受益 □基金	□その他	500
(10	換算人数(人) 正職員人件費				0. 4 3, 520		0. 35 3, 080				3, 5				0. 4 3, 520
	鳴: 1 職員報酬額 臨時職員賃金額				(		0					0			0
	費(予算(決算)額+正職員人件費) )単位費用		75. 2千F	円/%	7, 520	70.8千円	7, 080				11, 1	20			13, 520
2	(事業費/活動結果指標) . 事業の評価 (D0+CHECK	0	79.211	17 70		70.0112	,, ,,								
	評価項目				事	前評価			事後	評 価 (評価結果に応	じ、改善等	を検討(拡充も含む	7) )		改善検討
	評価項目		時に下水道、	マンホールか		前 評 価 :住民から調査、対策の要望もある	ため、早期の対応を要する。	○①事前確認での想	定どおり	評 価(評価結果に応	じ、改善家	案検討(拡充も含む	3))		改善検討
	(1)事業が今必要である理由・		時に下水道で	マンホールか			ため、早期の対応を要する。	○②事前確認での想	定どおり 定どおりでなか	った	じ、改善家	を検討(拡充も含む	3))		O要
			時に下水道で	マンホールか			ため、早期の対応を要する。		定どおり 定どおりでなか	った	じ、改善済	客検討(拡充も含む	5) )		
~	(1)事業が今必要である理由・	当該地区は、大雨 ●①民間企業、N	1PO、市民	・団体等では実	ら溢水し、地元		ため、早期の対応を要する。	○②事前確認での想 <想定どおりとした理 □①民間企業、NP・	定どおりでなか 定どおりでなか 由/想定どおり	った りでなかった原因> では実施できなかった		を検討(拡充も含む を検討(拡充も含む をの具体的な内容		>	O要
必要	(1)事業が今必要である理由・	当該地区は、大雨  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主	NPO、市民 で市が実施す 体が市しかな	団体等では実 することが定	ら溢水し、地元	住民から調査、対策の要望もある	ため、早期の対応を要する。	○②事前確認での想: <想定どおりとした理  □①民間企業、NP  □②市が主導で進め: □③市が先導役とな	定どおりでなか 性一/想定どおりでなか の、市民団体等なければ実効性	った りでなかった原因> では実施できなかった がなかった				>	O要
必要性	(1)事業が今必要である理由・	当該地区は、大雨  ●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他	N P O 、市民 で市が実施す 体が市しかな	:団体等では実 することが定 ない	ら溢水し、地元	住民から調査、対策の要望もある	ため、早期の対応を要する。	○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP. □②市が主導で進め: □③市が先導後となて促進された □④市の支援が政策	定どおりでなか 由/想定どおりでなか ・施策の目標の	った リでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層				>	〇要 〇不要
要	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他	NPO、市民で市が実施す で市が実施す 体が市しかな る市が推進す 導で進めるこ	団体等ではますることが定っない 「べきであることと」とにより実	ら溢水し、地元 実施できない められている	住民から調査、対策の要望もある <その他の内容> <その他の内容>	ため、早期の対応を要する。	○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め: 「促進された」 □③市の支援が政策が回 ⑤サービスの安定	定どおりでなか!由/想定とおりでなか!由/想定とおりでなかったればというではなった。 このはければないないなかにはなった。 ・施策の目標の ・確保された	った りでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した				>	O要
要	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)	●①民間企業、N (理由) ■法令等 □提供主 □その他	NPO、市民でで で市が実施な 体が市しかな る事で進進る で 連ん・提展証され	団体等ではす することが定 ない できである ことによりま れる	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	住民から調査、対策の要望もある <その他の内容> <その他の内容>	ため、早期の対応を要する。	○②事前確認での想: <想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が	定どおりでなか!由/想定とおりでなか!由/想定とおりでなかったればというではなった。 このはければないないなかにはなった。 ・施策の目標の ・確保された	った りでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した				>	○要 ○不要
要	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、N(理由) ■法供主 □ そのでは、大雨 ○②自治体である(理由) □ 市が実 ローカーが実 サーがまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	NPO、 市内で で市が市 市が推め供証 で は で は で は に に に に に に に に に に に に に	団体等ではす することが定 ない できである ことによりま れる	ら溢水し、地元 実施できない められている	住民から調査、対策の要望もある <その他の内容> <その他の内容>	ため、早期の対応を要する。	○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め: □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービスルの安定・1 □⑦その他	定どおりでなか!由/想定とおりでなか!由/想定とおりでなかったればというではなった。 このはければないないなかにはなった。 ・施策の目標の ・確保された	った りでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した				>	○要 ○不要
要	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	●①民間企業、N(理由) ■法令等 □提供主 □その他 ○②自治体である(理由) □市が実 サーバ支	NPO、 市内で で市が市 市が推め供証 で は で は で は に に に に に に に に に に に に に	団体等ではますることが定い できであることにより実 ことによりりれることにより政策・	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	住民から調査、対策の要望もある  <その他の内容>  <その他の内容>  た		○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	定どおりでなかりでなかりではおりできなかりである。 自由/想定どおりでなかりである。 中国/想定とおりでなかりでは、 市ればまでのは、 ・施策のもた。 本質なのでは、 本質なのでは、 本質なのでは、 を関する。 本質なののは、 をはないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	った りでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された		他の具体的な内容			О <b>要</b> О <b>т</b>
要性	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか?	当該地区は、大雨  ●①民間企業、「(理由) ■法供供主 □足の他  ○②自治体である(理由) □市が実ビビー市が現でしての他 ○①事業計画時に	NPO、市民の で体が市で、提供証こる ・協関を ・協関の ・協関の ・協関の ・協関の ・協関の ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、 ・は、	団体等ではすすることが定っていますない べきである 実にといこと はいこと はいこと の 政策・注 働の 内容	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	住民から調査、対策の要望もある <その他の内容> <その他の内容>		○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め: □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水安定: □⑦その他 <その他の内容>	定どおりでなかりでなかりではおりできなかりである。 自由/想定どおりでなかりである。 中国/想定とおりでなかりでは、 市ればまでのは、 ・施策のもた。 本質なのでは、 本質なのでは、 本質なのでは、 を関する。 本質なののは、 をはないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	った りでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	<市実施	他の具体的な内容 参加・協 初期待した以上	・必要性の理由		○要 ○不要
要	(1) 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、N(理由) ■法保(理由) ■法保(である(理由) □市が主 □市がまです。 実現が □その他	N で体が では	団体等ではますない べきにといる まにとい ひちにとい ひちにとい 政策の内容 切りり	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	住民から調査、対策の要望もある  <その他の内容>  <その他の内容>  た		○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	定どおりでなかりでなかりではおりできなかりである。 自由/想定どおりでなかりである。 中国/想定とおりでなかりでは、 市ればまでのは、 ・施策のもた。 本質なのでは、 本質なのでは、 本質なのでは、 を関する。 本質なののは、 をはないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	った りでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	<市実施 ○①当当 ○②当 ○②当	他の具体的な内容 参加・協	・必要性の理由		○要 ○不要 ○ ○要 ○ ○不要
要性参加・	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	●①民間企業、「「「では、」」 「関係を表して、」 「関係を表して、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では	N で体が すっこく 水 で は の で は の で は の で ま で は で よ で よ で よ で よ で よ で よ で よ で よ で よ	団体等ではますない できにといる まり ・・ でよいより	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	住民から調査、対策の要望もある  <その他の内容>  <その他の内容>  た		○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	定どおりでなかりでなかりではおりできなかりである。 自由/想定どおりでなかりである。 中国/想定とおりでなかりでは、 市ればまでのは、 ・施策のもた。 本質なのでは、 本質なのでは、 本質なのでは、 を関する。 本質なののは、 をはないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	った りでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	<市実施 〇①当 〇②当 〇③当	他の具体的な内容 参加・協 初期待した以上 初期待したとより	- 必要性の理由 の程度 - 内9	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、「「「「民間企業」」 「「民間企業」 「「民間企業」 「「現ま、「「では、「では、「では、「では、」」 「「では、」」 「「では、「では、「では、」」 「「では、「では、」」 「「では、「では、「では、「では、「では、」。 「「では、「では、「では、「では、」。 「「では、「では、「では、」。 「「では、「では、「では、「では、「では、「では、」。 「「では、「では、「では、」。 「「では、「では、「では、」。 「「では、「では、「では、」、「では、「では、」、「では、「では、」、「では、」、「では、「では、」、「では、「では、」、「では、「では、」、「では、「では、」、「では、「では、」、「では、「では、」、「では、」、「では、」、「では、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「では、」、「は、」、「	N で体が で は る 専施 ス 援図 で 体が が が で 提 保 こ る ・ 参 参 民 民 居 活 業 を ま に こ こ こ こ た り で 事 が で き か で き か で き か で き か で き か で き か で き か で ま	団体等ではますない できにといる まり ・・ でよいより	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	住民から調査、対策の要望もある  <その他の内容>  <その他の内容>  た		○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	定どおりでなかりでなかりではおりできなかりである。 自由/想定どおりでなかりである。 中国/想定とおりでなかりでは、 市ればまでのは、 ・施策のもた。 本質なのでは、 本質なのでは、 本質なのでは、 を関する。 本質なののは、 をはないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	った りでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	<市実施 〇①当 〇②当 〇③当	をの具体的な内容 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	- 必要性の理由 の程度 - 内9	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性 参加・4	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	●①民間企業、「「「では、」」 「関係を表している」 「関係を表している」 「関係を表している」 「関係をは、「「では、「では、「では、「では、「では、」」 「できない。」 「できな	N で体が で は る 専施 ス 援図 で 体が が が で 提 保 こ る ・ 参 参 民 民 居 活 業 を ま に こ こ こ こ た り で 事 が で き か で き か で き か で き か で き か で き か で き か で ま	団体等では実すない べきにといる 実り ・・ かの内 の内 りりり しゅうしょ いること りゅう おりり いる	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	住民から調査、対策の要望もある  <その他の内容>  <その他の内容>  た		○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	定どおりでなかりでなかりではおりできなかりである。 自由/想定どおりでなかりである。 中国/想定とおりでなかりでは、 市ればまでのは、 ・施策のもた。 本質なのでは、 本質なのでは、 本質なのでは、 を関する。 本質なののは、 をはないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	った りでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された	<市実施 〇①当 〇②当 〇③当	をの具体的な内容 参加・協 初期待した以上 初期待したとおり 初の期待以下	- 必要性の理由 の程度 - 内9	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	当該地区は、大雨  ●①民間企業へ等 □提名のである。 (理由) □ 法法供の ○②自治体市が実にで □ 実のが □そのである。 (理由) □ 市市ーが現の ○③事業実施運営主ので ○③を育用民とのである。 ○③を表して、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	N で体が で は る 専施 ス 援図 で 体が が が で 提 保 こ る ・ 参 参 民 民 居 活 業 を ま に こ こ こ こ た り で 事 が で き か で き か で き か で き か で き か で き か で き か で ま	団体等ではまた。 べきにといる ない から であり いる ない	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	住民から調査、対策の要望もある  <その他の内容>  <その他の内容>  た	本的な内容	○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP□ ②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された (通された □④市の支援が政策 □⑤サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>  実施した参加・協働がす	定どおりでなかりでなかりではおりできなかりである。 自由/想定どおりでなかりである。 中国/想定とおりでなかりでは、 市ればまでのは、 ・施策のもた。 本質なのでは、 本質なのでは、 本質なのでは、 を関する。 本質なののは、 をはないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないない。 本質ないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないない。 本質ないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないない。 本質ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	りでなかった原因〉 では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された  内容(又は今後、 にはその内容)	<市実施 〇①当 〇②当 〇③当	参加・協 初期待したとより 初期待したとおり 初期待したと 初期待したと で で で で の に に に に に に に に に に に に に	- 必要性の理由 の程度 - 内9	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	当該地区は、大雨  ●①民間 ■提名 (理由) □ 日本 (理由) □ 日本 (理由) □ 日本 (理本 (理本 (理本 (理本 (理本 (理本 (理本 (理本 (理本 (理	P O が市市市 がでまる では、実し、実し、生ので体が、では、現のでは、現のののののののののののののののののののののののののののののの	団体等ではは定すない べきにといる ない から であり から であり から であり がっかり がっかり がっかり がった から であり がった から であり できた から できた いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	〈その他の内容〉   <その他の内容〉	<b>本的な内容</b> ○内容	○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP□ ②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された (通された □④市の支援が政策 □⑤サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>  実施した参加・協働がす	定どおりでなか は	りでなかった原因〉 では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された  内容(又は今後、 にはその内容)	○①当当 ○②当 <期待し	をの具体的な内容 参加・協 初期待した以上 初期特したとおり れた以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取った どおり	・必要性の理由 品働の程度・内: 理由/期待以下 境への配慮	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
要性参加・協働の工夫環	(1)事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 市民の参加や市民との協働を エ夫しているか?	当該地区は、大雨  ●①民間■企業へ等主  ②自 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	Nで体 お 導施ス援図	・団体等ではまた。 ではまたい べきにとい 歌 おりり おりり いる を り いる を り いる ない	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	(住民から調査、対策の要望もある) (その他の内容> (これを) (	<b>本的な内容</b> ○内容	○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP□ ②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された (通された □④市の支援が政策 □⑤サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>  実施した参加・協働がす	定どおりでなか は	りでなかった原因〉 では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された  内容(又は今後、 にはその内容)	(市実施 の①当当 (期待し の②想 (利待し の②想	をの具体的な内容を加・協 初期待したとよりでなかった以上となったま 環定 定どおりでなかっ	・必要性の理由 ・必要性の理由 の程度・内部 理由/期待以下 境への配慮 た	容	○
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	当該地区は、大雨  ●①民間■は企業令情化 (理由) □民間■は長である。 は現代である。 は現代である。 は現代である。 は実にでするが、できまれている。 ・等主では、できまれている。 ・等主では、できまれている。 ・できまれている。 ・できま	Nで体 お 導施ス援図	・団体等ではまた。 ではまたい べきにといる をいい ない な	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	(住民から調査、対策の要望もある) (その他の内容> (これを) (	<b>本的な内容</b> ○内容	○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP□ ②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された 四④市の支援が政策 □⑤サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>  実施した参加・協働がす	定どおりでなか は	りでなかった原因〉 では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された  内容(又は今後、 にはその内容)	(市実施 の①当当 (期待し の②想 (利待し の②想	をの具体的な内容 参加・協 初期待した以上 初期特したとおり れた以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取した以上となった 取った どおり	・必要性の理由 ・必要性の理由 の程度・内部 理由/期待以下 境への配慮 た	容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	当該地区は、大雨  ●①民間重企業令保他  ②自治□□ででは、大徳田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田田・田	Nで体 5 導施ス撲図	・団体等ではまた。 ではまたい べきにといる をいい ない な	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	(住民から調査、対策の要望もある) (その他の内容> (これを) (	<b>本的な内容</b> ○内容	○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NP□ ②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された 四④市の支援が政策 □⑤サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>  実施した参加・協働がす	定どおりでなか は	りでなかった原因〉 では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された  内容(又は今後、 にはその内容)	(市実施 の①当当 (期待し の②想 (利待し の②想	をの具体的な内容を加・協 初期待したとよりでなかった以上となったま 環定 定どおりでなかっ	・必要性の理由 ・必要性の理由 の程度・内部 理由/期待以下 境への配慮 た	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 要
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	当該地区は、大雨  ●①民間■温度である。 「理由)□日間■温度である。 「理由)□日間■温度である。 「理由)□日間■温度である。 「理由)□日本市中市が現である。 「日本のは、「日本	Nで体 の導施ス援図 下で体 ので体 のでは ができた。 では では ができた。 では では では では では では では では では では	団体に ない	ら溢水し、地元 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定し	(住民から調査、対策の要望もある) (その他の内容> (その他の内容> (た) (大た) (本の他の内容> (大た) (本の世の内容> (大た) (本の世の内容> (大た) (本の世の内容> (本の世	本的な内容 い内容 用	○②事前確認での想:  〈想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進されたで □⑤サービスの安 □⑤サービスの会 <その他の内容>  実施した参加・協働がま	定どおり りで と は と の は に に に に に に に に に に に に に	った りでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、 にはその内容)	(市実施 の①当当 (期待し の②想 (利待し の②想	をの具体的な内容を加・協 初期待したとよりでなかった以上となったま 環定 定どおりでなかっ	・必要性の理由 ・必要性の理由 の程度・内部 理由/期待以下 境への配慮 た	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 要
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  環境に配慮して事業を進めているか?	当該地区は、大雨  ●①民間■混合では、大雨  ②自コースを会供ののあま実に支がのがま実に支がの時に、 ○②事事管市民ののは、 ○③生き質項のは、 ○③生き質質境の他のは、 ○③生き質質境の他のは、 ○③生き質質境の他のは、 ○③生き質質境の他のは、 ○③をは、 ○○のは、 ○○のは	Nで体 5 導施ス撲図	団体等では実すない べきにといる 実り でよいと	実施できない。 とかられている のは関でである。 のは関での の の の の の の の の の の の の の	(住民から調査、対策の要望もある) (その他の内容> (これを) (	本的な内容 い内容 用	○②事前確認での想:  〈想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め □③市が先導役と 促進された □④市サービスの安定 □⑤サービスの安  大子の他の内容  実施した参加・協働がす	定どおりのなか おりで という はい	りでなかった原因〉 では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された  内容(又は今後、 にはその内容)	○①当当 ○②当当 <期待し ○②想 <想定と	をの具体的な内容を加・協 初期待したとよりでなかった以上となったま 環定 定どおりでなかっ	・必要性の理由 ・必要性の理由 の程度・内部 理由/期待以下 境への配慮 た	容	○
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)	当該地区は、大雨  ●①民間■温度である。 「理由)□日間■温度である。 「理由)□日間■温度である。 「理由)□日間■温度である。 「理由)□日本市中市が現である。 「日本のは、「日本	Nで体 の導施ス援図 下で体 ので体 のでは ができた。 では では ができた。 では では では では では では では では では では	団体等ではは定すない   ペーとこる	実施できない。 はめられている はいのできない。 のは、地質では、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは、のは	(住民から調査、対策の要望もある	本的な内容 い内容 用	○②事前確認での想:  〈想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進されたで □⑤サービスの安 □⑤サービスの会 <その他の内容>  実施した参加・協働がま	定どおり の は の は の は の は の に に は の は に に は に に は に に は に に は に に に は に に に は に に に に に に は に に に に に に に に に に に に に	のた りでなかった原因> では実施できなかった がなかった 今 実現に貢献した された 内容 (又は今後、 にはその内容)	○①当当当 ○②3当 <期待し ○②2割 <想定と	をの具体的な内容 参加・協 初期待した以上 初期特けした以上 初初期 期 けんとと 下 に 以上となった 正 定 どおり でなかった 原 定 ど おりでなかった 原	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・動の程度・内部 ・内部 ・内部 ・内部 ・内部 ・内部 ・大 ・京因 >	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ ○ 要
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  環境に配慮して事業を進めているか?	当該地区は、大雨  ●①民間●金素へ等主  (理由) □程代の の名 (理由) □はそのでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ	Nで体 は で で で で で は で で は で で な で で な で で な で で な で で な で で な で で な で な で な で な で な で な で な で な で な で な で な で な で な で な で な で で な が で 進 の で る で て い い 献 が で 進 の で る る し て て て す で で で で で で で る る し て て す で で で で で る る し て で る は 値 に で る る し で る る し で る る し で る る し で る は に で る で で る で で る で で る で で る で で る で で る で で る で で な ば い で る と で で る で で る で で る で で る で で る で で な ば い で る し で る で で る で で る で で る で で る で で る で で な は い で る し で る で で る で で な は い で る で で な は い で る で で な は い で る で で な な で な か で な な で な な で で な な で で な な で な な で な な で な な で な な で な な で な な で な な で な な で な な で な な で な な で な な な で な な な で な な な で な	団体 等と が る 実り ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	実施できない。 対は質でもないる。 対は質では、 対は質では、 が最近のできる。 対はできない。 対はできない。 がはできない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	(全民から調査、対策の要望もある	x的な内容 ン内容 用	○②事前確認での想:  〈想定どおりとした理  □①民間企業、NP □②市が主導で進め □③市が先導役と 促進された □④市サービスの安定 □⑤サービスの安  大子の他の内容  実施した参加・協働がす	定どおりのなか おりで という はい	のた りでなかった原因> では実施できなかった がなかった へ普及が一層 実現に貢献した された 内容(又は今後、にはその内容)	○ (市実施 ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	をの具体的な内容 参加・協 初期待した以上 初期特けした以上 初初期 期 けんとと 下 に 以上となった 正 定 どおり でなかった 原 定 ど おりでなかった 原	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・動の程度・内部 ・内部 ・内部 ・内部 ・内部 ・内部 ・大 ・京因 >	容	○
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  環境に配慮して事業を進めているか?	当該地区は、大雨  ●①民間■企業へ等主 (理由) □日本 (理由) □	P で体 お	は定けない べきにと り の 内 有 有 有 携 D 視 点	更施できない。  「一次のできない。  「一次のできない。  「一次のできない。  「一次のできない。  「一次のでできない。  「一次のでできない。  「一次のでできない。  「一次のでできない。  「一次のできない。  一次のできない。 「一次のできない。 「一次のできない。」  「一次のできない。 「一次のできない。」  「一次のできない。」 「一次のできない、これない、これない。」 「一次のできない、	(社民から調査、対策の要望もある	な内容 の内容 田 ク かる目標値(と現況値の差)と	○②事前確認での想:	定どおりでなか は由 / 想定とおりでなか は由 / 想定とはおりでなか のなった。 にまででは物では にまででは にまされるが確保 のもた。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	のた。	○ (本)	をの具体的な内容を加・協 初期特したととおりにととおりでなかった。 で定じおりでなかった。 ではおりでなかった。 ではおりでなかった。 ではないった原因ン	・必要性の理由  ・必要性の理由  ・必要性の理由  ・の配慮  た  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・	容であった原因>	○
要性参加・協働の工夫環境へ	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	当該地区は、大雨  ●①民間■企業へ等主他 〇②自治に市市が一が現がしている。 「理由) □ 「現代 □ 「現代 □ 「現代 □ 「現代 □ 「現代 □ 「日本市市が一が現がしています。」 □②3③市市にのの内容である。 「②4のでは、「日本の □ 「日本の □ 「	Pで体 お 導施ス援図 市市かな	団体	できない。 変施できない。 一できない。 のは性が質で、目標ののは、 でのでは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、できない。 のは、といくない。 のは、といない。 のは、といない。 のは、といない。 のは、といない。 のは、といない。 のは、といない。 のは、といない。 のは、といないない。 のは、といないない。 のは、といないないない。 のは、といないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	(注民から調査、対策の要望もある	な内容 つ内容 中る目標値(と現況値の差)と 工等民間資本の活用 ・者負担	○②事前確認での想:  <想定どおりとした理  □①民間企業、NPロ □②市が主導で進め □③市が生導でとないではます。 □④市が上端を対しのではまれたで □③・サービスの安  □○・サービスの安  □○・サービスの安  □○・サービスの場かが対  □○・サービスの安  □○・サービスの場かが対  □○・サービスの安  □○・サービスの場かが対  □○・サービスの場が対  □○・サービスのは対  □○・サ	定どおりでなか は 日本 は 日	のた。	○ (本)	をの具体的な内容	・必要性の理由  ・必要性の理由  ・必要性の理由  ・の配慮  た  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・	容 であった原因>	○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  環境に配慮して事業を進めているか?	当該地区は、大雨  ●①田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	マで体 あ 導施ス援図	団体	東施ら は 地元 を は い る	(注民から調査、対策の要望もある	な内容 つ内容 中る目標値(と現況値の差)と 工等民間資本の活用 ・者負担	○②事前確認での想:	定 どおり で	のた。	○ (本)	●の具体的な内容  参加・協 初期特したとおり 初初期特したととおり した以上となった 定定どおりでなかった ごおりでなかった ごおりでなかった ごおりでなかった の○②事前の の○②事	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 が に に に に に に に に に に に に に	容 であった原因> について かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働のH夫環境への配慮効	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	当該地区は、大雨  ●①田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	Pで体 お 導施ス援図 市市かな	団体	東施ら治水し、地元 東施られた。 一できている。 一でもない	(注民から調査、対策の要望もある	な内容 つ内容 中る目標値(と現況値の差)と 工等民間資本の活用 ・者負担	○②事前確認での想:	定 どおり で	のた。	○ (本)	●の具体的な内容  参加・協 初期特したとおり 初初期特したととおり した以上となった 定定どおりでなかった ごおりでなかった ごおりでなかった ごおりでなかった の○②事前の の○②事	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・病の程度・内 ・対 ・内 ・対 ・内 ・対 ・大 ・原因 ・た ・原因 ・大 ・原因 ・大 ・の配慮 ・た ・のではおりでなった。	容 であった原因> について かった	○ 要       ○ 要         ○ ○ 不要       ○ 要         ○ ○ 不要       ○ ○ 不要         ○ ○ 不要       ○ ○ 不要
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?	当該地区は、大雨  ●①は、大雨  ●①は田)□□は一では、大雨  ●①は田・□□□は一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では	マで体 あ 導施ス援図	団体	東施ら は 地元 を は い る	(注民から調査、対策の要望もある	な内容 つ内容 中る目標値(と現況値の差)と 工等民間資本の活用 ・者負担	○②事前確認での想:	定 どおり で	のた。	○ (本)	●の具体的な内容  参加・協 初期特したとおり 初初期特したととおり した以上となった 定定どおりでなかった ごおりでなかった ごおりでなかった ごおりでなかった の○②事前の の○②事	・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・必要性の理由 ・病の程度・内 ・対 ・内 ・対 ・内 ・対 ・大 ・原因 ・た ・原因 ・大 ・原因 ・大 ・の配慮 ・た ・のではおりでなった。	容 であった原因> について かった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  環境に配慮して事業を進めているか?  (1)目標設定は適切か?	当該地区は、大雨  ●①民間■2はである。 「理由)□日にである。 「理由)□日にである。 「理由)□日にである。 「理由)□日にである。 「理由)□日にである。 「理を会供のである。 「である。  「である。 「である。 「である。 「である。」 「である。 「である。 「である。」 「である。 「である。」 「である。 「である。」 「である。 「である。」 「である。 「である。」 「できないる。」 「できないる。。 「できないる。」 「できないる。」 「できないる。」 「できないる。」 「できないる。」 「できないる。」 「でき	P O	団体にという。 では定すない べこさんこと 働有有有携 の の りりりしている まいこと 取 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	東施ら は 地元 を は い る	(注民から調査、対策の要望もある	が 内容	○②事前確認での想:	定 どおり で と おり で と お か に 民 は 実 で  日	のた。 のでなかった原因> では実施できなかったが今 実現に貢献した。 された 内容(又は今後、にはその内容) の(②②目標標値値 成成で達成の(②②型根 根 定達した) 〇(③②利定事業費 起 〇(③③利定事業費 起 〇(③③利定事業費 起	○ (本)	●の具体的な内容  参加・協 初期特したとおり 初初期特したととおり した以上となった 定定どおりでなかった ごおりでなかった ごおりでなかった ごおりでなかった の○②事前の の○②事	・必要性の理由  ・必要性の理由  ・の配慮  た  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・	容 であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?	当該地区は、大雨  ●①民間■はその体である。 ・ である。 ・ できれる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P で体	団体にという   では定すない   べこさんこと   しまっと   ではにという   ではにという   ではにといる   ではにといる   ではにといる   ではにといる   ではにといる   では、	東施ら は 地元 を は い る	は民から調査、対策の要望もある  《その他の内容〉  《その他の内容〉  《その他の内容〉  、た  工夫の具体  取組起 リサイクル材(再生材)の活用  リサイクル材(再生材)の活用  「生産の対策のではない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が 内容	○②事前確認での想:	定 どおり で	のた。	○ (本)	をの具体的な内容  参加 い い が い い が い い が い い が い い い い い い い	・必要性の理由  ・必要性の理由  ・の配慮  た  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・	容 であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要 性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  環境に配慮して事業を進めているか?  (1)目標設定は適切か?  (2)事業費削減の工夫をしているか?  (3)目標値を実現する為に	当該地区は、大雨  ●①民間■2はである。 「理由)□日にである。 「理由)□日にである。 「理由)□日にである。 「理由)□日にである。 「理由)□日にである。 「理を会供のである。 「である。  「である。 「である。 「である。 「である。」 「である。 「である。 「である。」 「である。 「である。」 「である。 「である。」 「である。 「である。」 「である。 「である。」 「できないる。」 「できないる。。 「できないる。」 「できないる。」 「できないる。」 「できないる。」 「できないる。」 「できないる。」 「でき	P で体	団体にという (マン) (マン) (マン) (マン) (マン) (マン) (マン) (マン)	製造 (1) (2) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	(注民から調査、対策の要望もある	が 内容	○②事前確認での想:	定 だおり で おい で と おり で と い 市 れこ と の 日 木 が 体 性 民 で は 大 な	のた。	○ (本)	をの具体的な内容  参加 い い が い い が い い が い い が い い い い い い い	・必要性の理由  ・必要性の理由  ・の配慮  た  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・	容 であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫環境への配慮効率性	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  (1)目標設定は適切か?  (2)事業費削減の工夫をしているか?  (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?	当該地区は、大雨  ●①民間■はその体である。 ・ である。 ・ できれる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P で体	は定さい べきにと り の 内 り り り し で は な の の り り り り り し で い る 変 り い る の の り り り り し て い な な の の の の の の の の の の の の の の の の の	東施らと、地元 東施らないる 一でれている。 一でれている。 一でれている。 一でれている。 一でもない。 一でもない。 一でもない。 一でもない。 一でもない。 一でもない。 一でのは、 一でのは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	は民から調査、対策の要望もある  《その他の内容〉  《その他の内容〉  《その他の内容〉  、た  工夫の具体  取組起 リサイクル材(再生材)の活用  リサイクル材(再生材)の活用  「生産の対策のではない。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	が 内容	○②事前確認での想:	定 どおり で	のた。	○ (本)	をの具体的な内容  参加 い い が い い が い い が い い が い い い い い い い	・必要性の理由  ・必要性の理由  ・の配慮  た  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・	容 であった原因> について かった た原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3・	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  (1)目標設定は適切か? (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (1)目標対費用)	当該地区は、大雨  ●①田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	P で体	は定が る実り ・ :	東海 いる が は できない いる かけ できない いる かけ できない いる いっと できない いる いっと できない いっと できない いっと できない いっと できない から できる できる できる は親況には、 のの にない はい	は民から調査、対策の要望もある  《その他の内容〉  《その他の内容〉  《その他の内容〉  、た  「工夫の具体  取組む リサイクル材(再生材)の活用  リサイクル材(再生材)の活用  「関係値ではないを をがいる。 とい値ではないを をがいるる場合、比較対象例におけて である 実施予定の対策  別度活用 の対応  「関度活用 の対応  「関係値  」  「対象が年度の指標:(目標値  「関係値  「関係値  「関係値  」  「対象が年度の指標:(目標値  「関係値  」  「対象が年度の指標:(目標値  「対象が年度の指標)  「対象が年度の指標:(目標値  「対象が年度の指標) 「関係で  「対象が年度の指標) 「対象が年度の指標) 「対象が年度の指標) 「対象が年度の指標) 「対象が年度の指標) 「対象が年度の指標) 「対象が年度の表述を  「対象が存述を  「対	が 内容	○②事前確認での想:	定 どおり で	のた。	○ (本)	をの具体的な内容	・必要性の理由  ・必要性の理由  ・の配慮  た  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・	容 であった原因> について かった た原因>	○
要性参加・協働の工夫環境への配慮 効率性 3・	(1)事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  (2)市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)  環境に配慮して事業を進めているか? (1)目標設定は適切か?  (2)事業費削減の工夫をしているか? (3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か? (目標対費用)	当該地区は、大雨  ●①田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	Rで体 お p in	は定が る実り ・ :	東海 いる が は できない いる かけ できない いる かけ できない いる いっと できない いる いっと できない いっと できない いっと できない いっと できない から できる できる できる は親況には、 のの にない はい	は民から調査、対策の要望もある  《その他の内容〉  《その他の内容〉  《その他の内容〉  、た  「工夫の具体  取組む リサイクル材(再生材)の活用  「リサイクル材(再生材)の活用  「リサイクル材(再生材)の活用  「関係値の妥当性のチェッータ・事実に基づき設定している に変がまた。とい値ではない。 をがいてもる。 実施予定の対策  「関度活用 の対応 「関度活用 の対応 「同じの受益 の削減策の実施  「同じの受益 の削減策の実施  「同じの受益 の削減策の実施 」「同じの受益 の関度活用 」「同じの受益 の関連には、 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。 はない。	本的な内容  プ内容  オ る目標値(と現況値の差)と  「等民間資本の活用 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○②事前確認での想:	定 どおり で	のた。	○ (本)	をの具体的な内容	・必要性の理由  ・必要性の理由  ・の配慮  た  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・	容 であった原因> について かった た原因>	○